

企業間高度電子商取引推進事業

I-EDI 利用によるパイロットプロジェクトの実施

機能仕様書

第 2 回納品

平成 1 0 年 2 月
(株)社会調査研究所

目 次

1 全体概要	1-1
1.1 システム概要	1-2
(1) 目的及び目標	1-3
(2) 概要説明	1-5
(3) 全体構成	1-7
1.2 プログラム概要	1-9
(1) 目的及び目標	1-10
(2) 概要説明	1-11
(3) 開発対象範囲	1-12
2 設計指針	2-1
(1) 実現方式	2-2
(2) 他システムとの関連	2-3
(3) 拡張性、保守性、信頼性	2-4
(4) 設計方法、文書化、設計手順、変更方法	2-5
3 システム構成	3-1
(1) ハードウェア構成	3-2
(2) ソフトウェア構成	3-4
(3) 他システムとの関連（インタフェース）	3-8
4 EDI インタフェース機能	4-1
4.1 機能概要	4-2
4.2 機能構成	4-3
4.3 機能ブロック間の相互関係	4-4
4.4 EDI 標準メッセージ送受信機能	4-5
(1) 機能説明	4-5
(2) 他の機能ブロックとの関係	4-7
(3) 入力データ	4-8
(4) 出力データ	4-9
(5) 特記事項	4-10
4.4.1 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの出力	4-11
(1) 機能説明	4-11
(2) 他の機能ブロックとの関係	4-12
(3) 入力データ	4-13
(4) 出力データ	4-14
4.4.2 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの受信	4-15

(1)	機能説明	4-15
(2)	他の機能ブロックとの関係	4-16
(3)	入力データ	4-17
(4)	出力データ	4-18
4.4.3	TCP コネクションの管理	4-19
(1)	機能説明	4-19
(2)	他の機能ブロックとの関係	4-20
(3)	入力データ	4-21
(4)	出力データ	4-22
5	システム接続機能	5-1
5.1	機能概要	5-2
5.2	機能構成	5-3
5.3	機能ブロック間の相互関係	5-4
5.4	メッセージ交換機能	5-5
(1)	機能説明	5-5
(2)	他の機能ブロックとの関係	5-7
(3)	入力データ	5-8
(4)	出力データ	5-9
5.4.1	業務処理メッセージの既存システムへの出力	5-10
(1)	機能説明	5-10
(2)	他の機能ブロックとの関連	5-11
(3)	入力データ	5-12
(4)	出力データ	5-13
5.4.2	業務処理メッセージ及び端末制御メッセージの既存システムからの入力	5-14
(1)	機能説明	5-14
(2)	他の機能ブロックとの関連	5-15
(3)	入力データ	5-16
(4)	出力データ	5-17
6	相互変換機能	6-1
6.1	機能概要	6-2
6.2	機能構成	6-3
6.3	機能ブロック間の相互関係	6-4
6.4	コード変換機能	6-5
(1)	機能説明	6-5
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-7

(3)	入力データ	6-8
(4)	出力データ	6-9
6.4.1	EDI 標準コードから既存システム固有コードへの変換	6-10
(1)	機能説明	6-10
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-11
(3)	入力データ	6-12
(4)	出力データ	6-13
6.4.2	既存システム固有コードから EDI 標準コードへの変換	6-14
(1)	機能説明	6-14
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-15
(3)	入力データ	6-16
(4)	出力データ	6-17
6.4.3	変換テーブルの作成	6-18
(1)	機能概要	6-18
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-19
(3)	入力データ	6-20
(4)	出力データ	6-21
6.5	フォーマット変換機能	6-22
(1)	機能説明	6-22
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-24
(3)	入力データ	6-25
(4)	出力データ	6-26
6.5.1	EDI 標準メッセージから既存システム固有メッセージへの変換	6-28
(1)	機能説明	6-28
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-29
(3)	入力データ	6-30
(4)	出力データ	6-31
6.5.2	既存システム固有メッセージから EDI 標準メッセージへの変換	6-32
(1)	機能説明	6-32
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-33
(3)	入力データ	6-34
(4)	出力データ	6-35
6.5.3	変換テーブルの作成	6-36
(1)	機能説明	6-36
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-37
(3)	入力データ	6-38

(4)	出力データ	6-39
6.6	シナリオ変換機能	6-40
(1)	機能説明	6-40
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-42
(3)	入力データ	6-43
(4)	出力データ	6-44
(5)	特記事項	6-45
6.6.1	基本的なシナリオ変換	6-46
(1)	機能説明	6-46
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-47
(3)	入力データ	6-48
(4)	出力データ	6-49
6.6.2	シナリオの定義	6-50
(1)	機能説明	6-50
(2)	他の機能ブロックとの関係	6-51
(3)	入力データ	6-52
(4)	出力データ	6-53
7	業務処理機能	7-1
7.1	機能概要	7-2
7.2	機能構成	7-4
7.3	機能ブロック間の相互関係	7-5
7.4	照会機能	7-6
(1)	機能説明	7-6
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-8
(3)	入力データ	7-9
(4)	出力データ	7-10
(5)	特記事項(性能、容量)	7-12
7.4.1	フェリー照会	7-13
(1)	機能説明	7-13
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-15
(3)	入力データ	7-16
(4)	出力データ	7-17
7.4.2	ホテル照会	7-18
(1)	機能説明	7-18
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-20
(3)	入力データ	7-21

(4)	出力データ	7-22
7.4.3	レンタカー照会	7-23
(1)	機能説明	7-23
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-25
(3)	入力データ	7-26
(4)	出力データ	7-27
7.4.4	ツアー照会	7-28
(1)	機能説明	7-28
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-37
(3)	入力データ	7-38
(4)	出力データ	7-39
7.4.5	旅館照会	7-40
(1)	機能説明	7-40
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-42
(3)	入力データ	7-43
(4)	出力データ	7-44
7.5	予解約機能	7-45
(1)	機能説明	7-45
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-48
(3)	入力データ	7-49
(4)	出力データ	7-50
(5)	特記事項(性能、容量)	7-52
7.5.1	フェリー予解約	7-53
(1)	機能説明	7-53
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-59
(3)	入力データ	7-60
(4)	出力データ	7-61
7.5.2	ホテル予解約	7-63
(1)	機能説明	7-63
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-69
(3)	入力データ	7-70
(4)	出力データ	7-71
7.5.3	レンタカー予解約	7-73
(1)	機能説明	7-73
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-79
(3)	入力データ	7-80

(4)	出力データ	7-8 1
7.5.4	ツアー予約	7-8 3
(1)	機能説明	7-8 3
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-8 9
(3)	入力データ	7-9 0
(4)	出力データ	7-9 1
7.5.5	旅館予約	7-9 3
(1)	機能説明	7-9 3
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-9 9
(3)	入力データ	7-1 0 0
(4)	出力データ	7-1 0 1
7.6	変更機能	7-1 0 3
(1)	機能説明	7-1 0 3
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-1 0 5
(3)	入力データ	7-1 0 6
(4)	出力データ	7-1 0 7
(5)	特記事項(性能、容量)	7-1 0 9
7.6.1	ホテル変更	7-1 1 0
(1)	機能説明	7-1 1 0
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-1 1 3
(3)	入力データ	7-1 1 4
(4)	出力データ	7-1 1 5
7.6.2	レンタカー変更	7-1 1 7
(1)	機能説明	7-1 1 7
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-1 2 0
(3)	入力データ	7-1 2 1
(4)	出力データ	7-1 2 2
7.6.3	旅館変更	7-1 2 4
(1)	機能説明	7-1 2 4
(2)	他の機能ブロックとの関係	7-1 2 7
(3)	入力データ	7-1 2 8
(4)	出力データ	7-1 2 9
8	実証実験支援機能向けログ収集機能	8-1
8.1	機能概要	8-2
8.2	機能構成	8-3
8.3	機能ブロック間の相互関係	8-4

8 . 4	ログデータ収集機能	8-5
(1)	機能説明	8-5
(2)	他の機能ブロックとの関係	8-7
(3)	入力データ	8-8
(4)	出力データ	8-9
(5)	特記事項(性能、容量)	8-10
8 . 4 . 1	エラーログデータの記録	8-11
(1)	機能説明	8-11
(2)	他の機能ブロックとの関係	8-12
(3)	入力データ	8-13
(4)	出力データ	8-14
8 . 4 . 2	通信ログデータの記録	8-15
(1)	機能説明	8-15
(2)	他の機能ブロックとの関係	8-16
(3)	入力データ	8-17
(4)	出力データ	8-18
9	入出力仕様	9-1
9 . 1	概要	9-2
9 . 2	画面仕様	9-7
(1)	フェリー画面	9-9
(2)	ホテル画面	9-22
(3)	レンタカー画面	9-37
(4)	ツアー画面	9-53
(5)	旅館画面	9-70
(6)	相互変換機能用画面	9-85
9 . 3	入力データ仕様	9-88
(1)	通信ログデータ	9-89
(2)	エラーログデータ	9-90
(3)	EDI 標準メッセージ	9-91
(4)	業務処理メッセージ	9-92
(5)	端末制御メッセージ	9-93
(6)	応答メッセージ	9-94
(7)	EDI 標準コード	9-95
(8)	既存システム固有コード	9-96
9 . 4	帳票仕様	9-97
(1)	フェリー帳票	9-98

(2)	ホテル帳票	9-102
(3)	レンタカー帳票	9-106
(4)	ツアー帳票	9-112
(5)	旅館帳票	9-116
9.5	通信仕様	9-120
(1)	基本方針	9-123
(2)	採用する方式	9-124
(3)	基本メッセージフォーマット	9-125
(4)	使用するメッセージ本体	9-128
(5)	フェリー業界用メッセージ詳細	9-130
(6)	ホテル業界用メッセージ詳細	9-172
(7)	レンタカー業界用メッセージ詳細	9-208
(8)	ツアー業界用メッセージ詳細	9-244
(9)	旅館業界用メッセージ詳細	9-303
(10)	EDI 標準メッセージで使用するコード	9-340
10	ファイル仕様	10-1
10.1	概要	10-2
(1)	ファイル一覧	10-3
(2)	全体の関係	10-4
(3)	概要	10-6
10.2	論理ファイル仕様	10-7
(1)	ログデータ記録ファイル	10-8
(2)	コード変換テーブルファイル	10-9
(3)	フォーマット変換テーブルファイル	10-10
(4)	状態遷移変換テーブルファイル	10-11

1 全体概要

本章では、開発するソフトウェアの概要を記述する。

1.1 システム概要

本節では、開発するシステムの目的及び目標、概要、全体構成について記述する。

(1) 目的及び目標

(a) 背景

我が国の旅行関連業界内では商品流通が多いにもかかわらず、それぞれの企業がもつコンピュータシステムを相互に結合した電子的な商取引はそのほとんどが大手交通機関と大手旅行会社間に限られている。しかもそれに使用される各種プロトコルは、大手交通機関のもつそれぞれ独自のものであり、このために結合用のコンピュータシステムを開発し維持していくのに大きな経費が必要である。また旅行会社間でみても、パッケージツアー商品のように、相互に流通が発生しているが、その多くの取引は人手作業により行われている。このような状況下で、特に中小規模の旅行会社では大手企業の端末が設置されてきたために、使用手順の異なるいわゆる多端末現象が発生してきた。

一方世界的な流れの中では、国連の組織の中で UN/EDIFACT として業務処理のプロトコルの標準化活動が推進されてきて、1990 年より旅行関連部会の活動が開始された。1995 年になり、UN/EDIFACT として旅行関連業界が必要とするインタラクティブ EDI(I-EDI) に対して、テスト使用が認められ、これをうけて欧米の同業界内でその利用が開始された。

旅行関連商品の取引は、商品の性質から国内のみにとどまるものではない。特に近年は、我が国の海外旅行者の急増にみられるように、旅行が国際化してきていて、海外の旅行商品を迅速に求める必要性が高くなっている。

(b) 目的と目標

本実証実験の目的は、世界的な標準方式であるインタラクティブ EDI 方式により、既存のシステムを含めたさまざまな旅行関連業システム間で予解約を中心とする EDI 標準メッセージの交換が可能であることを実証することである。そして、来るべき国内外の電子商取引の時代に我が国の旅行関連業界が円滑にかつ経済的に対応できることを目標とする。

具体的な目標は以下の通りである。

- 多くの企業では既開発のコンピュータシステムを既に運用しているが、このような場合においても、当該コンピュータシステムの基本を変更することなく、UN/EDIFACT を活用し、コンピュータによる取引を実現しえることを実証するために、新たにゲートウェイシステムを開発し、既開発コンピュータシステムとの変換を実施すること。
- 予解約を中心とする業務が、旅行商品の提供者(サプライヤ)側のコンピュータシステムとの間において、UN/EDIFACT の使用により実現しえ

ることを実証するために、旅行商品の販売者(エージェント)側のコンピュータシステムの中に、UN/EDIFACT を組み込みんだ新たな販売用コンピュータシステムを構成すること。

(2) 概要説明

本実証実験には、座席、客室、パッケージ商品を含む旅行関連商品を提供する会社(以下、サプライヤという)と、サプライヤの商品を販売する旅行代理店(以下、エージェントという)が参加する。サプライヤは自社の商品の在庫管理等を行うシステム(以下、サプライヤシステムという)を、エージェントはサプライヤから仕入れた商品の在庫管理やサプライヤシステムとのオンライン接続等を行うシステム(以下、エージェントシステムという)を既に保有している。この既存のシステムを、以下ではそれぞれ既存サプライヤシステム及び既存エージェントシステムといい、両者を総称して既存システムという。本実証実験では、これまで接続されていなかったサプライヤシステムとエージェントシステム間をUN/EDICFACTで規定する方式(以下 EDI 方式という)で接続し、エージェントシステムからサプライヤシステムに対して取引業務を行えることを実験する。UN/EDIFACTは、企業間で電子的にデータ交換を行うために使われるアプリケーションレベルのメッセージに関して、その構文規則、セキュリティ技術等について国連が作成した国際標準であり、ISOではISO9735 Electronic data interchange for administration, commerce and transport (EDIFACT) - Application level syntax rulesとして規定されている。ISO9735は、以下のようなシリーズとして構成されている。

- ISO 9735-1 Part 1: Syntax rules common to all parts of this standard
- ISO 9735-2 Part 2: Syntax rules specific to batch EDI, plus batch EDI service directories
- ISO 9735-3 Part 3: Syntax rules specific to interactive EDI, plus interactive EDI service directories
- ISO 9735-4 Part 4: Syntax and service report message for batch EDI (Message type - CONTROL)
- ISO 9735-5 Part 5: Security rules for batch EDI (authenticity, integrity and non-repudiation of origin)
- ISO 9735-6 Part 6: Secure authentication and acknowledgment message (Message type -AUTACK)
- ISO 9735-7 Part 7: Security (confidentiality) for batch EDI
- ISO 9735-8 Part 8: Associated data in UN/EDIFACT data interchange

このうち、インタラクティブ EDI(I-EDI)に主に関係する標準は、ISO 9735-1及びISO 9735-3である。ISO 9735-3では、I-EDIで使用するメッセージの基

本構成やヘッダ等の共通セグメントの形式を規定している。実際の業務に使用するメッセージは、業界毎に世界レベル、業界団体レベル等で規格を定めており、本プロジェクトでは旅行関連業界において国連で定めた 3 種類 6 個のメッセージを使用する。この規格の翻訳を付録 1 ~ 6 に示す。

本実証実験では、以下の 2 つのシステムを開発する。

(a)ゲートウェイシステム

既存のサプライヤシステムでは、ホスト - 端末間のメッセージ交換方式は、各システム毎に異なっている。又既にサプライヤシステムとエージェントシステムとを接続している場合、その間のデータ交換方式は 2 社間で独自に決めた方式である。今後 EDI 方式によりシステム間を接続していくことを想定し、既存システムを大幅に改修することなく、サプライヤシステムとエージェントシステム間を EDI 方式で接続するために、既存のメッセージ交換方式と EDI 方式を相互変換するためのゲートウェイシステムを開発する。これにより、エージェントシステムから見た場合、当該サプライヤシステムは EDI 標準をサポートしているように見える。またサプライヤシステムから見た場合、ゲートウェイシステムはそのサプライヤシステム独自の方式で接続している専用端末のように見える。

(b)EDI エージェントモデルシステム

今後新規に開発するエージェントシステムのモデルとなるシステムとして、EDI 方式を使ってサプライヤシステムとデータ交換を行う EDI エージェントモデルシステムを開発する。

(3) 全体構成

システムの全体構成を図 1-1 に示す。

既存サプライヤシステムは5社、既存エージェントシステムは1社参加し、それぞれにゲートウェイシステムを接続する。また、EDI エージェントモデルシステムをエージェントに設置する。

ゲートウェイシステムとゲートウェイシステム及びゲートウェイシステムとEDI エージェントモデルシステムは専用線またはISDN回線で接続し、EDI標準メッセージの交換を行う。

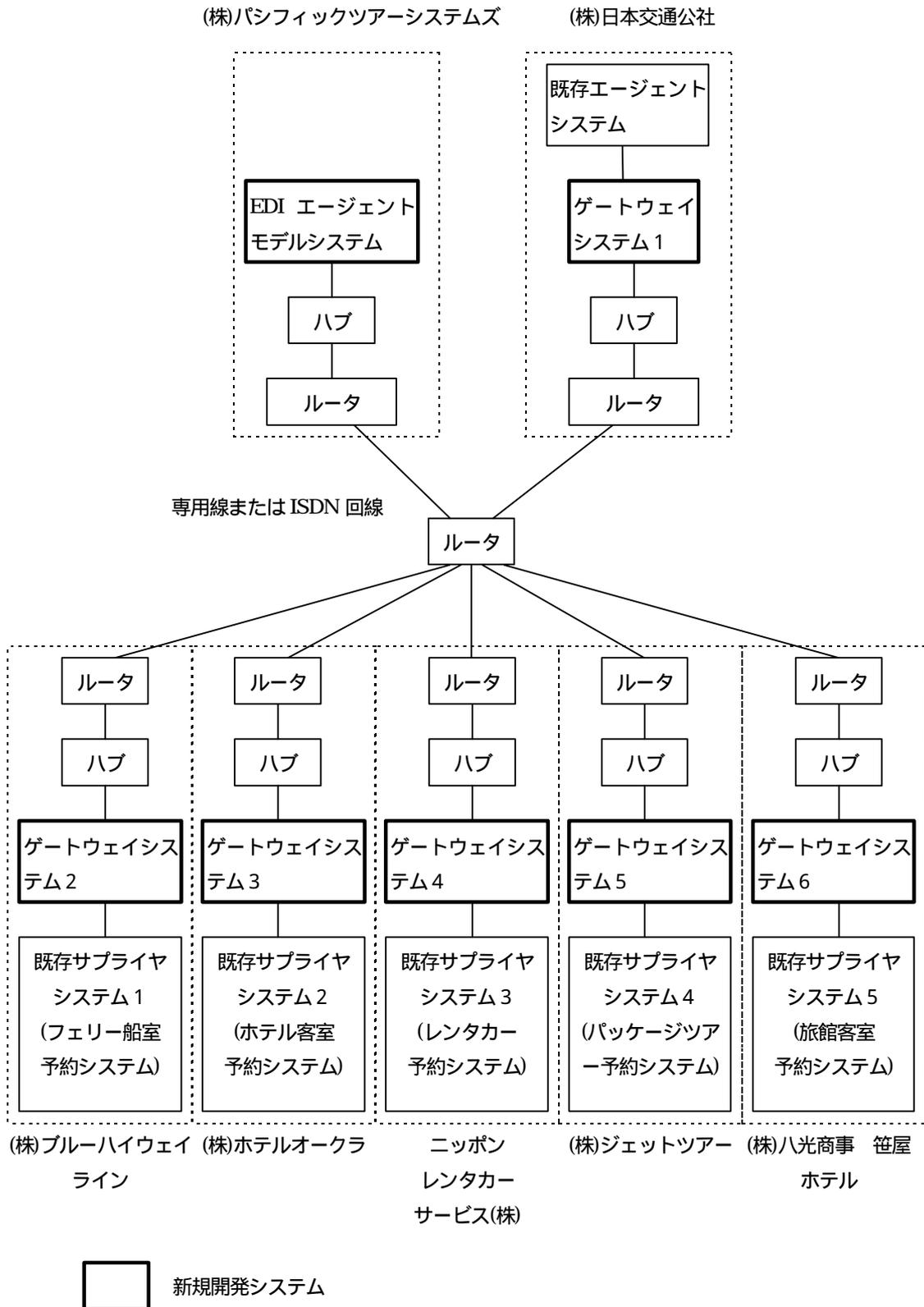


図 1-1 全体構成

1.2 プログラム概要

本節では、開発するシステムの目的及び目標、概要、全体構成について記述する。

(1) 目的及び目標

本プログラム開発の目的は、インタラクティブ EDI への対応を図ることにより、今までコンピュータによる取引の恩恵がなかった中小規模の企業はもとより、広く旅行関連業界が等しく受益できる経済的なコンピュータシステムの結合方式を確立するためのプロトタイプを開発することであり、具体的な目標は以下の通りである。

- UN/EDIFACT(I-EDI)が国内の旅行商品の予解約を中心とする業務において、取引相手相互のコンピュータシステム間で原則的に実使用に耐えるものであり、かつ今後の国内外における旅行商品の取引のための標準方式として採用できることを実証するために、インタラクティブ EDI 方式によるメッセージ交換を実現すること。
- ゲートウェイシステムにより既存システムを相互接続できることを実証するために、既存システムが使用しているメッセージ交換方式と EDI 方式を相互変換するための方式を実現すること。
- EDI エージェントモデルシステムを用いて予解約を中心とする取引業務をサプライヤシステムとの間で実現できることを実証するために、EDI エージェントモデルシステムの機能を実現すること。

(2) 概要説明

開発するシステムとそれのもつ機能を表 1-1 に示す。

表 1-1 システムと機能

項番	名称
1	ゲートウェイシステム ● EDI インタフェース機能 ● システム接続機能 ● 相互変換機能 ● 実証実験支援機能向けログ収集機能
2	EDI エージェントモデルシステム ● EDI インタフェース機能 ● 業務処理機能 ● 実証実験支援機能向けログ収集機能

(3) 開発対象範囲

ゲートウェイシステムのもつ全ての機能及び EDI エージェントモデルシステムのもつ全ての機能を開発対象とする。

2 設計指針

本章では、システム開発全体に関わる設計上の指針を記述する。

(1) 実現方式

(a) EDI エージェントモデルシステム

EDI エージェントモデルシステムは、WWW(World Wide Web)サーバとブラウザを利用して実装する。ブラウザは、システムのオペレータとの入出力インタフェースを提供する。WWW サーバを動かすコンピュータ上では、ブラウザからの入力データを解析し、サプライヤシステムとの通信を行い、ブラウザから出力する HTML 文書を生成する機能をもつプログラムが動作する。画面入出力及び帳票出力には、ブラウザの機能を活用する。

サーバ及びブラウザには、パーソナルコンピュータを使用する。

(b) ゲートウェイシステム

ゲートウェイシステムには、パーソナルコンピュータを使用する。

既存システムとの接続には、メッセージキュー、SNA サーバ等の既存ソフトウェアを活用する。

(c) 開発環境

(ア) ハードウェア

パーソナルコンピュータ

(イ) OS

Microsoft WindowsNT Server4.0

(ウ) 開発言語

Microsoft Visual Basic4.0

(2) 他システムとの関連

既存サプライヤシステム及び既存エージェントシステムとの接続においては、各既存システムの使用方式に従い、既存システム側の変更を極力少なくする。

(3) 拡張性、保守性、信頼性

- 使用する EDI 標準メッセージのバージョンが上がった場合にも容易に対応できるようにすること。
- 使用する回線の種類が変更になった場合でも、容易に対応できるようにすること。
- 既存システムのリプレースその他の変更があった場合でも、容易に対応できるようにするとともに影響範囲を局所化できるよう考慮すること。
- 機能の実現においては、UN/EDIFACT として定義されている部分、業界レベルで統一仕様が定められる部分、各サプライヤまたはエージェント企業に固有な部分に切り分け、企業に固有な部分は可能な限りデータで対応できるようにすること。

(4) 設計方法、文書化、設計手順、変更方法

- 以下のドキュメントを作成する。
 - 機能仕様書
 - 構造仕様書
- ドキュメントにおいては、保守性及び見易さを考慮して、(1)より上のレベルでは改ページを行う。

3 システム構成

本章では、開発するプログラムが稼動する環境を記述する。

(1) ハードウェア構成

(a) システム全体構成

システムの全体構成を図 3 - 1 に示す。

各システム間は、64kbps 専用線または ISDN 回線で接続する。

ゲートウェイシステムと既存システムの間は、個々の既存システムの規定する方式で接続する。

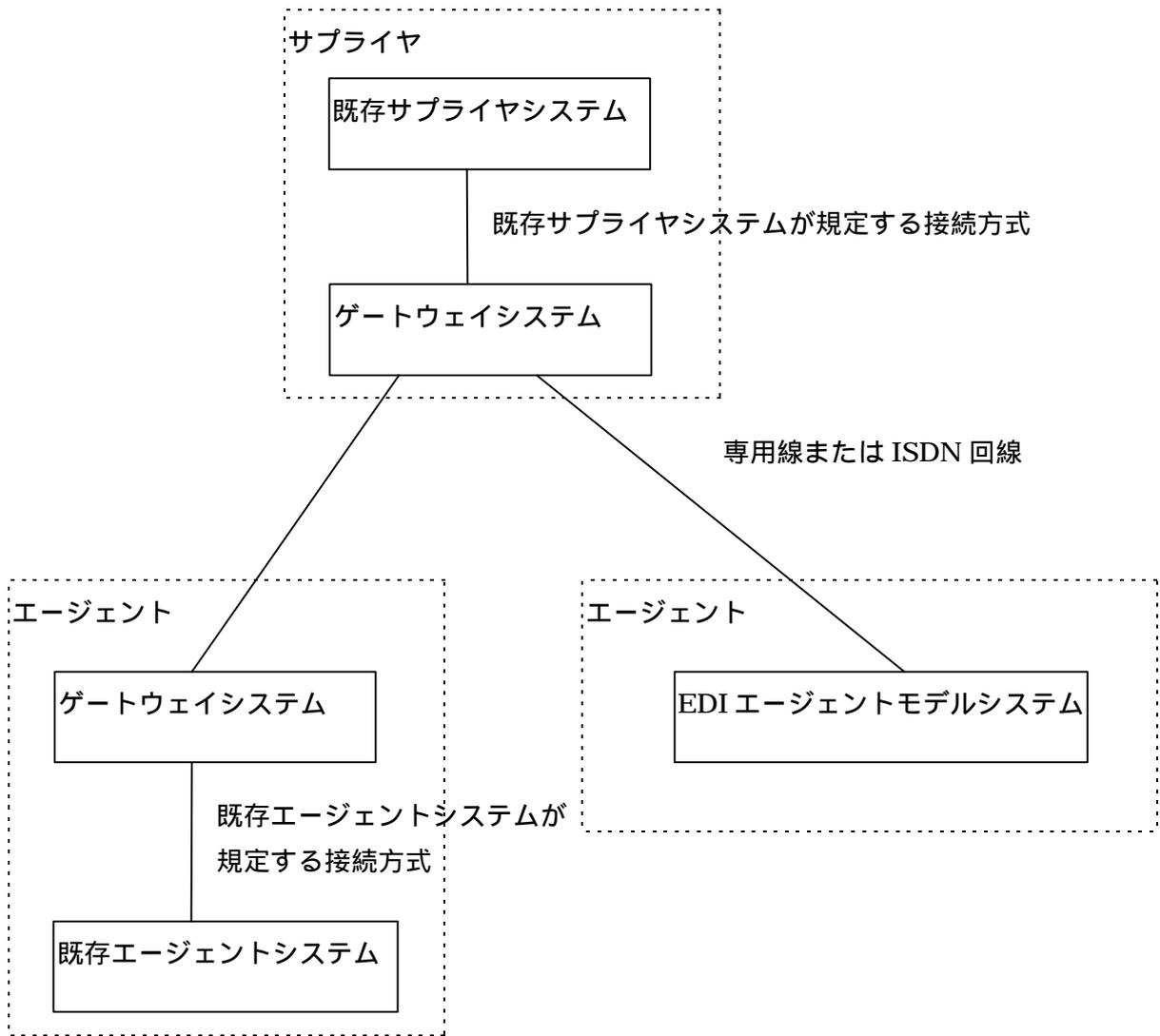


図 3-1 システム全体構成

(b) ゲートウェイシステム

ゲートウェイシステムのハードウェア構成を図 3-2 に示す。
 パーソナルコンピュータとルータは、10BASE-T で接続する。

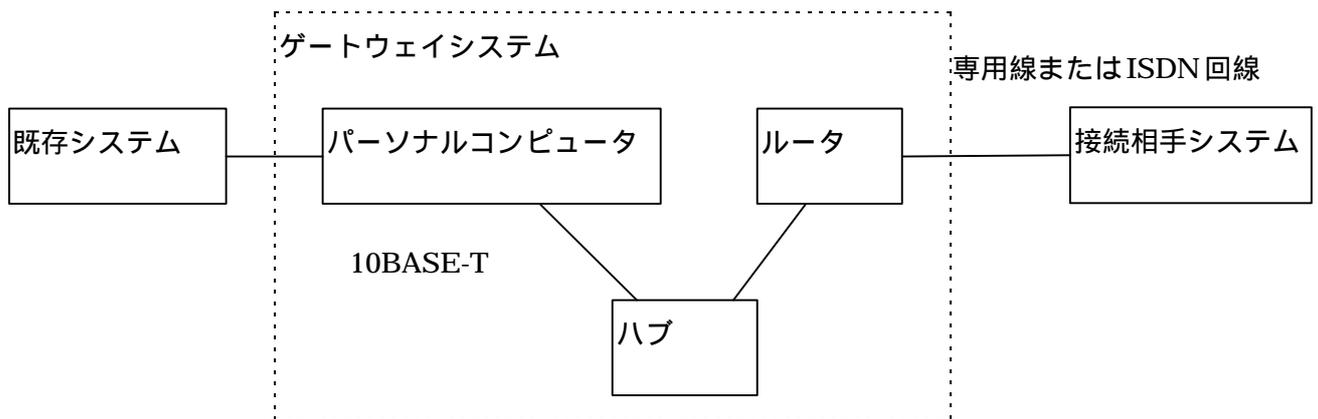


図 3-2 ゲートウェイシステムのハードウェア構成

(c) EDI エージェントモデルシステム

EDI エージェントモデルシステムのハードウェア構成を図 3-3 に示す。
 パーソナルコンピュータとルータは、10BASE-T で接続する。
 また、帳票出力用プリンタは、ネットワークプリンタとしてハブに接続する。

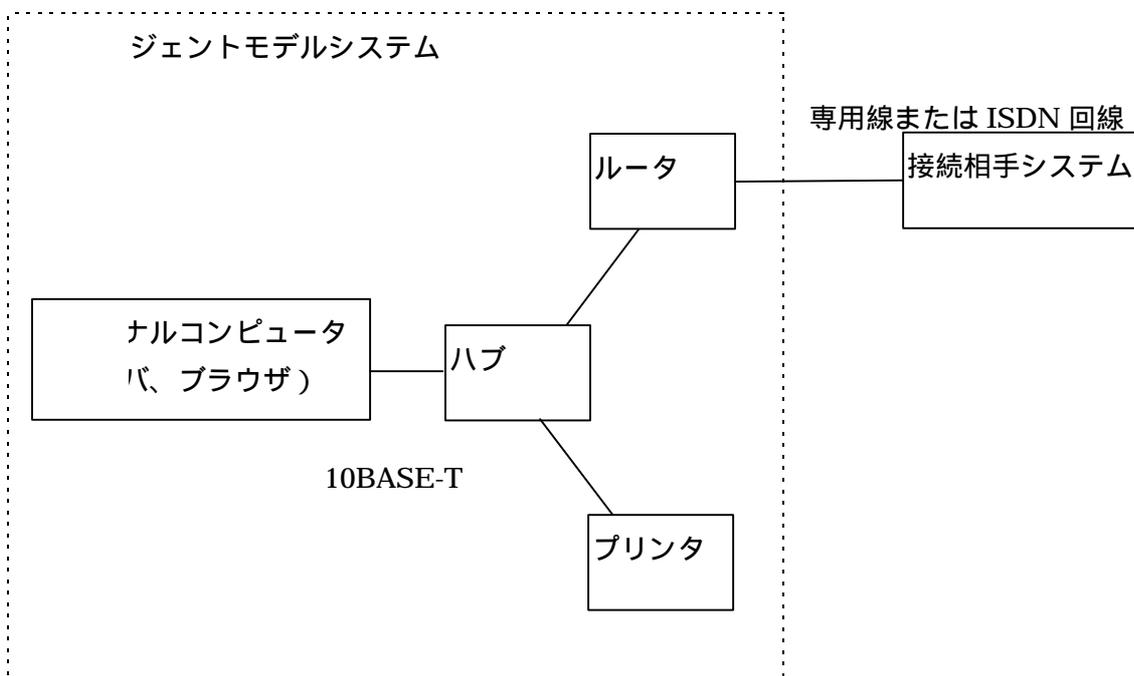


図 3-3 EDI エージェントモデルシステムのハードウェア構成

(2) ソフトウェア構成

(a) ゲートウェイシステム

(ア) OS

WindowsNT Server4.0

(イ) アプリケーションプログラムの機能構成

アプリケーションプログラムの機能構成を図 3-4 に示す。

各機能は、以下のような方針で切り分ける。

- EDI インタフェース機能は、標準化されたメッセージを送受信する機能であり、全てのゲートウェイシステム及び EDI エージェントモデルシステムに共通である。
- システム接続機能は、接続する既存システムに特化したメッセージを送受信する機能であり、ゲートウェイシステム毎に異なる。
- 相互変換機能は、上記 2 つの機能の間で双方向の変換を行う機能である。しかし取引業務を実行するにあたり、必要なデータや業務処理手順は旅行業界内の各業界単位で共通化できる部分がある。したがって、本機能は業界単位レベルでの汎用化し、同一業界内での会社間の相違は定義データの相違とすることを旨とする。

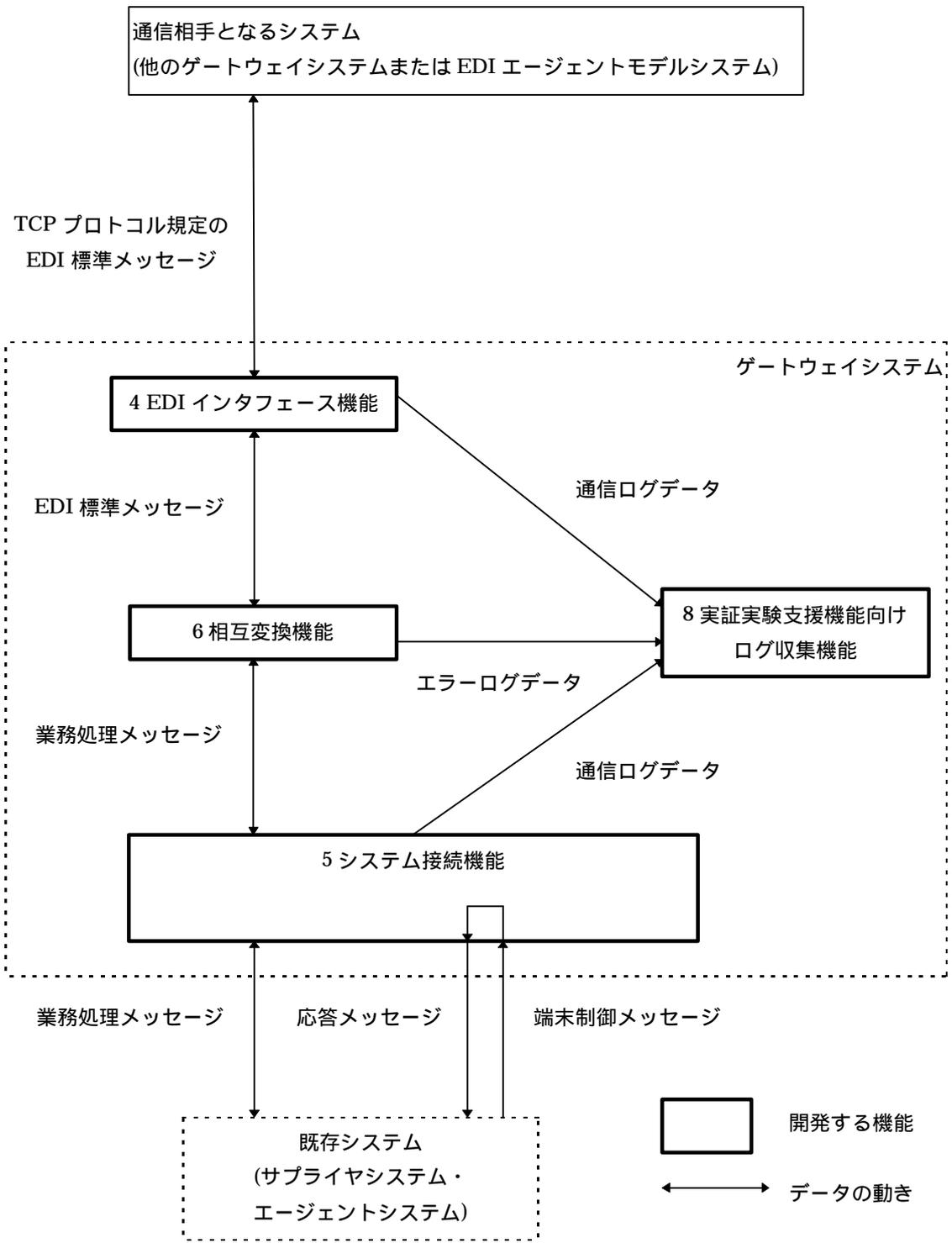


図 3-4 ゲートウェイシステムの機能構成

(b) EDI エージェントモデルシステム

(ア) OS

WindowsNT Server4.0

(イ) アプリケーションプログラムの機能構成

アプリケーションプログラムの機能構成を図 3-5 に示す。

各機能は、以下のような方針で切り分ける。

- EDI インタフェース機能は、標準化されたメッセージを送受信する機能であり、全てのゲートウェイシステム及び EDI エージェントモデルシステムに共通である。
- 業務処理機能は、ユーザインタフェースを提供し、標準化されたメッセージの生成及び解釈を行う。

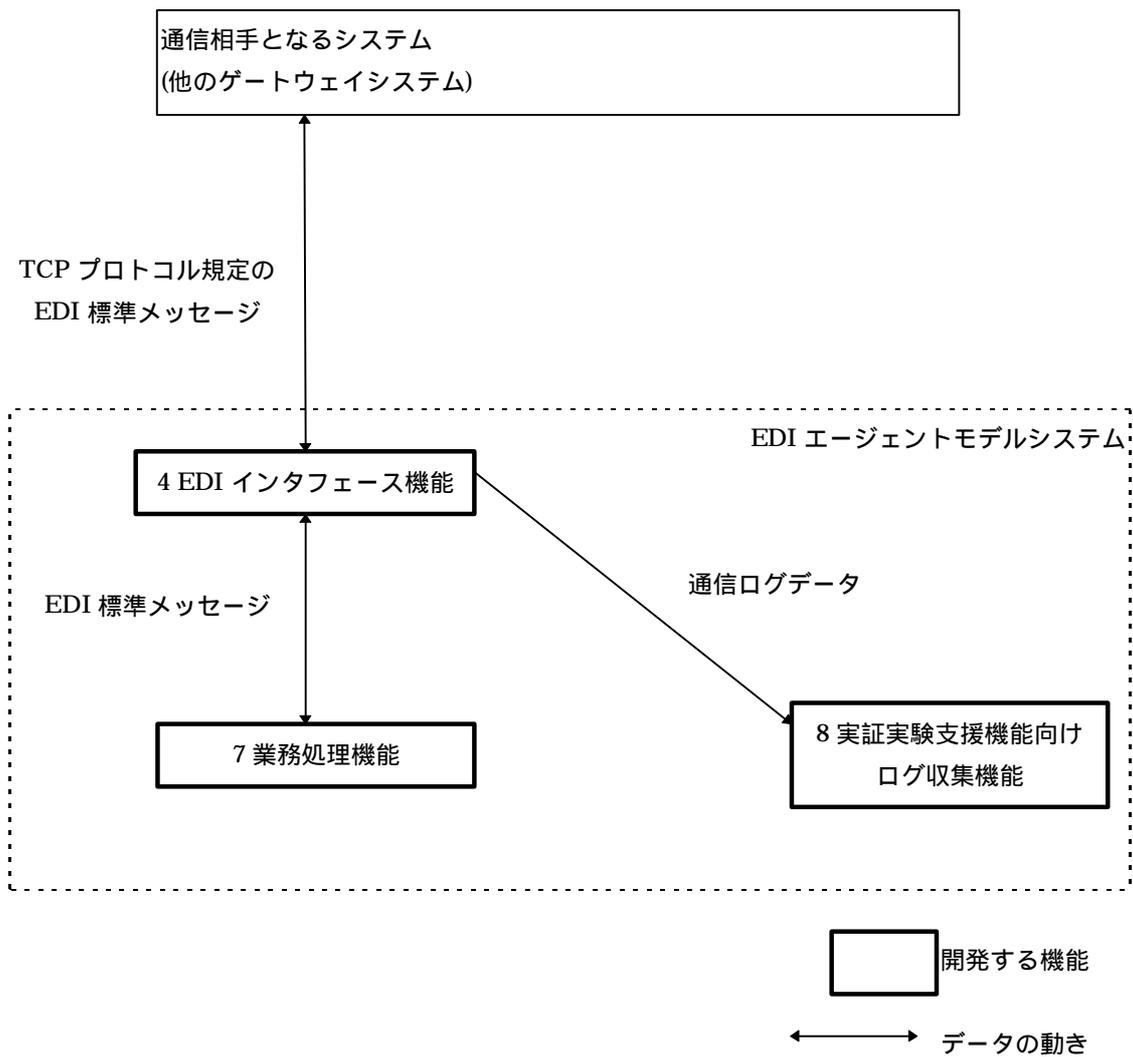


図 3-5 EDIエージェントモデルシステムの機能構成

(3) 他システムとの関連 (インタフェース)

既存システムとの接続は、各既存システムが規定する接続方式にしたがう。

(a) 既存サプライヤシステムとゲートウェイシステムとの接続

(ア) フェリーシステムとの接続

TCP/IP

(イ) ホテルシステムとの接続

TCP/IP

(ウ) レンタカーシステムとの接続

TCP/IP

(エ) ツアーシステムとの接続

SNA

(オ) 旅館システムとの接続

IPX

(b) 既存エージェントシステムとゲートウェイシステムとの接続

TCP/IP

4 EDI インタフェース機能

本章では、EDI インタフェース機能について記述する。

4 . 1 機能概要

本機能は、発注仕様書の「4 . 1 EDI インタフェース機能」を実現する。

本機能は、国連で UN/EDIFACT として規定されている TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを、接続相手となるゲートウェイシステム又は EDI エージェントモデルシステムの EDI インタフェース機能との間で交換する。

4.2 機能構成

EDI インタフェース機能の中分類の機能の一覧を表 4-1 に示す。

表 4-1 EDIインタフェース機能の中分類の機能一覧

項番	中分類
1	EDI 標準メッセージ送受信機能

4.3 機能ブロック間の相互関係

中分類の機能ブロック間の関連を図 4-1 に示す。

4. EDI インタフェース機能

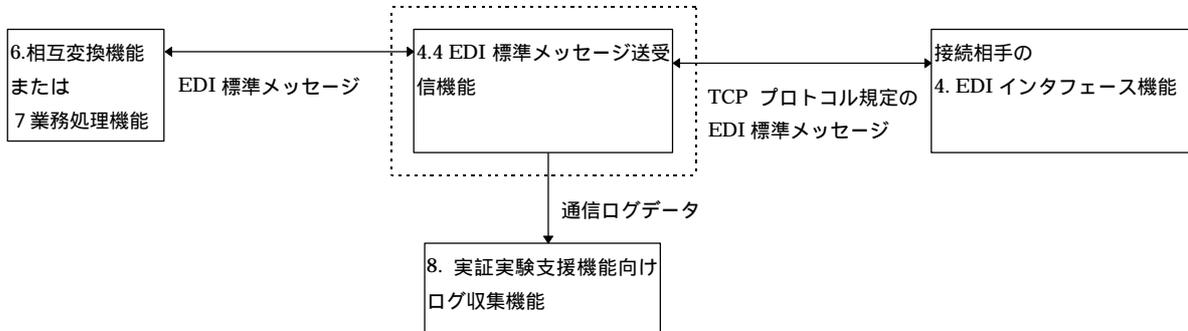


図 4-1 EDI インタフェース機能の中分類の機能の関連

4.4 EDI 標準メッセージ送受信機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.1 EDI インタフェース機能(1) EDI 標準メッセージ送受信機能」を実現する。すなわち、ゲートウェイシステムの場合には「6 相互変換機能」から、EDI エージェントモデルシステムの場合には「7 業務処理機能」からの送信依頼の EDI 標準メッセージを入力とし、メッセージ長が一定値を越えた場合は一定長以下になるようにメッセージを分割し、宛先となる相手ゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムの「4.4 EDI 標準メッセージ送受信機能」へ EDI 標準メッセージを出力する。また別のゲートウェイシステム又は EDI エージェントモデルシステムからの EDI 標準メッセージを受け取り、分割されたメッセージの場合は全ての分割片を受信してもとのメッセージを再構成した後に、ゲートウェイシステムの場合は「6 相互変換機能」に、EDI エージェントモデルシステムの場合「7 業務処理機能」に EDI 標準メッセージを出力する。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の4項目に分割する。

4.4.1 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの出力

ゲートウェイシステムの場合には「6 相互変換機能」から、EDI エージェントモデルシステムの場合には「7 業務処理機能」からの送信依頼の EDI 標準メッセージを入力とし、メッセージ長が一定値を越えた場合は一定長以下になるようにメッセージを分割し、宛先となる相手ゲートウェイシステム又は EDI エージェントモデルシステムへ TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目1~3に対応する。

4.4.2 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの受信

別のゲートウェイシステム又は EDI エージェントモデルシステムからの TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを受け取り、分割されたメッセージの場合は全ての分割片を受信してもとのメッセージを再構成して、ゲートウェイシステムの場合は「6 相互変換機能」に、EDI エージェントモデルシステムの場合「7 業務処理機能」に EDI 標準メッセージを出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目4~5に対応する。

4.4.3 TCP コネクションの管理

TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを送受信するためのコネクションの確立、切断を含む管理を行う部分であり、発注仕様書の具体的項目6~9に対応する。

上記の項目間の関連を図 4-2 に示す。

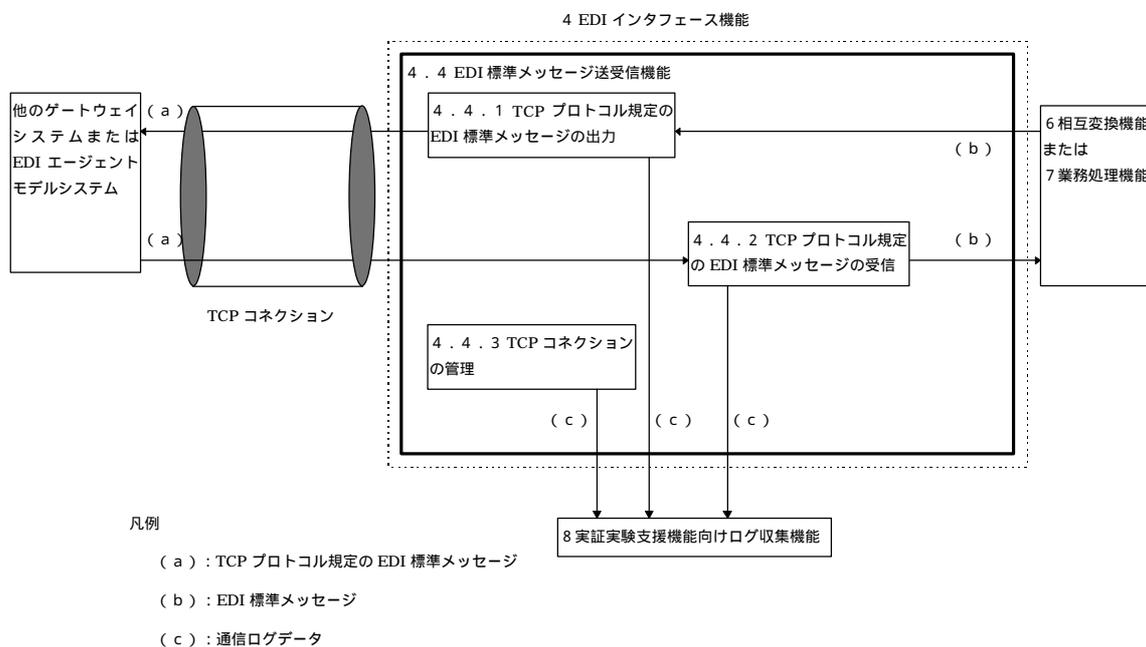


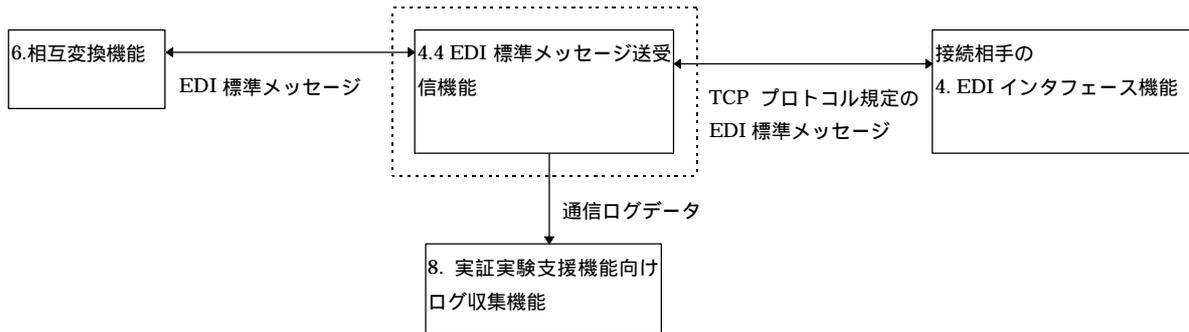
図 4-2 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関連を図 4-3 に示す。

ゲートウェイシステムの場合

4. EDI インタフェース機能



EDI エージェントモデルシステムの場合

4. EDI インタフェース機能

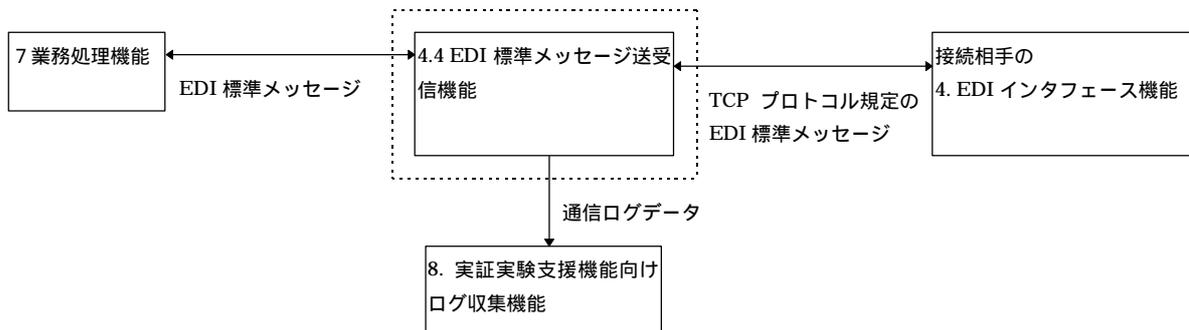


図 4-3 EDI標準メッセージ送受信機能の他機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを、通信相手となるゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムから入力する。TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージは、「9.5(3)基本メッセージフォーマット」に定義するフォーマットで、かつメッセージ本体が「9.5(4)使用するメッセージ本体」に定義する6種類のメッセージのいずれかである文字列である。

(b) EDI 標準メッセージ

「6相互変換機能」または「7業務処理機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと1:1に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(4)業務処理メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

「6 相互変換機能」または「7 業務処理機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを、通信相手となるゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムに出力する。TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージは、「9.5(3) 基本メッセージフォーマット」に定義するフォーマットで、かつメッセージ本体が「9.5(4) 使用するメッセージ本体」に定義する 6 種類のメッセージのいずれかである文字列である。

(c) 通信ログデータ

イベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

通信ログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、4.4.1 以降の各節に規定する。

(5) 特記事項

本実験では、各ゲートウェイシステム及びEDI エージェントモデルシステム間は専用線で接続するが、他の回線や伝送方式(たとえば、公衆電話回線やISDNでのダイヤルアップ接続、インターネット)を使用する場合の変更は極力少なくなるようにする。

4.4.1 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの出力

(1) 機能説明

- 「6 相互変換機能」または「7 業務処理機能」から送信を依頼された EDI 標準メッセージから TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを構成し、宛先となる相手ゲートウェイシステム又は EDI エージェントモデルシステムへソケットインタフェースにより送信する。
- 構成した TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージがソケットインタフェースで規定する最大長を超えた場合、最大長以下になるように複数個の分割片に分割し、各々の分割片をソケットインタフェースにより送信する。
- 送信を行った場合、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- 送信に成功したことをソケットインタフェースから取得した場合は、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- 送信に失敗したことをソケットインタフェースから取得した場合は、その旨をエラー理由とともに送信依頼元に通知するとともに、エラー内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 4-4 に示す。

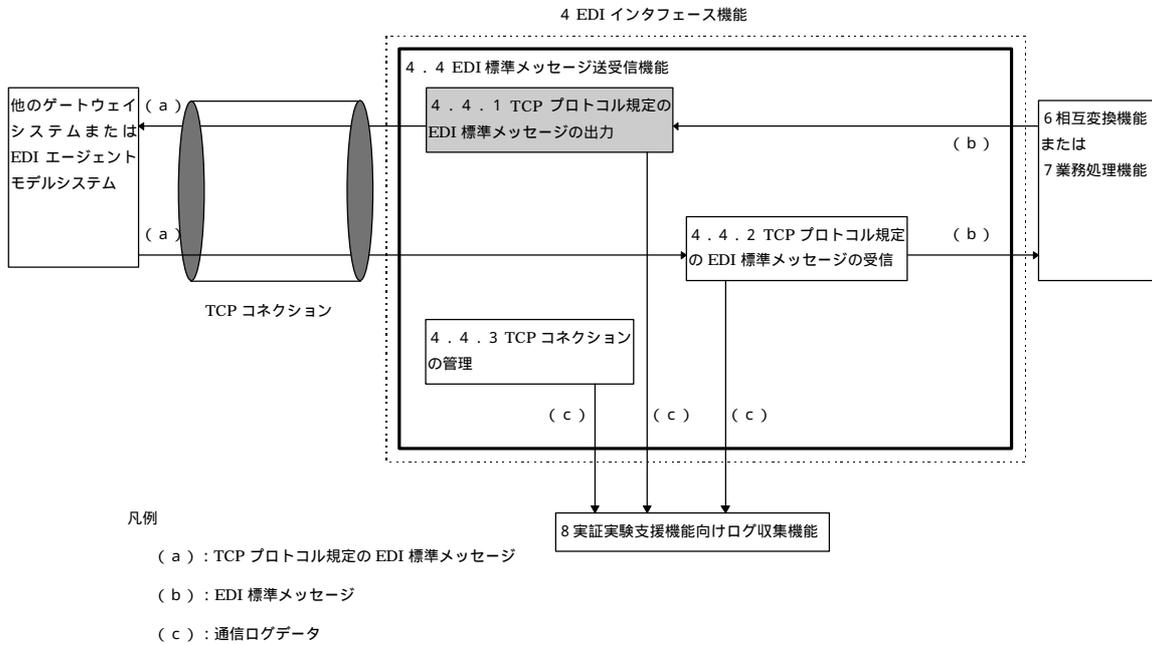


図 4-4 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

「 6 相互変換機能」または「 7 業務処理機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「 9 . 3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを、通信相手となるゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムに出力する。TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージは、「9.5(3) 基本メッセージフォーマット」に定義するフォーマットで、かつメッセージ本体が「9.5(4) 使用するメッセージ本体」に定義する6種類のメッセージのいずれかである文字列である。

(b) 通信ログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを出力した
- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを出力し、その結果が成功であったことをソケットインタフェースから取得した。
- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを出力し、その結果が失敗であったことをソケットインタフェースから取得した。

通信ログデータの編集方法は、表 4-2 のとおりとする。

表 4-2 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	発信先 IP アドレス、成功 / 失敗の区分
付加情報	送信した TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

4.4.2 TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの受信

(1) 機能説明

- 別のゲートウェイシステム又はEDIエージェントモデルシステムからの TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージをソケットインタフェースから受け取った場合、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージが分割されて送信されている場合には、全ての分割片を受信してもとの TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを再構成する。
- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを EDI 標準メッセージに変換して「6 相互変換機能」または「7 業務処理機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 4-5 に示す。

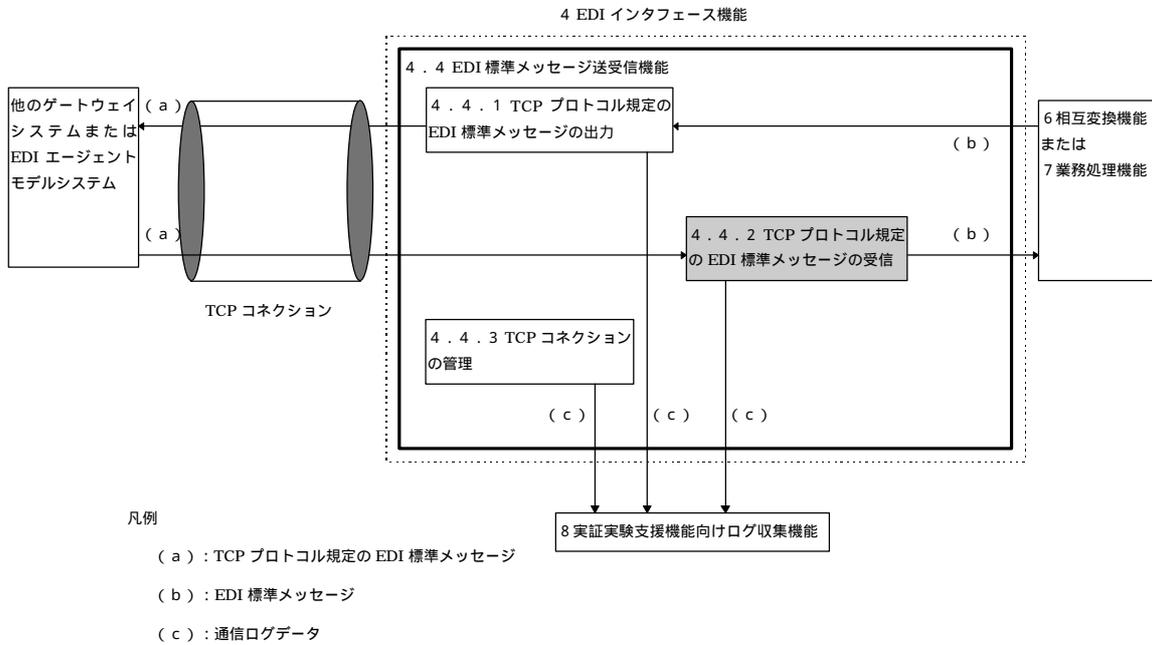


図 4-5 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを、通信相手となるゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムから入力する。TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージは、「9.5(3)基本メッセージフォーマット」に定義するフォーマットで、かつメッセージ本体が「9.5(4)使用するメッセージ本体」に定義する6種類のメッセージのいずれかである文字列である。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

「6 相互変換機能」または「7 業務処理機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 通信ログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

- TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージを入力した。

通信ログデータの編集方法は、表 4-3 のとおりとする。

表 4-3 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	発信元 IP アドレス
付加情報	受信した TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージ

4.4.3 TCP コネクションの管理

(1) 機能説明

- 既存サプライヤシステムに接続するゲートウェイシステムは、相手システムから通信要求があった場合、通信コネクションの確立を行う。
- 既存エージェントシステムに接続するゲートウェイシステムまたは EDI エージェントモデルシステムは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの送信が発生したときに、通信コネクション確立を行う。
- ゲートウェイシステムの場合は相互変換機能が、EDI エージェントモデルシステムの場合は業務処理機能が停止したことを OS から通知されたり、ソケットインタフェースからコネクション切断を通知された場合、コネクションの切断をする。
- TCP プロトコルのサービスインタフェースからコネクション切断を通知された場合、通信コネクションのリセットを行う。
- コネクション確立、コネクション切断、コネクションリセットの処理を開始するときは、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 4-6 に示す。

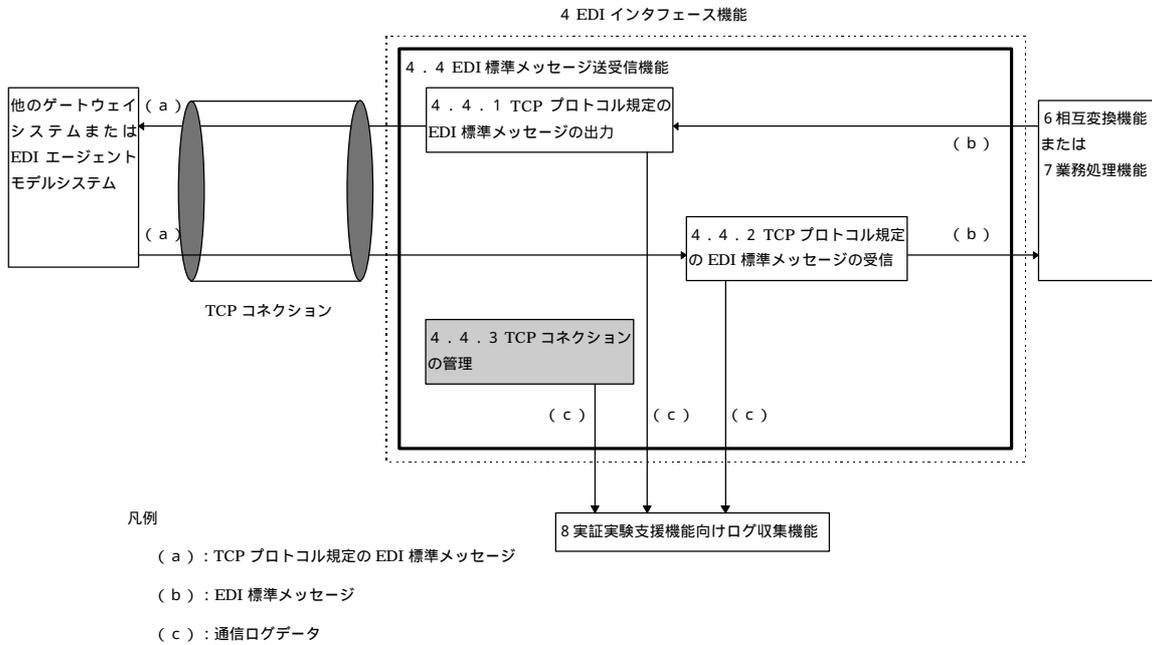


図 4-6 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ
なし

(4) 出力データ

(a) 通信ログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

- TCP コネクションの確立、切断、リセットを開始した

通信ログデータの編集方法は、表 4-4 のとおりとする。

表 4-4 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	確立 / 切断 / リセット
付加情報	なし

5 システム接続機能

本章では、システム接続機能について記述する。

5 . 1 機能概要

本機能は、発注仕様書の「4 . 2 システム接続機能」を実現する。すなわち、既存システムの業務処理メッセージ、及び端末制御メッセージを入力とし、「6 相互変換機能」へ業務処理メッセージを出力し、端末制御メッセージは制御内容に対する応答メッセージとして既存システムに出力する。並びに「6 相互変換機能」から入力した業務処理メッセージを既存システムの固有の伝送制御手順に従って業務処理メッセージを既存システムに出力する。またゲートウェイシステムの起動時には、接続する既存システムの初期化手順にしたがって既存システムとの接続を確立するためのメッセージ入出力を行う。

5.2 機能構成

システム接続機能の中分類の機能の一覧を表 5-1 に示す。

表 5-1 システム接続機能の中分類の機能一覧

項番	中分類
1	メッセージ交換機能

5.3 機能ブロック間の相互関係

中分類の機能ブロック間の関連を図 5-1 に示す。

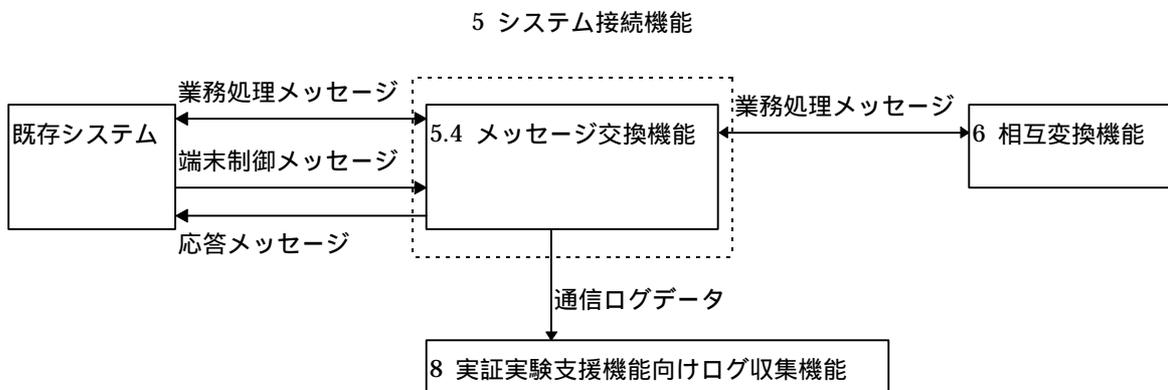


図 5-1 システム接続機能の中分類の機能の関連

5.4 メッセージ交換機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.2 システム接続機能(1) メッセージ交換機能」を実現する。すなわち、ゲートウェイシステムとそれに接続する既存システムとの間で、各既存システムの使用する固有のメッセージフォーマット及び手順に従って、メッセージを送受信する。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の3項目に分割する。

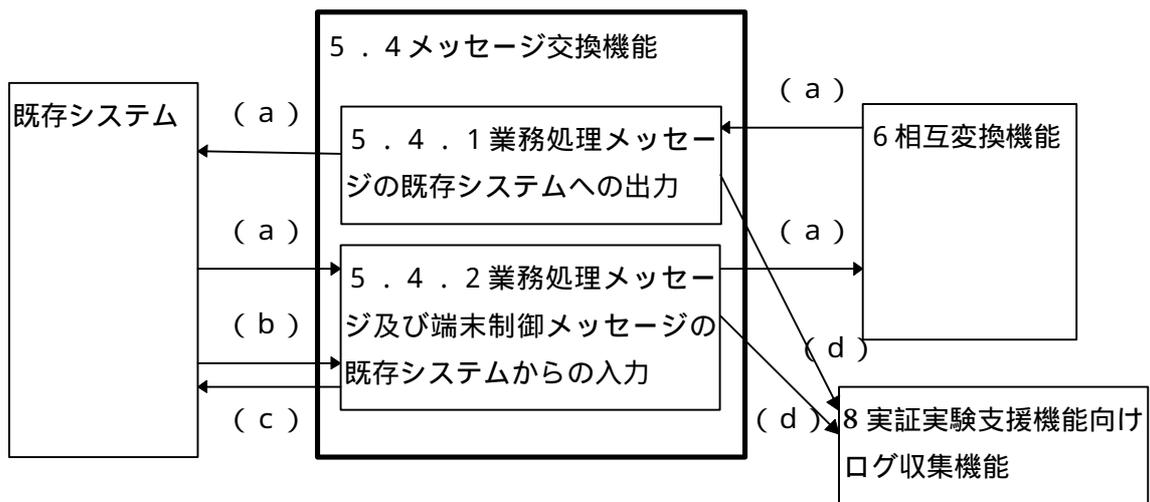
5.4.1 業務処理メッセージの既存システムへの出力

接続している既存システムへ業務処理メッセージを出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目2に対応する。

5.4.2 業務処理メッセージ及び端末制御メッセージの既存システムからの入力

接続している既存システムから端末制御メッセージ及び業務処理メッセージを受信し、応答メッセージを出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目1~3に対応する。

上記の項目間の関連を図 5-2 に示す。



凡例

- (a) 業務処理メッセージ
- (b) 端末制御メッセージ
- (c) 応答メッセージ
- (d) 通信ログデータ

図 5-2 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 5-3 に示す。

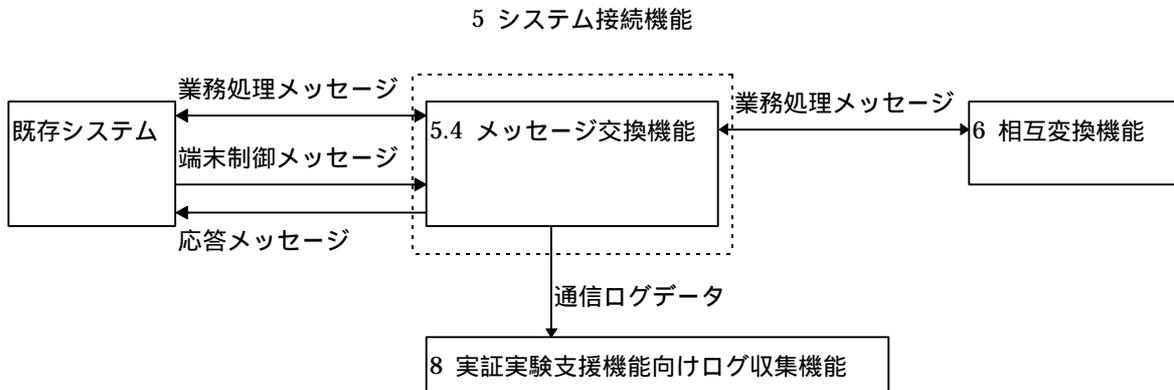


図 5-3 メッセージ交換機能の他機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) 業務処理メッセージ

接続する既存システムまたは「6 相互変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「9 . 3 (4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) 端末制御メッセージ

接続する既存システムから入力する。端末制御メッセージは、「9 . 3 (5) 端末制御メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 業務処理メッセージ

接続する既存システムまたは「6 相互変換機能」へ出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) 応答メッセージ

接続する既存システムへ出力する。応答メッセージは、「9.3(6) 応答メッセージ」に定義する。

(c) 通信ログデータ

イベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

通信ログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、5.4.1以降の各節に規定する。

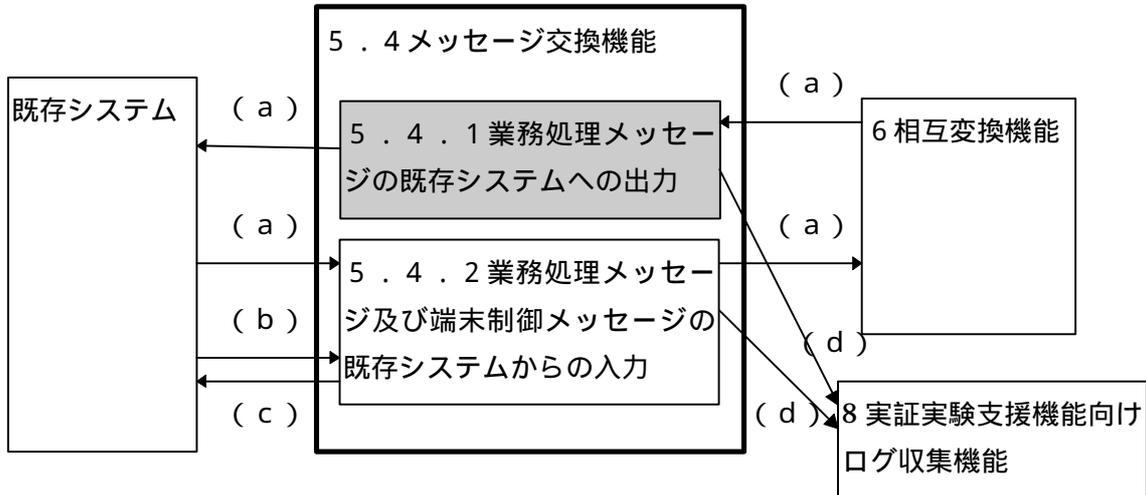
5.4.1 業務処理メッセージの既存システムへの出力

(1) 機能説明

- 「6 相互変換機能」から、業務処理メッセージを入力し、接続している既存システムが規定する通信手順にしたがって業務処理メッセージを出力する。また、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- 既存システムとの接続方式が SNA の場合、「6 相互変換機能」から、業務処理メッセージを入力したとき、既存システムのダウン、回線障害により既存システムとの通信が不可能であれば、「6 相互変換機能」に処理結果の NG を通知する。

(2) 他の機能ブロックとの関連

他の機能ブロックとの関係を図 5-4 に示す。



凡例

- (a) 業務処理メッセージ
- (b) 端末制御メッセージ
- (c) 応答メッセージ
- (d) 通信ログデータ

図 5-4 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 業務処理メッセージ

「 6 相互変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「 9 . 3 (4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 業務処理メッセージ

接続する既存システムへ出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) 通信ログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

- 接続している既存システムに向けて業務処理メッセージを出力した。

通信ログデータの編集方法は、表 5-2 の通りとする。

表 5-2 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	発信先名
付加情報	送信した業務処理メッセージ

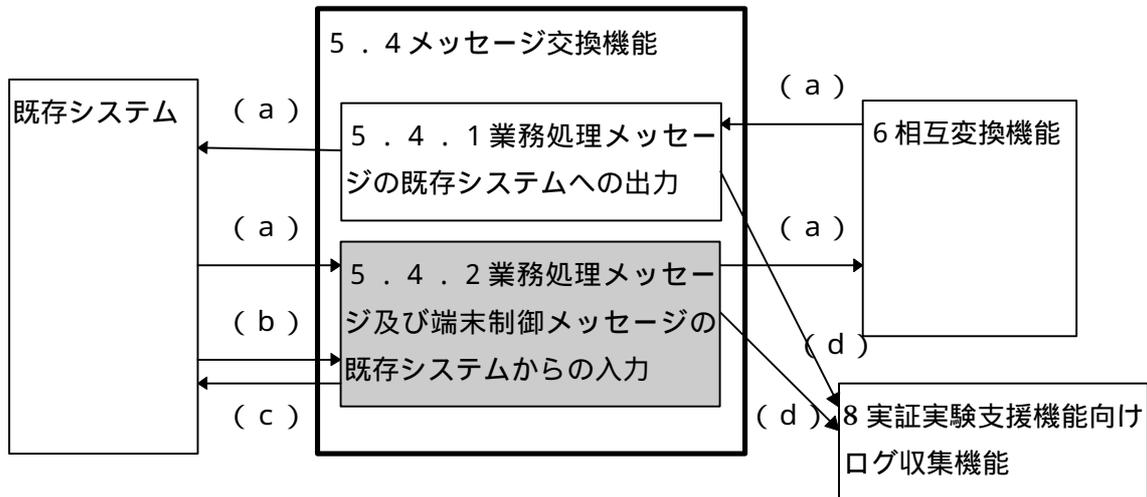
5.4.2 業務処理メッセージ及び端末制御メッセージの既存システムからの入力

(1) 機能説明

- 既存システムとの接続方式が SNA の場合、既存システムからの入力を端末制御メッセージと業務処理メッセージに分類する。
- 業務処理メッセージは、「6 相互変換機能」に出力する。
- 既存システムとの接続方式が SNA の場合、既存システムに応答メッセージを出力する。
- 業務処理メッセージを入力した場合、通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- 既存システムとの接続方式が TCP/IP または SNA の場合、ゲートウェイシステムの立ち上げ時に、接続する既存システムの固有の手順にしたがって、接続の起動、停止、リセットを行う。同時に、日時、動作の種別（起動、停止、リセット）、動作結果を含む通信ログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関連

他の機能ブロックとの関係を図 5-5 に示す。



凡例

- (a) 業務処理メッセージ
- (b) 端末制御メッセージ
- (c) 応答メッセージ
- (d) 通信ログデータ

図 5-5 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 業務処理メッセージ

接続する既存システムから入力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) 端末制御メッセージ

接続する既存システムから入力する。端末制御メッセージは、「9.3(5) 端末制御メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 応答メッセージ

接続する既存システムへ出力する。応答メッセージは、「9.3(6) 応答メッセージ」に定義する。

(b) 通信ログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容を通信ログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。通信ログデータとして出力する項目は、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定するとおりとする。

- 接続している既存システムから業務処理メッセージを入力した。
- 既存システムとの接続を起動した。
- 既存システムとの接続を停止した。
- 既存システムとの接続をリセットした。

通信ログデータの編集方法は、業務処理メッセージを入力した場合は表 5-3 の通りとし、既存システムとの接続を起動、停止、リセットした場合は表 5-4 の通りとする。

表 5-3 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	発信元名
付加情報	入力した業務処理メッセージ

表 5-4 通信ログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	起動、停止、リセット
付加情報	なし

6 相互変換機能

本章では、相互変換機能について記述する。

6.1 機能概要

本機能は、発注仕様書の「4.3 相互変換機能」を実現する。すなわち、「5 システム接続機能」の各既存システム固有形式のメッセージである業務処理メッセージを入力とし、EDI 標準プロトコルに従って変換し EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。「4 EDI インタフェース機能」の EDI 標準メッセージを入力とし、接続する既存システム固有のメッセージに変換し、業務処理メッセージを「5 システム接続機能」に出力する。既存システムの固有のメッセージと EDI 標準メッセージとの変換機能は、コード、フォーマット及びシナリオの相互変換を行うことで実現するものとする。

6.2 機能構成

相互変換機能の中分類の機能の一覧を表 6-1 に示す。

表 6-1 相互変換機能の中分類の機能一覧

項番	中分類
1	コード変換機能
2	フォーマット変換機能
3	シナリオ変換機能

6.3 機能ブロック間の相互関係

中分類の機能ブロック間の関連を図 6-1 に示す。

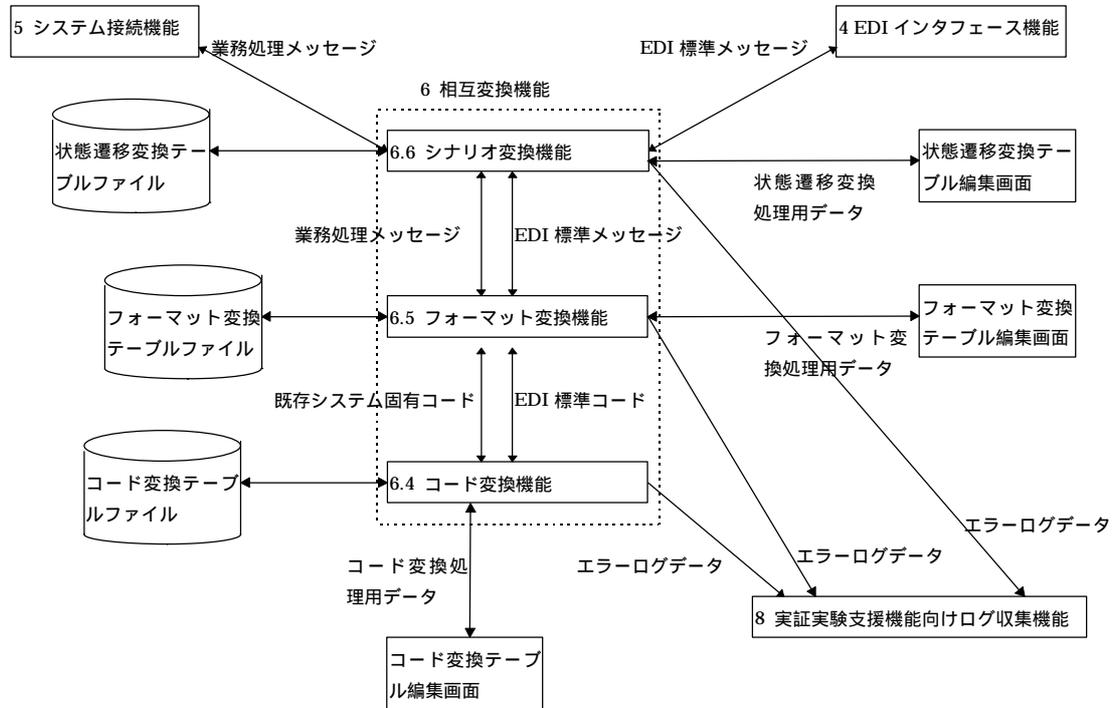


図 6-1 相互変換機能の中分類の機能の関連

6.4 コード変換機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.3 相互変換機能(1) コード変換機能」を実現する。すなわち、各既存システム固有のコード体系と EDI 標準コード体系との相互変換を行う。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の3項目に分割する。

6.4.1 EDI 標準コードから既存システム固有コードへの変換

「6.5 フォーマット変換機能」から、EDI 標準メッセージで使用する EDI 標準コードを入力し、接続している既存システムで使用する既存システム固有コードに変換して、変換を依頼してきた「6.5 フォーマット変換機能」に出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目6、7に対応する。

6.4.2 既存システム固有コードから EDI 標準コードへの変換

「6.5 フォーマット変換機能」から、接続している既存システムで使用する既存システム固有コードを入力し、EDI 標準メッセージで使用する EDI 標準コードに変換して、変換を依頼してきた「6.5 フォーマット変換機能」に出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目5、7に対応する。

6.4.3 変換テーブルの作成

コード変換で使用するコード変換テーブルファイルの作成、更新を行う部分であり、発注仕様書の具体的項目1～4に対応する。

上記項目間の関連を図 6-2 に示す。

6 相互変換機能

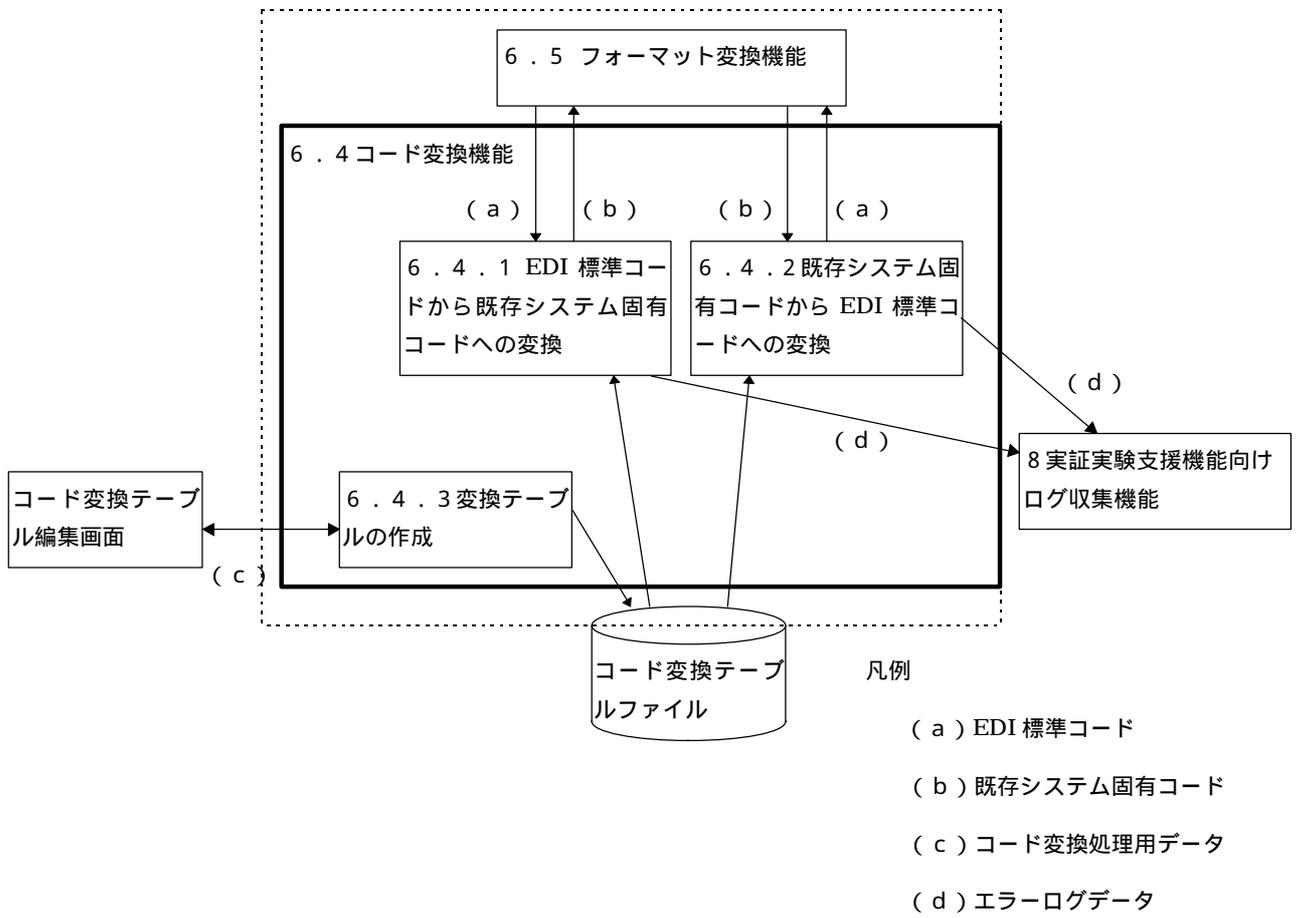


図 6-2 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 6-3 に示す。

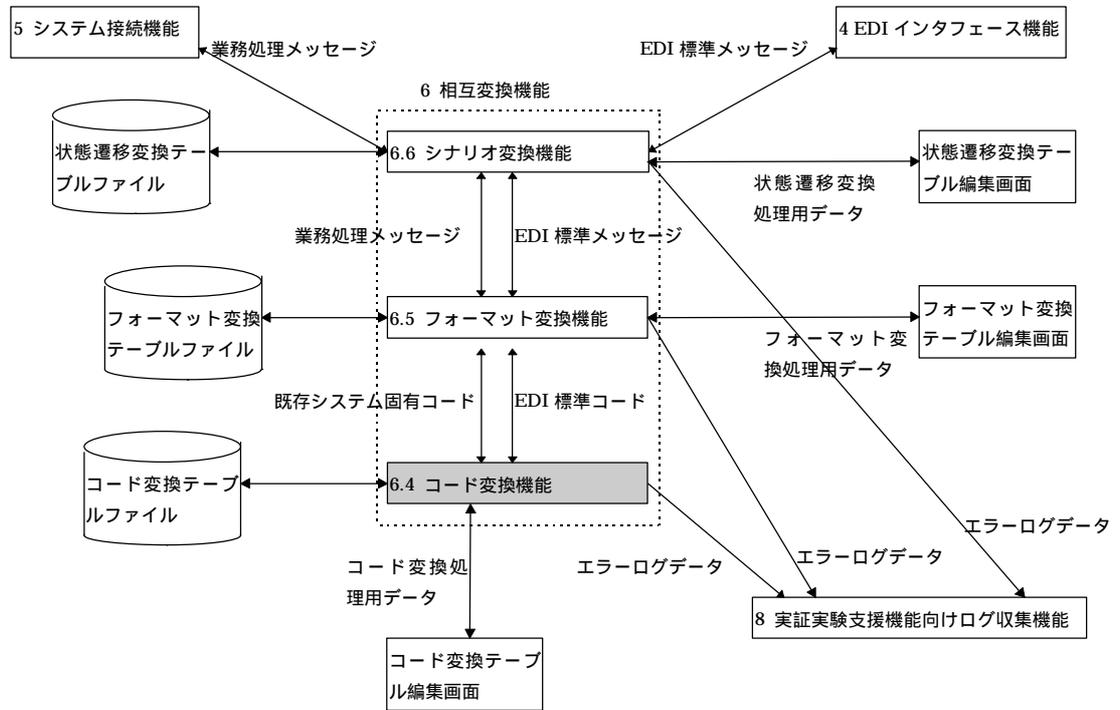


図 6-3 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準コード

変換元である EDI 標準コードを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(b) 既存システム固有コード

変換元である既存システム固有コードを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(c) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを入力する。コード変換テーブルファイルは、「10.2(3) コード変換テーブルファイル」に定義する。

(d) コード変換処理用データ

コード変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(a) コード変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準コード

変換先である EDI 標準コードを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(b) 既存システム固有コード

変換先である既存システム固有コードを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(c) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、6.4.1 以降の各節に規定する。

(d) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを出力する。コード変換テーブルファイルは、「10.2(3) コード変換テーブルファイル」に定義する。

(e) コード変換処理用データ

コード変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(a) コード変換テーブル編集画面」に定義する。

6.4.1 EDI 標準コードから既存システム固有コードへの変換

(1) 機能説明

- 「6.5 フォーマット変換機能」から、EDI 標準コードを入力し、コード変換テーブルファイルにしたがって、既存システム固有コードに変換して、変換を依頼してきた「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。
- ◆ 入力したEDI 標準コードから既存システム固有コードに変換できないエラーが発生した場合は、変換不能であることを依頼元の「6.5 フォーマット変換機能」に通知するとともに、エラーログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-4 に示す。

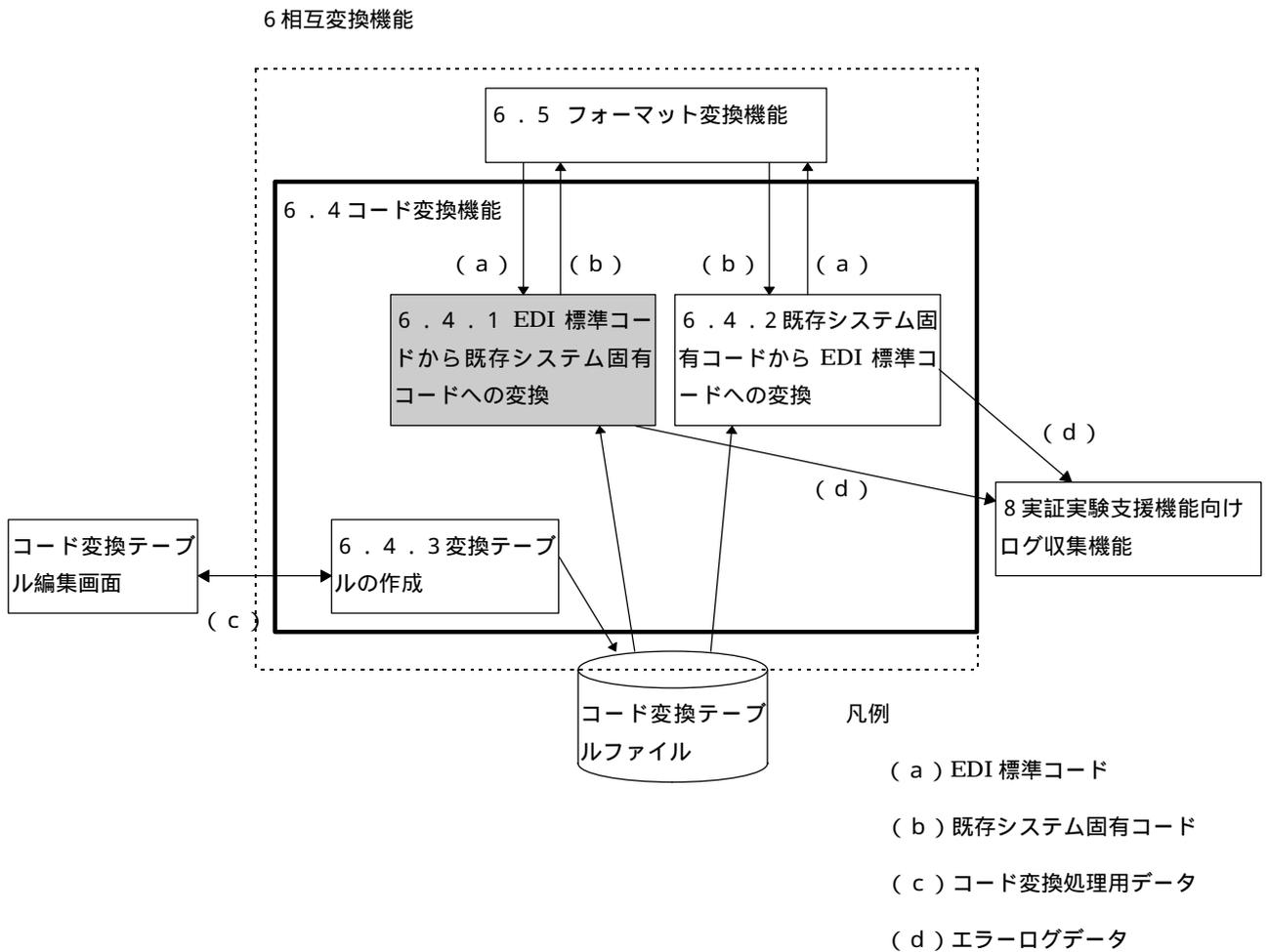


図 6-4 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) EDI 標準コード

変換元である EDI 標準コードを「 6 . 5 フォーマット変換機能」から入力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「 9 . 3 (7) EDI 標準コード」に定義する。

(b) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを入力する。コード変換テーブルファイルは、「 1 0 . 2 (3) コード変換テーブルファイル」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 既存システム固有コード

変換先である既存システム固有コードを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(b) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

- コード変換エラーが発生した。

エラーログデータの編集方法は、表 6-2 の通りとする。

表 6-2 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	コード変換エラー

6.4.2 既存システム固有コードから EDI 標準コードへの変換

(1) 機能説明

- 「6.5 フォーマット変換機能」から、既存システム固有コードを入力し、コード変換テーブルファイルにしたがって、EDI 標準コードに変換して、変換を依頼してきた「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。
- 入力した既存システム固有コードから EDI 標準コードに変換できないエラーが発生した場合は、変換不能であることを依頼元の「6.5 フォーマット変換機能」に通知するとともに、エラーログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-5 に示す。

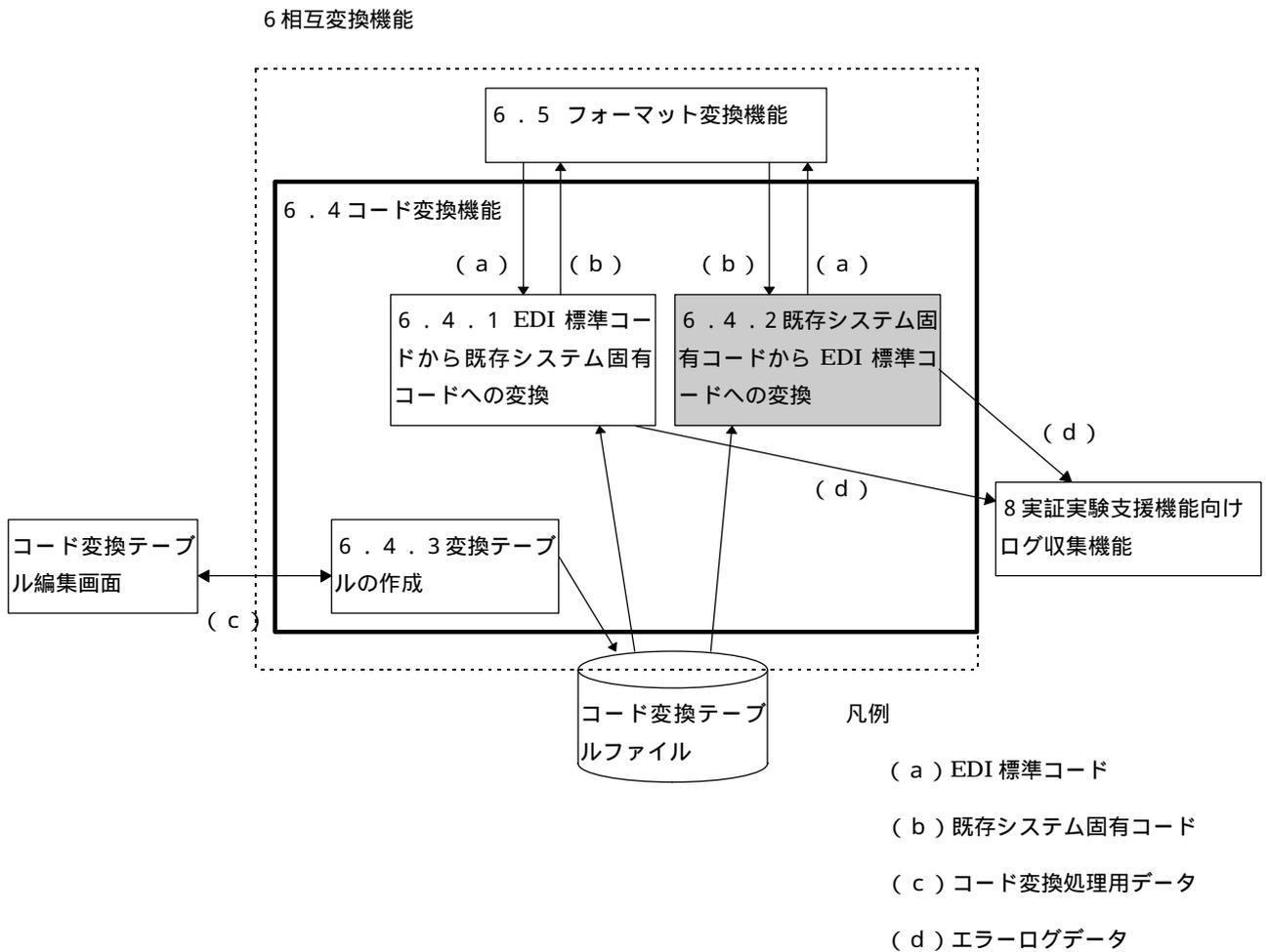


図 6-5 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 既存システム固有コード

変換元である既存システム固有コードを「 6 . 5 フォーマット変換機能」に出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「 9 . 3 (8) 既存システム固有コード」に定義する。

(b) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを入力する。コード変換テーブルファイルは、「 1 0 . 2 (3) コード変換テーブルファイル」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準コード

変換先である EDI 標準コードを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(b) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

- コード変換エラーが発生した。

エラーログデータの編集方法は、表 6-3 の通りとする。

表 6-3 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	コード変換エラー(項目名称、変換前データ値)

6 . 4 . 3 変換テーブルの作成

(1) 機能概要

- オペレータの指示により、パソコン上でコード変換テーブルファイル定義・作成または編集を開始するためのコード変換テーブル編集画面を表示する。
- コード変換テーブル編集画面に利用者が入力したデータをコード変換テーブルファイルとしてディスクに出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-6 に示す。

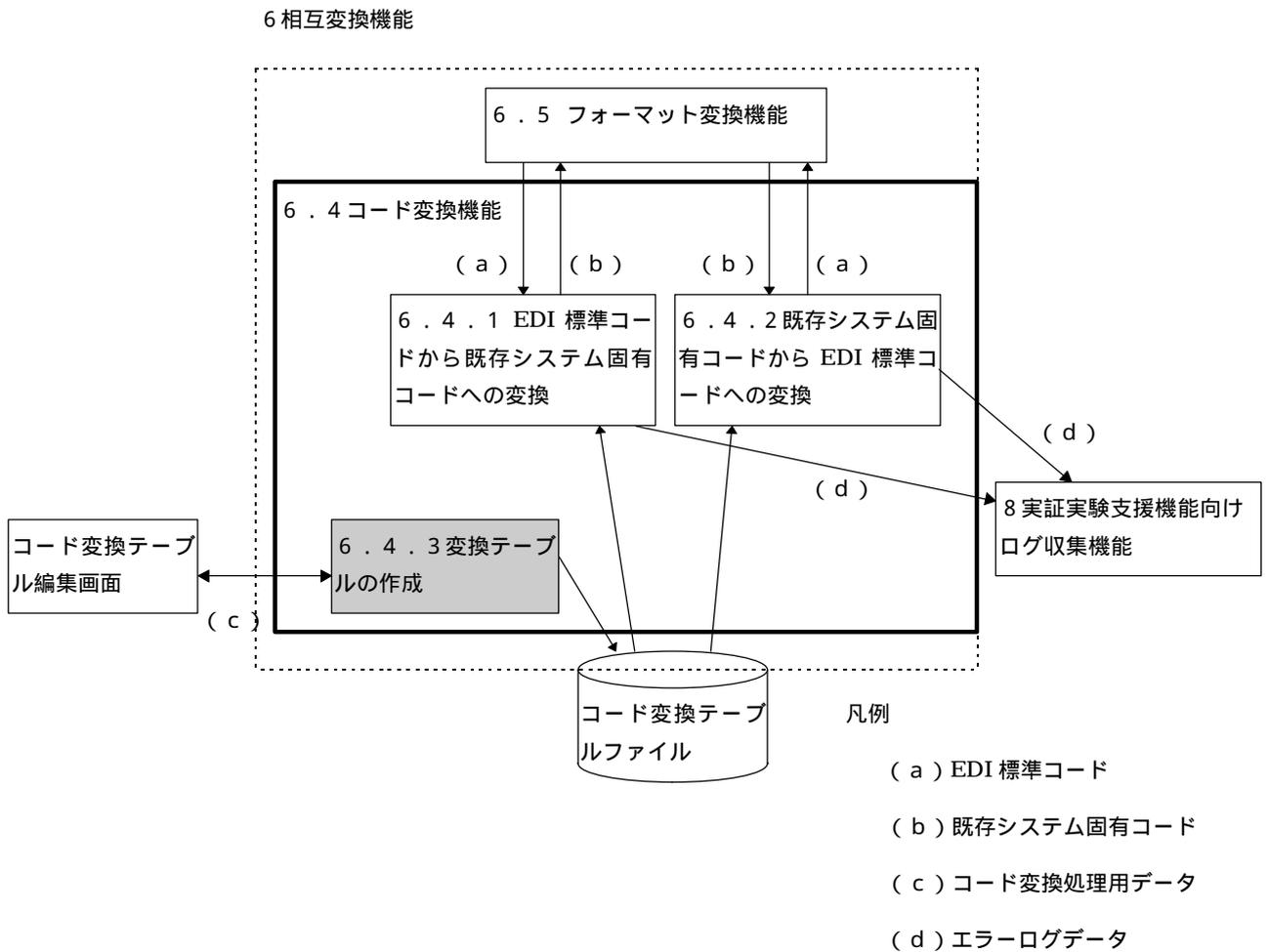


図 6-6 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを入力する。コード変換テーブルファイルは、「10.2(3)コード変換テーブルファイル」に定義する。

(b) コード変換処理用データ

コード変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(a)コード変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) コード変換テーブルファイル

EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係を記述したコード変換テーブルファイルを入力する。コード変換テーブルファイルは、「10.2(3)コード変換テーブルファイル」に定義する。

(b) コード変換処理用データ

コード変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(a)コード変換テーブル編集画面」に定義する。

6.5 フォーマット変換機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.3 相互変換機能(2) フォーマット変換機能」を実現する。すなわち、EDI 標準メッセージフォーマットと、ゲートウェイシステムが接続している既存システムが使用するメッセージフォーマットとの間の相互変換を行う。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の3項目に分割する。

- 6.5.1 EDI 標準メッセージから既存システム固有メッセージへの変換
「6.6 シナリオ変換機能」から、EDI 標準メッセージを入力し、業務処理メッセージに変換して、「6.6 シナリオ変換機能」に出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目6、7に対応する。
- 6.5.2 既存システム固有メッセージから EDI 標準メッセージへの変換
「6.6 シナリオ変換機能」から、業務処理メッセージを入力し、EDI 標準メッセージに変換して、「6.6 シナリオ変換機能」に出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目5、7に対応する。
- 6.5.3 変換テーブルの作成
フォーマット変換で使用するフォーマット変換テーブルファイルの作成、更新を行う部分であり、発注仕様書の具体的項目1～4に対応する。

上記項目間の関連を図 6-7 に示す。

6 相互変換機能

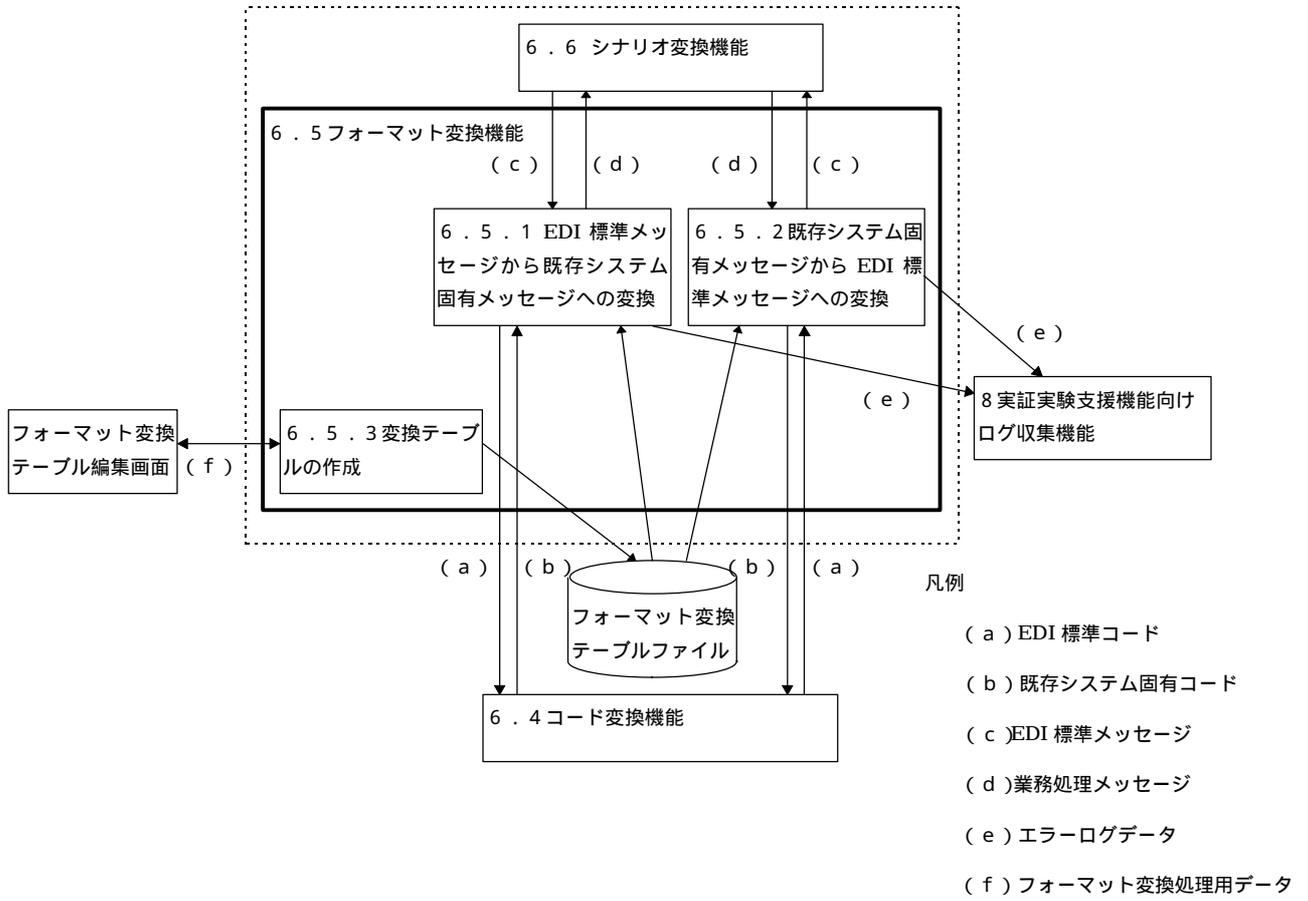


図 6-7 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 6-8 に示す。

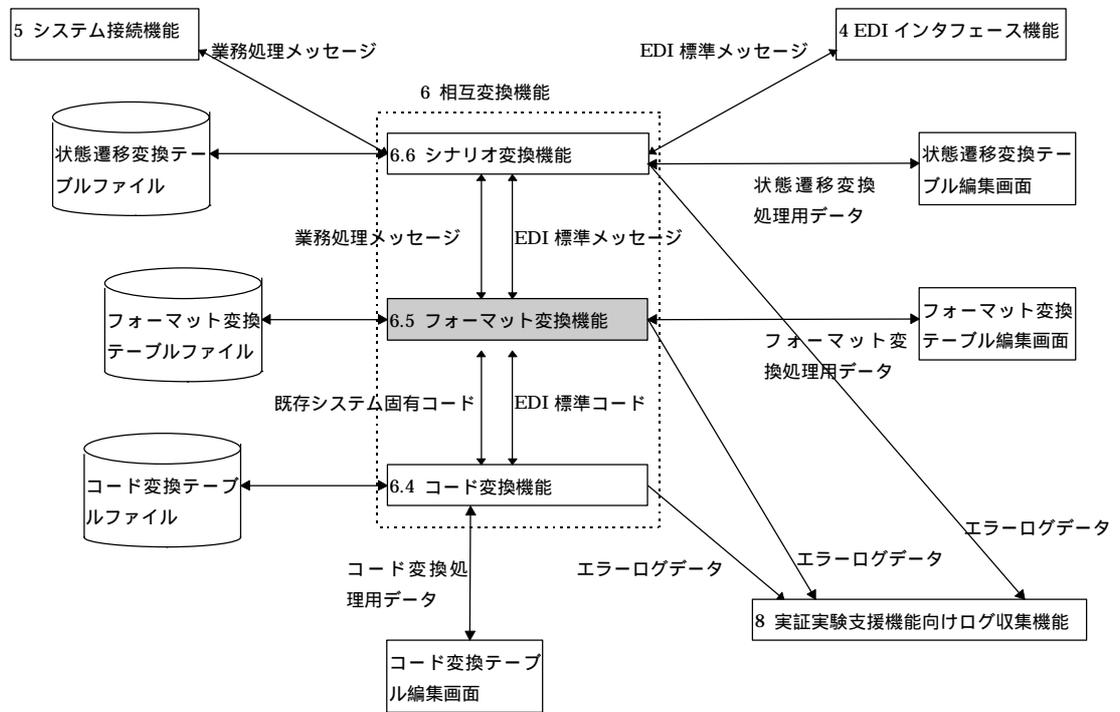


図 6-8 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換元である EDI 標準メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換元である業務処理メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) EDI 標準コード

変換結果である EDI 標準コードを「6.4 コード変換機能」から入力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(d) 既存システム固有コード

変換結果である既存システム固有コードを「6.4 コード変換機能」から入力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(e) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを入力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2(4) フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(f) フォーマット変換処理用データ

フォーマット変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(b) フォーマット変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換先である EDI 標準メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換先である業務処理メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) EDI 標準コード

変換元である EDI 標準コードを「6.4 コード変換機能」へ出力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(d) 既存システム固有コード

変換元である既存システム固有コードを「6.4 コード変換機能」へ出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(e) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、(g)以降の各節に規定する。

(f) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを出力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2(4) フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(g)フォーマット変換処理用データ

フォーマット変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(b)フォーマット変換テーブル編集画面」に定義する。

6.5.1 EDI 標準メッセージから既存システム固有メッセージへの変換

(1) 機能説明

- 「6.6 シナリオ変換機能」から、EDI 標準メッセージを入力し、フォーマット変換テーブルファイルにしたがって、業務処理メッセージに変換して、「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。
- コードの変換を行うために、EDI 標準メッセージで使用している EDI 標準コードを「6.4 コード変換機能」に出力し、変換結果の既存システム固有コードを入力する。
- 入力した EDI 標準メッセージから業務処理メッセージに変換できないエラーが発生した場合は、変換不能であることを依頼元の「6.6 シナリオ変換機能」に通知するとともに、エラーログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-9 に示す。

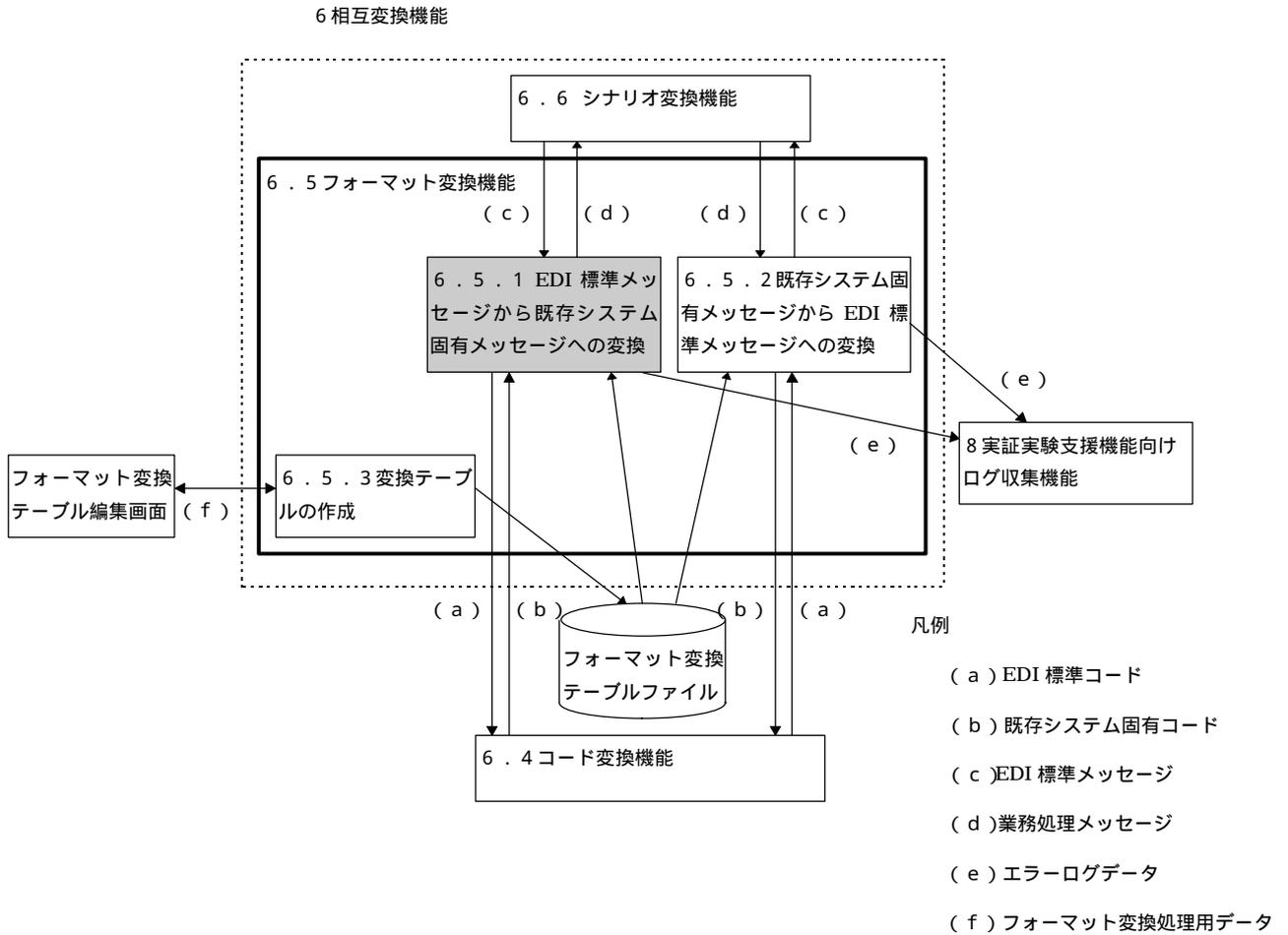


図 6-9 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換元である EDI 標準メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 既存システム固有コード

変換結果である既存システム固有コードを「6.4 コード変換機能」に出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3 (8) 既存システム固有コード」に定義する。

(c) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを入力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2 (4) フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 業務処理メッセージ

変換先である業務処理メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) EDI 標準コード

変換元である EDI 標準コードを「6.4 コード変換機能」へ出力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

- フォーマット変換エラーが発生した。

エラーログデータの編集方法は、表 6-4 の通りとする。

表 6-4 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	フォーマット変換エラー

6.5.2 既存システム固有メッセージから EDI 標準メッセージへの変換

(1) 機能説明

- 「6.6 シナリオ変換機能」から、業務処理メッセージを入力し、フォーマット変換テーブルファイルにしたがって、EDI 標準メッセージに変換して、「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。
- コードの変換を行うために、業務処理メッセージで使用している既存システム固有コードを「6.4 コード変換機能」に出力し、変換結果の EDI 標準コードを入力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-10 に示す。

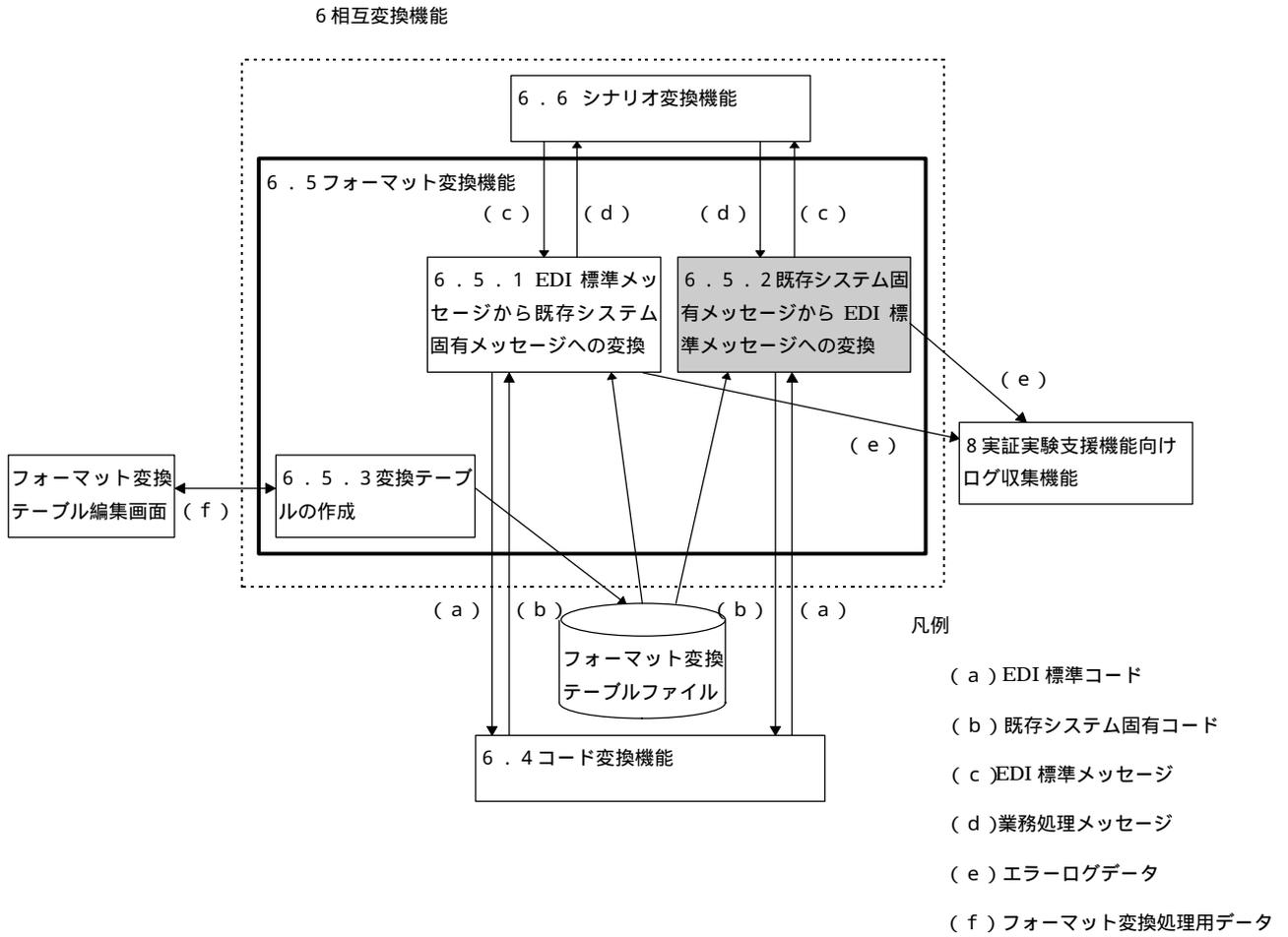


図 6-10 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 業務処理メッセージ

変換元である業務処理メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(b) EDI 標準コード

変換結果である EDI 標準コードを「6.4 コード変換機能」から入力する。EDI 標準コードは、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージのデータエレメントに格納されるデータエレメント値であり、「9.3(7) EDI 標準コード」に定義する。

(c) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを入力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2(4) フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換先である EDI 標準メッセージを「6.6 シナリオ変換機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 既存システム固有コード

変換元である既存システム固有コードを「6.4 コード変換機能」へ出力する。既存システム固有コードは、各既存システムの業務処理メッセージで使用するデータ値であり、「9.3(8) 既存システム固有コード」に定義する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

- フォーマット変換エラーが発生した。

エラーログデータの編集方法は、表 6-5 の通りとする。

表 6-5 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	フォーマット変換エラー

6.5.3 変換テーブルの作成

(1) 機能説明

- オペレータの指示により、パソコン上でフォーマット変換テーブルファイル定義・作成または編集を開始するためのフォーマット変換テーブル編集画面を表示する。
- フォーマット変換テーブル編集画面に利用者が入力したデータをフォーマット変換テーブルファイルとしてディスクに出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 6-11 に示す。

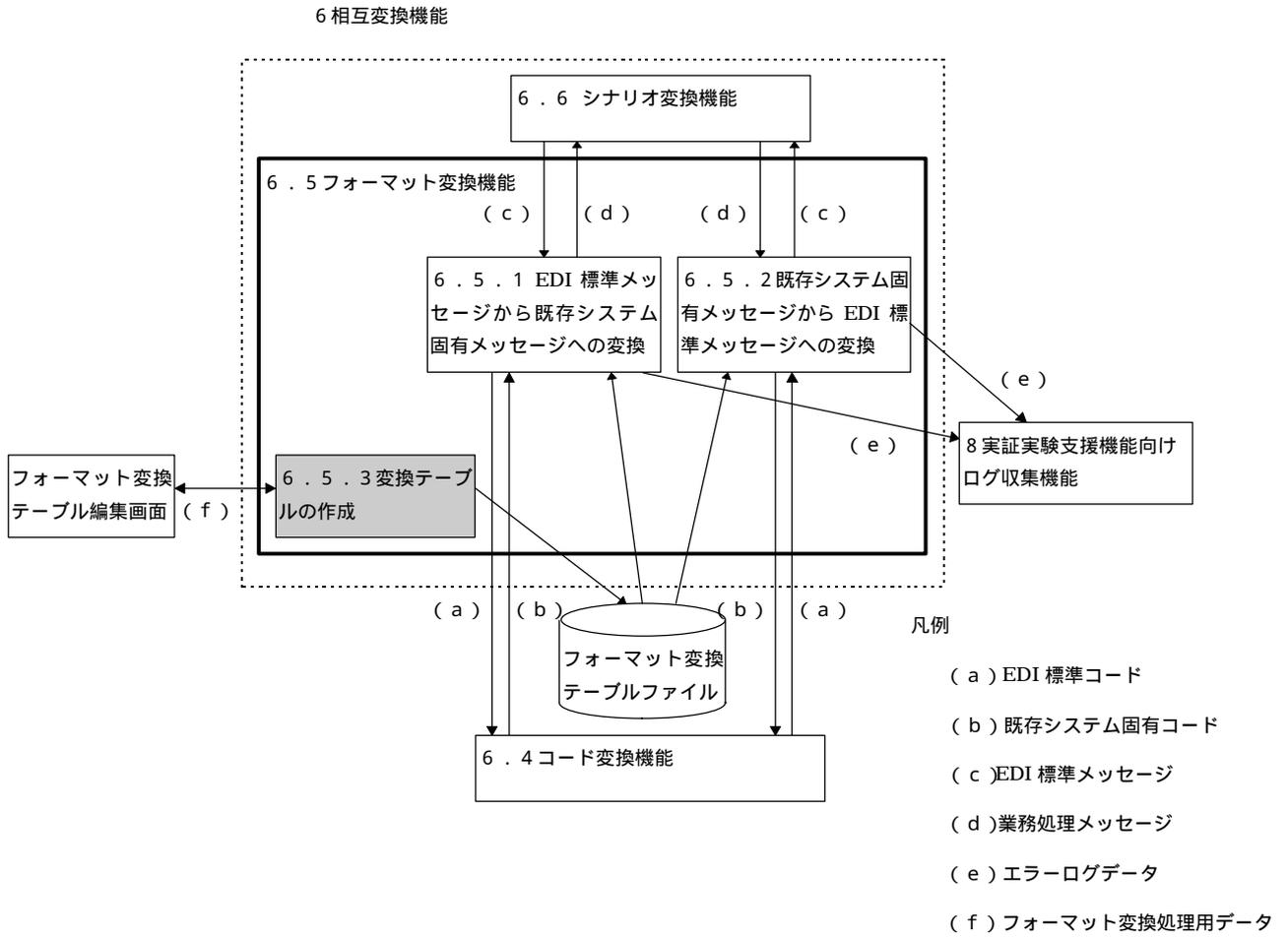


図 6-11 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを入力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2(4)フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(b) フォーマット変換処理用データ

フォーマット変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(b)フォーマット変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) フォーマット変換テーブルファイル

EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係を記述したフォーマット変換テーブルファイルを出力する。フォーマット変換テーブルファイルは、「10.2(4)フォーマット変換テーブルファイル」に定義する。

(b) フォーマット変換処理用データ

フォーマット変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(b)フォーマット変換テーブル編集画面」に定義する。

6.6 シナリオ変換機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.3 相互変換機能(3) シナリオ変換機能」を実現する。すなわち、EDI 標準メッセージを交換する手順(シナリオ)と、ゲートウェイシステムが接続している既存システムが使用するシナリオとの間の相互変換を行う。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の項目に分割する。

6.6.1 基本的なシナリオ変換

「4 EDI インタフェース機能」から EDI 標準メッセージを入力した場合にメッセージフォーマットの変換をして「5 システム接続機能」に業務処理メッセージを出力し、また「5 システム接続機能」から業務処理メッセージを入力した場合にメッセージフォーマットの変換をして「4 EDI インタフェース機能」に EDI 標準メッセージを出力する部分であり、発注仕様書の具体的項目 5 ~ 6 に対応する。

6.6.2 シナリオの定義

シナリオ変換で使用する状態遷移テーブルファイルの作成、更新、削除を行う部分であり、発注仕様書の具体的項目 1 ~ 4 に対応する。

上記項目間の関連を図 6-1 2 に示す。

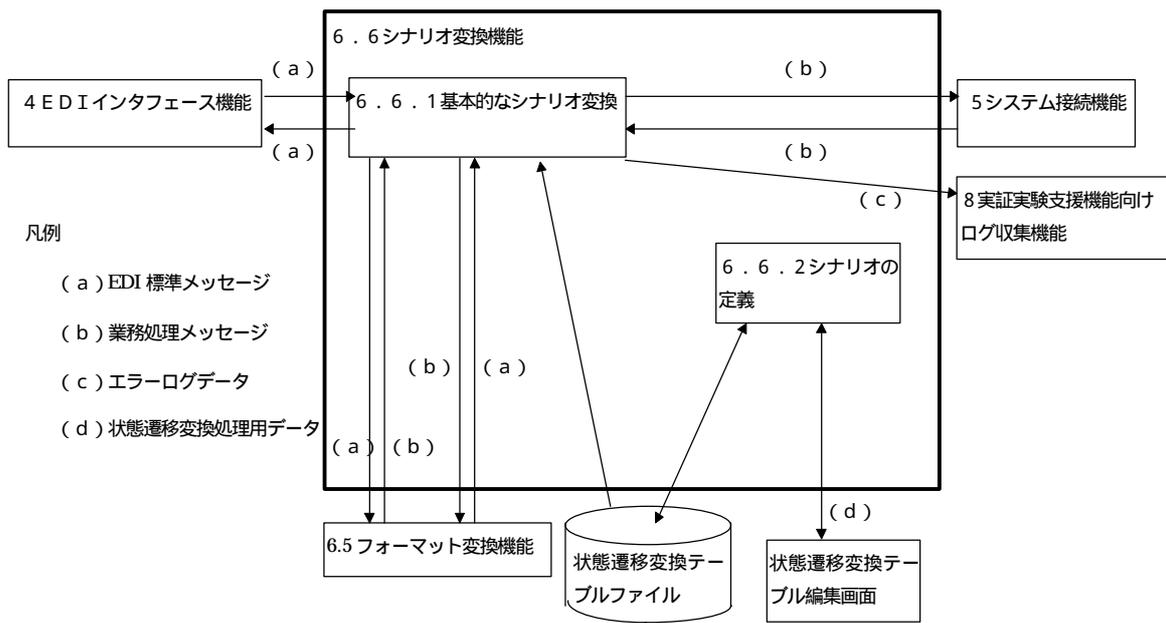


図 6-12 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 6-13 に示す。

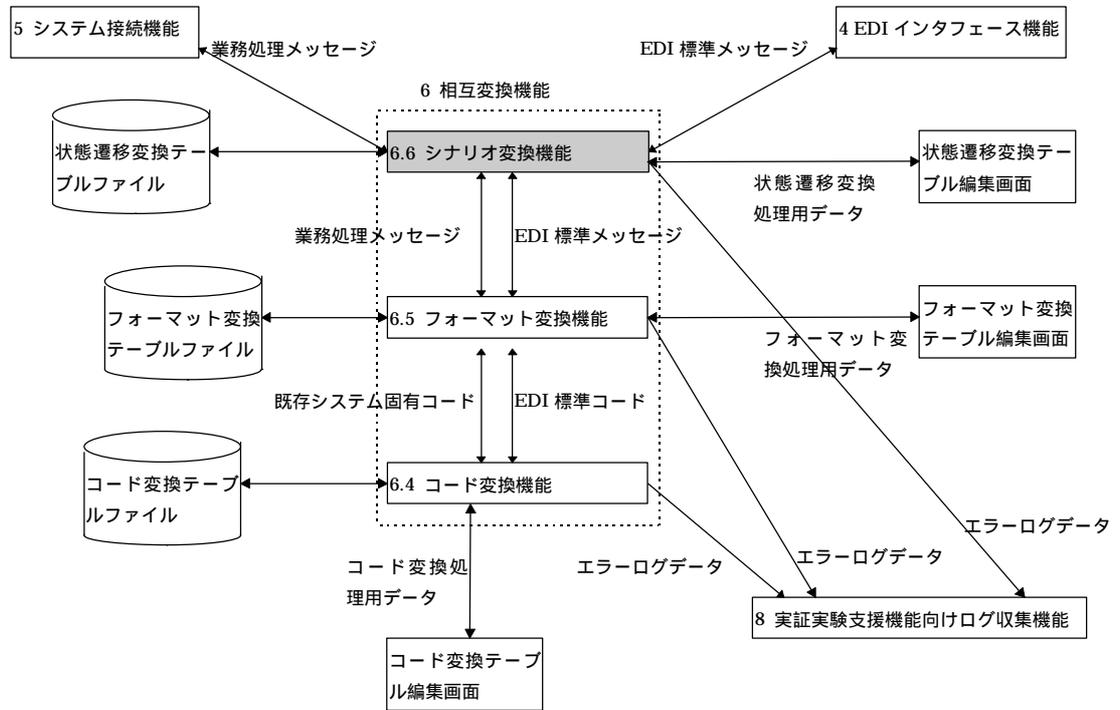


図 6-13 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換元である EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から、変換結果である EDI 標準メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換元である業務処理メッセージを「5 システム接続機能」から、変換結果である業務処理メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) 状態遷移変換テーブルファイル

発生を期待するイベント、出力するメッセージの内容を記述した状態遷移変換テーブルファイルを入力する。状態遷移変換テーブルファイルは、「10.2(5) 状態遷移変換テーブルファイル」に定義する。

(d) 状態遷移変換処理用データ

状態遷移変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(c) 状態遷移変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換結果である EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に、変換元である EDI 標準メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換結果である業務処理メッセージを「5 システム接続機能」に、変換元である業務処理メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、(g)以降の各節に規定する。

(d) 状態遷移変換テーブルファイル

発生を期待するイベント、出力するメッセージの内容を記述した状態遷移変換テーブルファイルを出力する。状態遷移変換テーブルファイルは、「10.2(5) 状態遷移変換テーブルファイル」に定義する。

(e) 状態遷移変換処理用データ

状態遷移変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(c) 状態遷移変換テーブル編集画面」に定義する。

(5) 特記事項

なし

6.6.1 基本的なシナリオ変換

(1) 機能説明

- (a) 「4 EDI インタフェース機能」から、EDI 標準メッセージを入力した場合
- 「6.5 フォーマット変換機能」に EDI 標準メッセージを変換のために出力する。
 - 「6.5 フォーマット変換機能」から変換結果の業務処理メッセージを入力した場合、「5 システム接続機能」に出力する。
- (b) 「5 システム接続機能」から、業務処理メッセージを入力した場合
- 「6.5 フォーマット変換機能」に業務処理メッセージを変換のために出力する。
 - 「6.5 フォーマット変換機能」から変換結果の EDI 標準メッセージを入力した場合、「4 EDI インタフェース機能」に出力する。
- (c) 「5 システム接続機能」から送信要求処理結果の通知を受信した場合
- 既存サプライヤシステムに接続するゲートウェイシステムにおいて処理結果が NG であった場合、エラーの発生を通知する EDI 標準メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 6-14 に示す。

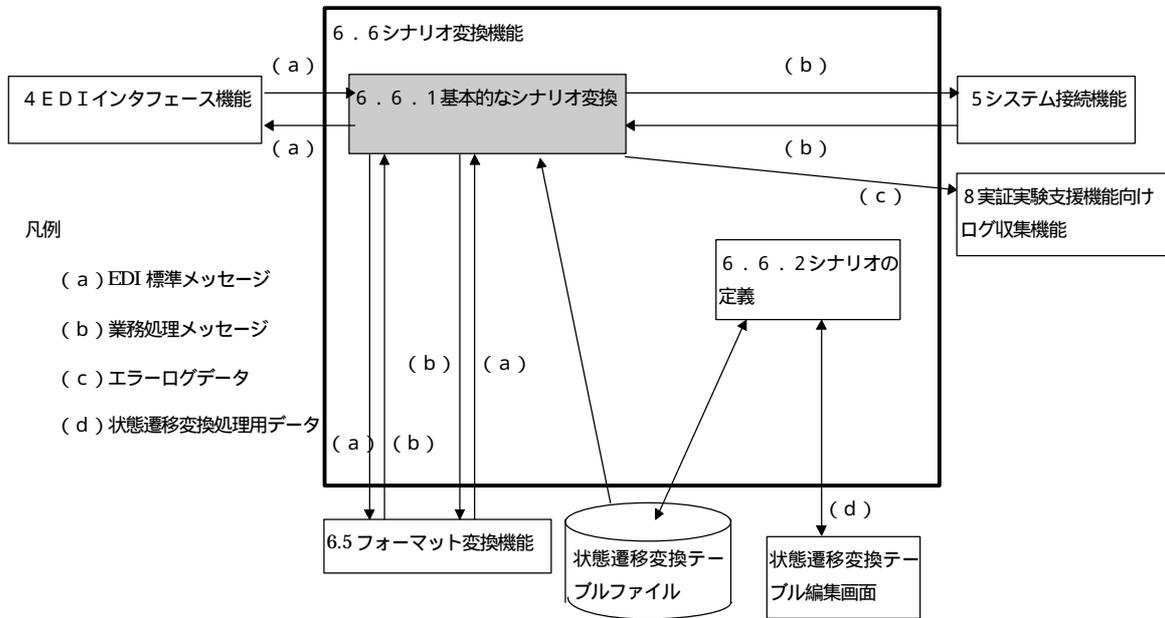


図 6-14 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換元である EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から、変換結果である EDI 標準メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換元である業務処理メッセージを「5 システム接続機能」から、変換結果である業務処理メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」から入力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) 状態遷移変換テーブルファイル

発生を期待するイベント、出力するメッセージの内容を記述した状態遷移変換テーブルファイルを入力する。状態遷移変換テーブルファイルは、「10.2(5) 状態遷移変換テーブルファイル」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変換結果である EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に、変換元である EDI 標準メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 業務処理メッセージ

変換結果である業務処理メッセージを「5 システム接続機能」に、変換元である業務処理メッセージを「6.5 フォーマット変換機能」に出力する。業務処理メッセージは、「9.3(4) 業務処理メッセージ」に定義する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

- 「5 システム接続機能」から処理結果 NG を受信した

エラーログデータの編集方法は、表 6-6 の通りとする。

表 6-6 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	処理結果 NG

6.6.2 シナリオの定義

(1) 機能説明

- オペレータの指示により、パソコン上で状態遷移変換テーブルファイル定義・作成、編集、削除を開始するための状態遷移変換テーブル編集画面を表示する。
- 状態遷移変換テーブル編集画面に利用者が入力したデータを状態遷移変換テーブルファイルとしてディスクに出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関係を図 6-15 に示す。

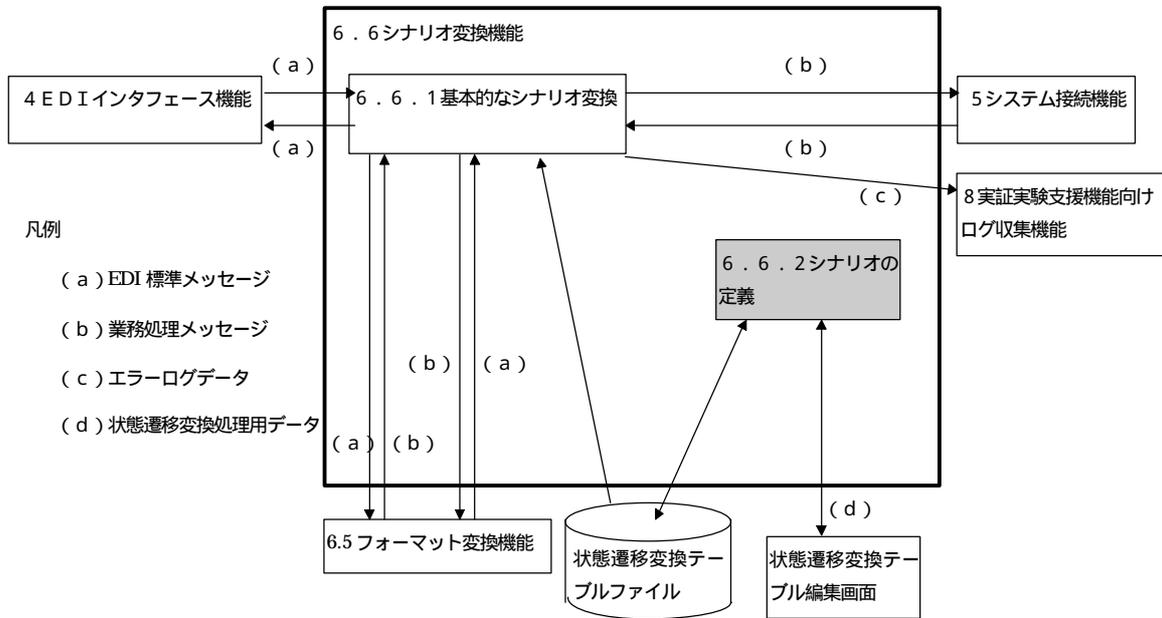


図 6-15 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 状態遷移変換テーブルファイル

発生を期待するイベント、出力するメッセージの内容を記述した状態遷移変換テーブルファイルを入力する。状態遷移変換テーブルファイルは、「10.2(5) 状態遷移変換テーブルファイル」に定義する。

(b) 状態遷移変換処理用データ

状態遷移変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面から入力する。発生するデータは、「9.2(6)(c) 状態遷移変換テーブル編集画面」に定義する。

(4) 出力データ

(a) 状態遷移変換テーブルファイル

発生を期待するイベント、出力するメッセージの内容を記述した状態遷移変換テーブルファイルを出力する。状態遷移変換テーブルファイルは、「10.2(5) 状態遷移変換テーブルファイル」に定義する。

(b) 状態遷移変換処理用データ

状態遷移変換テーブルファイルの作成、更新のために必要なデータを画面に出力する。発生するデータは、「9.2(6)(c) 状態遷移変換テーブル編集画面」に定義する。

7 業務処理機能

本章では、業務処理機能について記述する。

なお本章では、メッセージ本体が RESREQ である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する EDI 標準メッセージのことを「RESREQ メッセージ」と略記する。「RESRSP メッセージ」「AVLREQ メッセージ」「TIQREQ メッセージ」「TIQRSP メッセージ」についても、同様に定義する。

また、EDI エージェントモデルシステムと既存サプライヤシステムはそれぞれ独立の予約番号体系をもち、予約内容を管理している。EDI エージェントモデルシステムでは、既存サプライヤシステムから付与された予約番号は予約参照番号として扱い、EDI エージェントモデルシステム独自の予約番号体系との対応を管理する。すなわち、EDI エージェントモデルシステムで「予約番号」として扱う予約番号は EDI エージェントモデルシステム独自の番号である。一方、既存サプライヤシステムに送信するために EDI 標準メッセージに設定する「予約番号」は、その既存サプライヤシステムが管理する予約番号であり、EDI エージェントモデルシステムで予約参照番号として扱われているデータである。

7.1 機能概要

本機能は、発注仕様書の「4.4 業務処理機能」を実現する。すなわち、サプライヤシステムの取引業務について、予約する座席・客室を指定するための日時、便名データ、既に予約した内容を識別するための予約番号データを入力する画面を提供する。入力画面より、該当する既存サプライヤシステムへの予約照会データ、予約解除要求データ、予約変更要求データを入力し、照会、予約解除、変更する EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。「4 EDI インタフェース機能」からの照会、予約解除、変更の結果を示す EDI 標準メッセージを入力とし、既存サプライヤシステムにおける照会、予約解除、変更の処理結果を画面表示する。

業務処理機能は、以下のような一連の機能を開発することで実現される。

- 取引業務を実行するための入力画面を表示し、オペレータからのデータ入力を受け付ける。
- 入力されたデータから当該処理の実行を要求するための EDI 標準メッセージを作成し、取引業務を行う既存サプライヤシステムに向けて送信するためにそのメッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。
- 「4 EDI インタフェース機能」から、送信した要求メッセージに対する応答メッセージである EDI 標準メッセージを入力し、要求入力をしたコンピュータの画面に応答結果を出力する。
- 画面入力データにエラーがあった場合には、入力エラーの表示を行う。
- 「4 EDI インタフェース機能」から入力した EDI 標準メッセージにエラーがあった場合は、要求入力をしたコンピュータの画面に受信メッセージエラーの表示をするとともに、エラーログデータを「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。
- 「4 EDI インタフェース機能」から入力した EDI 標準メッセージがエラー通知のメッセージであった場合は、要求入力をしたコンピュータの画面にエラーメッセージ受信の表示をする。
- 「4 EDI インタフェース機能」から入力した EDI 標準メッセージが予約要求、変更要求、取消要求に対する処理が正常に終了したことを通知するメッセージであれば、プリンタに予約確認書を印刷する。

なお、実行する取引業務を選択するために、業種毎に以下の選択用画面を出力する。

- フェリー 9.2(1)(b) 区間検索画面
- ホテル 9.2(2)(b) ホテル検索画面
- レンタカー 9.2(3)(b) 営業所検索画面

- ツアー 9.2(4)(b)ホールセラー選択画面
- 旅館 9.2(5)(b)旅館検索画面

7.2 機能構成

業務処理機能の中分類の機能の一覧を表 7-1 に示す。

表 7-1 業務処理機能の中分類の機能一覧

項番	中分類
1	照会機能
2	予解約機能
3	変更機能

7.3 機能ブロック間の相互関係

中分類の機能ブロック間の関連を図 7-1 に示す。

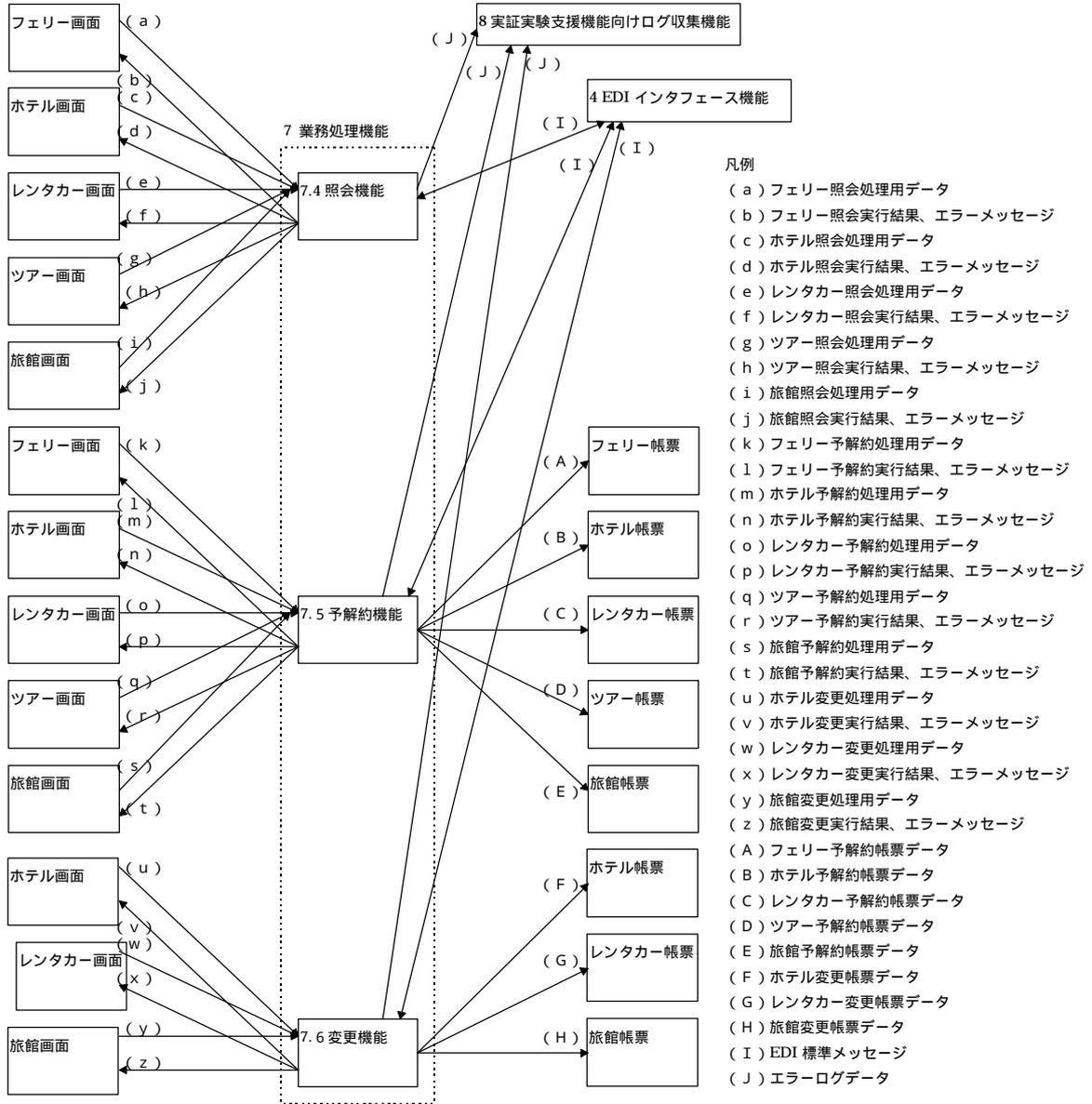


図 7-1 業務処理機能の中分類の機能の関連

7.4 照会機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.4 業務処理機能(1) 照会機能」を実現する。すなわち、照会入力画面で利用者が指定した商品又は指定した条件を満たす商品をサプライシステムに照会し、結果を照会結果画面に表示する。

照会内容は、業種によって異なるので、本機能を以下の5項目に分割する。

7.4.1 フェリー照会

特定のフェリー会社の空席状況を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

7.4.2 ホテル照会

特定のホテルの空室状況及び料金を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

7.4.3 レンタカー照会

特定のレンタカー会社の特定の営業所の残数を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

7.4.4 ツアー照会

(a) 販売可能商品照会

特定のツアー会社の商品を照会する。発注仕様書の具体的項目1、3に対応する。

(b) コース内容照会

特定のツアー会社の特定の商品の内容を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

(c) 変動型商品内容照会

特定のツアー会社の特定の商品の予約をするために必要な内容を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

(b) 予約内容照会

特定のツアー会社の特定の予約番号をもつ予約内容を照会する。発注仕様書の具体的項目2、3に対応する。

7.4.5 旅館照会

特定の旅館の空室状況及び料金を照会する。発注仕様書の具体的項目

目 2、3 に対応する。

上記の項目間の関連を図 7-2 に示す。

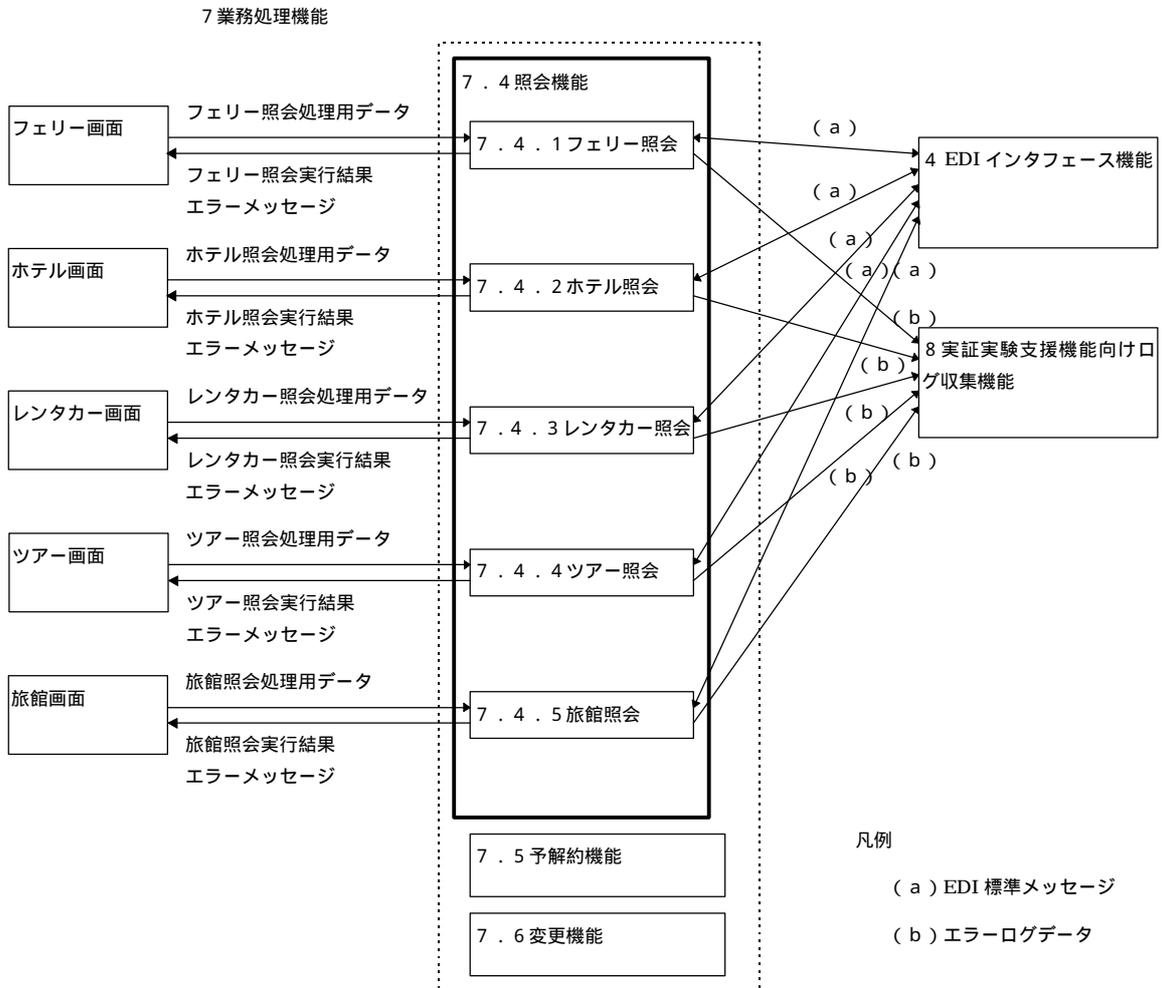


図 7-2 項目間の関連(照会機能)

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 7-3 に示す。

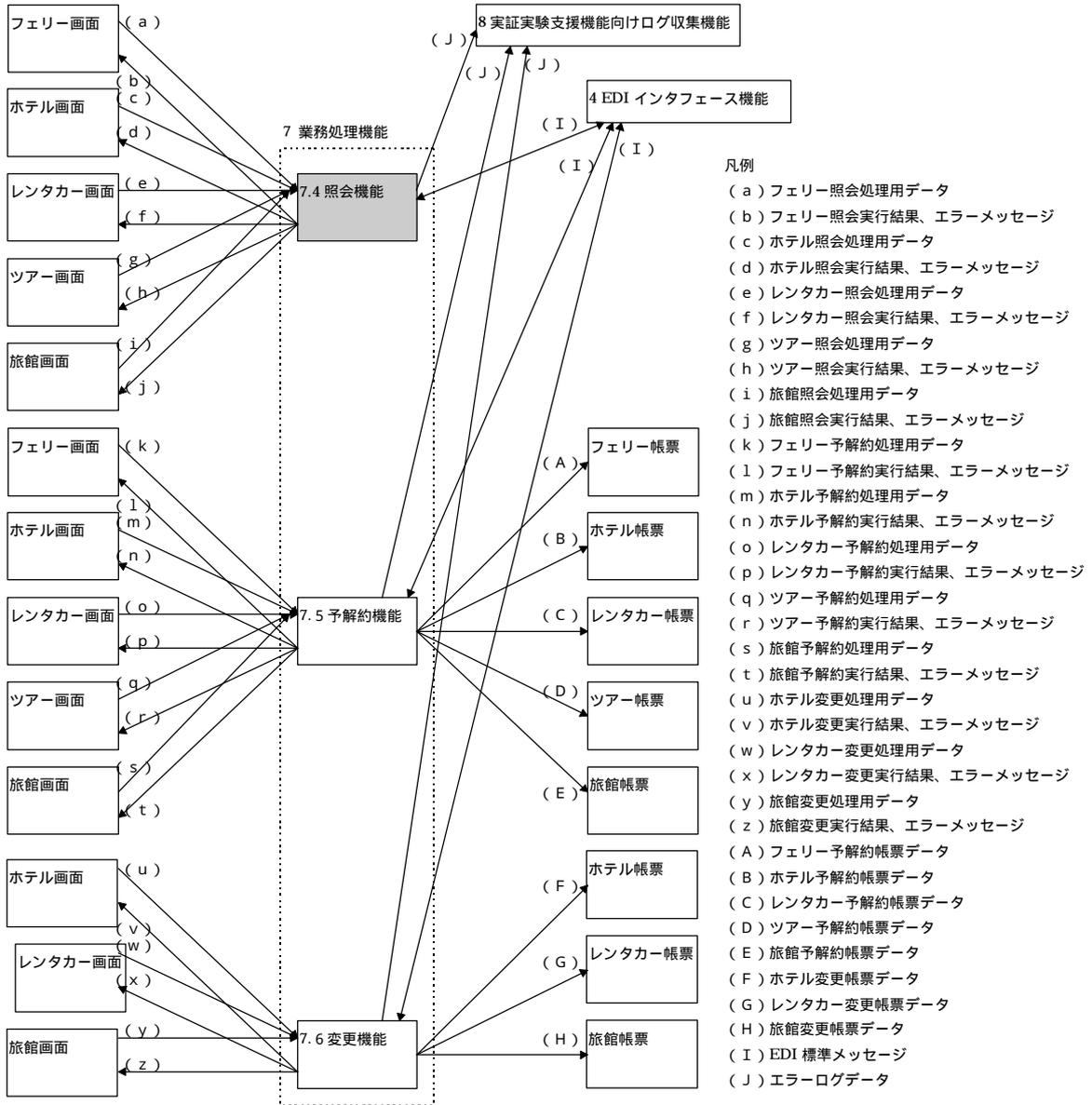


図 7-3 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) フェリー照会処理用データ

フェリー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(c) ホテル照会処理用データ

ホテル照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(d) レンタカー照会処理用データ

レンタカー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(e) ツアー照会処理用データ

ツアー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(f) 旅館照会処理用データ

旅館照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、7.4.1 以降の各節に規定する。

(c) フェリー照会実行結果

フェリー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(d) ホテル照会実行結果

ホテル照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(e) レンタカー照会実行結果

レンタカー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(f) ツアー照会実行結果

ツアー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(g) 旅館照会実行結果

旅館照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5)旅館画面」に規定する。

(h) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、業種毎にそれぞれ「9.2(1)フェリー画面」、「9.2(2)ホテル画面」、「9.2(3)レンタカー画面」、「9.2(4)ツアー画面」、「9.2(5)旅館画面」に規定する。

(5) 特記事項(性能、容量)

- EDI エージェントモデルシステムは、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をもつ。タイマのタイムアウト値は、EDI エージェントモデルシステム毎に設定可能とする。

7.4.1 フェリー照会

(1) 機能説明

フェリー照会では、特定のフェリー会社の空席状況を照会する。

9.2(1)(b)区間検索画面(fr0001)で空席照会を選択すると、9.2(1)(c)空席照会(期間指定)画面(fr01101)を表示する。

項目間の関連を図7-4に示す。

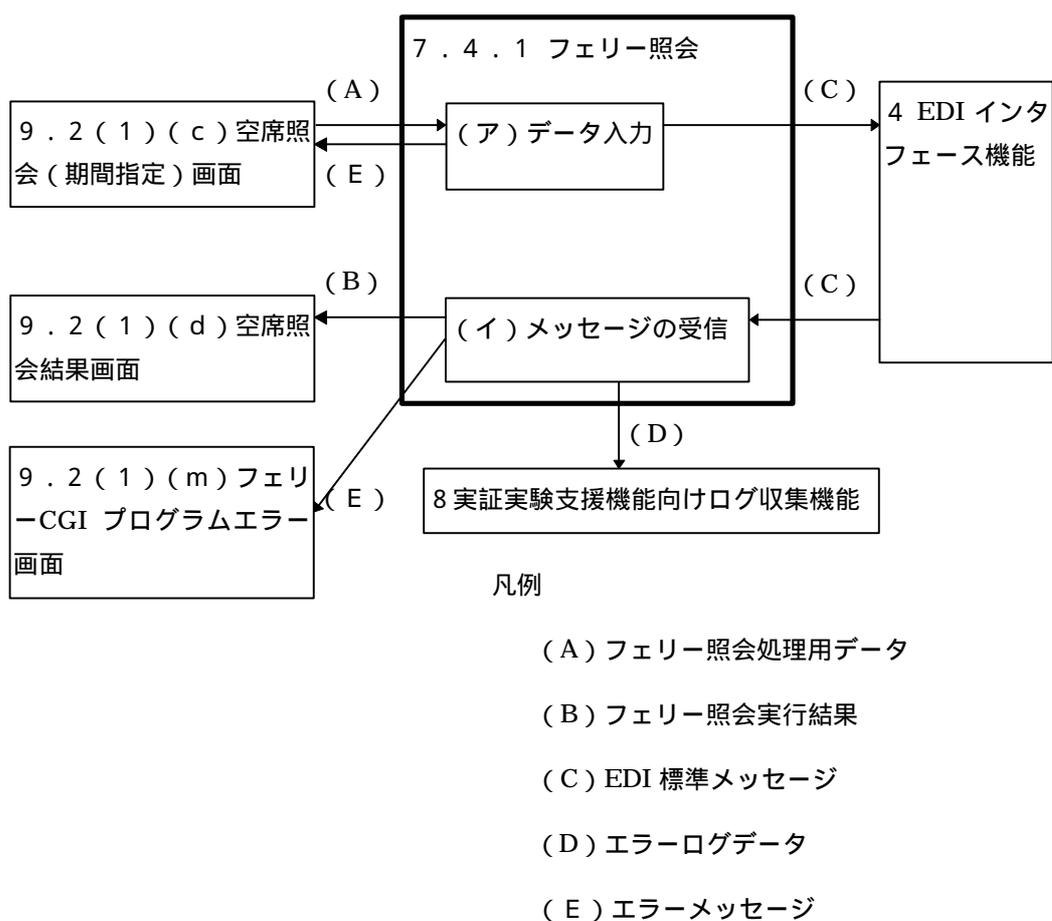


図 7-4 項目間の関連(フェリー照会)

(ア) データ入力

- オペレータからの指示により、フェリー照会実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表7-2の通りとする。

表 7-2 フェリー照会入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	検索開始日	テキスト入力	必須
2	検索終了日	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのフェリー会社を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(5)フェリー業界用メッセージ詳細」で空席照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- フェリー照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、日別便別部屋タイプ別の空席数とする。空席数は、（充分空席あり）（残席が少ない）×（満席）で表示する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、フェリー照会を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-5 に示す。

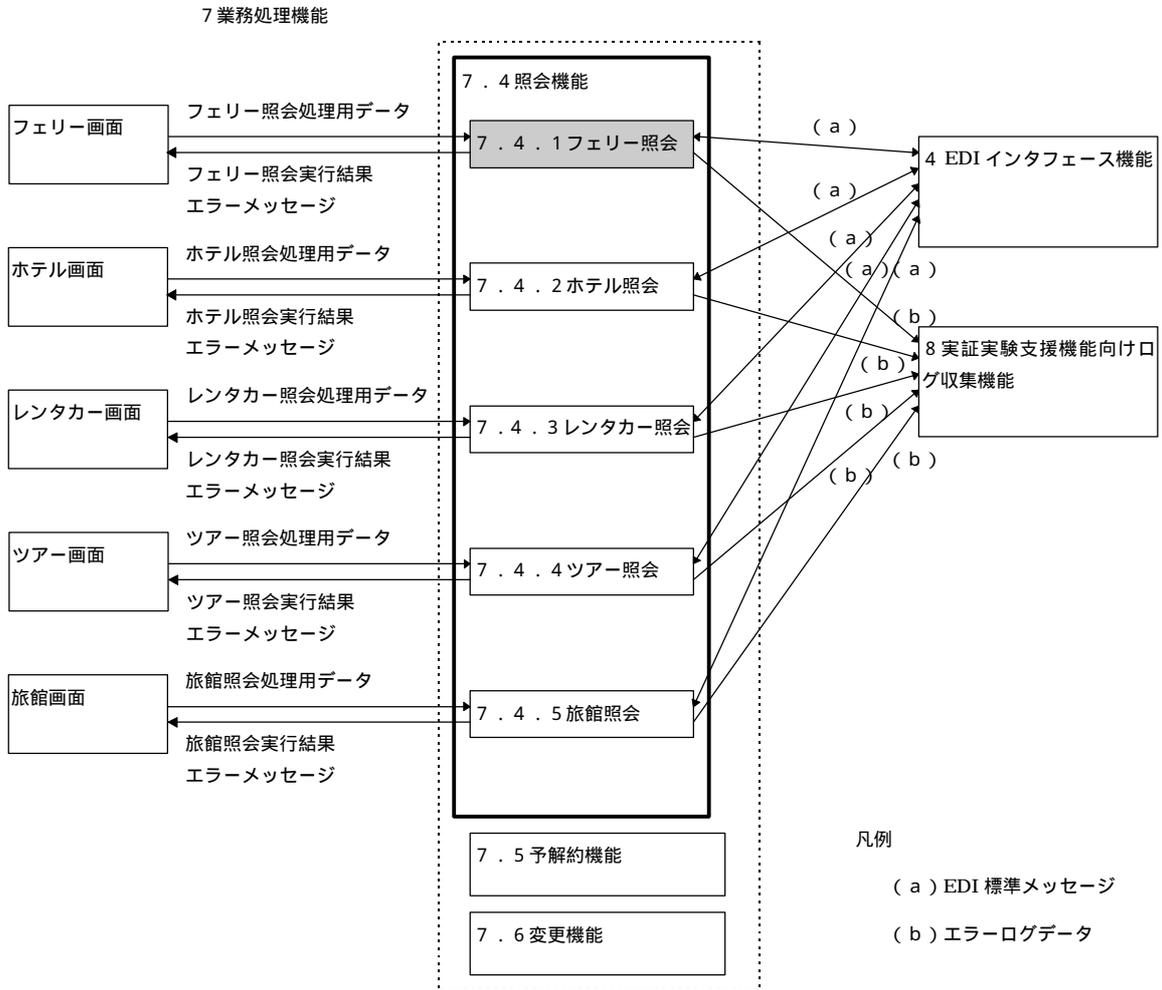


図 7-5 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) フェリー照会処理用データ

フェリー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(1)フェリー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) フェリー照会実行結果

フェリー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-3 のとおりとする。

表 7-3 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

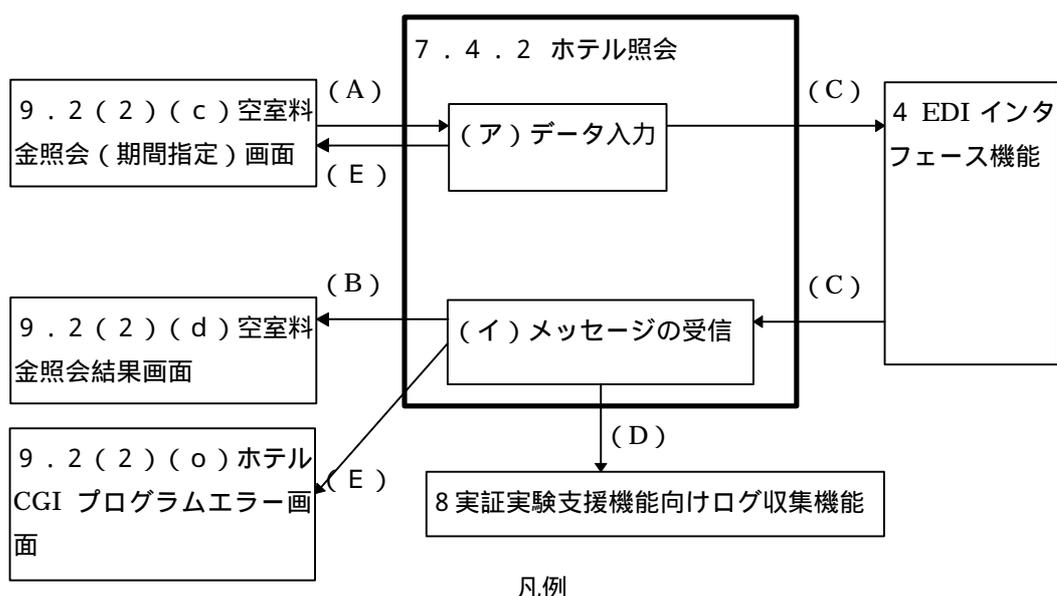
各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

7.4.2 ホテル照会

(1) 機能説明

ホテル照会では、特定のホテルの空室状況と料金を照会する。

9.2(2)(b)ホテル検索画面(ht00001)で空室料金照会を選択すると、9.2(2)(c)空室料金照会(期間指定)画面(ht01101)を表示する。項目間の関連を図7-6に示す。



凡例

- (A) ホテル照会処理用データ
- (B) ホテル照会実行結果
- (C) EDI 標準メッセージ
- (D) エラーログデータ
- (E) エラーメッセージ

図 7-6 項目間の関連(ホテル照会)

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、ホテル照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項

目は、表 7-4 の通りとする。

表 7-4 ホテル照会入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	照会開始日	テキスト入力	必須
2	照会終了日	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのホテル会社を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(6) ホテル業界用メッセージ詳細」で空室料金照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- ホテル照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、日別部屋タイプ別の空席数及び部屋タイプ別の料金とする。空室数は、(充分空室あり) (残室が少ない) × (満室) で表示する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、ホテル照会を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-7 に示す。

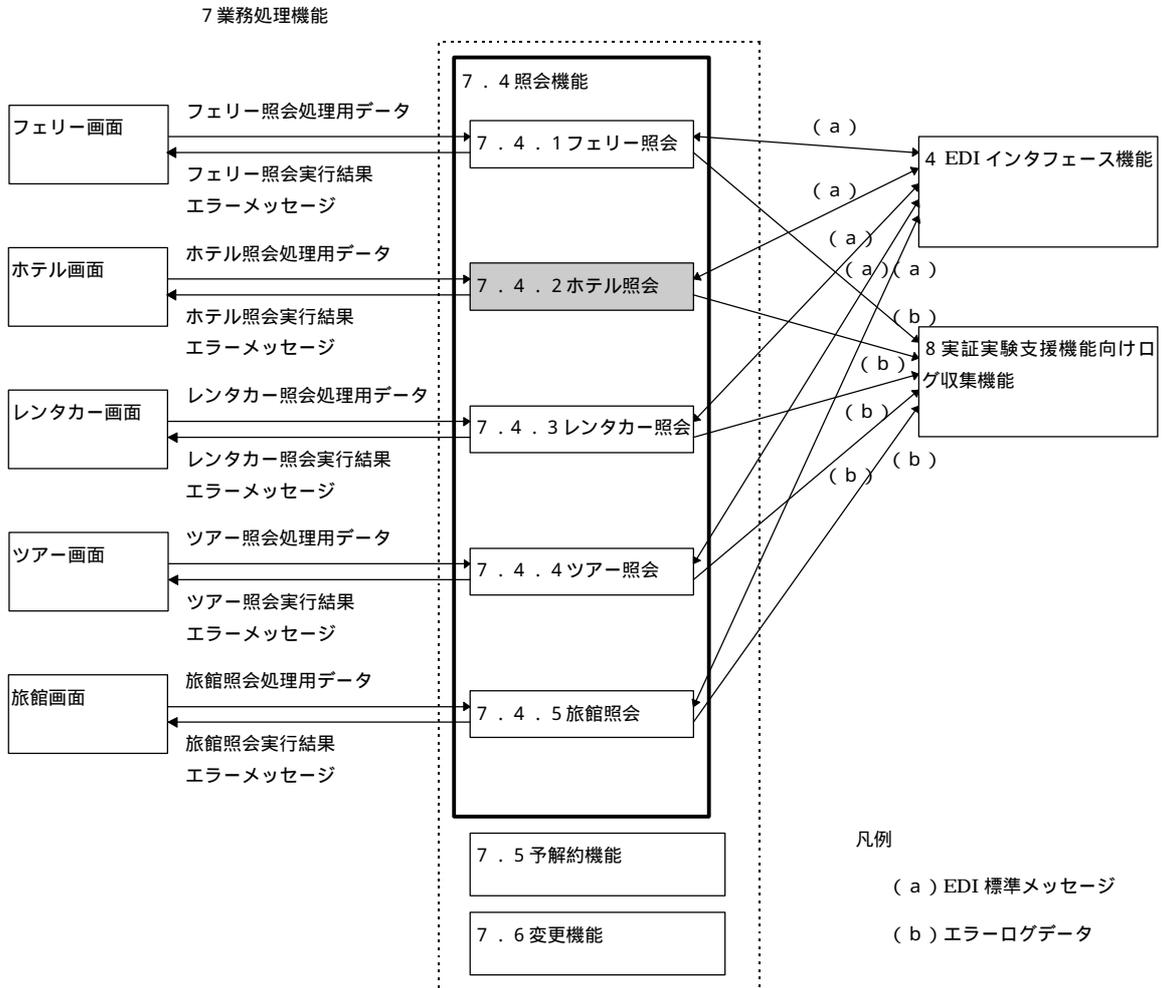


図 7-7 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) ホテル照会処理用データ

ホテル照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「 9 . 2 (2) ホテル画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「 4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「 9 . 3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ホテル照会実行結果

ホテル照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-5 のとおりとする。

表 7-5 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

7.4.3 レンタカー照会

(1) 機能説明

レンタカー照会では、特定のレンタカー会社の特定の営業所の残数を照会する。

9.2(3)(b)営業所検索画面(rc00001)で残数照会を選択すると、9.2(3)(c)残数照会(期間指定)画面(rc01101)を表示する。

項目間の関連を図 7-8 に示す。

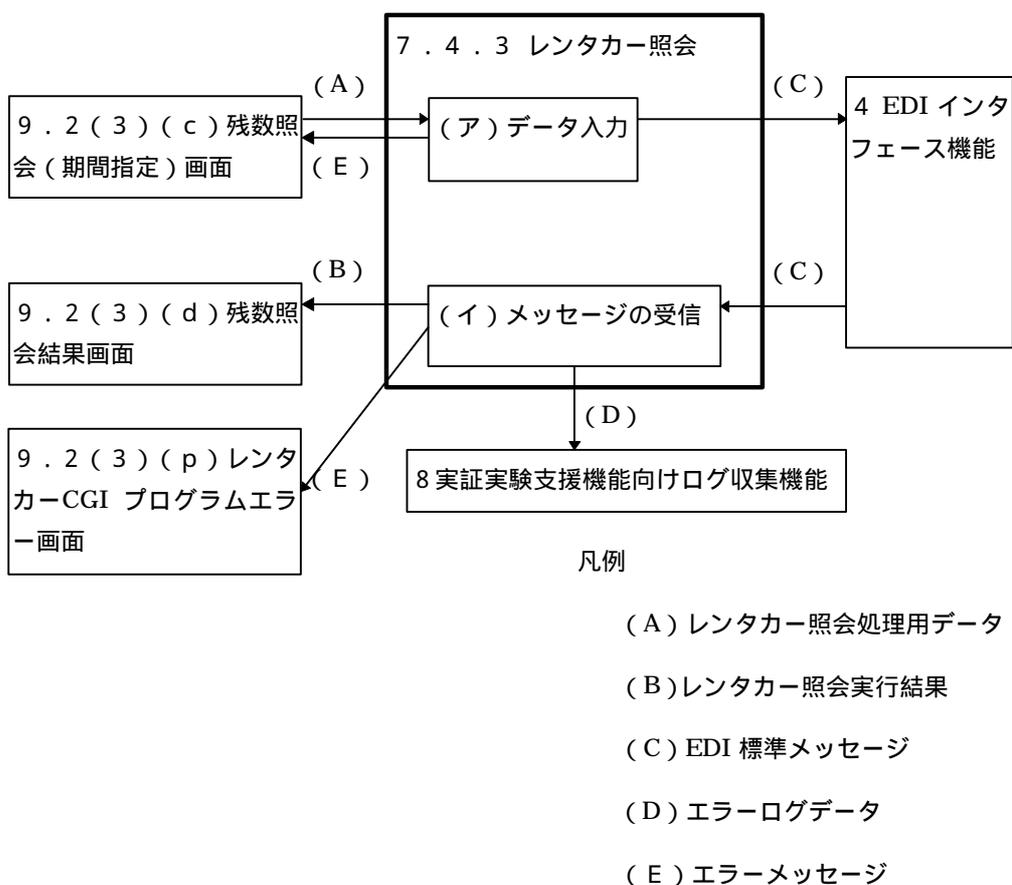


図 7-8 項目間の関連(レンタカー照会)

(ア) データ入力

- オペレータからの指示により、レンタカー照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-6 の通りとする。

表 7-6 レンタカー照会入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	照会開始日	テキスト入力	必須
2	照会開始日	テキスト入力	オプション
3	クラス	コンボボックス	必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのレンタカー会社を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(7) レンタカー業界用メッセージ詳細」で残数照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- レンタカー照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、日別 AT / MT 別の残数とする。残数は、実数または（十分残数あり）（残数が少ない）×（残数なし）とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、レンタカー照会を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-9 に示す。

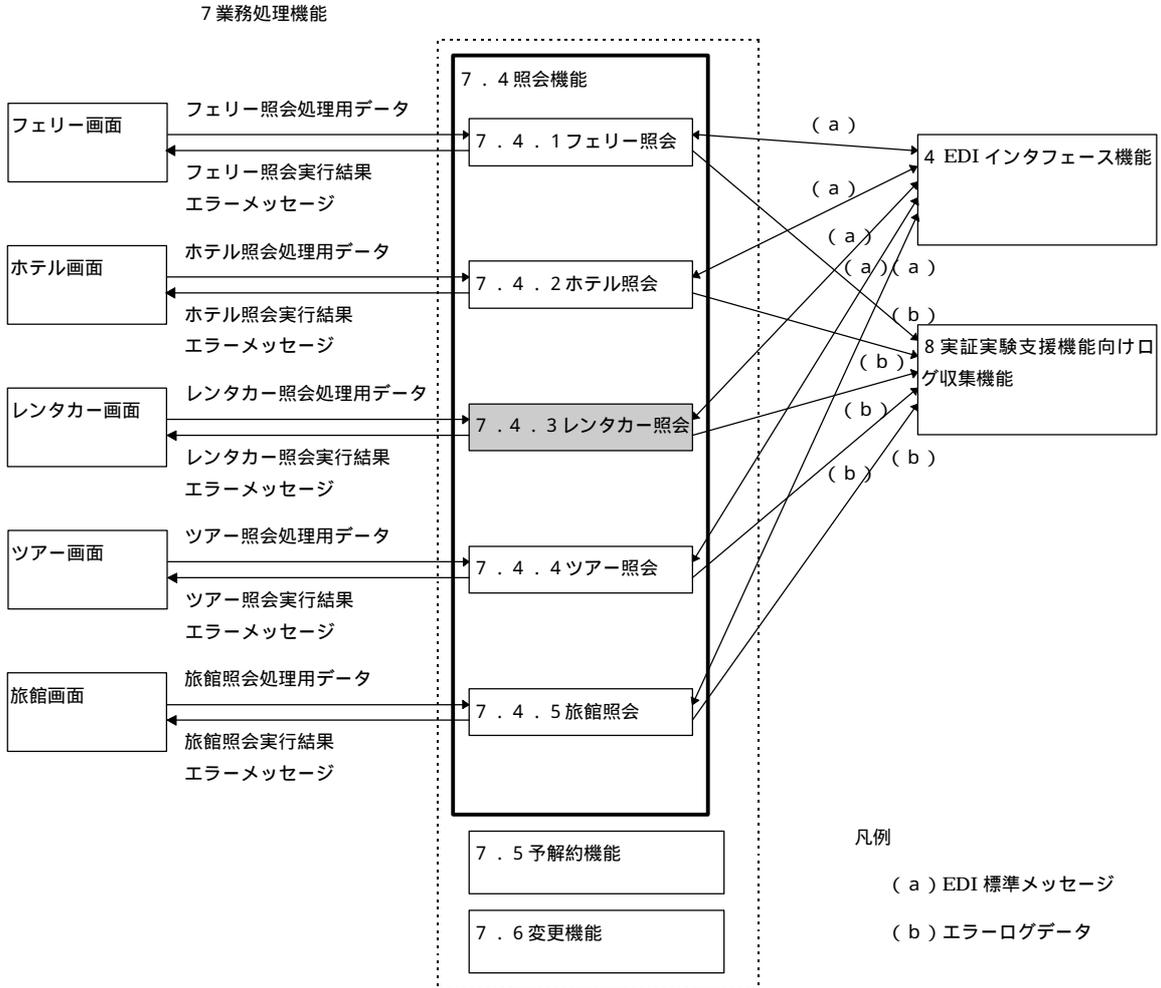


図 7-9 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) レンタカー照会処理用データ

レンタカー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) レンタカー照会実行結果

レンタカー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-7 のとおりとする。

表 7-7 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

7.4.4 ツアー照会

(1) 機能説明

ツアー照会は、以下の4項目に分類される。

- (a) 販売可能商品照会
- (b) コース内容照会
- (c) 変動型商品照会
- (d) 予約内容照会

項目間の関連を図 7-10 に示す。

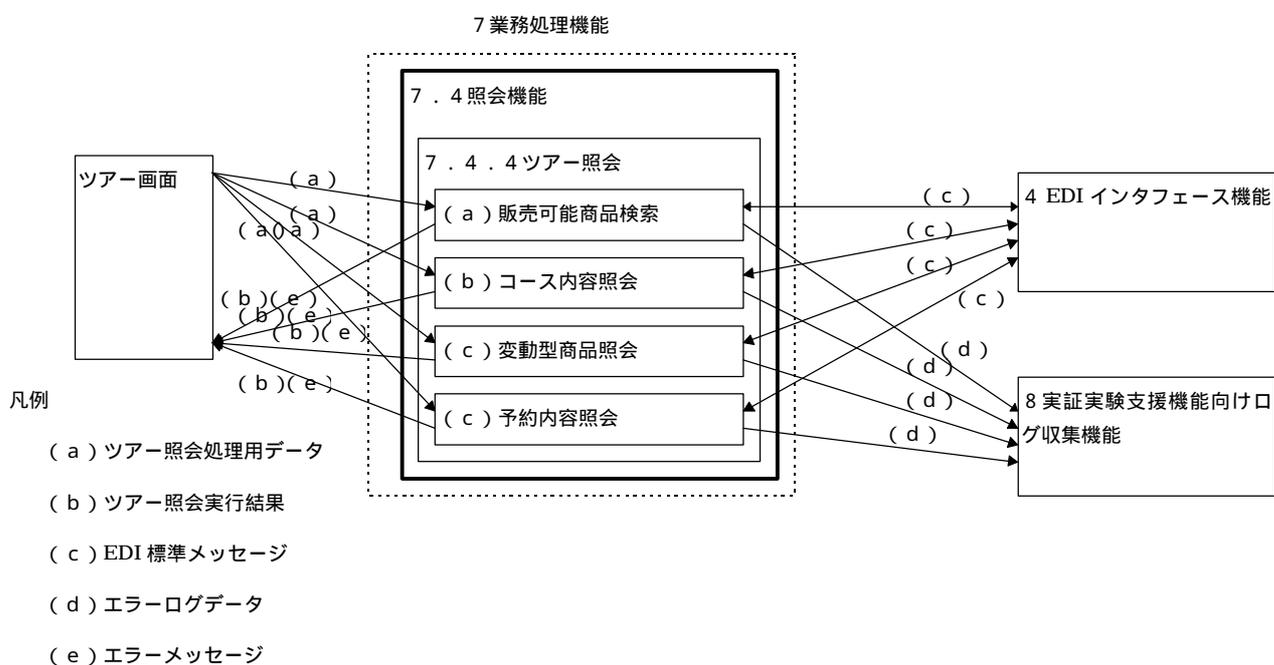
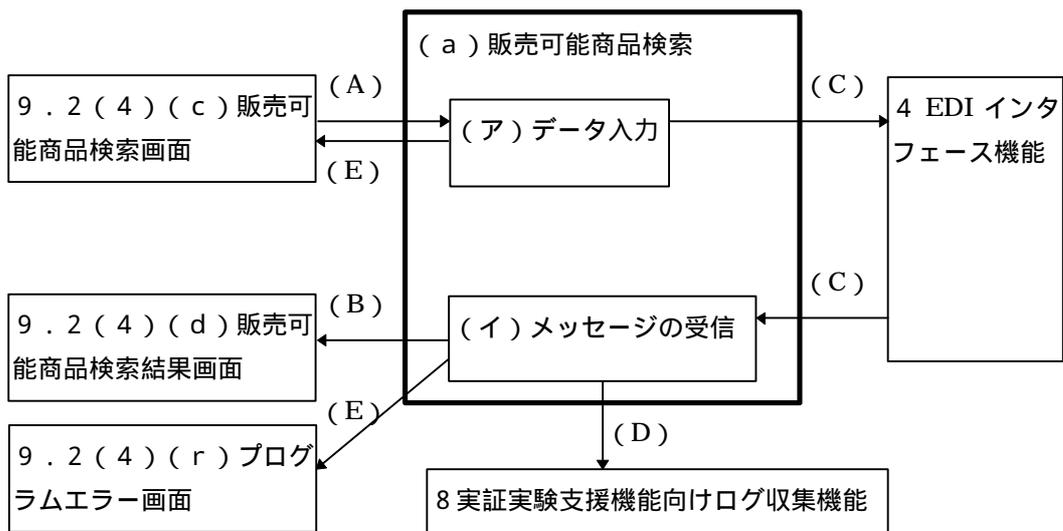


図 7-10 項目間の関連

(a) 販売可能商品検索

販売可能商品検索では、特定のツアー会社の商品を照会する。

項目間の関連を図 7-11 に示す。



凡例

- (A) ツア－照会処理用データ
- (B) ツア－照会実行結果
- (C) EDI 標準メッセージ
- (D) エラ－ログデータ
- (E) エラ－メッセージ

図 7-11 項目間の関連(ツア－販売可能商品検索)

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、販売可能商品検索の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-8 の通りとする。

表 7-8 商品照会入力項目(ツア－販売可能商品検索)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	出発日 FROM	テキスト入力	必須
2	出発日 TO	テキスト入力	オプション
3	出発地	コンボボックス	必須
4	方面	コンボボックス	必須
5	旅行日数	テキスト入力	オプション

6	予算範囲	テキスト入力	オプション
---	------	--------	-------

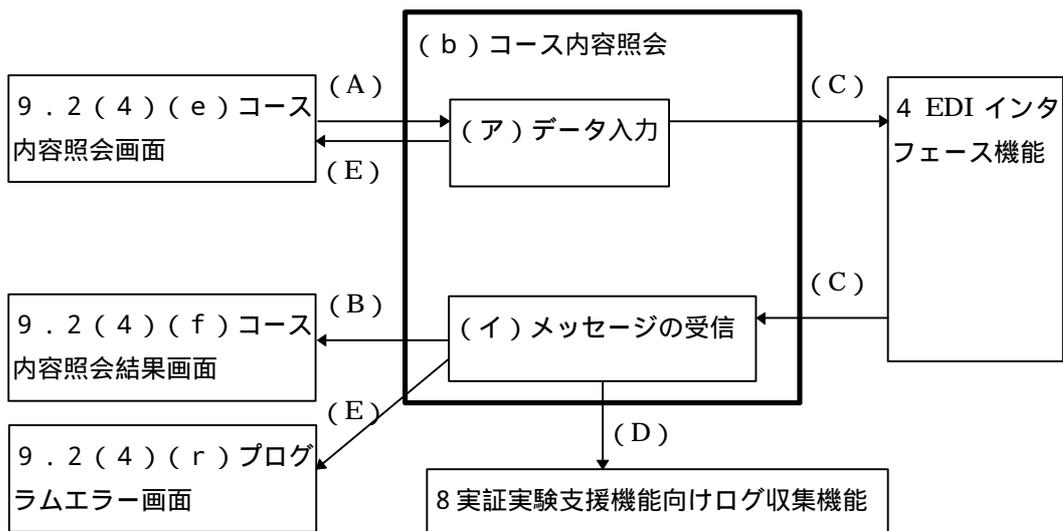
- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのツアー会社を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」で販売可能商品検索として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSRP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 販売可能商品検索実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、商品コード別商品名称とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、販売可能商品検索実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(b)コース内容照会

コース内容照会では、特定のツアー会社の特定の商品の概要を照会する。項目間の関連を図 7-12 に示す。



凡例

- (A) ツアー照会処理用データ
- (B) ツアー照会実行結果
- (C) EDI 標準メッセージ
- (D) エラーログデータ
- (E) エラーメッセージ

図 7-12 項目間の関連(ツアーコース内容照会)

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、コース内容照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-9 の通りとする。

表 7-9 商品照会入力項目(ツアーコース内容照会)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	出発日	テキスト入力	必須
2	商品コード	テキスト入力	必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。

- ◆ 必須項目が入力されている
- そのツアー会社を宛先とした TIQREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する TIQREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」でコース内容照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

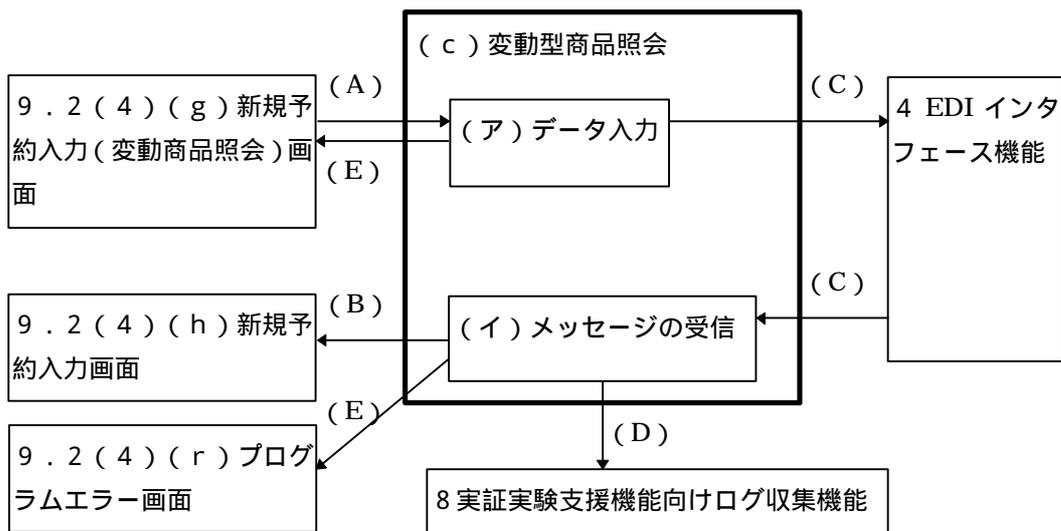
(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から TIQRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- コース内容照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、訪問都市、食事条件、料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、コース内容照会実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(c)変動型商品照会

変動型商品照会では、特定のツアー会社の特定の商品の予約のために必要な内容を照会するもので、予約の前に実行する。

項目間の関連を図 7-13 に示す。



凡例

- (A) ツア－照会処理用データ
- (B) ツア－照会実行結果
- (C) EDI 標準メッセージ
- (D) エラ－ログデータ
- (E) エラ－メッセージ

図 7-13 項目間の関連(ツア－変動型商品照会)

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、変動型商品照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-10 の通りとする。

表 7-10 商品照会入力項目(ツア－変動型商品照会)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	出発日	テキスト入力	必須
2	商品コード	テキスト入力	必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。

- ◆ 必須項目が入力されている
- そのツアー会社を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」で変動型商品内容照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと1:1に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。
- オプション(デフォルト)の項目が入力されていなければ、デフォルト値を使う。デフォルト値は、EDI エージェントモデルシステム毎に設定可能とする。

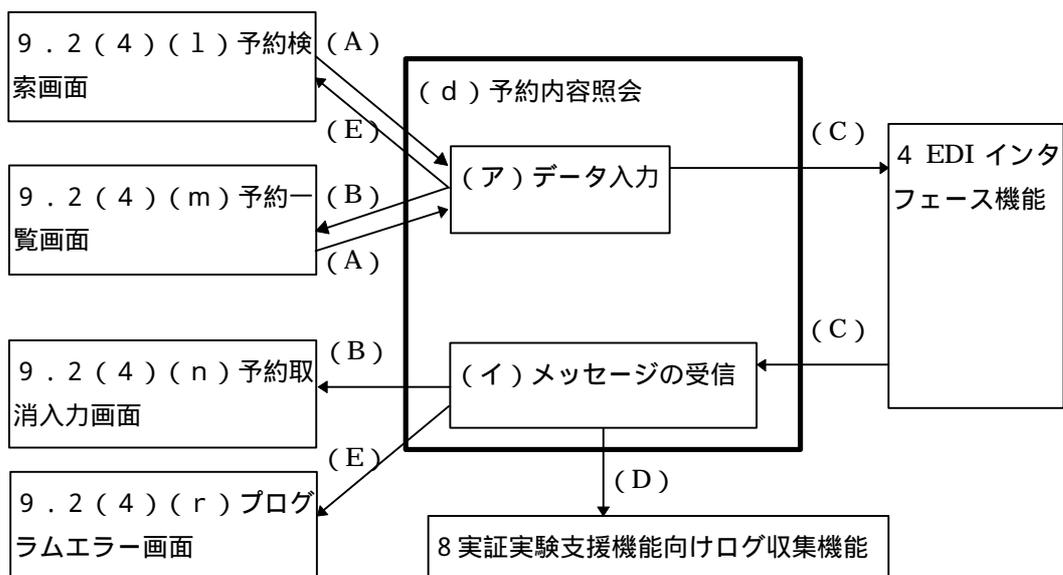
(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 変動型商品照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、行程とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、変動型商品照会実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(d)予約内容照会

予約内容照会では、特定のツアー会社の特定の予約の取消のために予約内容を照会するもので、取消の前に実行する。

項目間の関連を図 7-14 に示す。



凡例

- (A) ツアー照会処理用データ
- (B) ツアー照会実行結果
- (C) EDI 標準メッセージ
- (D) エラーログデータ
- (E) エラーメッセージ

図 7-14 項目間の関連(ツアー予約内容照会)

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、予約検索の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-11 の通りとする。

表 7-11 商品照会入力項目(ツアー予約検索)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	予約番号	テキスト入力	必須(注1)
2	照会年月日 FROM	テキスト入力	オプション
3	照会年月日 TO	テキスト入力	オプション
4	代表者氏名	テキスト入力	必須(注1)

5	代表者連絡先	テキスト入力	必須(注1)
---	--------	--------	--------

(注1) 項番 1、4、5 のいずれか一項目が必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧表形式で出力する。
- 選択された予約項目から、そのツアー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」で予約内容照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 予約内容照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、行程、ルーミング情報とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、予約内容照会実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-15 に示す。

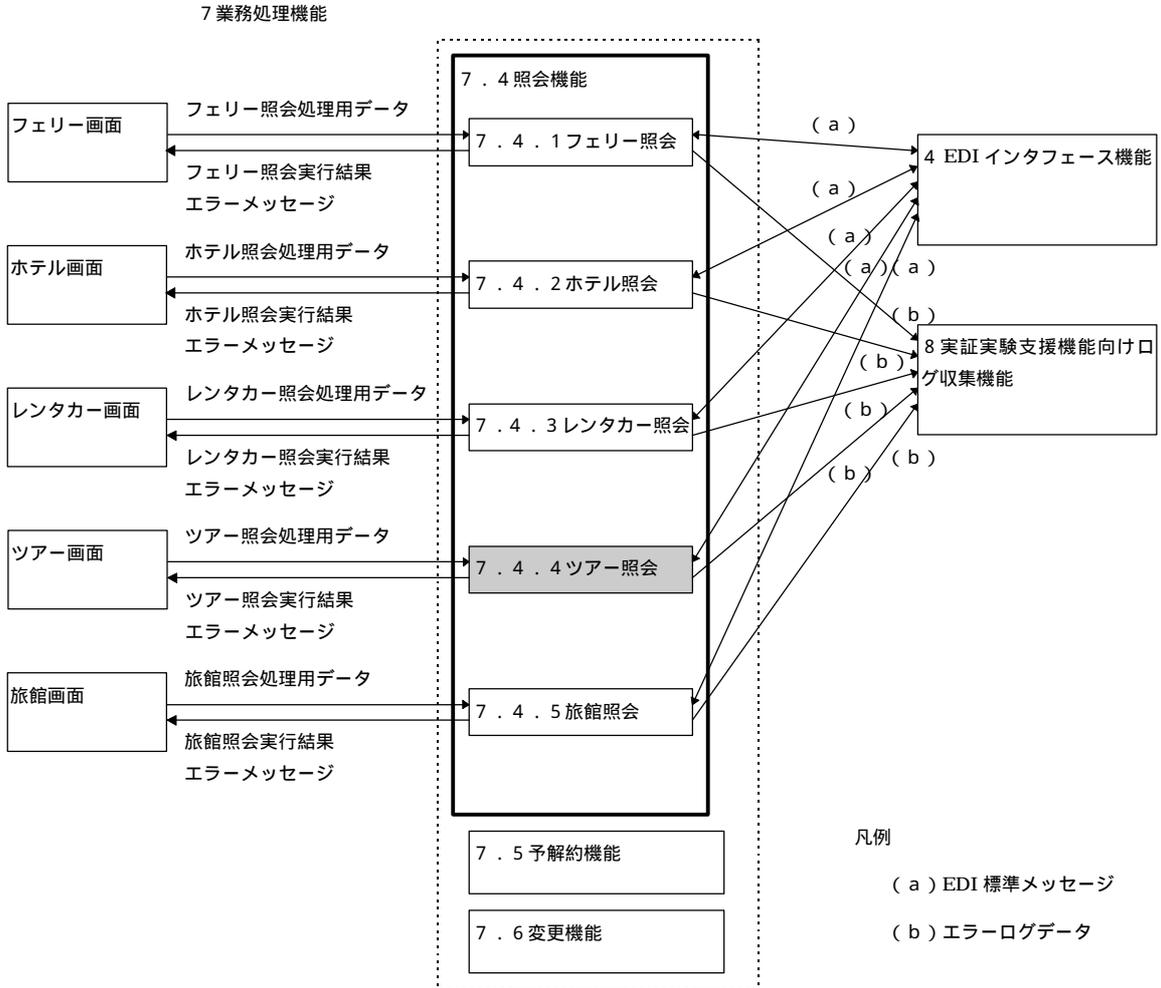


図 7-15 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) ツアー照会処理用データ

ツアー照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(c) EDI 標準コードテーブルファイル

EDI 標準コードテーブルファイルを入力する。EDI 標準コードテーブルファイルは、「10.2(2) EDI 標準メッセージで使用するコード」に定義する。

本機能において、EDI 標準コードテーブルファイルは、EDI 標準メッセージの作成及び解釈のために使用する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ツアー照会実行結果

ツアー照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-12 のとおりとする。

表 7-12 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

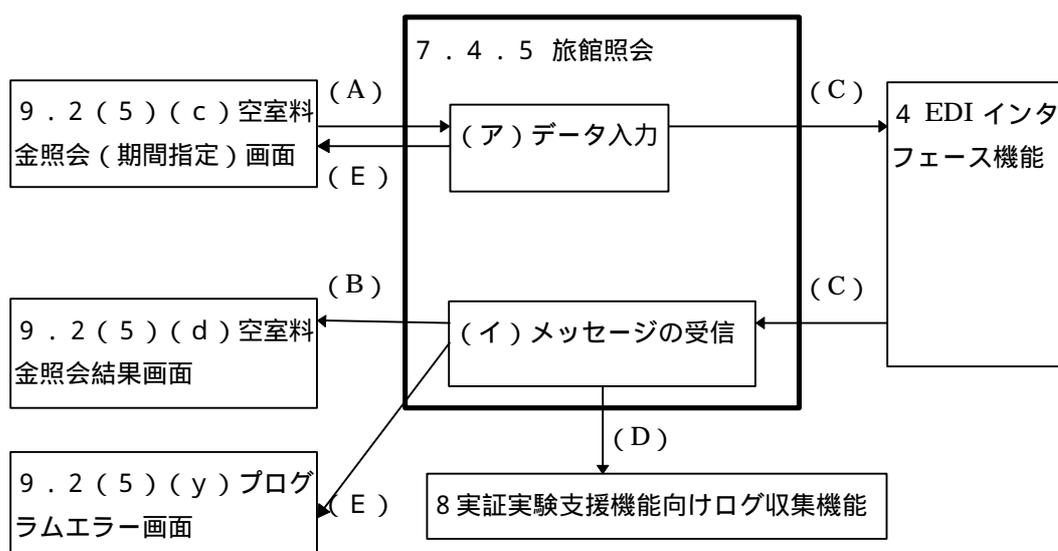
7.4.5 旅館照会

(1) 機能説明

旅館照会では、特定の旅館の空室状況及び料金を照会する。

9.2(5)(b)旅館検索画面(ji00001)で照会を選択すると、9.2(5)(c)空室料金照会照会(期間指定)画面(ji01101)を表示する。

項目間の関連を図 7-16 に示す。



凡例

(A) 旅館照会処理用データ

(B) 旅館照会実行結果

(C) EDI 標準メッセージ

(D) エラーログデータ

(E) エラーメッセージ

図 7-16 項目間の関連(旅館照会)

(ア) データ入力

- オペレータからの指示により、旅館照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目

は、表 7-13 の通りとする。

表 7-13 旅館照会入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	照会開始日	テキスト入力	必須
2	照会終了日	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- その旅館を宛先とした AVLREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する AVLREQ メッセージは、「9.5(9) 旅館業界用メッセージ詳細」で空室料金照会として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から AVLRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 旅館照会実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、日別部屋タイプ別の空室数及び料金とする。空室数は、実数とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、旅館照会を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-17 に示す。

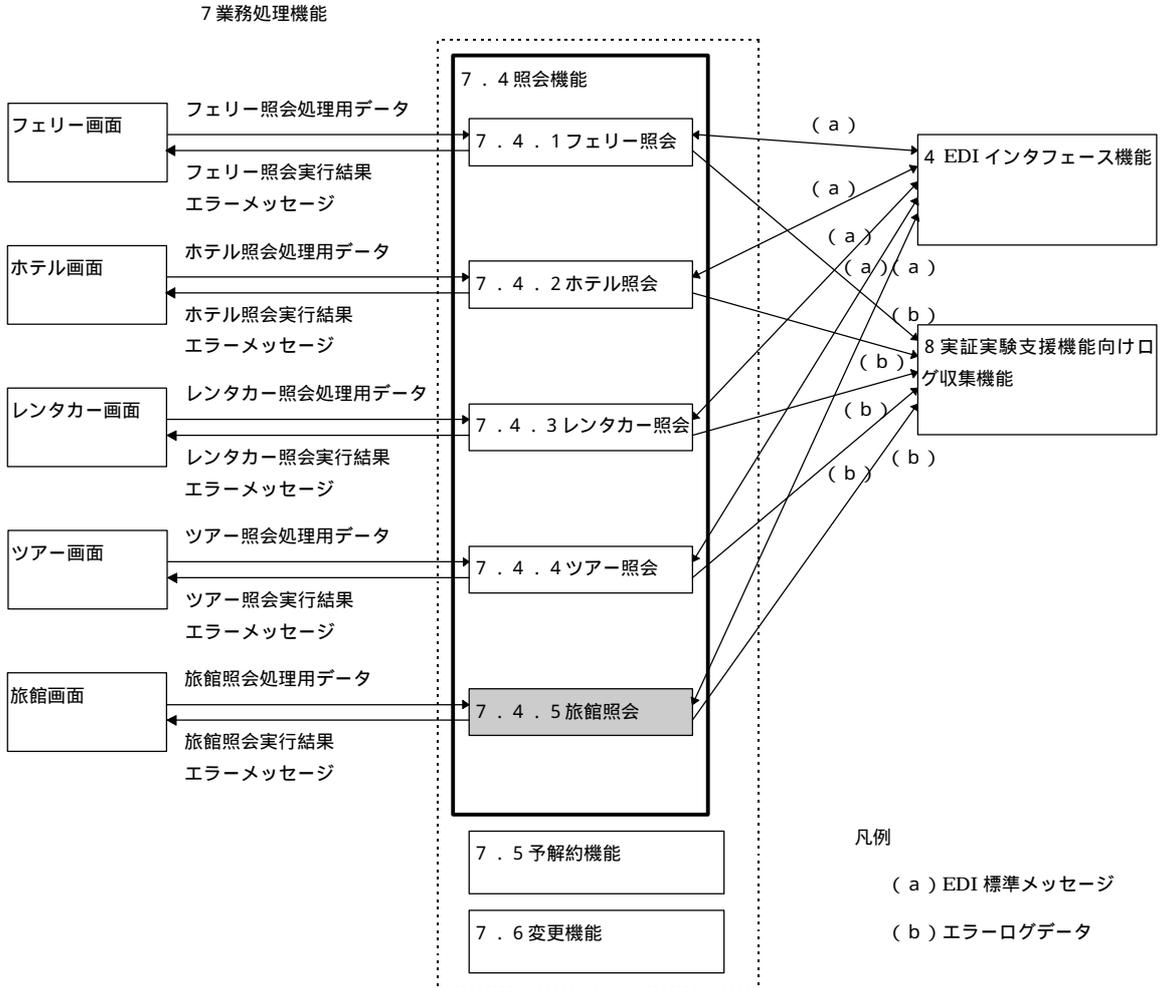


図 7-17 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 旅館照会処理用データ

旅館照会を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「 9 . 2 (5) 旅館画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

照会要求に対する照会結果を含む EDI 標準メッセージを「 4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「 9 . 3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

照会要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 旅館照会実行結果

旅館照会実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-14 のとおりとする。

表 7-14 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

7.5 予解約機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.4 業務処理機能(2) 予解約機能」を実現する。すなわち、予解約入力画面で利用者が指定した商品の予約又は以前に予約した商品の解約を既存サプライヤシステムに要求し、予解約処理結果、予解約完了時の予解約番号から成る結果を予解約結果画面に表示する。

予解約業務は、対象とする商品の指定方法や付帯条件が業種によって異なるので、以下のように業種ごとに業務内容を分類する。

7.5.1 フェリー予解約

(a) 新規予約

特定のフェリー会社の特定の便の予約を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

(b) 解約

特定のフェリー会社の以前に行った予約の一切の解約を行う。発注仕様書の具体的項目3、4に対応する。

7.5.2 ホテル予解約

(a) 新規予約

特定のホテルの一連の期間の予約を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

(b) 解約

特定のホテルの以前に行った予約の一切の解約を行う。発注仕様書の具体的項目3、4に対応する。

7.5.3 レンタカー予解約

(a) 新規予約

特定のレンタカー会社の指定した営業所の指定した車種の一連の期間の予約を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

(b) 解約

特定のレンタカー会社の以前に行った予約の一切の解約を行う。発注仕様書の具体的項目3、4に対応する。

7.5.4 ツアー予解約

(a) 新規予約

特定のツアー会社の指定したツアーの予約を行う。発注仕様書の具体的項目 1、2 に対応する。

(b) 解約

特定のツアー会社の以前に行った予約の一切の解約を行う。発注仕様書の具体的項目 3、4 に対応する。

7 . 5 . 5 旅館予約

(a) 新規予約

特定の旅館の一連の期間の予約を行う。発注仕様書の具体的項目 1、2 に対応する。

(b) 解約

特定の旅館の以前に行った予約の一切の解約を行う。発注仕様書の具体的項目 3、4 に対応する。

上記の項目間の関連を図 7-18 に示す。

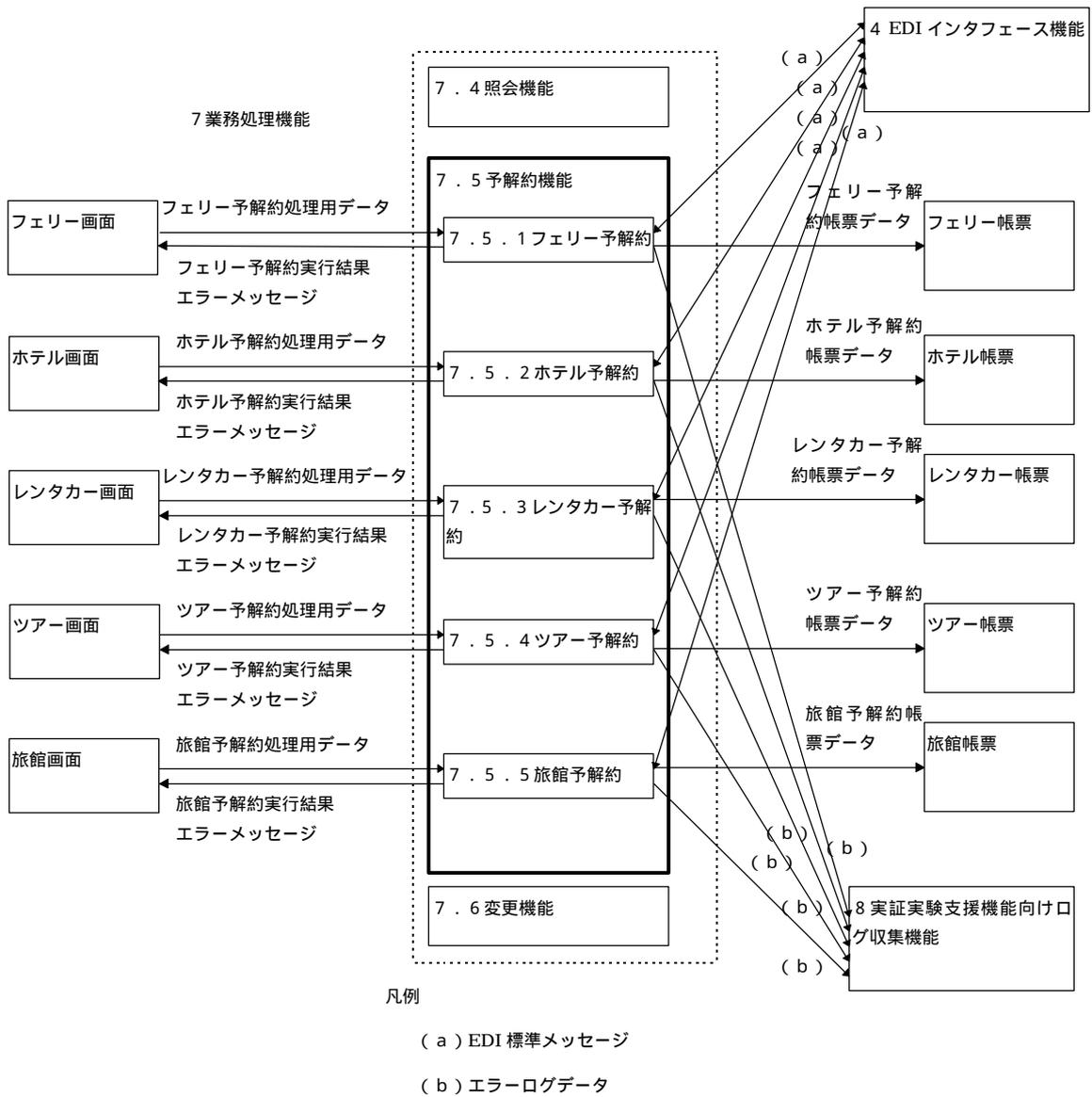


図 7-18 項目間の関連(予約機能)

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 7-19 に示す。

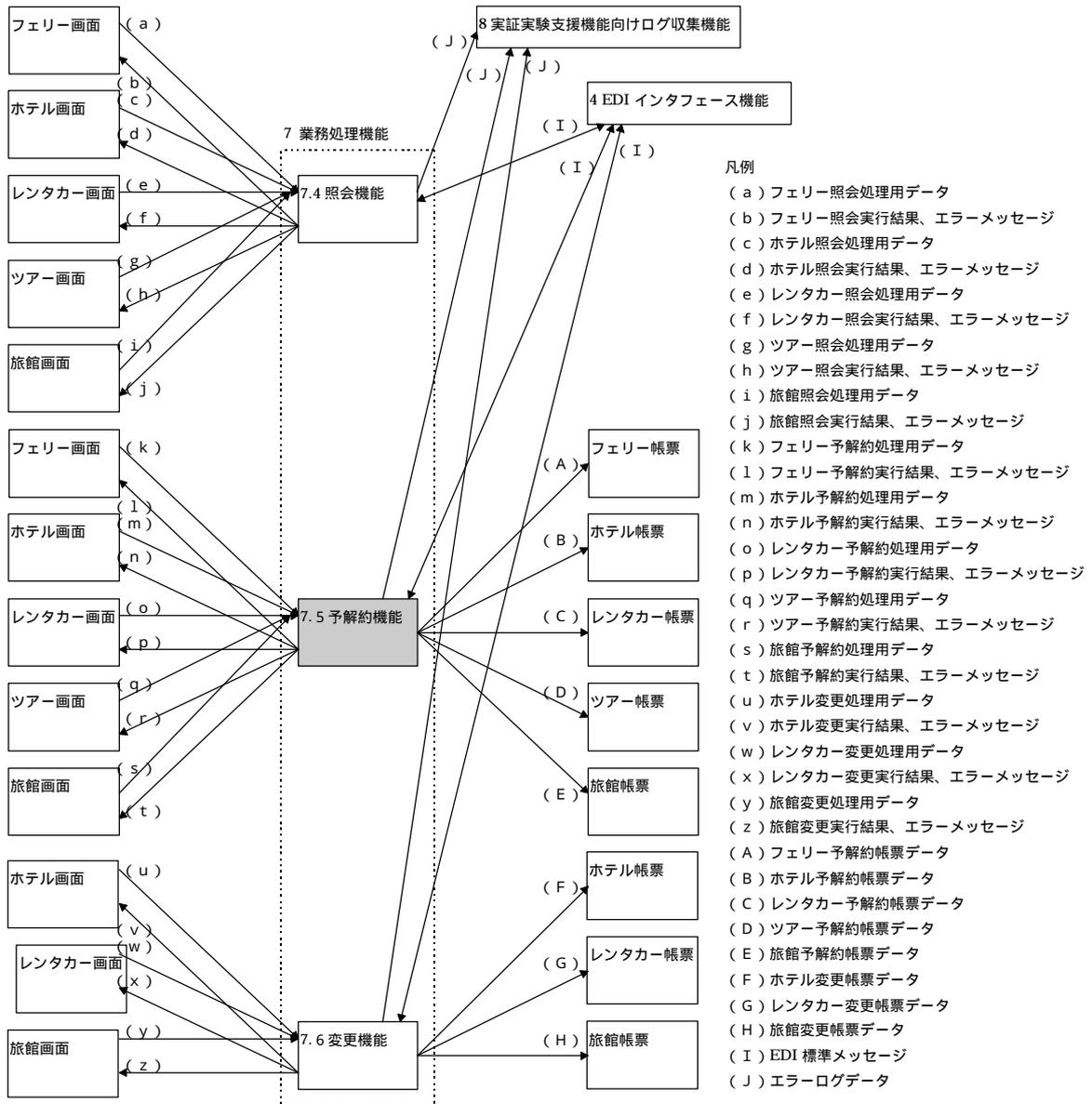


図 7-19 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求に対する予解約結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) フェリー予解約処理用データ

フェリー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(c) ホテル予解約処理用データ

ホテル予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(d) レンタカー予解約処理用データ

レンタカー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(e) ツアー予解約処理用データ

ツアー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(f) 旅館予解約処理用データ

旅館予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、7.5.1 以降の各節に規定する。

(c) フェリー予解約実行結果

フェリー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(d) ホテル予解約実行結果

ホテル予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(e) レンタカー予解約実行結果

レンタカー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(f) ツアー予解約実行結果

ツアー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(g) 旅館予解約実行結果

旅館予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5)旅館画面」に規定する。

(h) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、業種毎にそれぞれ「9.2(1)フェリー画面」、「9.2(2)ホテル画面」、「9.2(3)レンタカー画面」、「9.2(4)ツアー画面」、「9.2(5)旅館画面」に規定する。

(i) フェリー予約帳票データ

フェリー予約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(1)フェリー帳票」に規定する。

(j) ホテル予約帳票データ

ホテル予約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(2)ホテル帳票」に規定する。

(k) レンタカー予約帳票データ

レンタカー予約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(3)レンタカー帳票」に規定する。

(l) ツアー予約帳票データ

ツアー予約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(4)ツアー帳票」に規定する。

(m) 旅館予約帳票データ

旅館予約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(5)旅館帳票」に規定する。

(5) 特記事項(性能、容量)

- EDI エージェントモデルシステムは、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をもつ。タイマのタイムアウト値は、EDI エージェントモデルシステム毎に設定可能とする。

7.5.1 フェリー予解約

(1) 機能説明

フェリー予解約は、以下の2項目に分類される。

(a) 新規予約

(b) 解約

項目間の関連を図 7-20 に示す。

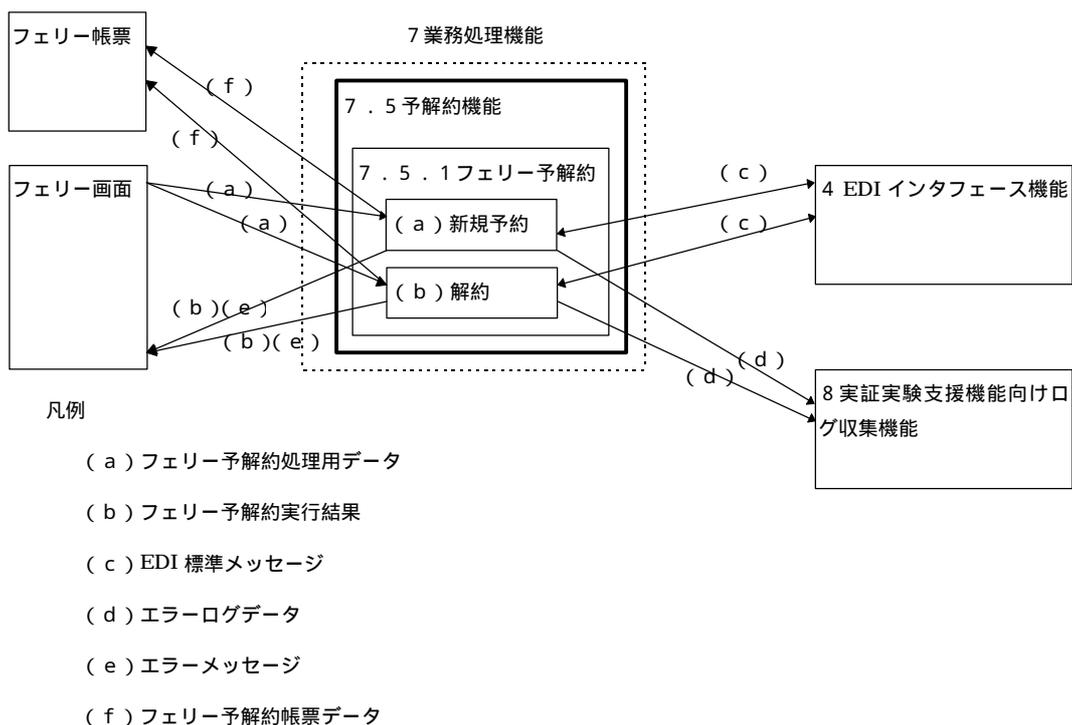


図 7-20 項目間の関連

(a) 新規予約

新規予約では、特定のフェリー会社の特定の便の予約を行う。

項目間の関連を図 7-21 に示す。

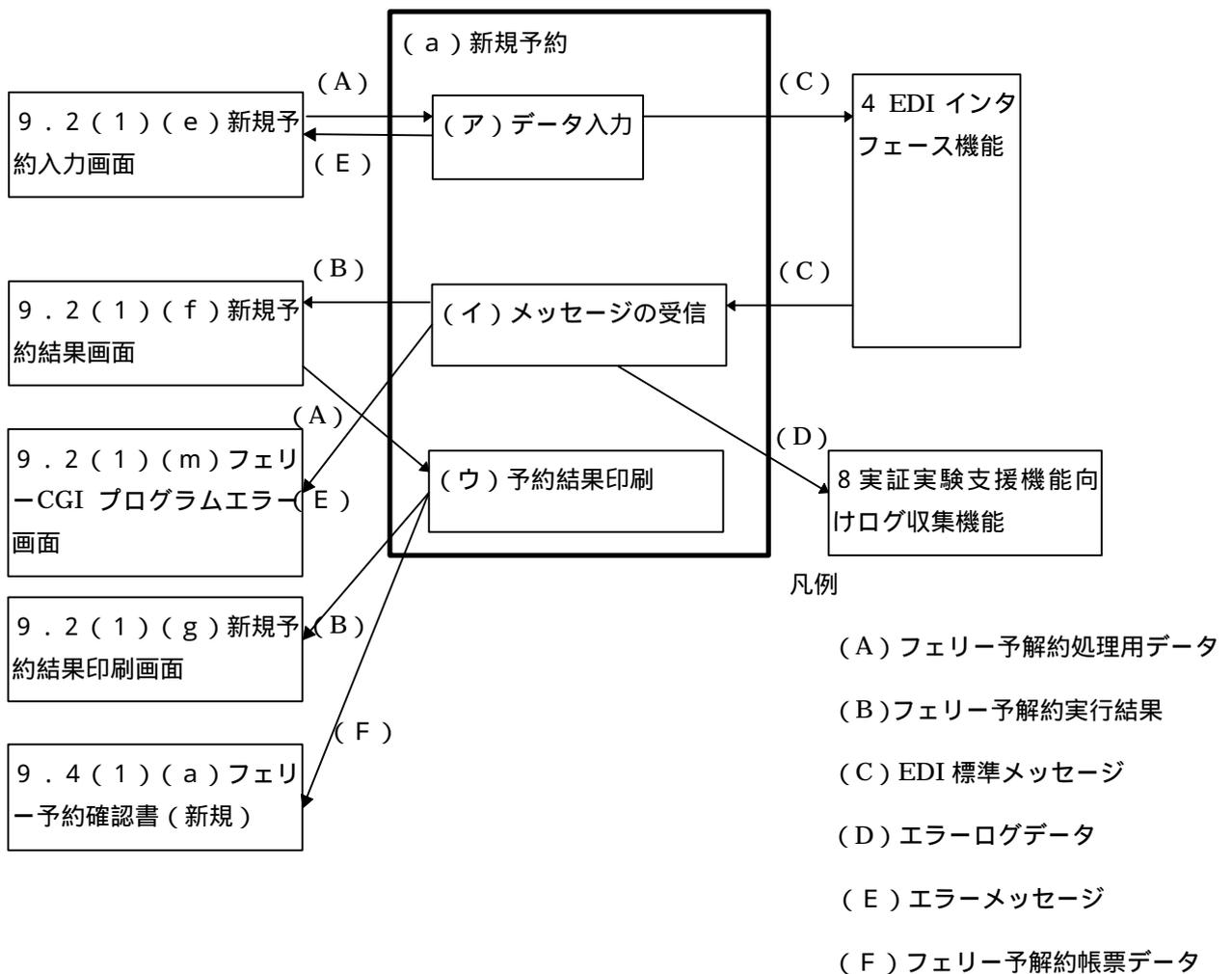


図 7-2 1 項目間の関連（新規予約（フェリー））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、新規予約の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-1 5 の通りとする。項番 10 から項番 15 までを一組とし、利用等級及び人区分が異なるエントリに対して一組入力する。項番 16 から項番 19 までを一組とし、車種及び車長が異なるエントリに対して一組入力する。

表 7-15 新規予約入力項目(フェリー)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	乗船日	テキスト入力	必須
2	乗船者氏名	テキスト入力	必須
3	乗船者連絡先	テキスト入力	必須
4	乗船者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
5	申込者氏名	テキスト入力	オプション
6	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
7	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
8	販売担当者	コンボボックス	オプション
9	企画商品	コンボボックス	オプション
10	等級	コンボボックス	必須
11	様式	コンボボックス	必須
12	人区分	コンボボックス	必須
13	人数	テキスト入力	必須
14	内女性人数	テキスト入力	オプション
15	割引区分	コンボボックス	オプション
16	車種	コンボボックス	オプション
17	車長	テキスト入力	オプション
18	台数	テキスト入力	オプション
19	車両割引区分	コンボボックス	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのフェリー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(5)フェリー業界用メッセージ詳細」で予約として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。

- 新規予約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、予約結果、予約番号、予約参照番号、予約内容、合計料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、新規予約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)予約結果印刷

- 予約結果印刷が指示された場合、予約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(b)解約

解約では、以前に行った予約の一切の解約を行う。
項目間の関連を図 7-22 に示す。

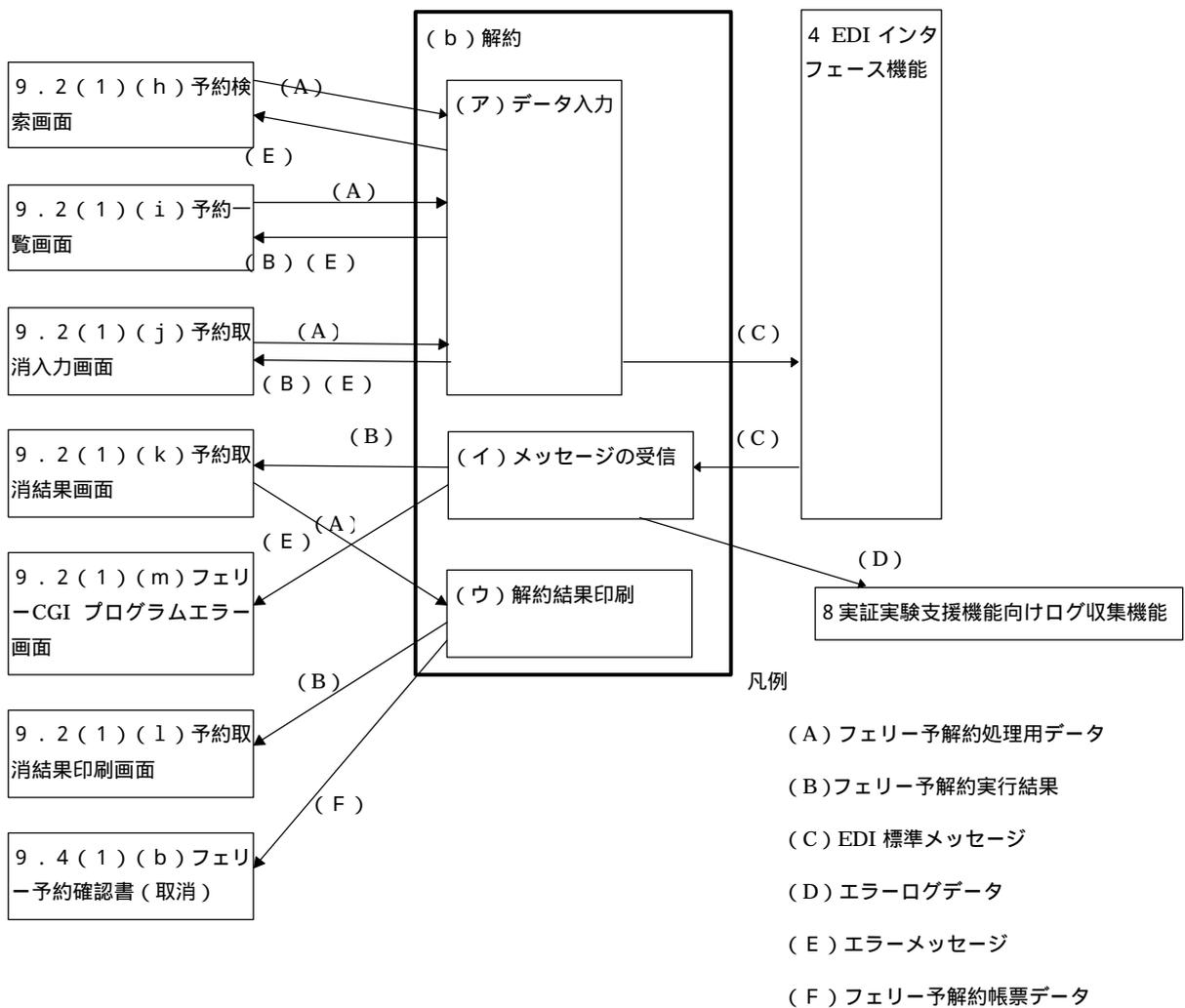


図 7-22 項目間の関連（解約(フェリー)）

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-16 のいずれかとする。

表 7-16 事前照会キー項目(フェリー)

項番	キー名称	入力方式	必須/オプションの別
1	予約番号	テキスト入力	必須（注1）
2	照会年月日 FROM	テキスト入力	オプション

3	照会年月日 TO	テキスト入力	オプション
4	代表者氏名	テキスト入力	必須(注1)
5	代表者連絡先	テキスト入力	必須(注1)

(注1) 項番 1、4、5 のいずれか一項目が必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧表形式で出力する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示する。
- オペレータからの指示により、解約実行の指示を入力する。
- そのフェリー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(5) フェリー業界用メッセージ詳細」でキャンセルとして規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 解約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、解約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)解約結果印刷

- 解約結果印刷が指示された場合、解約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-23 に示す。

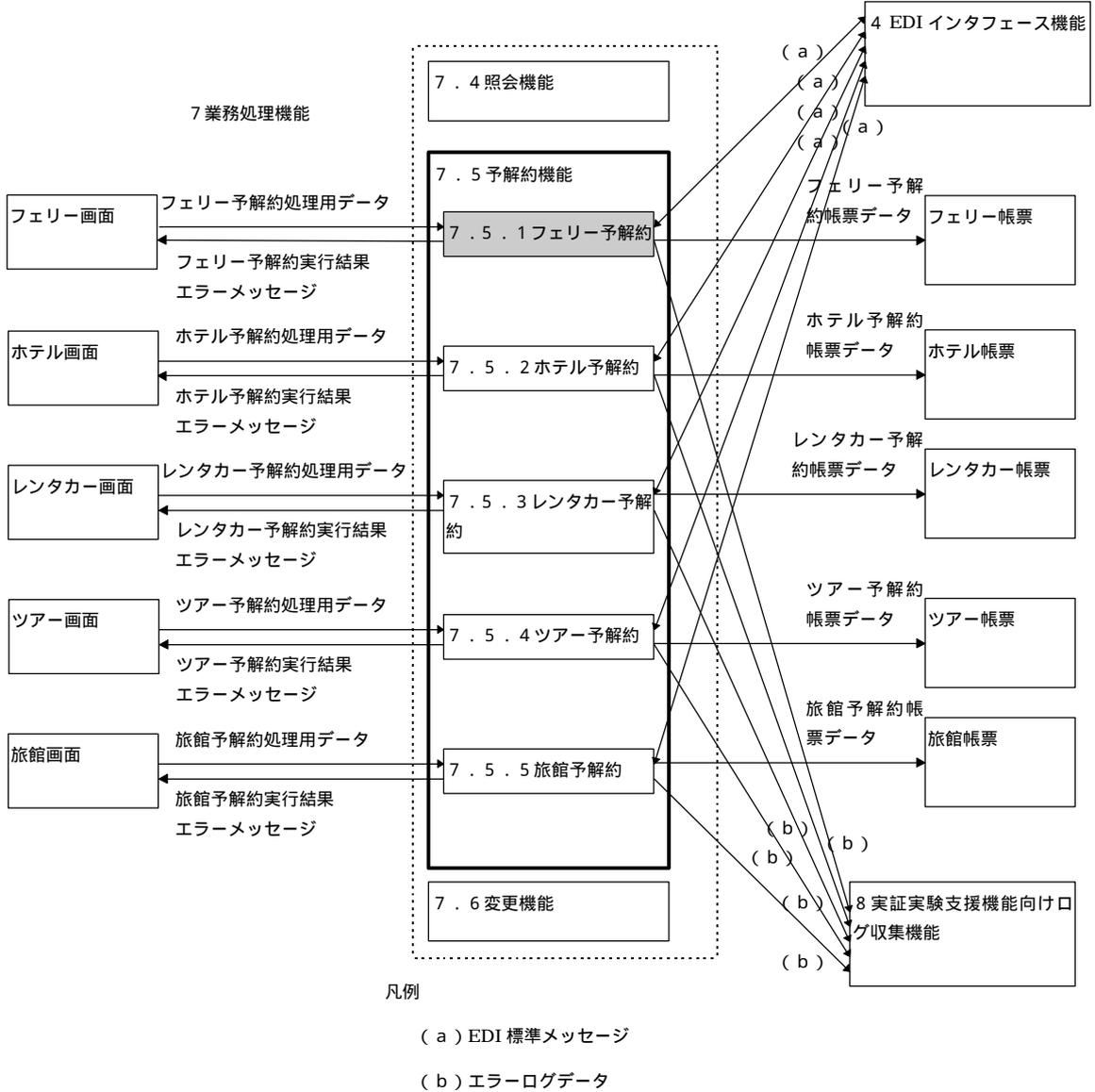


図 7-23 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) フェリー予解約処理用データ

フェリー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(1)フェリー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

予解約要求に対する予解約結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) フェリー予解約実行結果

フェリー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-17 のとおりとする。

表 7-17 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(1) フェリー画面」に規定する。

(e)フェリー予解約帳票データ

フェリー予解約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(1)フェリー帳票」に規定する。

7.5.2 ホテル予約解約

(1) 機能説明

ホテル予約解約は、以下の2項目に分類される。

(a) 新規予約

(b) 解約

項目間の関連を図 7-24 に示す。

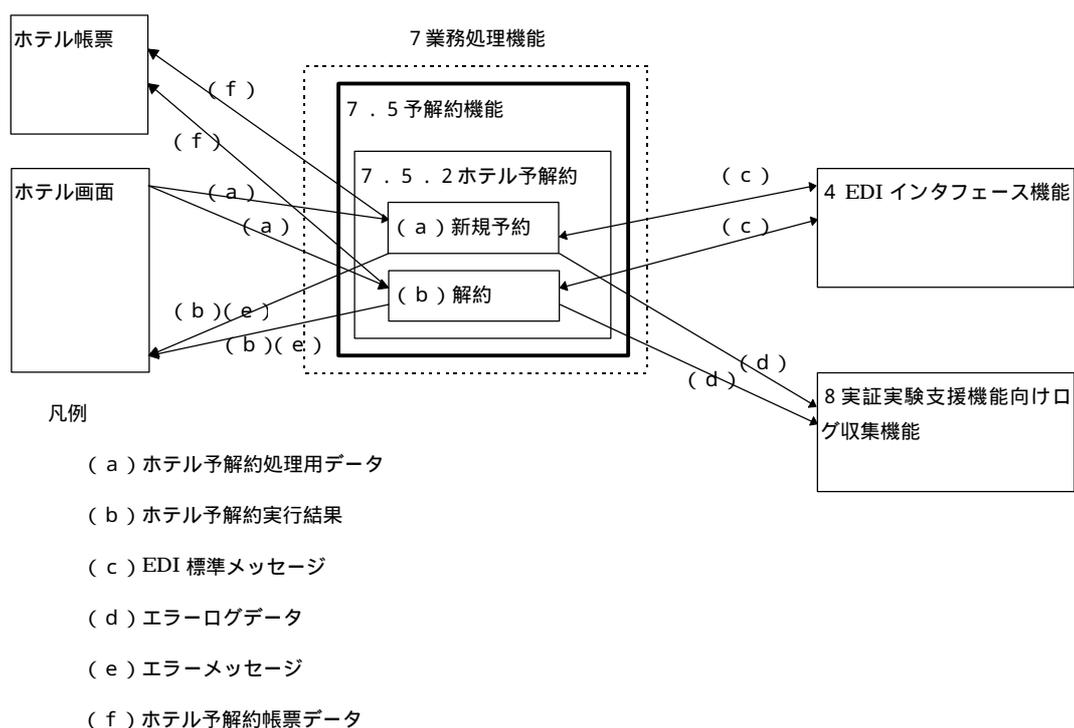


図 7-24 項目間の関連

(a) 新規予約

新規予約では、特定のホテルの一連の期間の予約を行う。

項目間の関連を図 7-25 に示す。

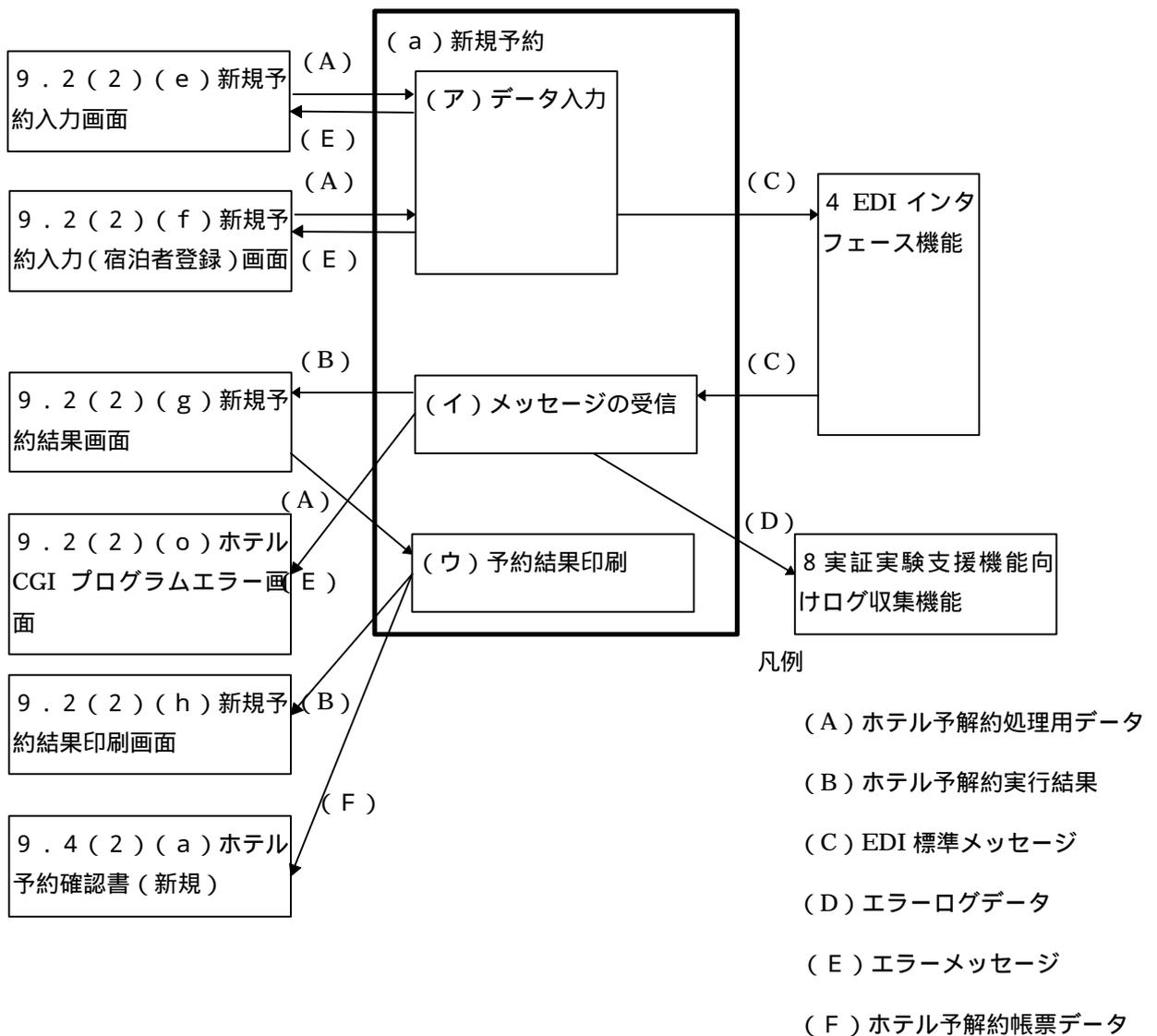


図 7-25 項目間の関連（新規予約（ホテル））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、新規予約の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-18 の通りとする。項番 10 から項番 14 までを一組とし、部屋毎に一組入力する。

表 7-18 新規予約入力項目(ホテル)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	到着日	テキスト入力	必須
2	出発日	テキスト入力	必須
3	代表者氏名	テキスト入力	必須
4	代表者連絡先	テキスト入力	必須
5	代表者連絡先区分	ラジオボタン	必須
6	申込者氏名	テキスト入力	オプション
7	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
8	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
9	販売担当者	コンボボックス	オプション
10	利用人数	テキスト入力	必須
11	部屋タイプ	コンボボックス	必須
12	料金タイプ	ラジオボタン	必須
13	エキストラベッド	チェックボックス	オプション
14	オプション情報	テキスト入力	オプション

- オペレータからの指示により、宿泊者登録のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-19 の通りとする。項番 1 から項番 4 までを一組とし、人毎に一組入力する。

表 7-19 新規予約宿泊者登録入力項目(ホテル)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	部屋番号	コンボボックス	オプション
2	氏名	テキスト入力	オプション
3	連絡先電話番号	テキスト入力	オプション
4	区分	コンボボックス	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのホテルを宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI イン

タフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(6)ホテル業界用メッセージ詳細」で予約として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。

- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 新規予約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、予約結果、予約番号、予約参照番号、予約内容、個別料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、新規予約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)予約結果印刷

- 予約結果印刷が指示された場合、予約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(b)解約

解約では、以前に行った予約の一切の解約を行う。

項目間の関連を図 7-26 に示す。

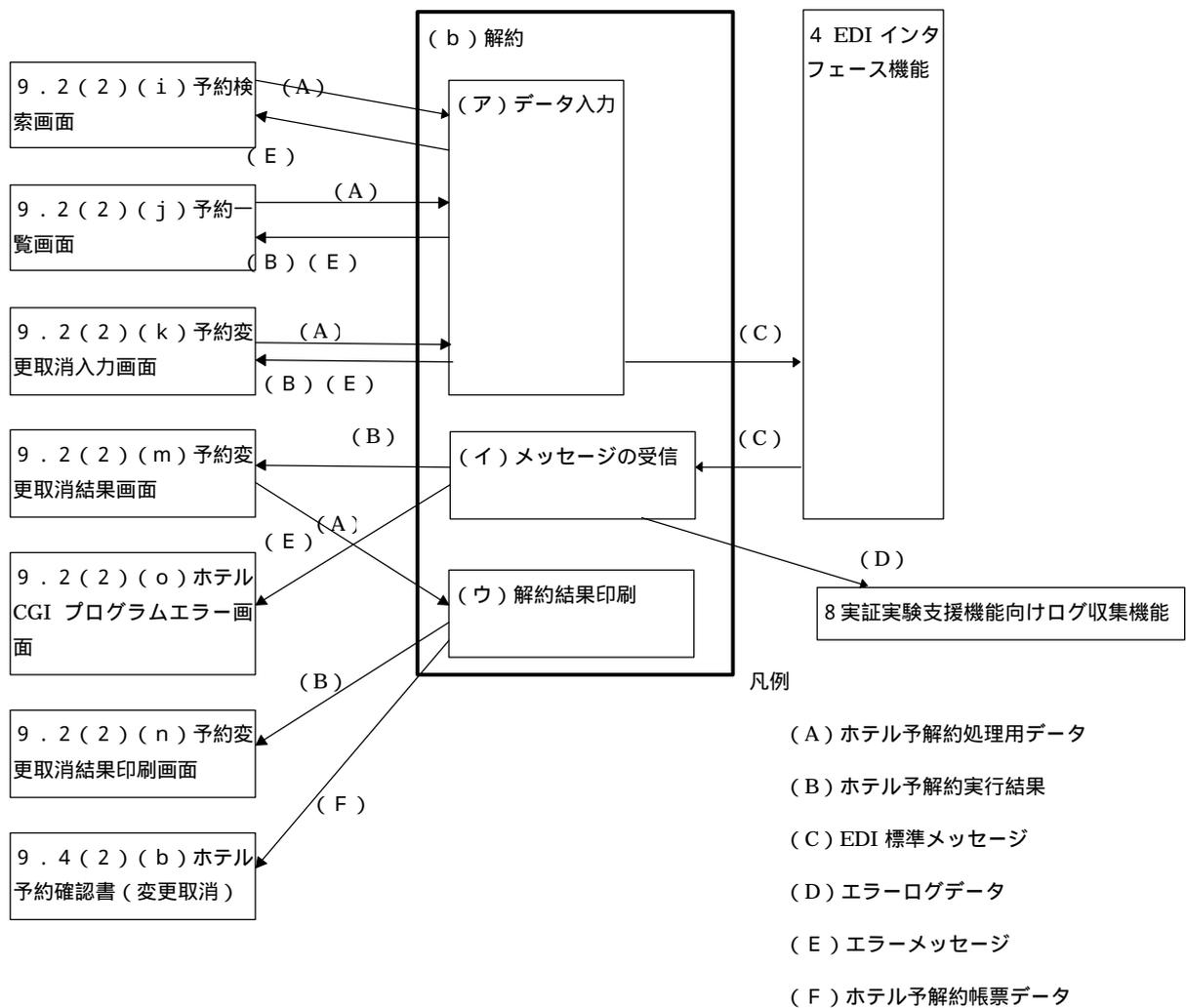


図 7-26 項目間の関連（解約（ホテル））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-20 のいずれかとする。

表 7-20 事前照会キー項目(ホテル)

項番	キー名称	入力方式	必須/オプションの別
1	予約番号	テキスト入力	必須（注1）
2	照会年月日 FROM	テキスト入力	オプション

3	照会年月日 TO	テキスト入力	オプション
4	代表者氏名	テキスト入力	必須（注1）
5	代表者連絡先	テキスト入力	必須（注1）

（注1）項番 1、4、5 のいずれか一項目が必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧表形式で出力する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示する。
- オペレータからの指示により、解約実行の指示を入力する。解約は、部屋単位で実行する。
- そのホテルを宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(6) ホテル業界用メッセージ詳細」でキャンセルとして規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 解約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、解約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)解約結果印刷

- 解約結果印刷が指示された場合、解約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-27 に示す。

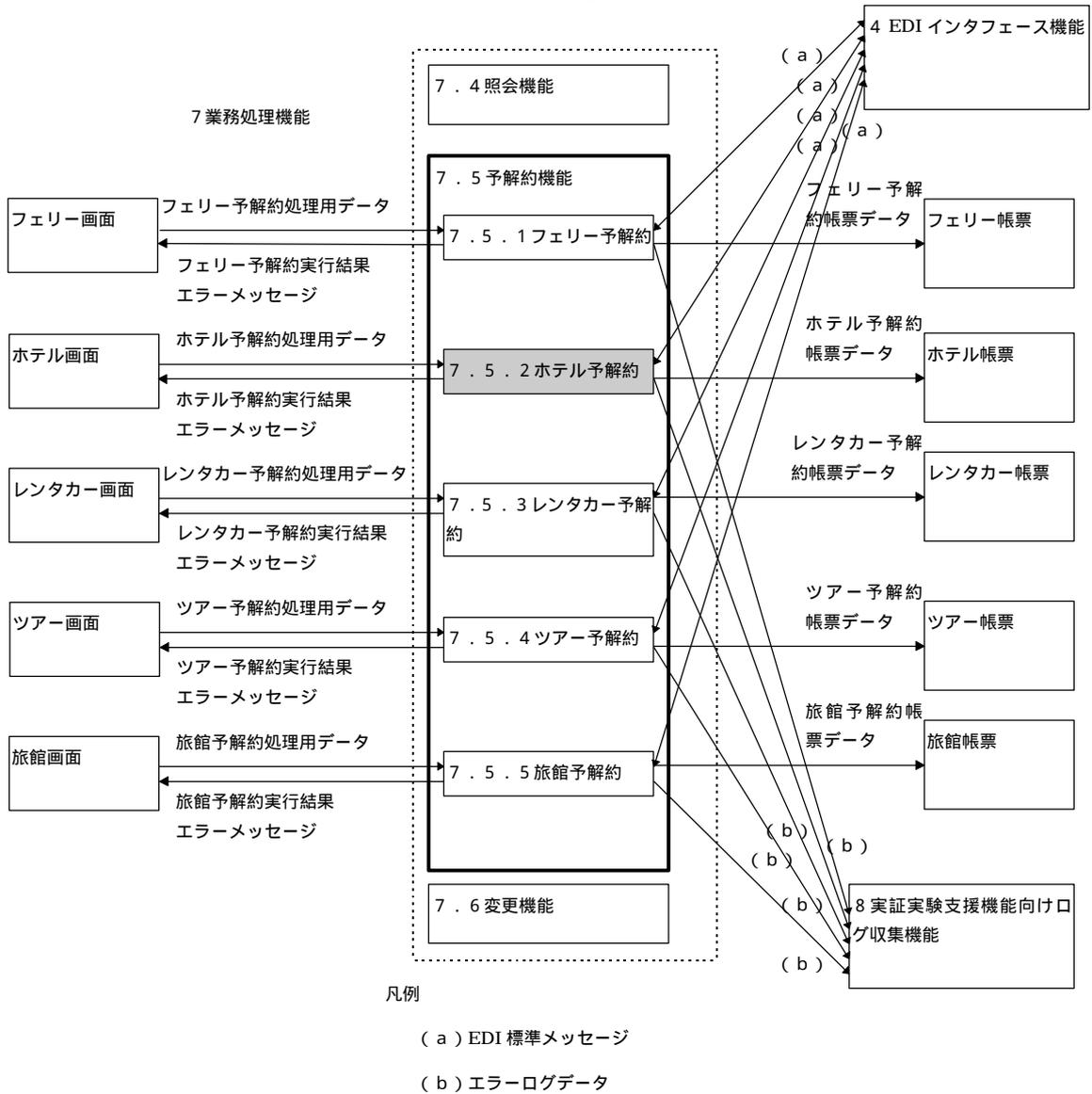


図 7-27 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) ホテル予約解除処理用データ

ホテル予約解除を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「 9 . 2 (2) ホテル画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

予約解除要求に対する予約解除結果を含む EDI 標準メッセージを「 4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「 9 . 3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ホテル予解約実行結果

ホテル予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-21 のとおりとする。

表 7-21 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(e) ホテル予解約帳票データ

ホテル予解約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(2) ホテル帳票」に規定する。

7.5.3 レンタカー予約

(1) 機能説明

レンタカー予約は、以下の2項目に分類される。

(a) 新規予約

(b) 解約

項目間の関連を図 7-28 に示す。

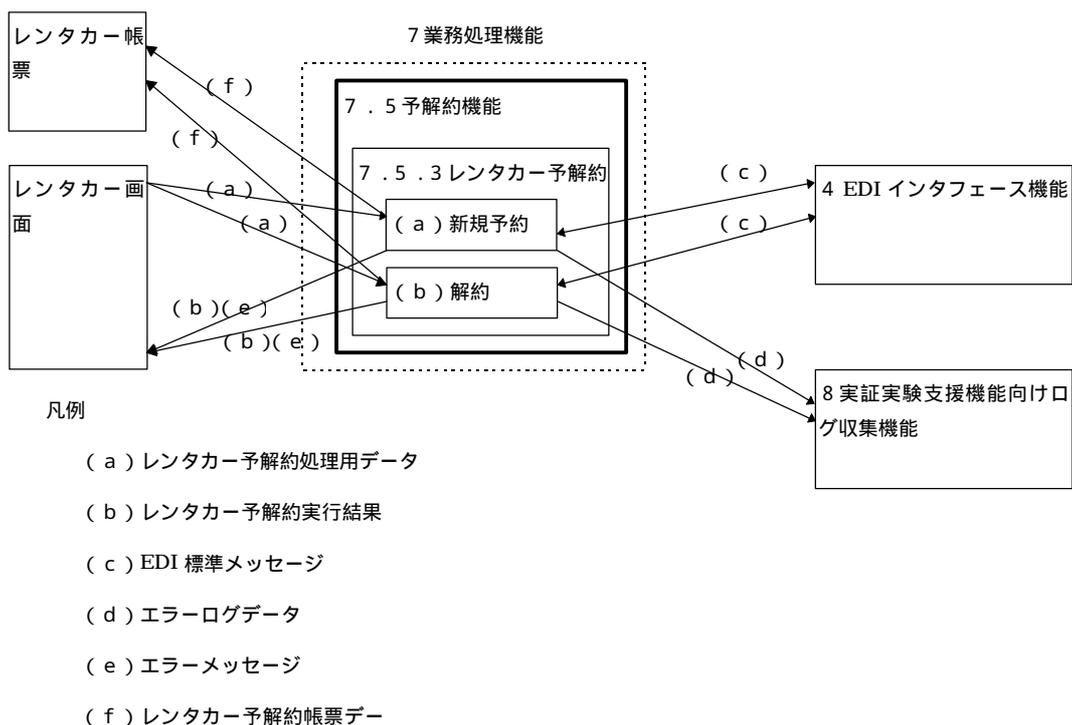


図 7-28 項目間の関連

(a) 新規予約

新規予約では、特定のレンタカー会社の指定した営業所の指定した車種の一連の期間の予約を行う。

項目間の関連を図 7-29 に示す。

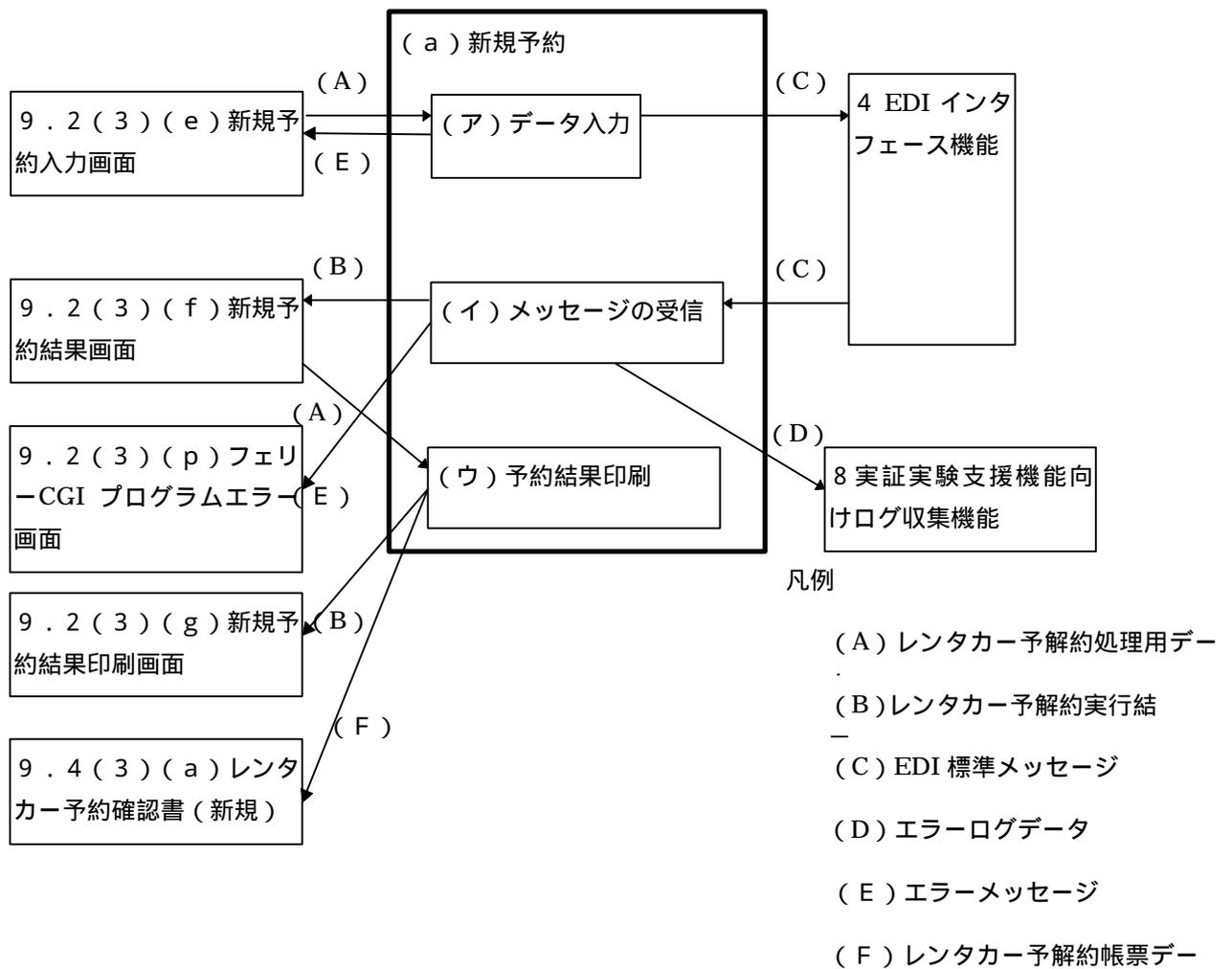


図 7-29 項目間の関連（新規予約（レンタカー））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、新規予約の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-22 の通りとする。

表 7-22 新規予約入力項目(レンタカー)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	配車日・時刻	テキスト入力	必須
2	返車日・時刻	テキスト入力	必須

3	代表者氏名	テキスト入力	必須
4	代表者連絡先	テキスト入力	必須
5	代表者連絡先区分	ラジオボタン	必須
6	申込者氏名	テキスト入力	オプション
7	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
8	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
9	販売担当者	コンボボックス	必須
10	クラス車種	コンボボックス	必須
11	A T / M T	ラジオボタン	必須
12	料金種別	コンボボックス	必須
13	台数	テキスト入力	必須
14	人数	テキスト入力	必須
15	返車営業所	コンボボックス	オプション
16	コメント	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのレンタカー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(7) レンタカー業界用メッセージ詳細」で予約として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 新規予約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、予約結果、予約番号、予約参照番号、予約内容、料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、新規予約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)予約結果印刷

- 予約結果印刷が指示された場合、予約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(b)解約

解約では、以前に行った予約の一切の解約を行う。
項目間の関連を図 7-30 に示す。

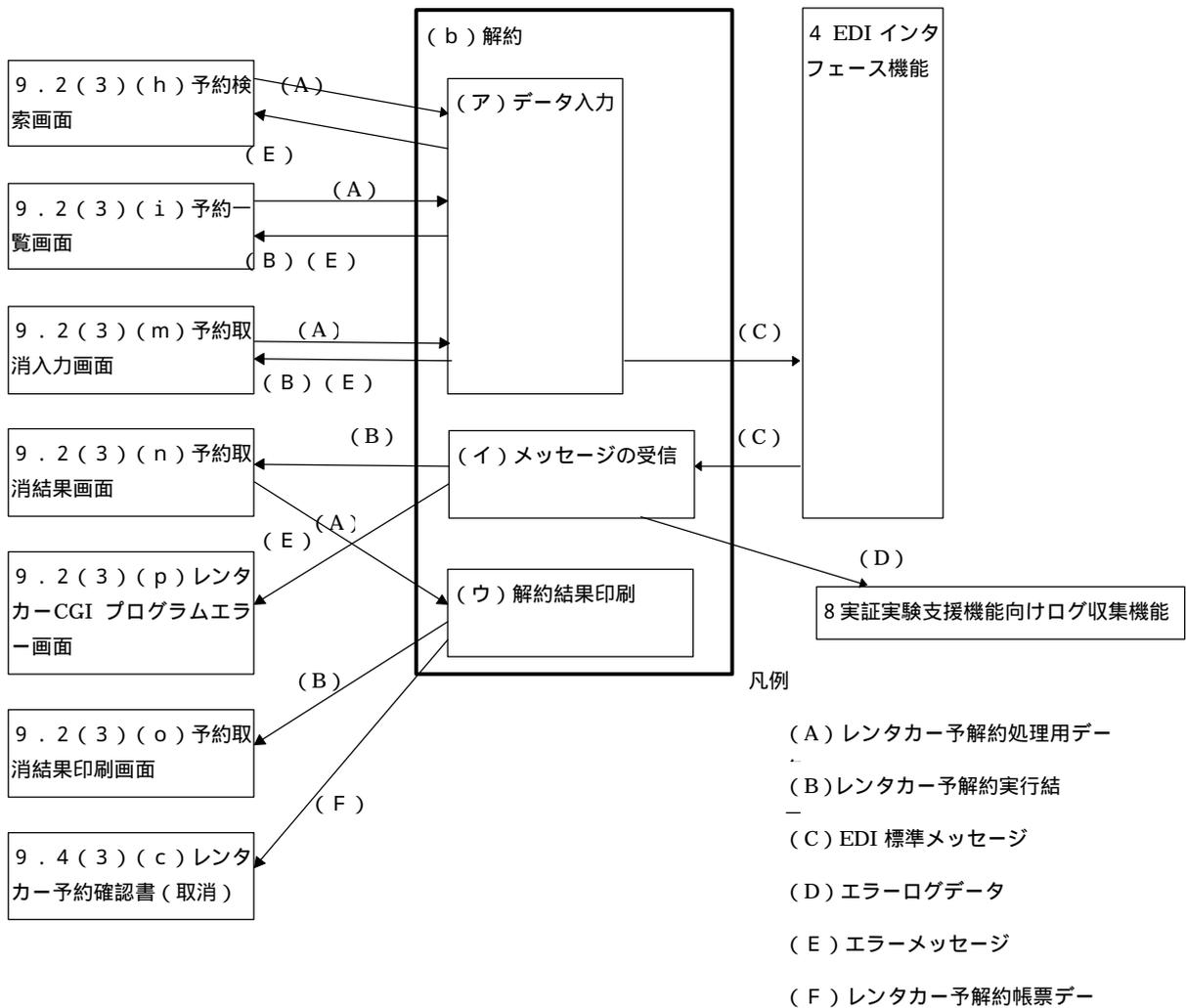


図 7-30 項目間の関連 (解約 (レンタカー))

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを

入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-23 のいずれかとする。

表 7-23 事前照会キー項目(レンタカー)

項番	キー名称	入力方式	必須/オプションの別
1	予約番号	テキスト入力	必須(注1)
2	照会年月日 FROM	テキスト入力	オプション
3	照会年月日 TO	テキスト入力	オプション
4	代表者氏名	テキスト入力	必須(注1)
5	代表者連絡先	テキスト入力	必須(注1)

(注1) 項番 1、4、5 のいずれか一項目が必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧形式で表示する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示する。
- オペレータからの指示により、解約実行の指示を入力する。
- そのレンタカー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(7) レンタカー業界用メッセージ詳細」でキャンセルとして規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 解約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、解約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)解約結果印刷

- 解約結果印刷が指示された場合、解約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-3 1 に示す。

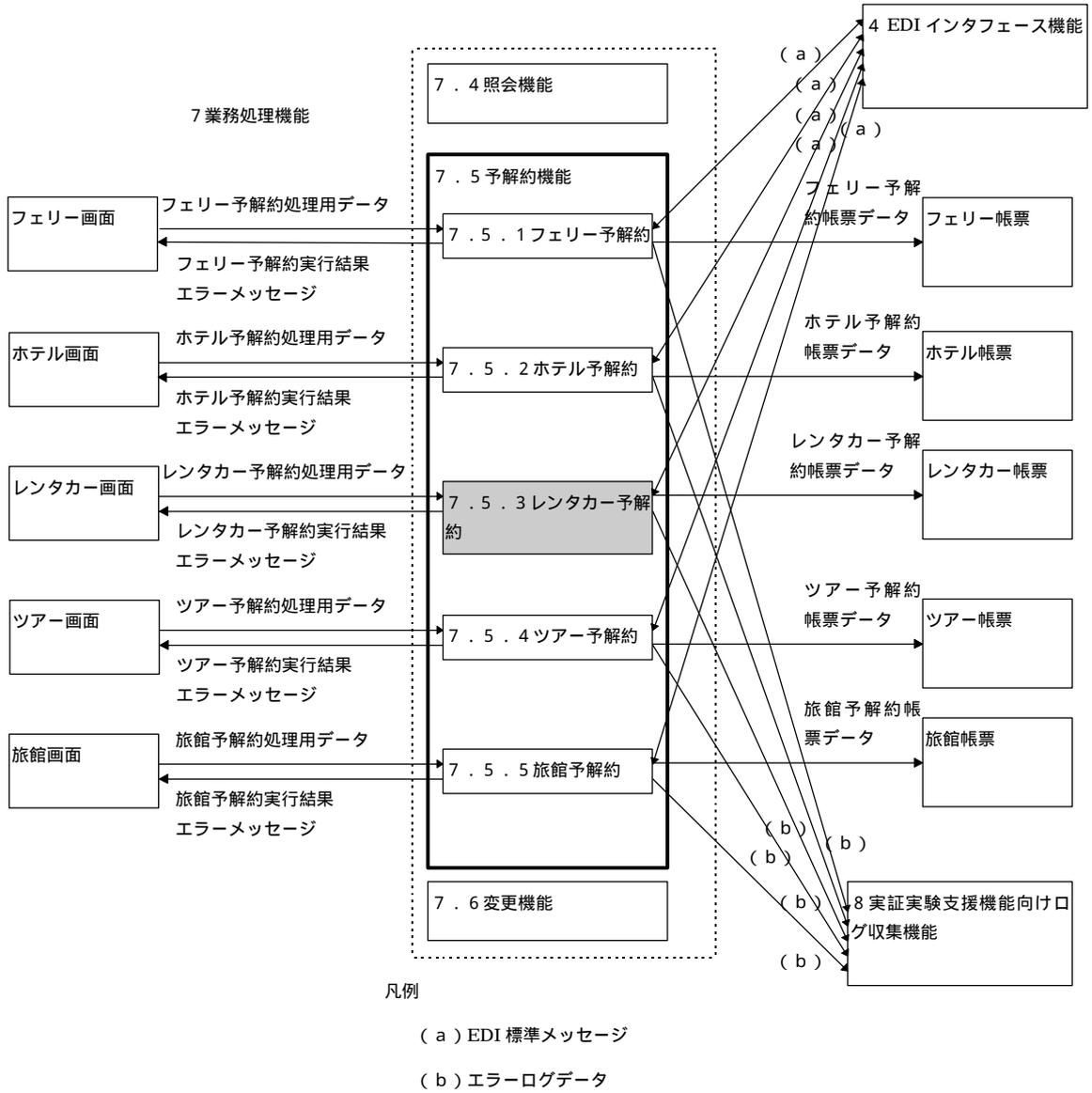


図 7-3 1 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) レンタカー予解約処理用データ

レンタカー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

予解約要求に対する予解約結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) レンタカー予解約実行結果

レンタカー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- RESREQ メッセージを出力した後、そのメッセージと異なるダイアログ
- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-24 のとおりとする。

表 7-24 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(e) レンタカー予解約帳票データ

レンタカー予解約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(3) レンタカー帳票」に規定する。

7.5.4 ツアー予解約

(1) 機能説明

ツアー予解約は、以下の2項目に分類される。

(a) 新規予約

(b) 解約

項目間の関連を図 7-32 に示す。

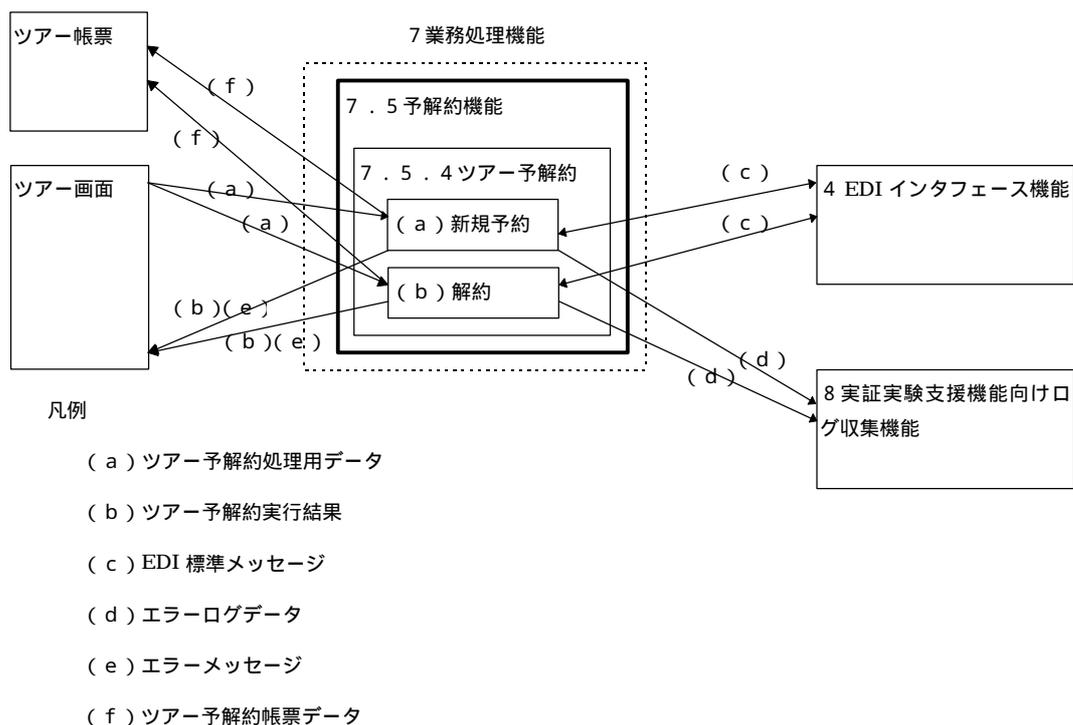


図 7-32 項目間の関連

(a) 新規予約

新規予約では、特定のツアー会社の指定したツアーの予約を行う。

項目間の関連を図 7-33 に示す。

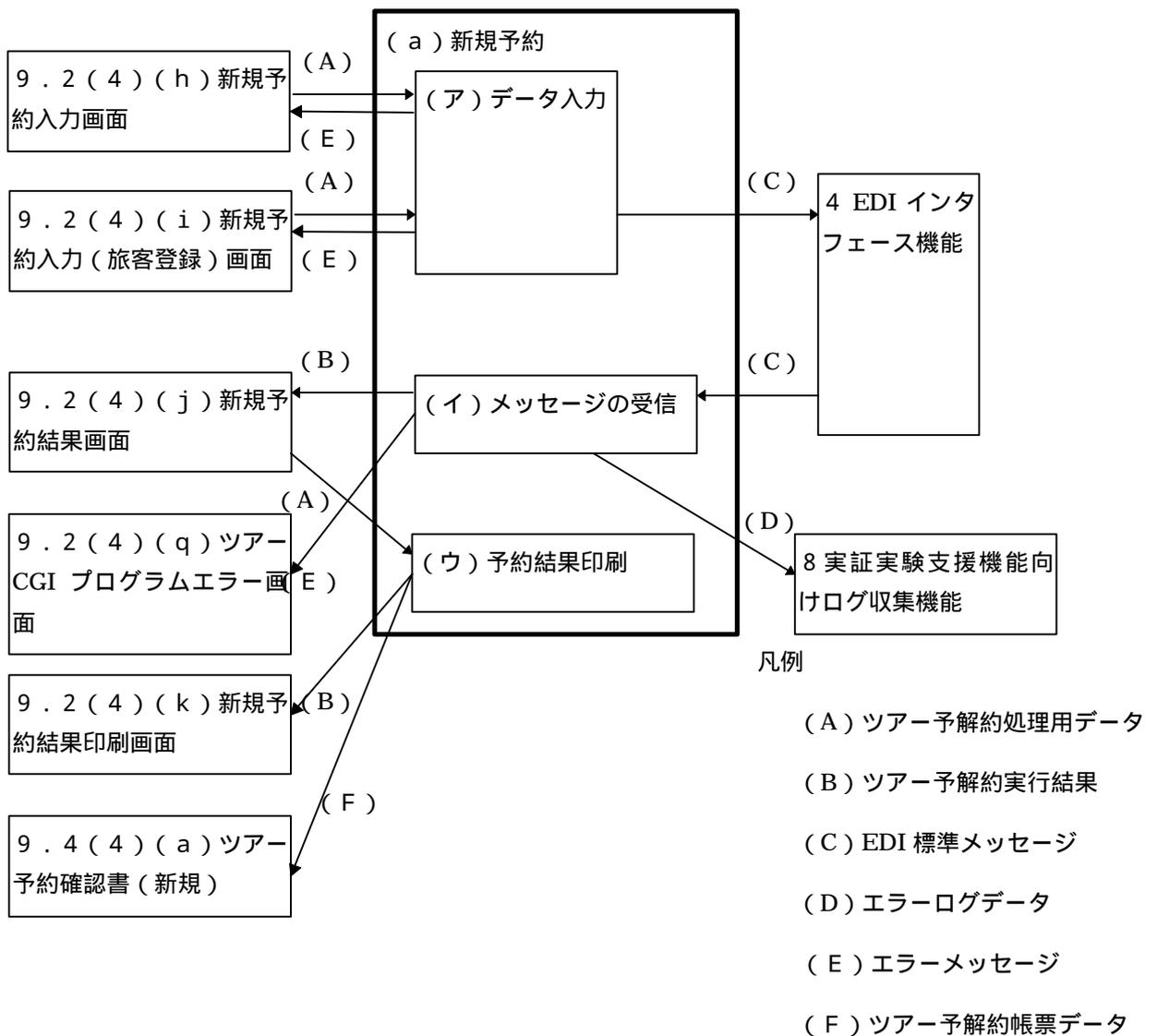


図 7-33 項目間の関連（新規予約（ツアー））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、新規予約の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-25 の通りとする。項番 8 は、部屋数分繰り返す。

表 7-25 新規予約入力項目(ツアー)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
----	------	------	------------

1	代表者氏名	テキスト入力	必須
2	代表者連絡先	テキスト入力	必須
3	代表者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
4	申込者氏名	テキスト入力	オプション
5	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
6	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
7	販売担当者	コンボボックス	オプション
8	部屋指定	コンボボックス	オプション
9	オプション情報	テキスト入力	オプション

- オペレータからの指示により、旅客登録のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-26 の通りとする。項番 1 から項番 4 までを一組とし、人毎に一組入力する。

表 7-26 新規予約旅客登録入力項目(ツアー)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	代表者番号	コンボボックス	オプション
2	部屋番号	コンボボックス	オプション
3	氏名	テキスト入力	オプション
4	区分	コンボボックス	オプション
5	性別	コンボボックス	オプション
6	年齢	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのツアー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」で予約として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 新規予約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、予約結果、予約番号、予約内容とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、新規予約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)予約結果印刷

- 予約結果印刷が指示された場合、予約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(b)解約

解約では、以前に行った予約の一切の解約を行う。
項目間の関連を図 7-3 4 に示す。

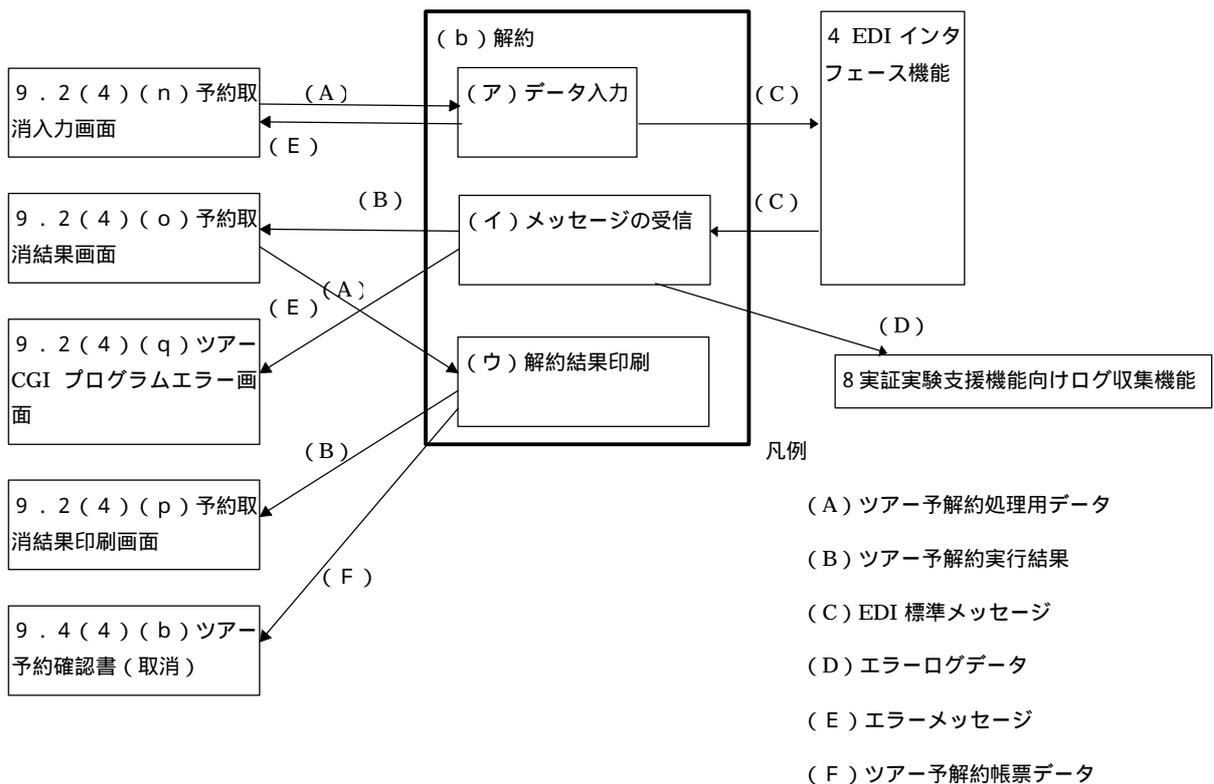


図 7-34 項目間の関連（解約（ツアー））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、解約実行の指示を入力する。
- そのツアー会社を宛先とした RESREQ メッセージを 1 つ作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(8) ツアー業界用メッセージ詳細」でキャンセルとして規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 解約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、解約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、

「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)解約結果印刷

- 解約結果印刷が指示された場合、解約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-35 に示す。

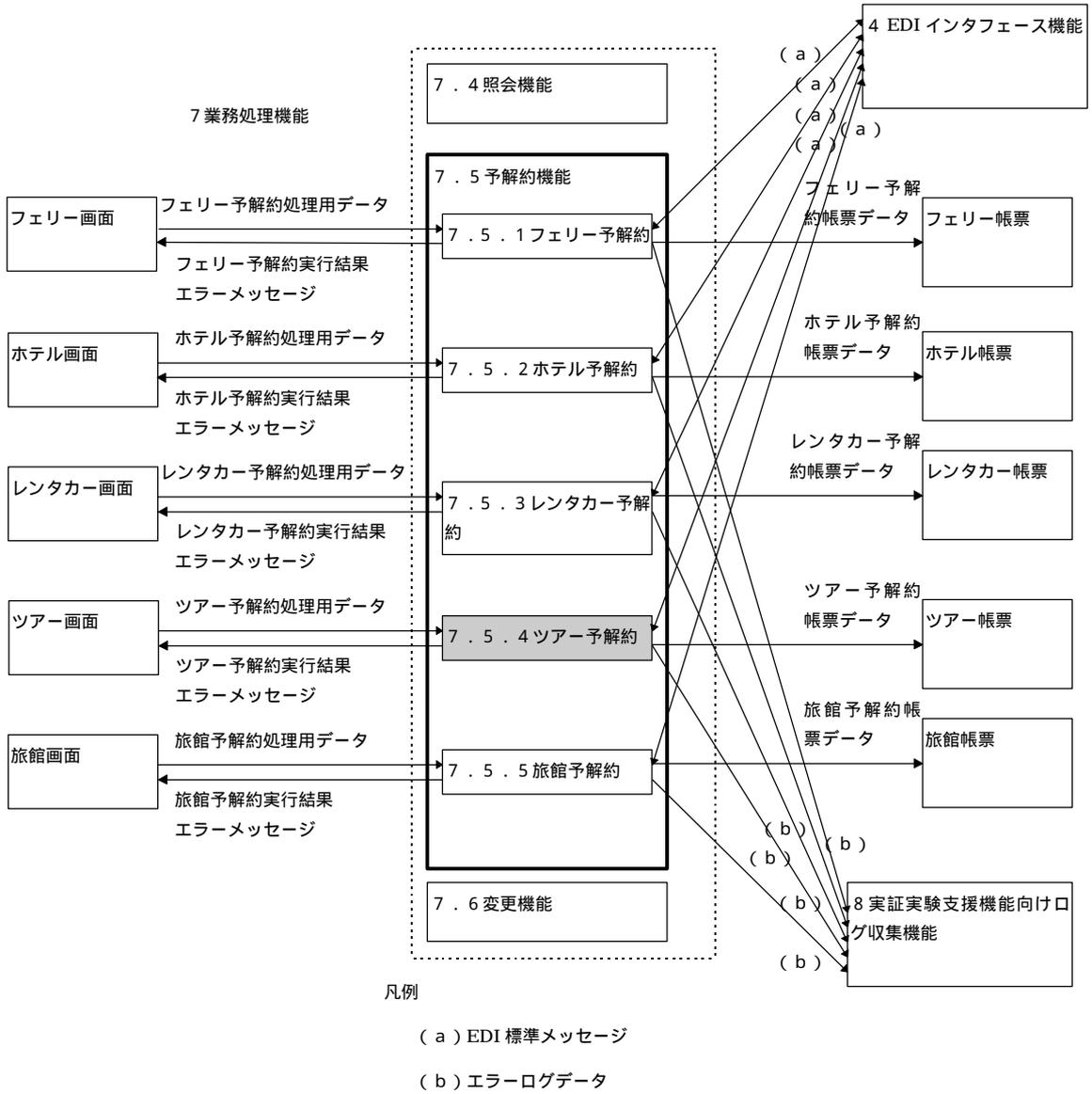


図 7-35 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) ツアー予解約処理用データ

ツアー予解約を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

予解約要求に対する予解約結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ツアー予解約実行結果

ツアー予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-27 のとおりとする。

表 7-27 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	EDI 標準メッセージ

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(4) ツアー画面」に規定する。

(e) ツアー予解約帳票データ

ツアー予解約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(4)ツアー帳票」に規定する。

7.5.5 旅館予約

(1) 機能説明

旅館予約は、以下の2項目に分類される。

(a) 新規予約

(b) 解約

項目間の関連を図 7-36 項目間の関連に示す。

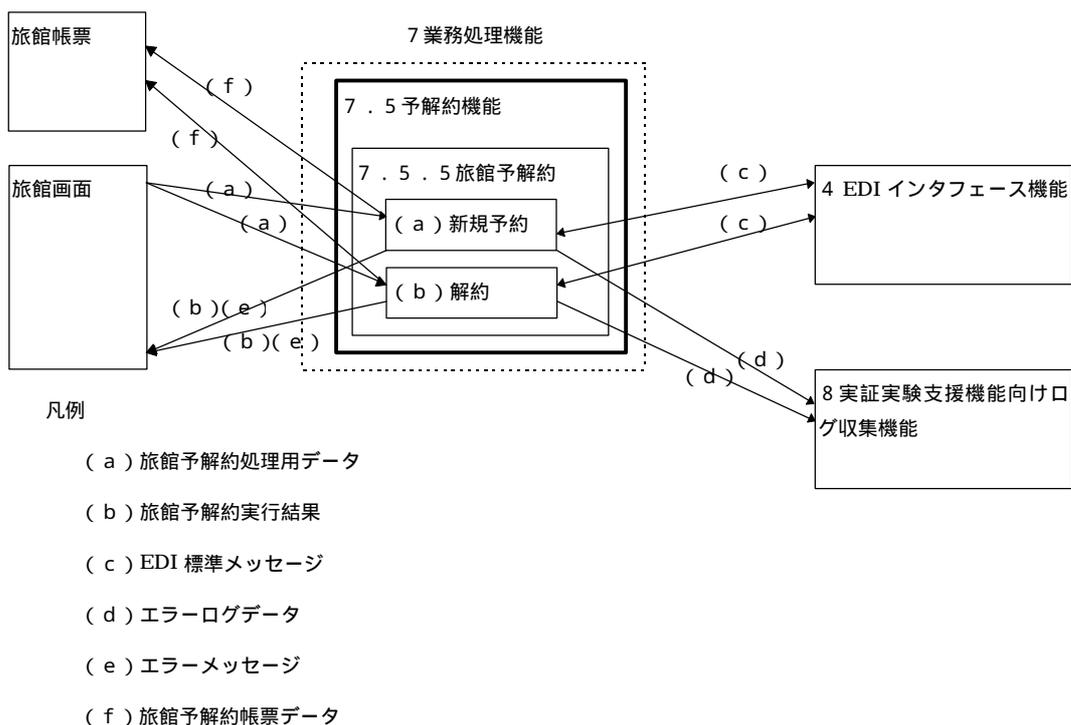


図 7-36 項目間の関連

(a) 新規予約

新規予約では、特定の旅館の一連の期間の予約を行う。

項目間の関連を図 7-37 に示す。

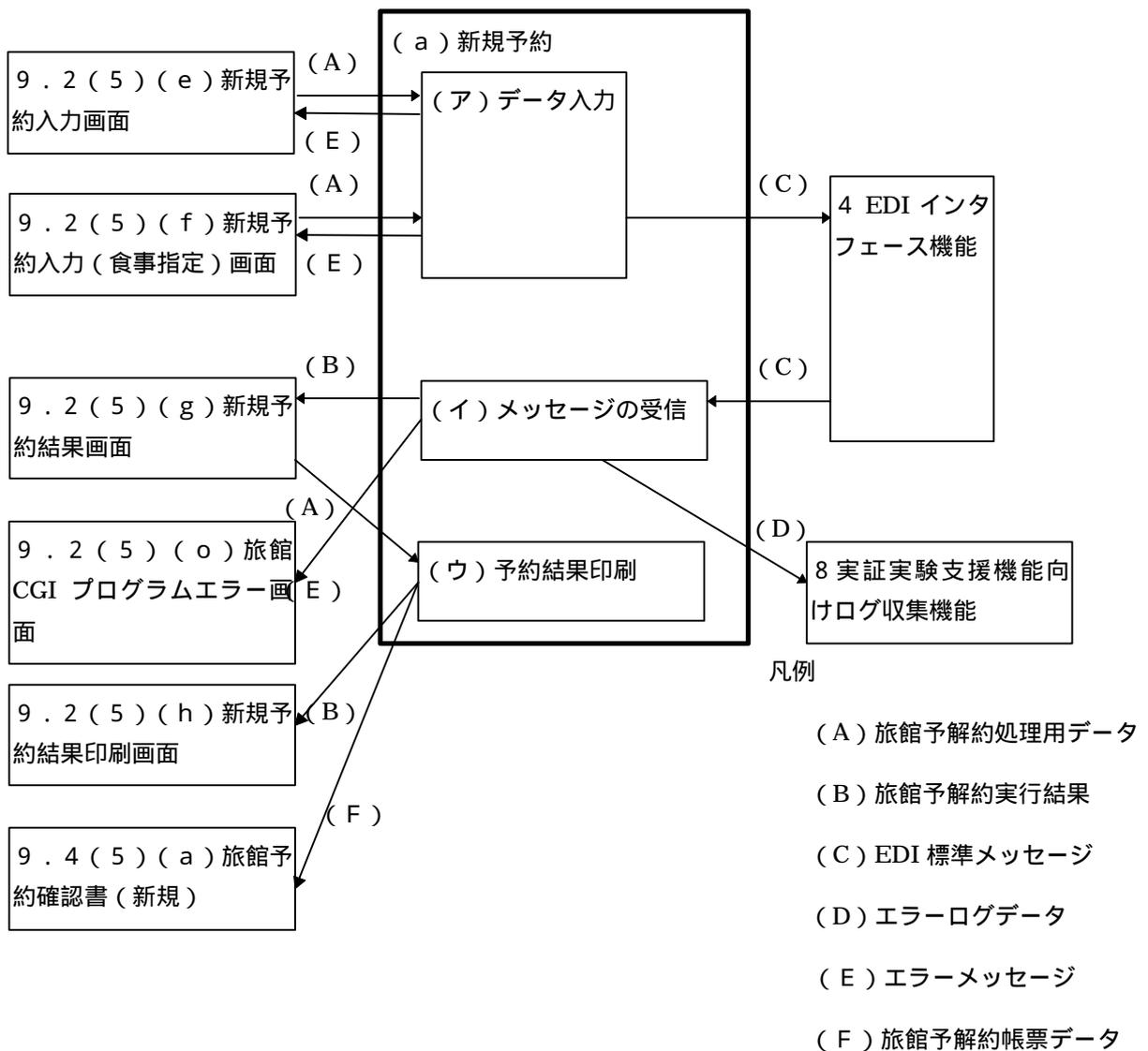


図 7-37 項目間の関連（新規予約（旅館））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、新規予約の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-28 の通りとする。項番 12 から項番 17 までを一組とし、部屋毎に一組入力する。

表 7-28 新規予約入力項目(旅館)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	到着日	テキスト入力	必須
2	出発日	テキスト入力	必須
3	到着時間	テキスト入力	オプション
4	交通手段	ラジオボタン	オプション
5	代表者氏名	テキスト入力	必須
6	代表者連絡先	テキスト入力	必須
7	代表者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
8	申込者氏名	テキスト入力	オプション
9	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
10	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
11	販売担当者	コンボボックス	オプション
12	部屋タイプ	コンボボックス	必須
13	大人人数	テキスト入力	オプション
14	内女性人数	テキスト入力	オプション
15	小人 A 人数	テキスト入力	オプション
16	小人 B 人数	テキスト入力	オプション
17	小人 C 人数	テキスト入力	オプション
18	オプション情報	テキスト入力	オプション

- オペレータからの指示により、食事指定のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-29 の通りとする。項番 1 から項番 6 までを一組とし、部屋毎に一組入力する。

表 7-29 新規予約食事指定入力項目(旅館)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	大人夕食人数	テキスト入力	オプション
2	大人朝食人数	テキスト入力	オプション
3	小人 A 夕食人数	テキスト入力	オプション
4	小人 A 朝食人数	テキスト入力	オプション
3	小人 B 夕食人数	テキスト入力	オプション

4	小人 B 朝食人数	テキスト入力	オプション
---	-----------	--------	-------

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- その旅館を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(9) 旅館業界用メッセージ詳細」で予約として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRS メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
 - ◆ 新規予約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、予約結果、予約番号、予約参照番号、予約内容、個々の料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、新規予約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)予約結果印刷

- 予約結果印刷が指示された場合、予約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(b)解約

解約では、以前に行った予約の一切の解約を行う。
項目間の関連を図 7-38 に示す。

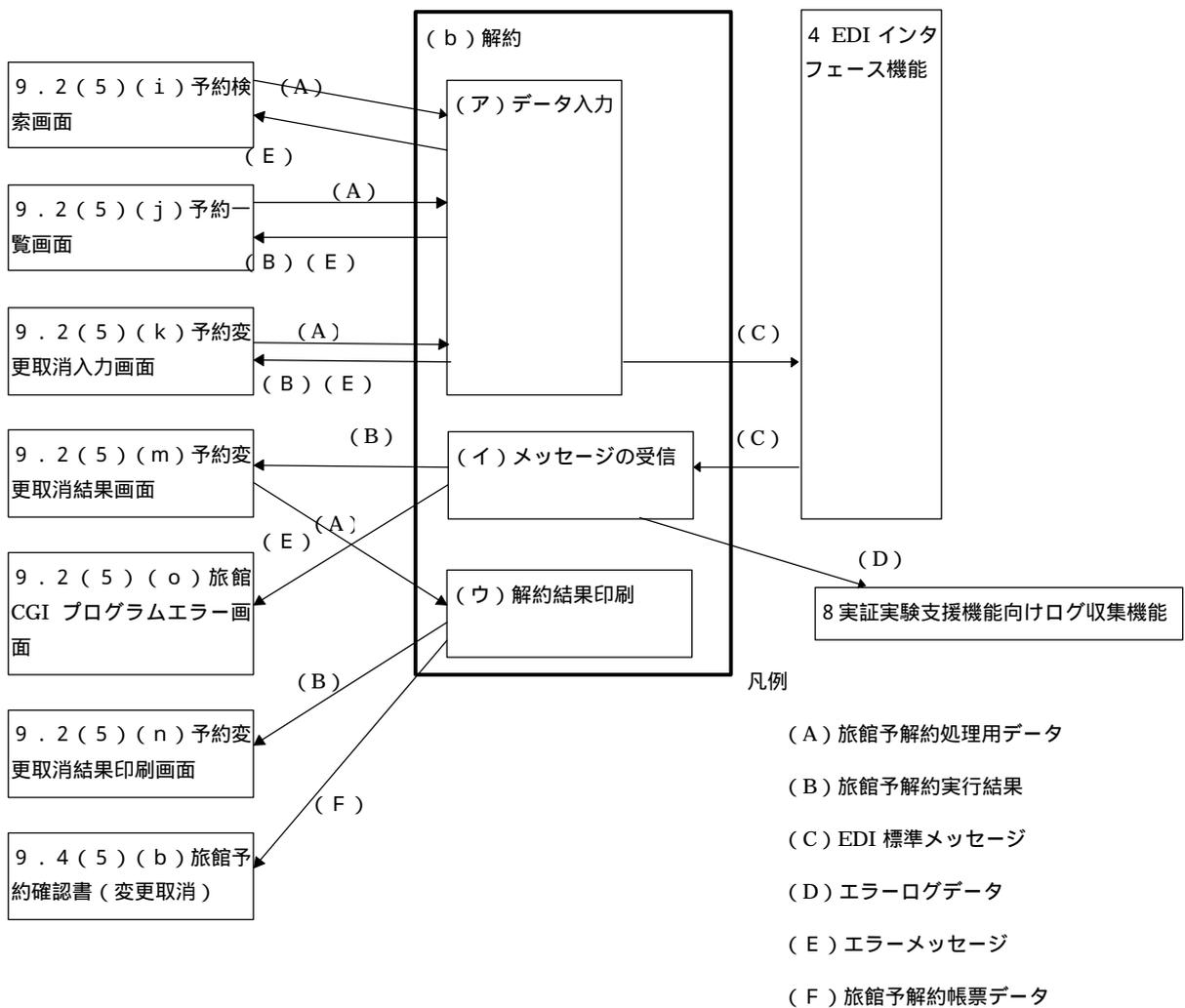


図 7-38 項目間の関連（解約（旅館））

(ア)データ入力

- オペレータからの指示により、解約事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-30 のいずれかとする。

表 7-30 解約事前照会入力項目(旅館)

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	予約番号	テキスト入力	必須（注1）
2	照会年月日 FROM	テキスト入力	オプション

3	照会年月日 TO	テキスト入力	オプション
4	代表者氏名	テキスト入力	必須(注1)
5	代表者連絡先	テキスト入力	必須(注1)

(注1) 項番 1、4、5 のいずれか一項目が必須

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧表形式で出力する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示する。
- オペレータからの指示により、解約実行の指示を入力する。
- その旅館を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(9) 旅館業界用メッセージ詳細」でキャンセルとして規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 解約実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、解約実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)解約結果印刷

- 解約結果印刷が指示された場合、解約結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-39 に示す。

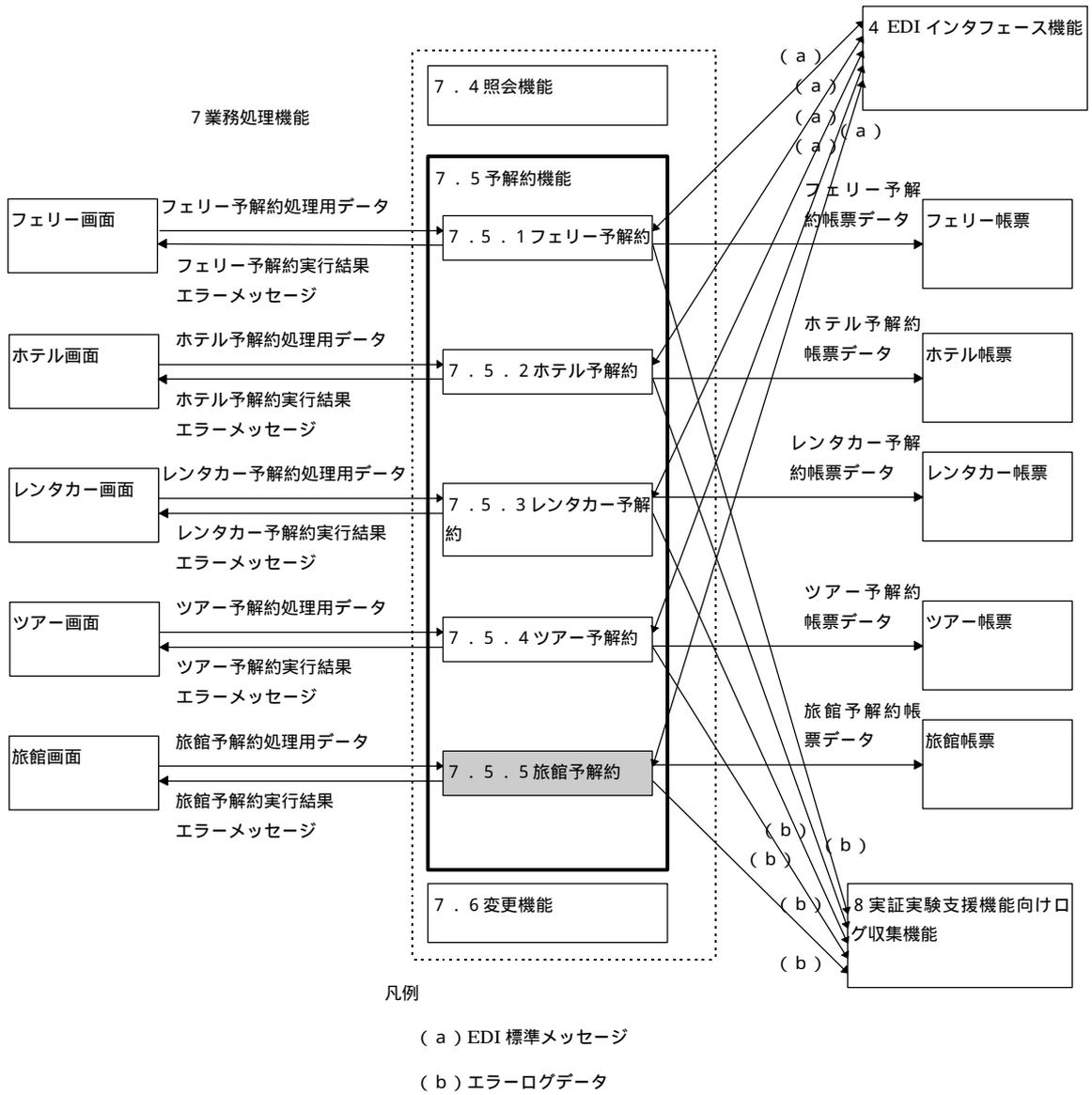


図 7-39 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 旅館予約処理用データ

旅館予約を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

予約要求に対する予約結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

予解約要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 旅館予解約実行結果

旅館予解約実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-31 のとおりとする。

表 7-31 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(e) 旅館予解約帳票データ

旅館予解約帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(5)旅館帳票」に規定する。

7.6 変更機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.4 業務処理機能(3) 変更機能」を実現する。すなわち、変更画面で利用者が予約番号で指定した予約済み商品の内容変更をサブライシステムに要求し、結果を変更結果画面に表示する。

変更業務は、対象とする商品の指定方法や付帯条件が業種によって異なるので、以下のように業種ごとに業務内容を分類する。

7.6.1 ホテル変更

特定のホテルの以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

7.6.2 レンタカー変更

特定のレンタカー会社の以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

7.6.3 旅館変更

特定の旅館の以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。発注仕様書の具体的項目1、2に対応する。

上記の項目間の関連を図 7-40 に示す。

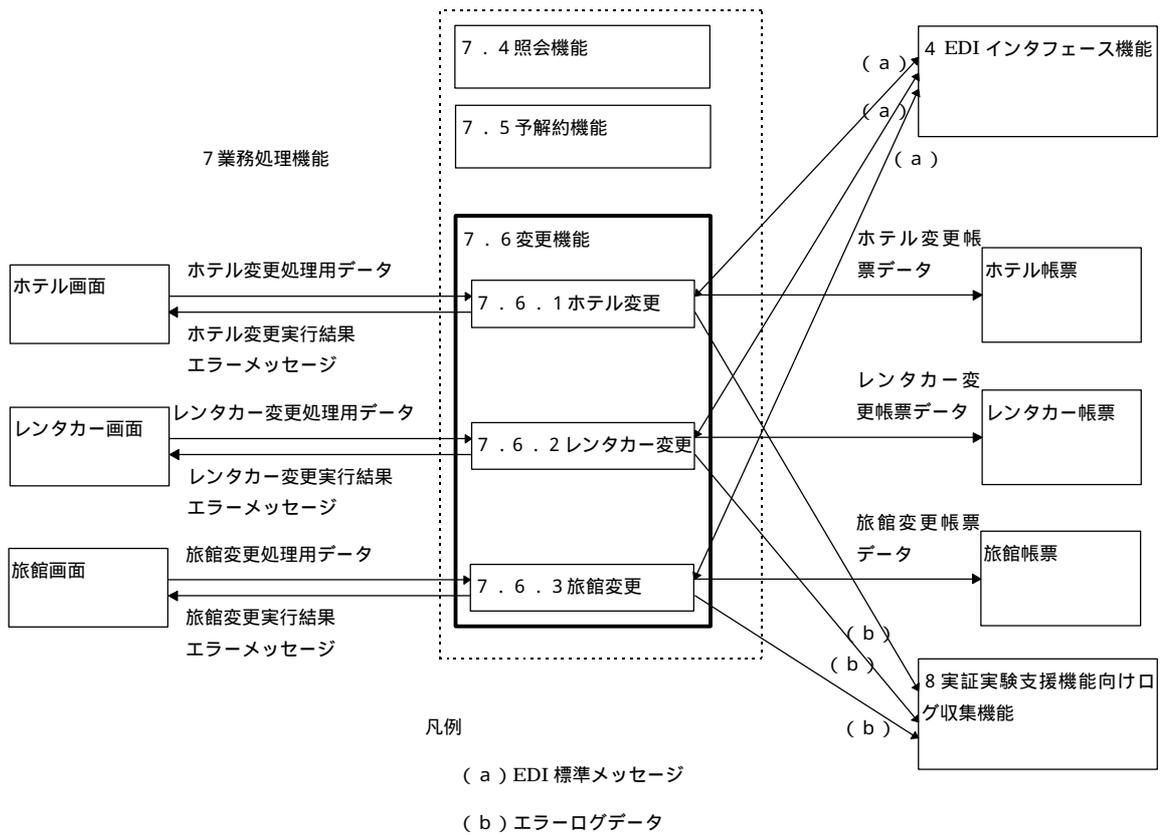


図 7-40 項目間の関連(変更機能)

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロック間の関連を図 7-4 1 に示す。

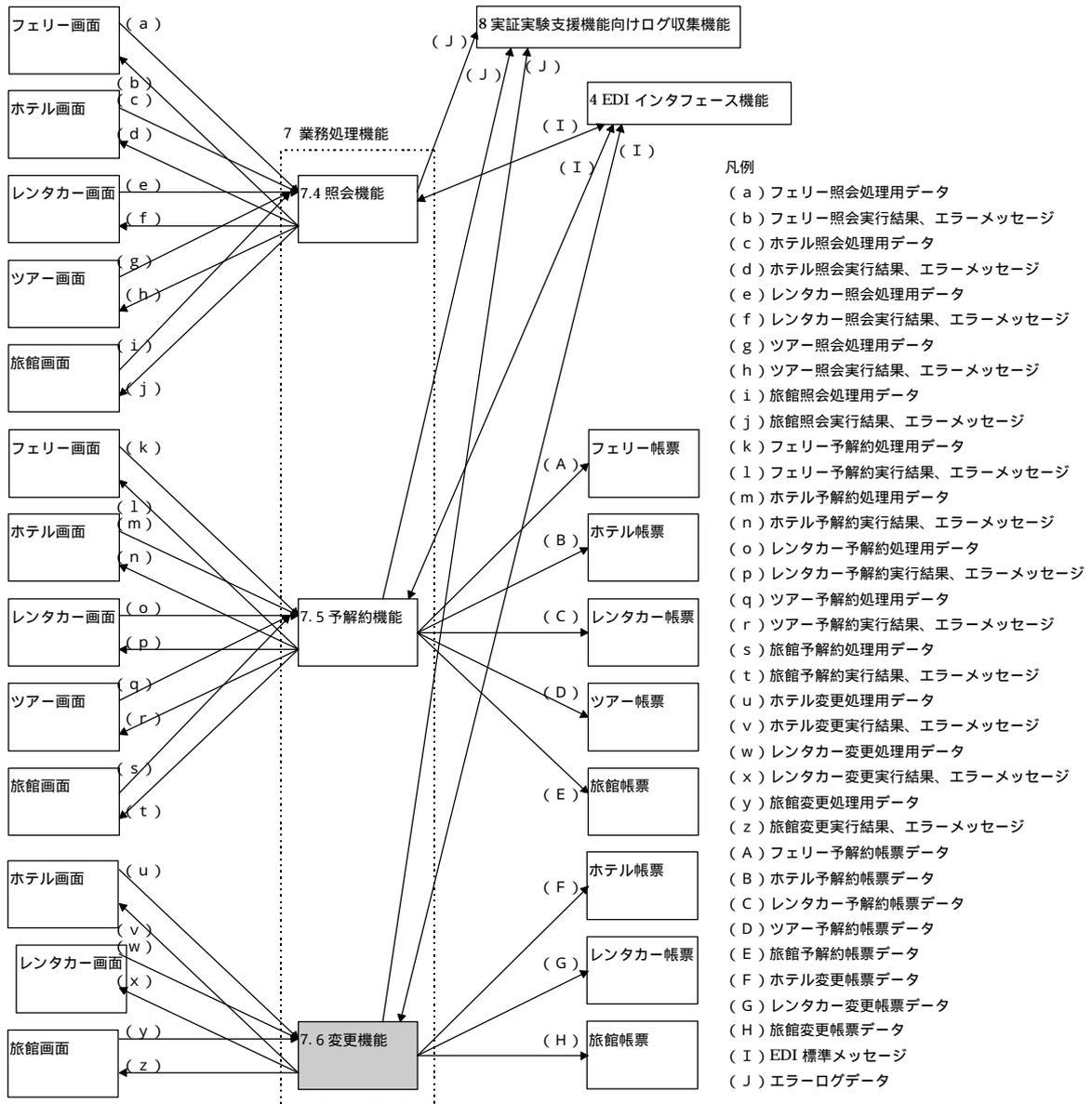


図 7-4 1 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変更要求に対する変更結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ホテル変更処理用データ

ホテル変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(c) レンタカー変更処理用データ

レンタカー変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(d) 旅館変更処理用データ

旅館変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変更要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) エラーログデータ

イベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

エラーログデータとして出力する項目は、「9.3(2) エラーログデータ」に規定するとおりとする。

エラーログデータを生成するイベント、出力項目の使い方は、7.6.1 以降の各節に規定する。

(c) ホテル変更実行結果

ホテル変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(d) レンタカー変更実行結果

レンタカー変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(e) 旅館変更実行結果

旅館変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(f) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、業種毎にそれぞれ「9.2(2) ホテル画面」、「9.2(3) レンタカー画面」、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(g) ホテル変更帳票データ

ホテル変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(2) ホテル帳票」に規定する。

(h) レンタカー変更帳票データ

レンタカー変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(3) レンタカー帳票」に規定する。

(i) 旅館変更帳票データ

旅館変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(5) 旅館帳票」に規定する。

(5) 特記事項(性能、容量)

- EDI エージェントモデルシステムは、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をもつ。タイマのタイムアウト値は、EDI エージェントモデルシステム毎に設定可能とする。

7.6.1 ホテル変更

(1) 機能説明

予約内容変更では、以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。
項目間の関連を図 7-4 2 に示す。

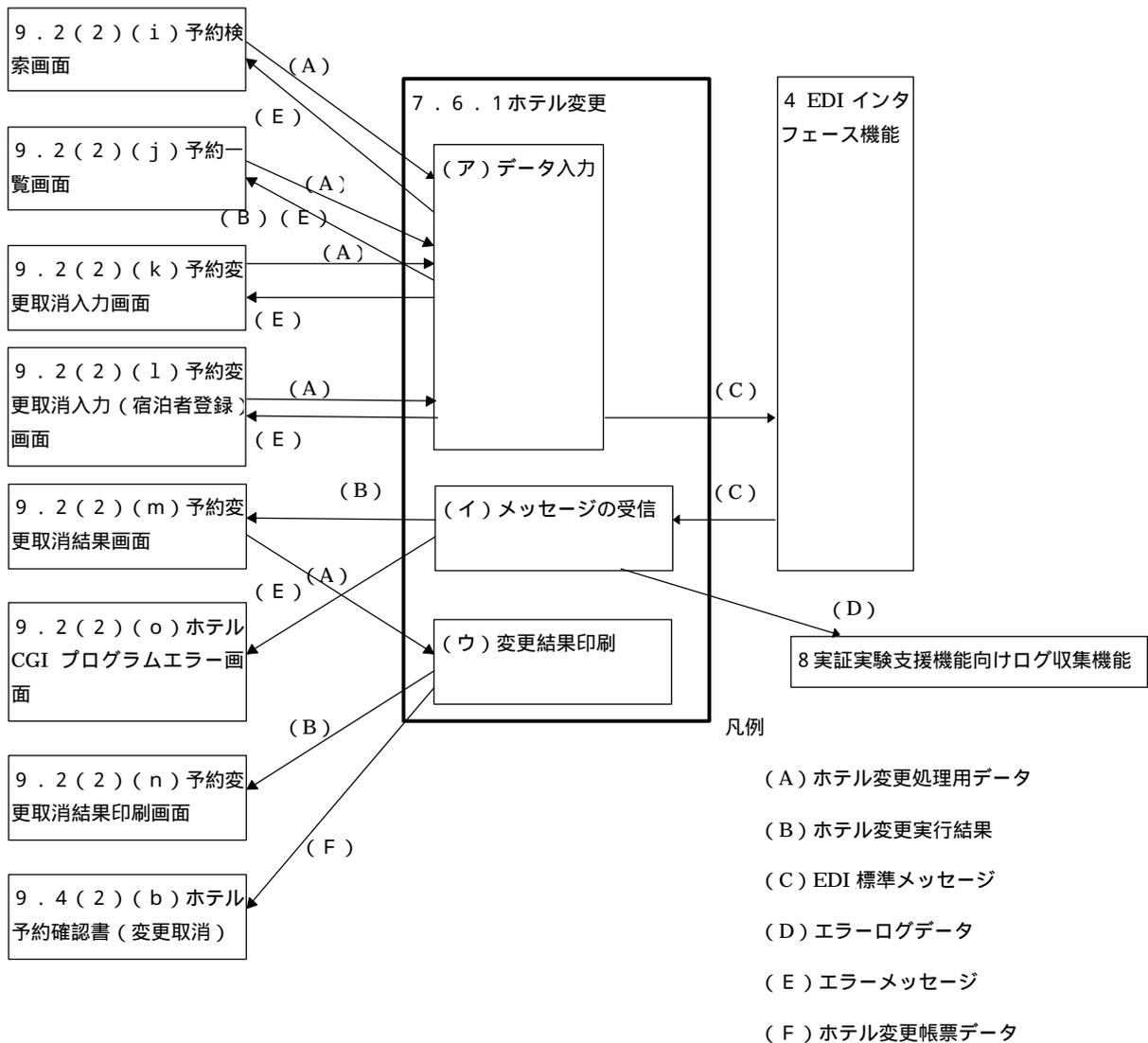


図 7-4 2 項目間の関連 (ホテル変更)

(ア) データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目

は、表 7-20 のいずれかとする。

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧形式で表示する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示し、オペレータから変更の実行のために必要なデータの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-32 の通りとする。項番 10 から項番 14 までを一組とし、部屋毎に一組入力する。

表 7-32 ホテル変更入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	到着日	テキスト入力	必須
2	出発日	テキスト入力	必須
3	代表者氏名	テキスト入力	必須
4	代表者連絡先	テキスト入力	必須
5	代表者連絡先区分	ラジオボタン	必須
6	申込者氏名	テキスト入力	オプション
7	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
8	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
9	販売担当者	コンボボックス	オプション
10	利用人数	テキスト入力	必須
11	部屋タイプ	コンボボックス	必須
12	料金タイプ	ラジオボタン	必須
13	エキストラベッド	チェックボックス	オプション
14	オプション情報	テキスト入力	オプション

- オペレータからの指示により、宿泊者登録のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-33 の通りとする。項番 1 から項番 4 までを一組とし、人毎に一組入力する。

表 7-33 ホテル変更宿泊者登録入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	部屋番号	コンボボックス	オプション
2	氏名	テキスト入力	オプション
3	連絡先電話番号	テキスト入力	オプション
4	区分	コンボボックス	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのホテルを宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(6) ホテル業界用メッセージ詳細」で変更として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- ホテル変更実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、変更結果、予約番号、予約参照番号、変更内容、個別料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、ホテル変更実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)変更結果印刷

- 変更結果印刷が指示された場合、変更結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-4 3 に示す。

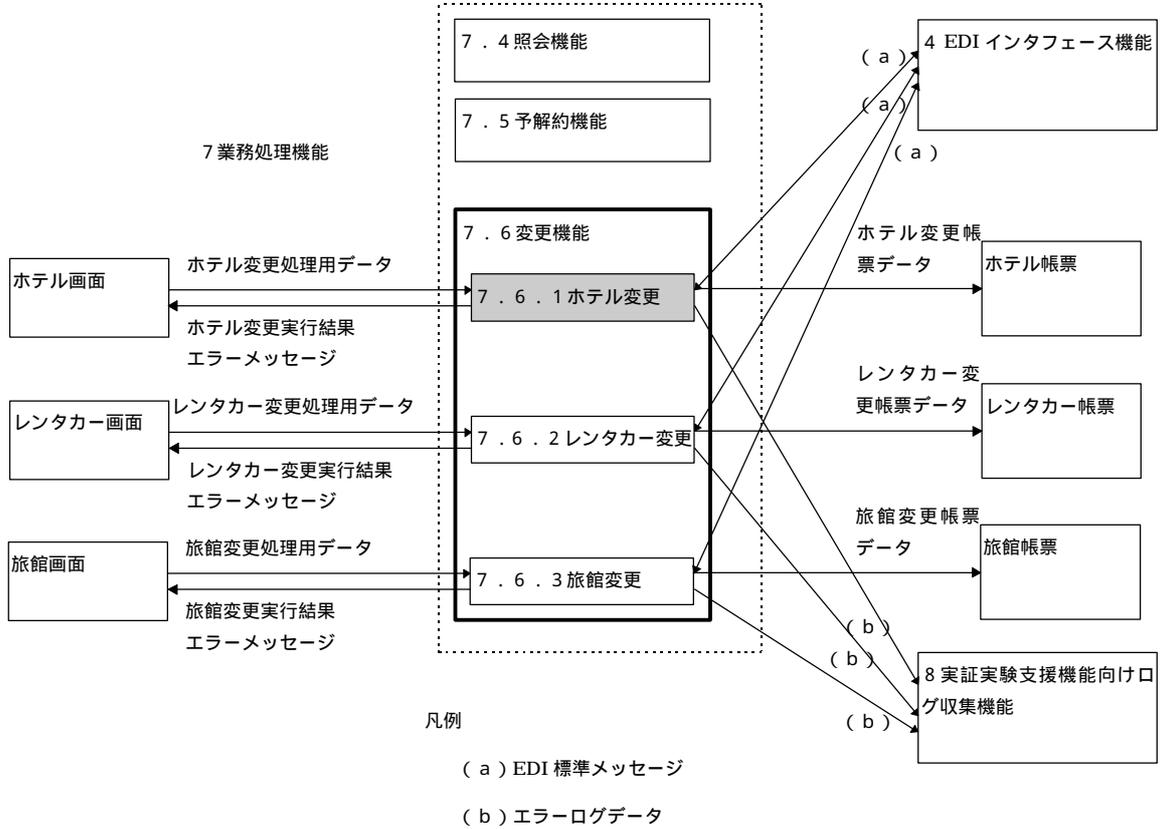


図 7-4 3 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) ホテル変更処理用データ

ホテル変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。
各画面毎の発生するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

変更要求に対する変更結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変更要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) ホテル変更実行結果

ホテル変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-34 のとおりとする。

表 7-34 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	なし

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(2) ホテル画面」に規定する。

(e) ホテル変更帳票データ

ホテル変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「ホテル帳票」に規定する。

7.6.2 レンタカー変更

(1) 機能説明

予約内容変更では、以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。項目間の関連を図 7-4 4 に示す。

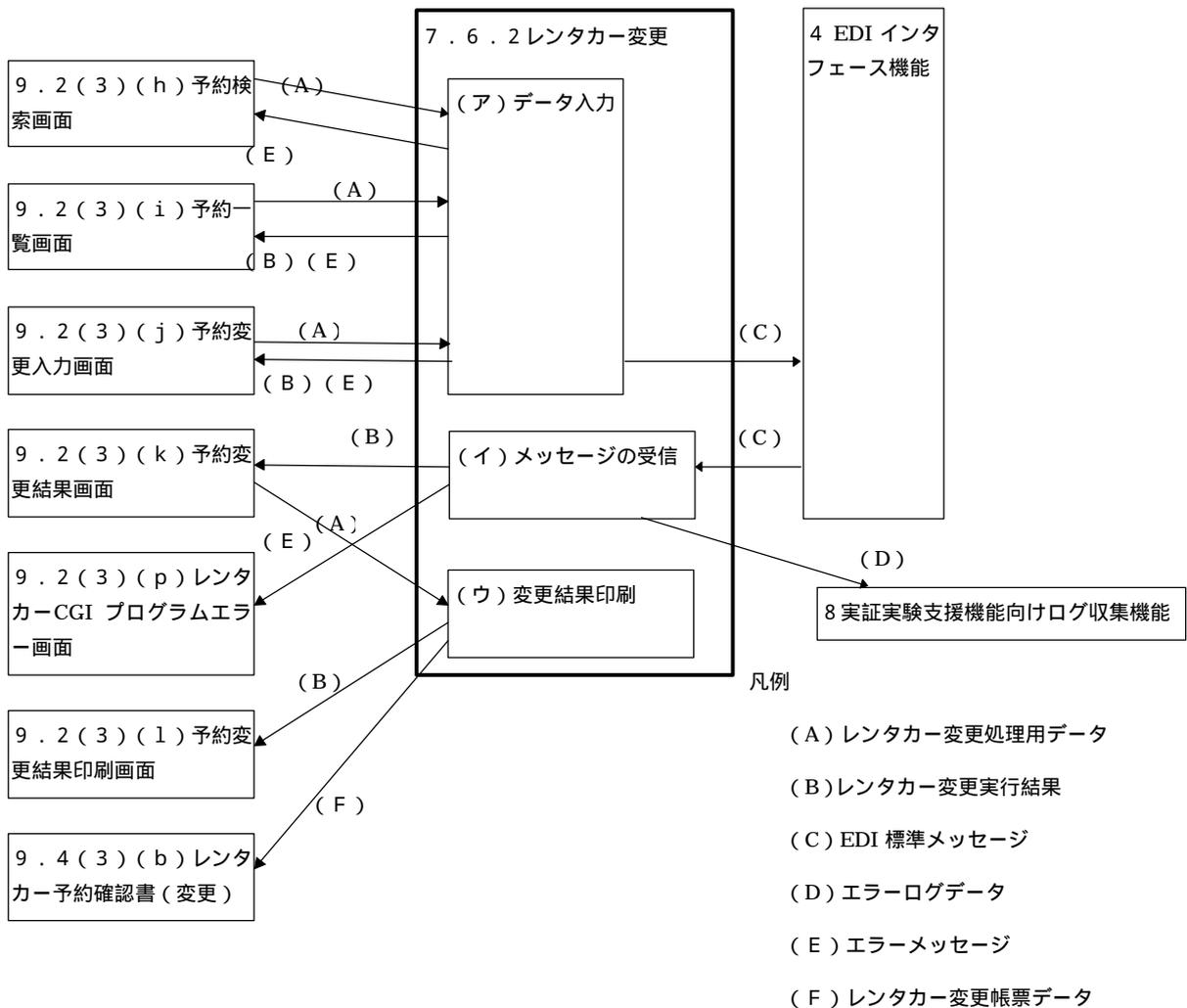


図 7-4 4 項目間の関連 (レンタカー変更)

(ア) 事前照会データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-2 3 のいずれかとする。

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- 該当する予約項目を一覧形式で表示する。
- 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
- 指示された予約の詳細を画面に表示し、オペレータから変更の実行のために必要なデータの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-35 の通りとする。

表 7-35 レンタカー変更入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	配車日・時刻	テキスト入力	必須
2	返車日・時刻	テキスト入力	必須
3	代表者氏名	テキスト入力	必須
4	代表者連絡先	テキスト入力	必須
5	代表者連絡先区分	ラジオボタン	必須
6	申込者氏名	テキスト入力	オプション
7	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
8	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
9	予約担当者	コンボボックス	必須
10	クラス車種	コンボボックス	必須
11	A T / M T	ラジオボタン	必須
12	料金種別	コンボボックス	必須
13	台数	テキスト入力	必須
14	人数	テキスト入力	必須
15	返車営業所	コンボボックス	オプション
16	コメント	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- そのレンタカー会社を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ

メッセージは、「9.5(7)レンタカー業界用メッセージ詳細」で変更として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応するものとする。

- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- レンタカー変更実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、変更結果、予約番号、予約参照番号、変更内容、料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、レンタカー変更実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)変更結果印刷

- 変更結果印刷が指示された場合、変更結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-4 5 に示す。

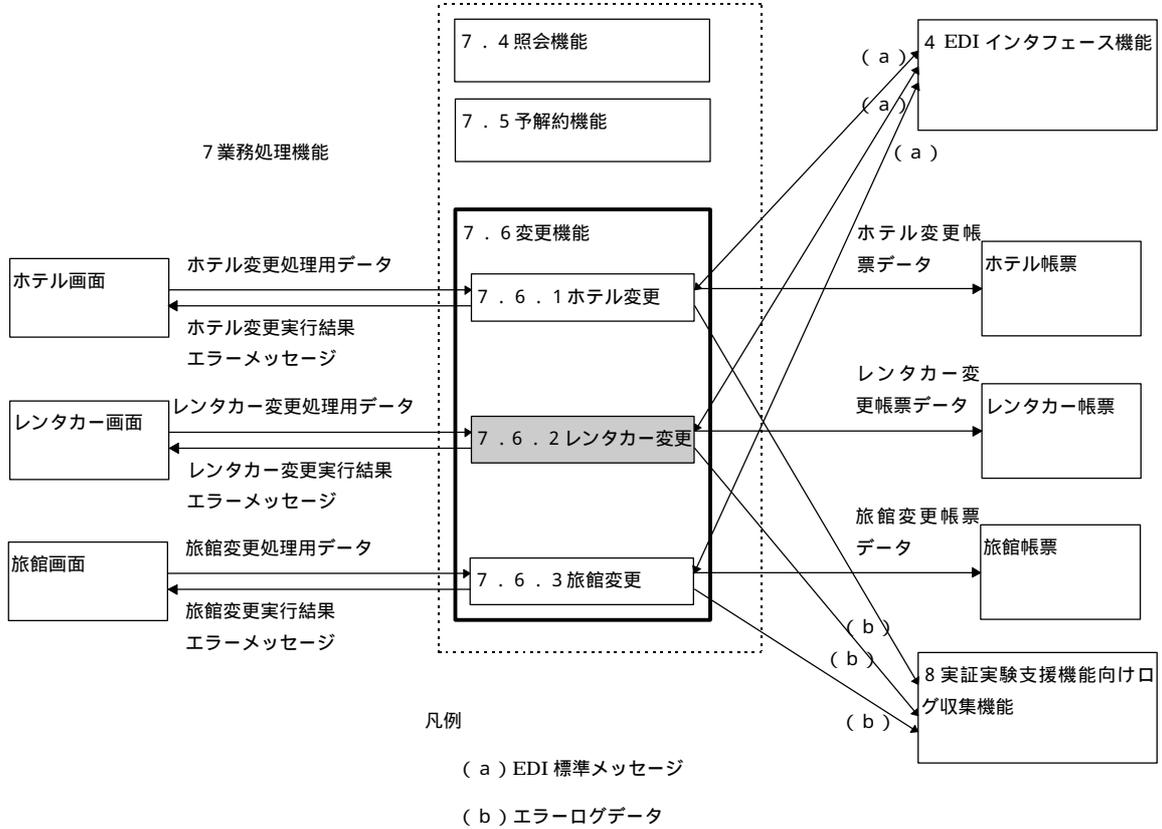


図 7-4 5 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) レンタカー変更処理用データ

レンタカー変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

変更要求に対する変更結果を含む EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変更要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) レンタカー変更実行結果

レンタカー変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-36 のとおりとする。

表 7-36 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	EDI 標準メッセージ

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(3) レンタカー画面」に規定する。

(e) レンタカー変更帳票データ

レンタカー変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(3) レンタカー帳票」に規定する。

7.6.3 旅館変更

(1) 機能説明

予約内容変更では、以前予約した内容の一部または全部の変更を行う。

項目間の関連を図 7-46 に示す。

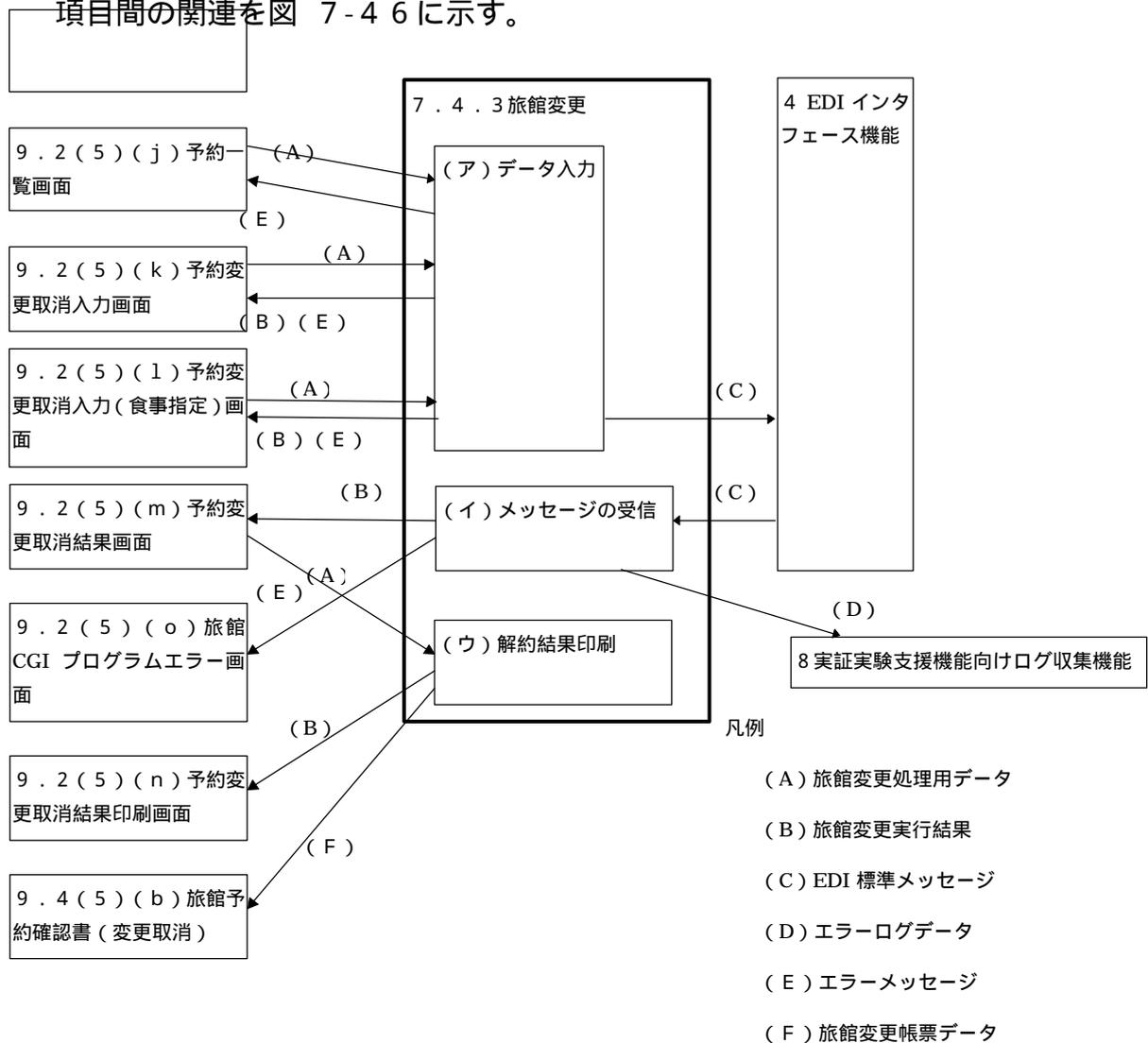


図 7-46 項目間の関連 (旅館変更)

(ア) データ入力

- オペレータからの指示により、事前照会の実行のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-30 のいずれかとする。

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
 - 該当する予約項目を一覧表形式で出力する。
 - 予約一覧を表示した画面から、オペレータによりそのうちの一件を指示させる。
 - 指示された予約の詳細を画面に表示し、オペレータから変更の実行のために必要なデータの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-37 の通りとする。

表 7-37 旅館変更入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	到着日	テキスト入力	必須
2	出発日	テキスト入力	必須
3	到着時間	テキスト入力	オプション
4	交通手段	ラジオボタン	オプション
5	代表者氏名	テキスト入力	必須
6	代表者連絡先	テキスト入力	必須
7	代表者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
8	申込者氏名	テキスト入力	オプション
9	申込者連絡先	テキスト入力	オプション
10	申込者連絡先区分	ラジオボタン	オプション
11	販売担当者	コンボボックス	オプション
12	部屋タイプ	コンボボックス	必須
13	大人人数	テキスト入力	オプション
14	内女性人数	テキスト入力	オプション
15	小人 A 人数	テキスト入力	オプション
16	小人 B 人数	テキスト入力	オプション
17	小人 C 人数	テキスト入力	オプション
18	オプション情報	テキスト入力	オプション

- オペレータからの指示により、食事指定のために必要なデータを入力する画面を表示し、オペレータからの入力を受け付ける。入力項目は、表 7-38 の通りとする。項番 1 から項番 6 までを一組とし、部屋毎に一組入

力する。

表 7-38 旅館変更食事指定入力項目

項番	項目名称	入力方式	必須/オプションの別
1	大人夕食人数	テキスト入力	オプション
2	大人朝食人数	テキスト入力	オプション
3	小人 A 夕食人数	テキスト入力	オプション
4	小人 A 朝食人数	テキスト入力	オプション
3	小人 B 夕食人数	テキスト入力	オプション
4	小人 B 朝食人数	テキスト入力	オプション

- 入力項目について以下の入力チェックを行い、エラーがあれば入力したコンピュータにエラーメッセージを表示する。
 - ◆ 必須項目が入力されている
- その旅館を宛先とした RESREQ メッセージを作成し、「4 EDI インタフェース機能」に送信のために出力する。作成する RESREQ メッセージは、「9.5(9) 旅館業界用メッセージ詳細」で変更として規定する TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1:1 に対応するものとする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」をスタートさせる。

(イ)メッセージの受信

- 回答として「4 EDI インタフェース機能」から RESRSP メッセージを入力した場合、「EDI メッセージ応答監視タイマ」をストップする。
- 旅館変更実行を指示したコンピュータに回答結果を出力する。出力内容は、変更結果、予約番号、予約参照番号、変更内容、個々の料金とする。
- 「EDI メッセージ応答監視タイマ」がタイムアウトした場合、旅館変更実行を指示したコンピュータに受信メッセージエラーを出力するとともに、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」にエラーログデータを出力する。

(ウ)変更結果印刷

- 変更結果印刷が指示された場合、変更結果印刷のための画面を表示し、オペレータからの確認を得る。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関係を図 7-47 に示す。

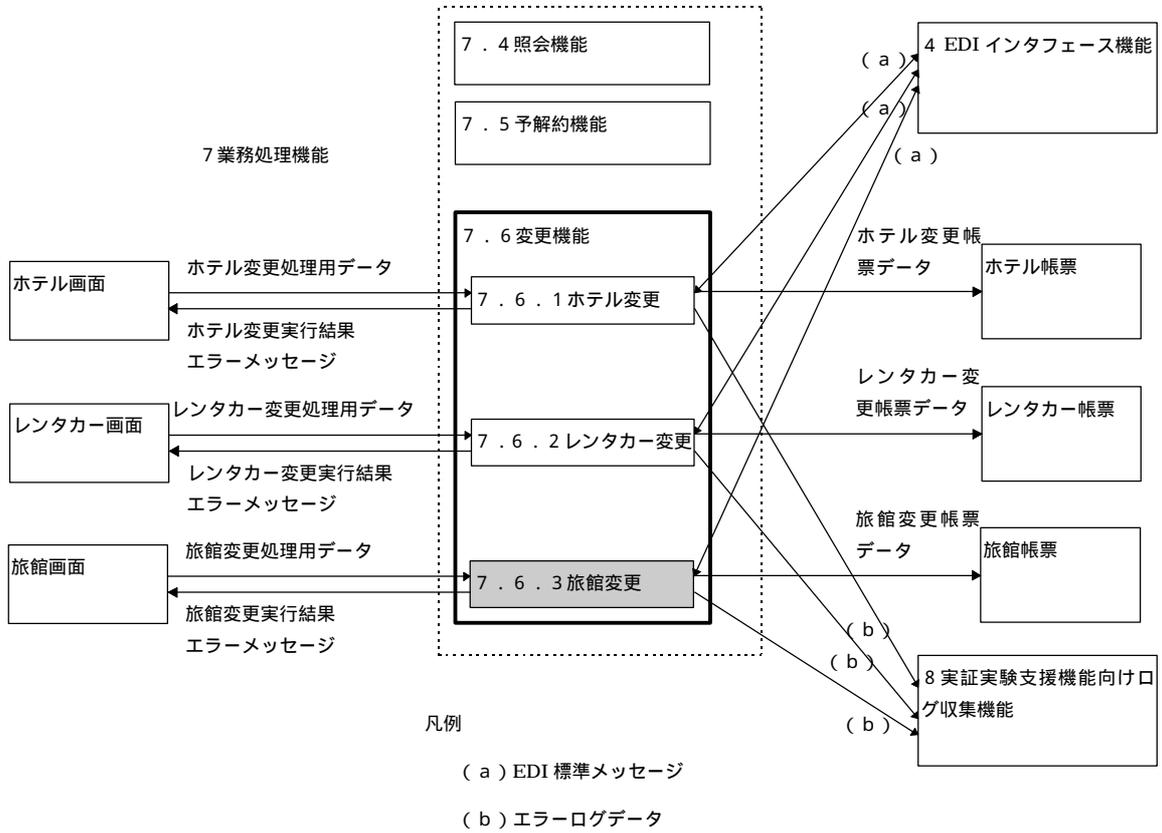


図 7-47 他の機能ブロックとの関係

(3) 入力データ

(a) 旅館変更処理用データ

旅館変更を実行するために必要なデータを画面から入力する。

各画面毎の発生するデータは、「 9 . 2 (5) 旅館画面」に規定する。

(b) EDI 標準メッセージ

変更要求に対する変更結果を含む EDI 標準メッセージを「 4 EDI インタフェース機能」から入力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「 9 . 3 (3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(4) 出力データ

(a) EDI 標準メッセージ

変更要求を行う EDI 標準メッセージを「4 EDI インタフェース機能」に出力する。EDI 標準メッセージは、文字列である TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージと 1 : 1 に対応する、セグメントの名前とその値の組から構成されるデータ構造であり、その内容は「9.3(3) EDI 標準メッセージ」に定義する。

(b) 旅館変更実行結果

旅館変更実行結果を画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(c) エラーログデータ

以下のイベントが発生したときに、その内容をエラーログデータとして「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」に出力する。

- EDI メッセージ応答監視タイマがタイムアウトした。

エラーログデータの編集方法は、表 7-39 のとおりとする。

表 7-39 エラーログデータの編集方法

項目	編集方法
イベント発生日時	上記のイベントが発生した日時(時分秒)
イベント内容	タイムアウト
付加情報	EDI 標準メッセージ

(d) エラーメッセージ

入力エラーまたはプログラム上のエラーが発生した場合に、エラーメッセージを画面に出力する。

各画面毎の表示するデータは、「9.2(5) 旅館画面」に規定する。

(e) 旅館変更帳票データ

旅館変更帳票をプリンタに出力する。

各帳票毎の印刷するデータは、「9.4(5) 旅館帳票」に規定する。

8 実証実験支援機能向けログ収集機能

本章では、実証実験支援機能向けログ収集機能について記述する。

8.1 機能概要

本機能は、発注仕様書の「4.5 実証実験支援機能向けログ収集機能」を実現する。すなわち、実証実験のためにログを取得する。ログデータとしては、「4 EDI インタフェース機能」「5 システム接続機能」「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」で生成する通信ログデータ及びエラーログデータがあり、これらをハードディスクに記録する。

8.2 機能構成

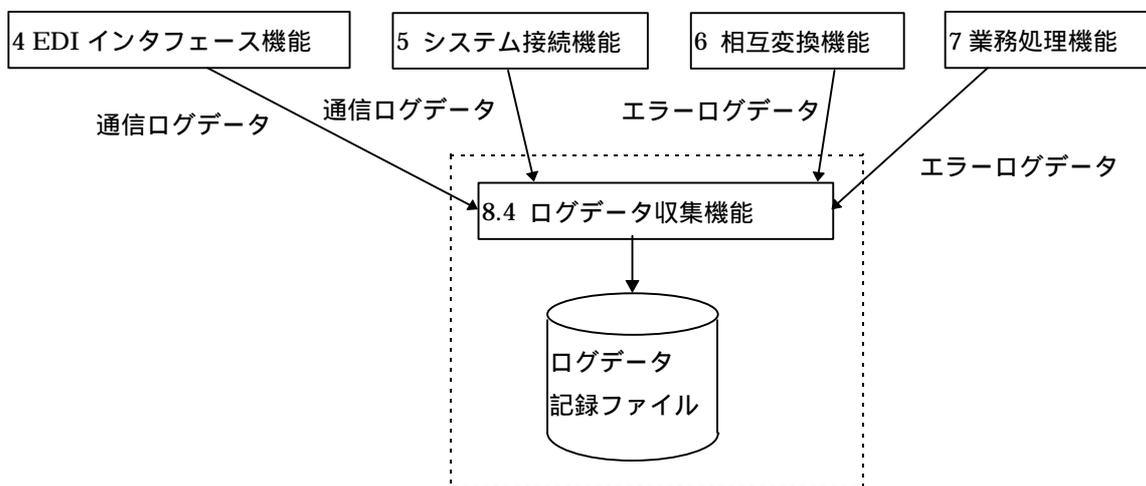
実証実験支援機能向けログ収集機能の中分類の機能の一覧を表 8-1 に示す。

表 8-1 実証実験支援機能向けログ収集機能の中分類の機能一覧

項番	小分類
1	ログデータ収集機能

8.3 機能ブロック間の相互関係

中分類の機能ブロック間の関連を図 8-1 に示す。



8 実証実験支援機能向けログ収集機能

図 8-1 実証実験支援機能向けログ収集機能の中分類の機能の関連

8.4 ログデータ収集機能

(1) 機能説明

本機能は、発注仕様書の「4.5 実証実験支援機能向けログ収集機能(1) ログデータ収集機能」を実現する。すなわち、「4 EDI インタフェース機能」「5 システム接続機能」「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」の各機能でイベントの発生の都度生成される通信ログデータ、エラーログデータを入力とし、その内容をディスクへログデータ記録ファイルとして出力する。

上記の機能を実現するために、本機能を以下の項目に分割する。

8.4.1 エラーログデータの記録

「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」で発生したエラーログデータをハードディスクのログデータ記録ファイルに記録する部分である。

8.4.2 通信ログデータの記録

「4 EDI インタフェース機能」「5 システム接続機能」で発生した通信ログデータをハードディスクのログデータ記録ファイルに記録する部分である。

上記の項目間の関連を図 8-2 に示す。

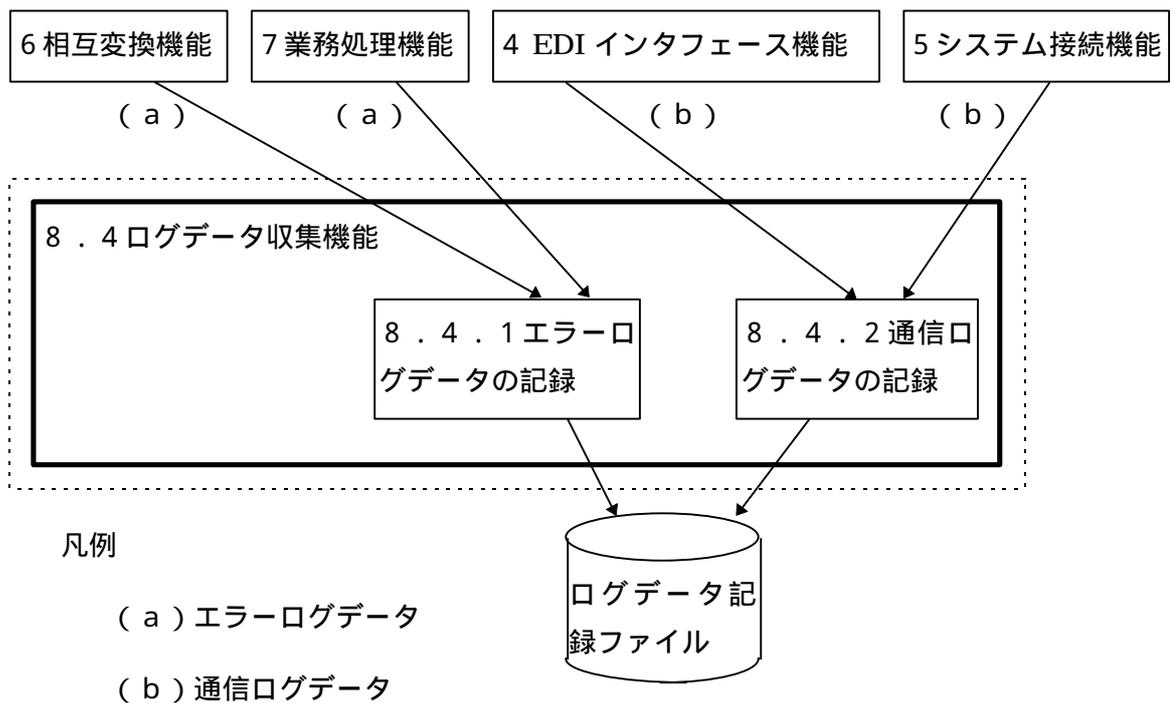
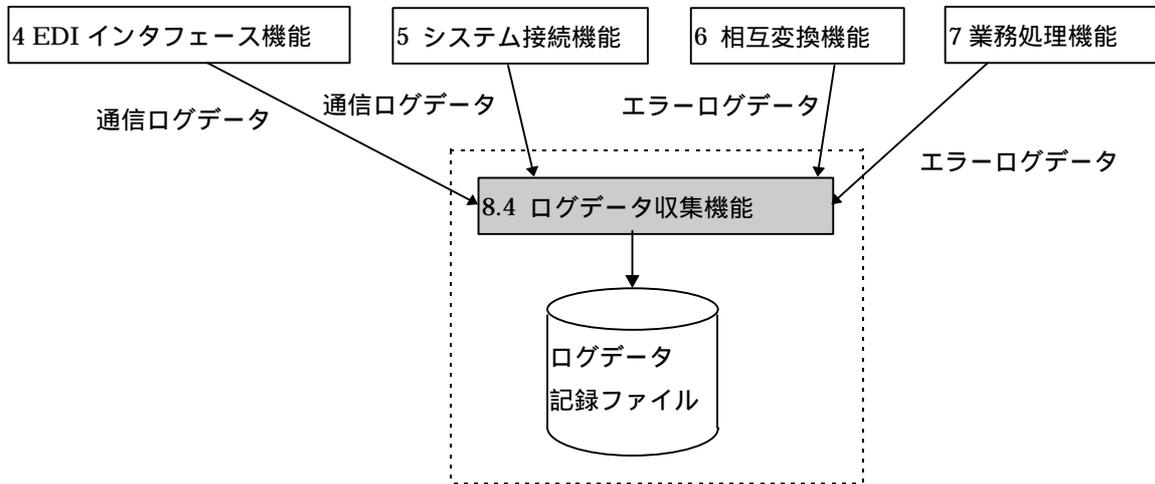


図 8-2 項目間の関連

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関連を図 8-3 に示す。



8 実証実験支援機能向けログ収集機能

図 8-3 ログデータ記録機能の他機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) エラーログデータ

「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」で発生したエラーログデータを入力する。

エラーログデータは、「9.3(2) エラーログデータ」に規定する。

(b) 通信ログデータ

「4 EDI インタフェース機能」「5 システム接続機能」で発生した通信ログデータを入力する。

通信ログデータは、「9.3(1) 通信ログデータ」に規定する。

(4) 出力データ

(a) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルを出力する。

ログデータ記録ファイルは、「10.2(1)ログデータ記録ファイル」に規定する。

(5) 特記事項(性能、容量)

ログデータ記録ファイルを記録するためのハードディスクの空き容量は十分あること。

8.4.1 エラーログデータの記録

(1) 機能説明

- 「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」から入力したエラーログデータをハードディスクのログデータ記録ファイルに記録する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関連を図 8-4 に示す。

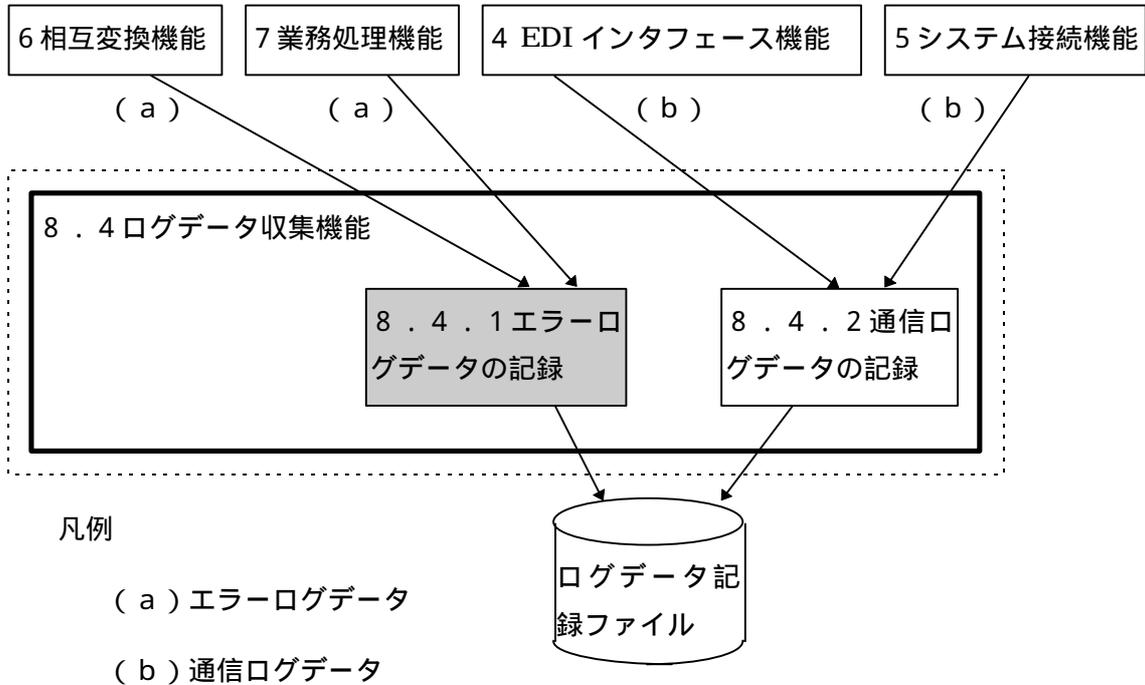


図 8-4 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) エラーログデータ

「6 相互変換機能」「7 業務処理機能」で発生したエラーログデータを入力する。

エラーログデータは、「9.3(2) エラーログデータ」に規定する。

(4) 出力データ

(a) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルを出力する。

ログデータ記録ファイルは、「10.2(1)ログデータ記録ファイル」に規定する。

8.4.2 通信ログデータの記録

(1) 機能説明

- 「4 EDI インタフェース機能」「5 システム接続機能」から入力した通信ログデータをハードディスクのログデータ記録ファイルに記録する。

(2) 他の機能ブロックとの関係

他の機能ブロックとの関連を図 8-5 に示す。

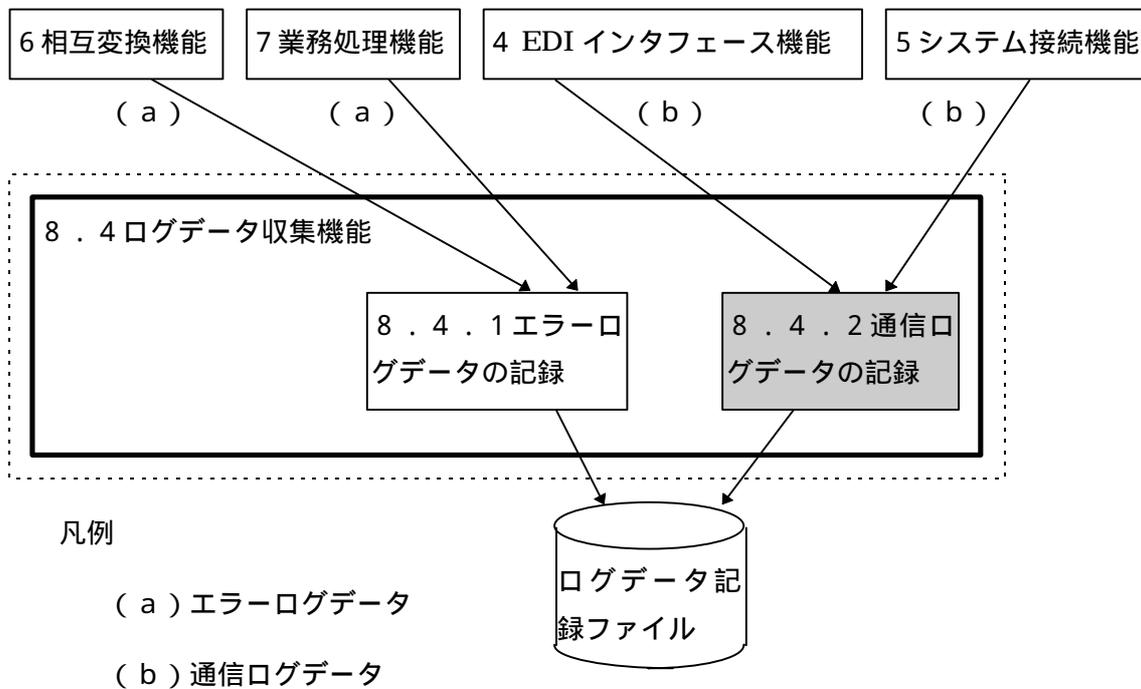


図 8-5 他の機能ブロックとの関連

(3) 入力データ

(a) 通信ログデータ

「 4 EDI インタフェース機能」「 5 システム接続機能」で発生した通信ログデータを入力する。

通信ログデータは、「 9 . 3 (1) 通信ログデータ」に規定する。

(4) 出力データ

(a) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルを出力する。

ログデータ記録ファイルは、「10.2(1)ログデータ記録ファイル」に規定する。

9 入出力仕様

本章では、プログラム全体に関する入出力仕様として、EDI エージェントモデルシステムの入出力画面及び出力帳票、入力データ仕様及び通信仕様について記述する。

9.1 概要

本章では、以下の入出力項目について記述する。

(1) 画面仕様

EDI エージェントモデルシステム及びゲートウェイシステムにおける入出力画面の遷移及び個々の画面の概略について記述する。

EDI エージェントモデルシステムの業務処理機能で使用する画面の一覧を表 9-1 に、ゲートウェイシステムの相互変換機能で使用する画面の一覧を表 9-2 に示す。

表 9-1 業務処理機能用画面一覧

業種	節番号	画面名称
フェリー	(1)(b)	区間検索画面 (fr00001)
	(1)(c)	空席照会(期間指定)画面 (fr01101)
	(1)(d)	空席照会結果画面 (fr01102)
	(1)(e)	新規予約入力画面 (fr02101)
	(1)(f)	新規予約結果画面(fr02102)
	(1)(g)	新規予約結果印刷画面(fr02103)
	(1)(h)	予約検索画面 (fr03101)
	(1)(i)	予約一覧画面 (fr03102)
	(1)(j)	予約取消入力画面 (fr05101)
	(1)(k)	予約取消結果画面 (fr05102)
	(1)(l)	予約取消結果印刷画面(fr05103)
	(1)(m)	フェリーCGI プログラムエラー画面 (fr50001)
ホテル	(2)(b)	ホテル検索画面 (ht00001)
	(2)(c)	空室料金照会 (期間指定) 画面 (ht01101)
	(2)(d)	空室料金照会結果画面 (ht01002)
	(2)(e)	新規予約入力画面 (ht02101)
	(2)(f)	新規予約入力 (宿泊者登録) 画面(ht02102)
	(2)(g)	新規予約結果画面 (ht02103)
	(2)(h)	新規予約結果印刷画面 (ht02104)
	(2)(i)	予約検索画面 (ht03101)
	(2)(j)	予約一覧画面 (ht03102)
	(2)(k)	予約変更取消入力画面 (ht04101)

	(2)(l)	予約変更取消入力（宿泊者登録）画面（ht04102）
	(2)(m)	予約変更取消結果画面（ht04103）
	(2)(n)	予約変更取消結果印刷画面（ht04104）
	(2)(o)	ホテル CGI プログラムエラー画面(ht50001)
レンタカー	(3)(b)	営業所検索画面（rc00001）
	(3)(c)	残数照会（期間指定）画面（rc01101）
	(3)(d)	残数照会結果画面（rc01102）
	(3)(e)	新規予約入力画面（rc02101）
	(3)(f)	新規予約結果画面（rc02102）
	(3)(g)	新規予約結果印刷画面（rc02103）
	(3)(h)	予約検索画面（rc03101）
	(3)(i)	予約一覧画面（rc03102）
	(3)(j)	予約変更入力画面（rc04101）
	(3)(k)	予約変更結果画面（rc04102）
	(3)(l)	予約変更結果印刷画面（rc04103）
	(3)(m)	予約取消入力画面（rc05101）
	(3)(n)	予約取消結果画面（rc05102）
	(3)(o)	予約取消結果印刷画面（rc05103）
	(3)(p)	レンタカー CGI プログラムエラー画面(rc50001)
	ツアー	(4)(b)
(4)(c)		販売可能商品検索画面（tr01101）
(4)(d)		販売可能商品検索結果画面（tr01102）
(4)(e)		コース内容照会画面（tr06101）
(4)(f)		コース内容照会結果画面（tr06102）
(4)(g)		新規予約入力（変動商品照会）画面（tr02101）
(4)(h)		新規予約入力画面（tr02102）
(4)(i)		新規予約入力（旅客登録）画面（tr02103）
(4)(j)		新規予約結果画面（tr02104）
(4)(k)		新規予約結果印刷画面（tr02106）
(4)(l)		予約検索画面（tr03101）
(4)(m)		予約一覧画面（tr03102）
(4)(n)		予約取消入力画面（tr04101）
(4)(o)		予約取消結果画面（tr04102）

	(4)(p)	予約取消結果印刷画面 (tr04103)
	(4)(q)	ツアーCGI プログラムエラー画面 (tr50001)
旅館	(5)(b)	旅館検索画面 (ji00001)
	(5)(c)	空室料金照会 (期間指定) 画面 (ji01101)
	(5)(d)	空室料金照会結果画面 (ji01102)
	(5)(e)	新規予約入力画面 (ji02101)
	(5)(f)	新規予約入力 (食事指定) 画面 (ji02102)
	(5)(g)	新規予約結果画面 (ji02103)
	(5)(h)	新規予約結果印刷画面 (ji02104)
	(5)(i)	予約検索画面 (ji03101)
	(5)(j)	予約一覧画面 (ji03102)
	(5)(k)	予約変更取消入力画面 (ji04101)
	(5)(l)	予約変更取消入力 (食事指定) 画面 (ji04102)
	(5)(m)	予約変更取消結果画面 (ji04103)
	(5)(n)	予約変更取消結果印刷画面 (ji04103)
	(5)(o)	旅館 CGI プログラムエラー画面 (ji50001)

表 9-2 相互変換機能用画面一覧

区分	節番号	画面名称
コード変換	(6)(a)	コード変換テーブル編集画面
フォーマット変換	(6)(b)	フォーマット変換テーブル編集画面
シナリオ変換	(6)(c)	状態遷移変換テーブル編集画面

(2)入力データ仕様

各項目における入力データの概略について記述する。

入力データ一覧を表 9-3 に示す。

表 9-3 入力データ一覧

節番号	入力データ名称
(1)	通信ログデータ
(2)	エラーログデータ
(3)	EDI 標準メッセージ
(4)	業務処理メッセージ
(5)	端末制御メッセージ
(6)	応答メッセージ
(7)	EDI 標準コード
(8)	既存システム固有コード

(3) 帳票仕様

EDI エージェントモデルシステムにおける出力帳票の概略について記述する。

帳票一覧を表 9-4 に示す。

表 9-4 帳票一覧

業種	節番号	画面名称
フェリー	(1)(a)	フェリー予約確認書(新規)
	(1)(b)	フェリー予約確認書(取消)
ホテル	(2)(a)	ホテル予約確認書(新規)
	(2)(b)	ホテル予約確認書(変更取消)
レンタカー	(3)(a)	レンタカー予約確認書(新規)
	(3)(b)	レンタカー予約確認書(変更)
	(3)(c)	レンタカー予約確認書(取消)
ツアー	(4)(a)	ツアー予約確認書(新規)
	(4)(b)	ツアー予約確認書(取消)
旅館	(5)(a)	旅館予約確認書(新規)
	(5)(b)	旅館予約確認書(変更取消)

(4) 通信仕様

ゲートウェイシステムとゲートウェイシステムの間及びゲートウェイシステムと EDI エージェントモデルシステムの間で交換されるメッセージの概要について記述する。

9.2 画面仕様

本節では、EDI エージェントモデルシステムにおける取引業務のための入出力画面の遷移、画面の入出力項目及び画面イメージ、ゲートウェイシステムにおける変換テーブル編集のための画面の入出力項目及び画面イメージを記述する。

画面イメージにおける要素を図 9-1 により説明する。

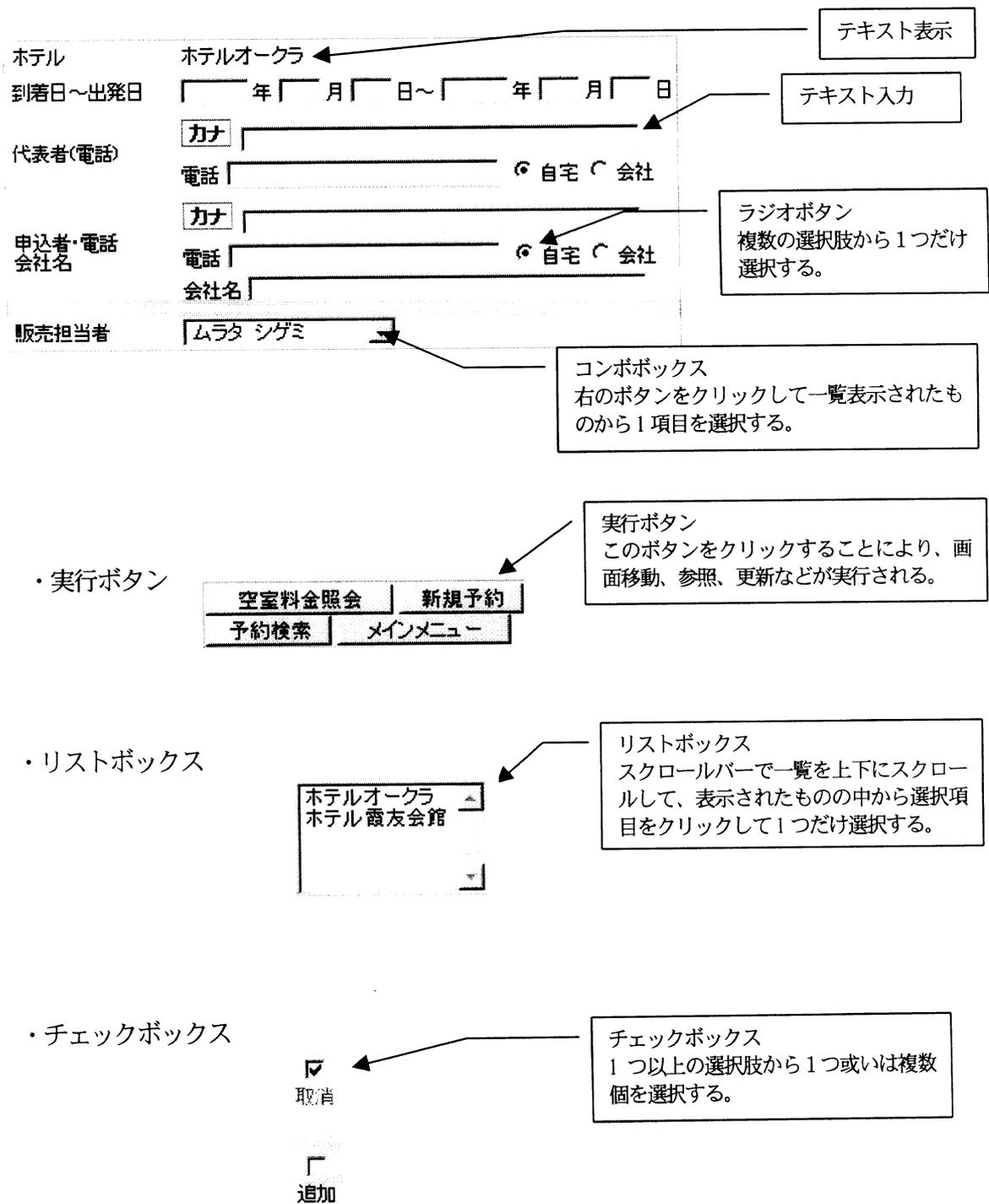
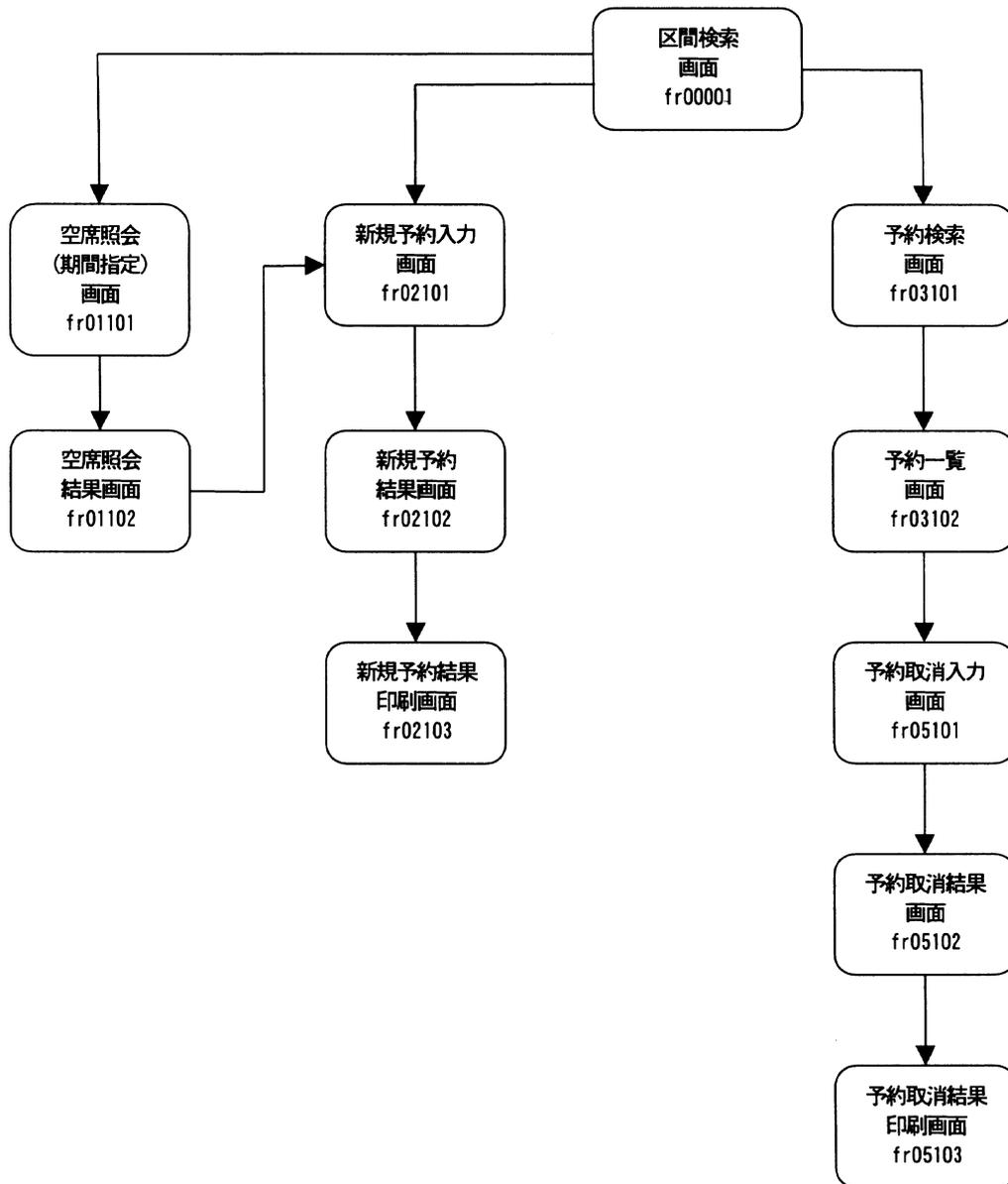


図 9-1 画面の構成要素

(1) フェリー画面

(a) 画面遷移図



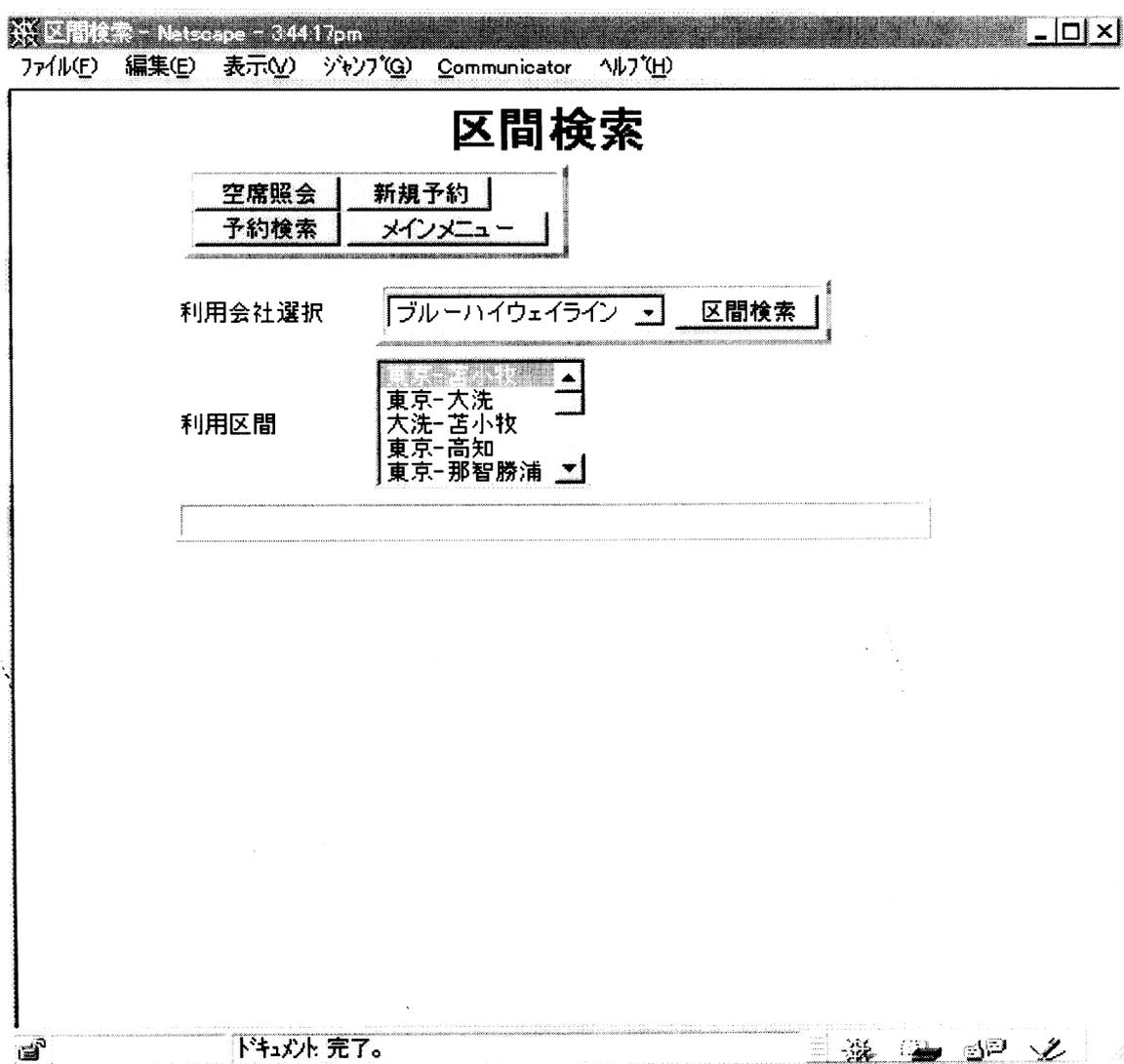
(b) 区間検索画面 (fr00001)

以下の項目を選択する。

- ・利用するフェリー会社
- ・利用区間

以下の項目から、これから行う業務を選択する。

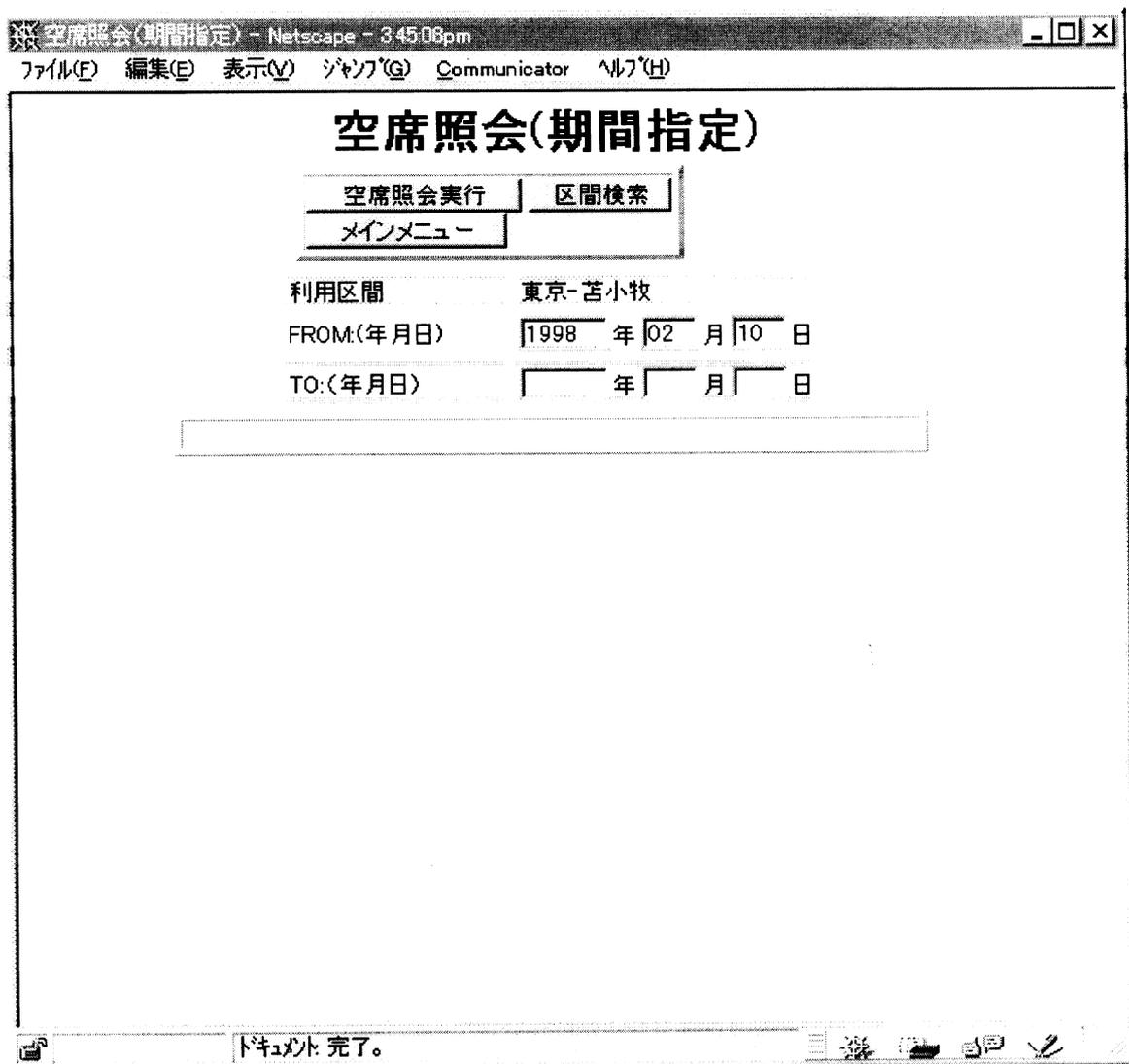
- ・空席照会
- ・新規予約
- ・予約検索



(c)空席照会 (期間指定) 画面 (fr01101)

以下の項目を入力する。

- ・ 検索開始日 / 検索終了日



空席照会(期間指定) - Netscape - 3:45:08pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

空席照会(期間指定)

空席照会実行 区間検索
メインメニュー

利用区間 東京-苫小牧

FROM:(年月日) 1998 年 02 月 10 日

TO:(年月日) 年 月 日

ドキュメント完了。

(d)空席照会結果画面 (fr01102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・便名／出発日／時刻／到着日／時刻
- ・等級別空席状況

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '空席照会 - Netscape - 3:45:52pm'. The address bar contains 'ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)'. The main content area is titled '空席照会' and contains a navigation menu with '新規予約', '期間指定', '区間検索', and 'メインメニュー'. Below the menu, the search criteria are displayed: '利用区間 東京-苫小牧', 'FROM:(年月日) 1998年02月10日', and 'TO:(年月日) 1998年02月10日'. A table shows the search results for the train 'さっぽろ' with departure and arrival times. Below this, a table shows the seat availability for the date '2/10(火)' across different train classes: 2等 (X), 2等寝台 (Δ), 1等B (Δ), 1等A (Δ), 特等 (○), 乗用車 (○), and 二輪車 (Δ). The status bar at the bottom indicates 'ドキュメント完了。' and shows various browser icons.

便名	出港時刻	到着時刻
さっぽろ	23:30	翌々 5:30

便名	2等	2等寝台	1等B	1等A	特等	乗用車	二輪車
2/10(火) さっぽろ	X	Δ	Δ	Δ	○	○	Δ

(e) 新規予約入力画面 (fr02101)

新規予約に必要な、以下の項目を入力する。

- ・乗船日／乗船者氏名／電話番号
- ・等級／様式／人区分／人数／割引区分／車種／車長／台数／割引区分
- ・担当者

新規予約入力 - Netscape - 3:48:51pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショワ(G) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力

予約 | 区間検索 | メインメニュー

利用区間 東京-苫小牧
 乗船日 1998 年 02 月 10 日
 乗船者・電話 カナ ヤマダタロウ 電話 03-3333-3333 自宅 会社
 申込者・電話 カナ ヤマダハナコ 電話 03-3333-3333 自宅 会社
 会社名 (株)あいうえお
 販売担当者 ムラタ シゲミ

往復種別 片道 企画商品 季節割引

等級	様式	人区分	人数(内女性数)	割引
01 特等	洋室	大人	2 人 (1 人)	周遊割引
02 2等寝台		乗用ドライバー	1 人 (1 人)	
03			1 人 (1 人)	
04			1 人 (1 人)	
05			1 人 (1 人)	

幼児 1 人、乳児 1 人

車種	車長	無人車	台数	割引
01 乗用車	6 M	<input type="checkbox"/>	1 台	周遊割引
02	M	<input type="checkbox"/>	1 台	
03	M	<input type="checkbox"/>	1 台	
04	M	<input type="checkbox"/>	1 台	

コメント 新規予約

ドキュメント 完了。

(f)新規予約結果画面 (fr02102)

申し込んだ予約の実行結果を表示する。

・予約番号/予約参照番号

予約結果 - Netscape - 3:50:50pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(W) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 00011
ST-OK REF#:12345

結果印刷	予約検索	区間検索
メインメニュー		

利用区間 東京-苫小牧
 乗船日・便名 1998年02月10日・さっまる
 乗船者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
 会社名 (株)あいうえお
 販売担当者 ムラタ シゲミ

往復種別	片道	企画商品	季節割引
	等級	様式	人区分
01	特等	洋室	大人
02	2等寝台	-	乗用ドライバー
03	-	-	-
04	-	-	-
05	-	-	-
人数計(有料) 3人 幼児1人、乳児0人			
	車種	車長	無人車
01	乗用車	6M	-
02	-	-	-
03	-	-	-
04	-	-	-
台数計 1台			

割引
周遊割引

利用運賃合計 125,600 円

コメント 新規予約

ドキュメント完了。

(g)新規予約結果印刷画面 (fr02103)

申し込んだ予約の実行結果の印刷を実行する。

予約結果 - Netscape - 3:51:32pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 00011		終了 ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了を押すと戻ります]	
ST:OK REF#:12345			
利用区間	東京-苫小牧		
乗船日・便名	1998年02月10日・さっぽろ		
乗船者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)あいうえお	03-3333-3333	自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ		

往復種別	片道	企画商品	季節割引
------	----	------	------

等級	様式	人区分	人数(内女性数)	割引
01	特等	洋室	大人 2人(1人)	周遊割引
02	2等寝台	-	乗用ドライバー 1人(0人)	-
03	-	-	-	-
04	-	-	-	-
05	-	-	-	-

人数計(有料) 3人
幼児 1人、乳児 0人

車種	車長	無人車	台数	割引	
01	乗用車	6M	-	1台	周遊割引
02	-	-	-	-	-
03	-	-	-	-	-
04	-	-	-	-	-

台数計 1台

利用運賃合計	125,600 円
コメント	新規予約

ドキュメント完了。

(h) 予約検索画面 (fr03101)

予約検索を選択後、以下の検索キーのいずれかを入力し、予約検索を実行する。なお、検索期間の指定を可能とする。

- ・予約番号
- ・乗船者氏名
- ・乗船者連絡先

The screenshot shows a Netscape browser window titled "予約検索 - Netscape - 3:52:04pm". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "ジャンプ(G)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area is titled "予約検索" and contains the following form elements:

- Navigation buttons: "区間検索" and "メインメニュー".
- Search fields:
 - 予約番号: A text input field with a "予約番号検索" button.
 - FROM:(年月日): Three input fields for year, month, and day.
 - TO:(年月日): Three input fields for year, month, and day.
 - 乗船者氏名: A text input field with a "カナ" button and a "氏名検索" button.
 - 乗船者連絡先: A text input field with "03-" pre-filled and a "電話番号検索" button.
- A large empty text input field at the bottom.
- Status bar: "ドキュメント完了。" and navigation icons.

(i) 予約一覧画面 (fr03102)

検索キーに該当する予約一覧を表示し、指定した予約に対して以下の項目を選択できるようにする。

- ・取消

	予約番号	利用区間	出発日	代表者氏名	代表者連絡先	担当者
<input type="radio"/>	1	東京-苫小牧	98/02/10	ダイヒョウタロウ	03-3333-1111	マツモト オサム
<input type="radio"/>	2	東京-苫小牧	98/02/11	ダイヒョウタロウ	03-3333-1111	マツモト オサム
取消	3	東京-苫小牧	98/02/12	ダイヒョウタロウ	03-3333-1111	マツモト オサム
<input type="radio"/>	4	東京-苫小牧	98/02/13	ダイヒョウジロウ	03-3333-1111	ムラタ シゲミ
<input type="radio"/>	11	東京-苫小牧	98/02/10	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ

(j) 予約取消入力画面 (fr05101)

(i) 予約一覧画面 (fr03102) で取消を選択後、以下の項目を表示し、取消を実行する。

- ・乗船日
- ・乗船者氏名/電話番号
- ・等級/様式/人区分/人数/割引区分
- ・車の車種/車長/台数/割引区分
- ・担当者

予約取消 - Netscape - 3:55:06pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約取消

予約番号: 00011
 ST:OK REF#:12345

利用区間 東京-苫小牧
 乗船日・便名 1998年02月10日・さっまる
 乗船者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
 会社名 (株)あいうえお
 販売担当者 ムラタ シゲミ

往復種別	片道	企画商品	季節割引
	等級	様式	人区分
01	特等	洋室	大人
02	2等寝台	-	乗用ドライバー
03	1等A	-	大人
04	-	-	-
05	-	-	-
幼児1人、乳児0人			
	車種	車長	無人車
01	乗用車	6M	-
02	乗用車	5M	-
03	-	-	-
04	-	-	-
	人数(内女性数)	台数	割引
01	2人(1人)	1台	周遊割引
02	1人(0人)	1台	-
03	1人(0人)	-	-
04	-	-	-
05	-	-	-

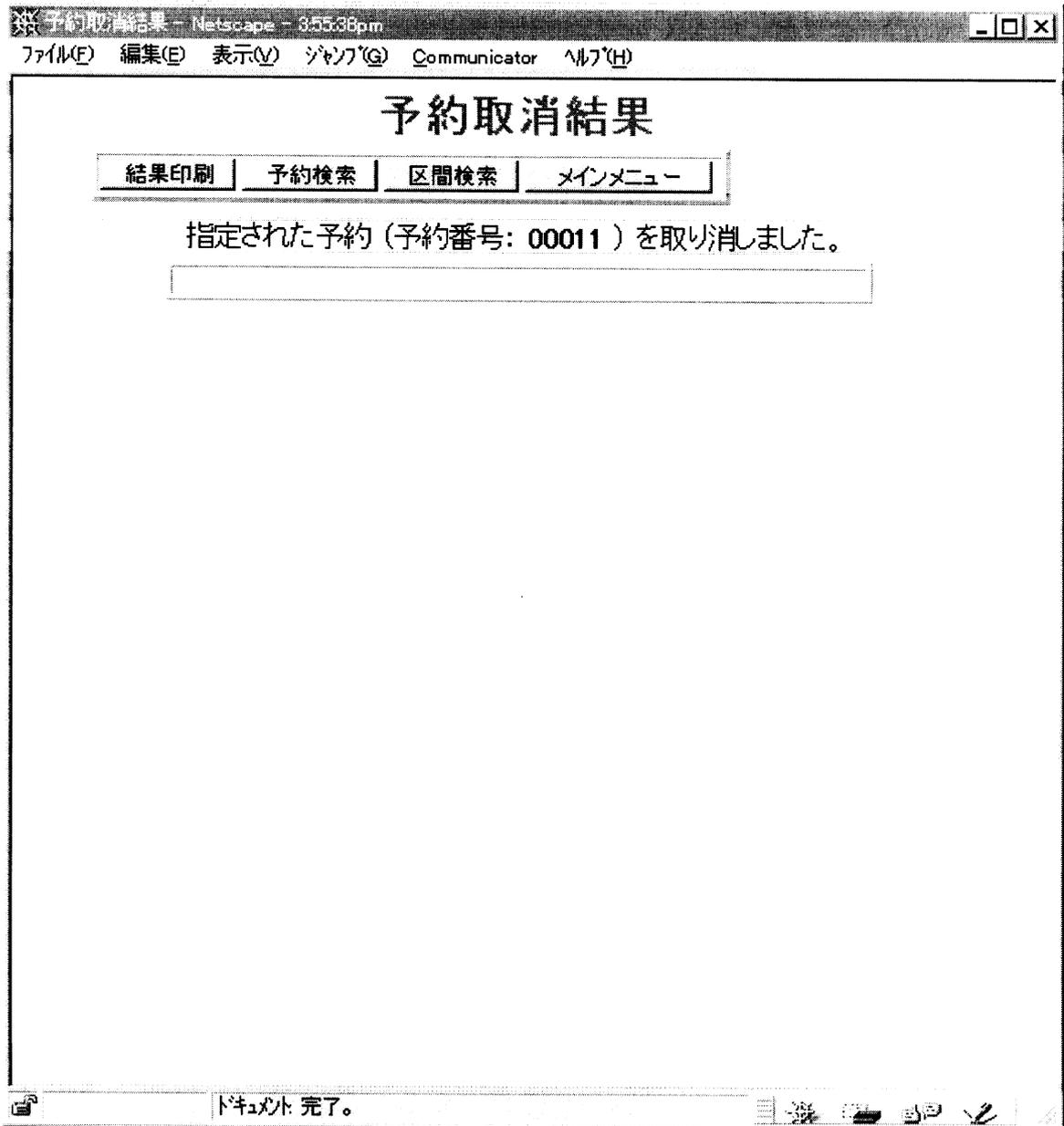
コメント

ドキュメント 完了。

(k) 予約取消結果画面 (fr05102)

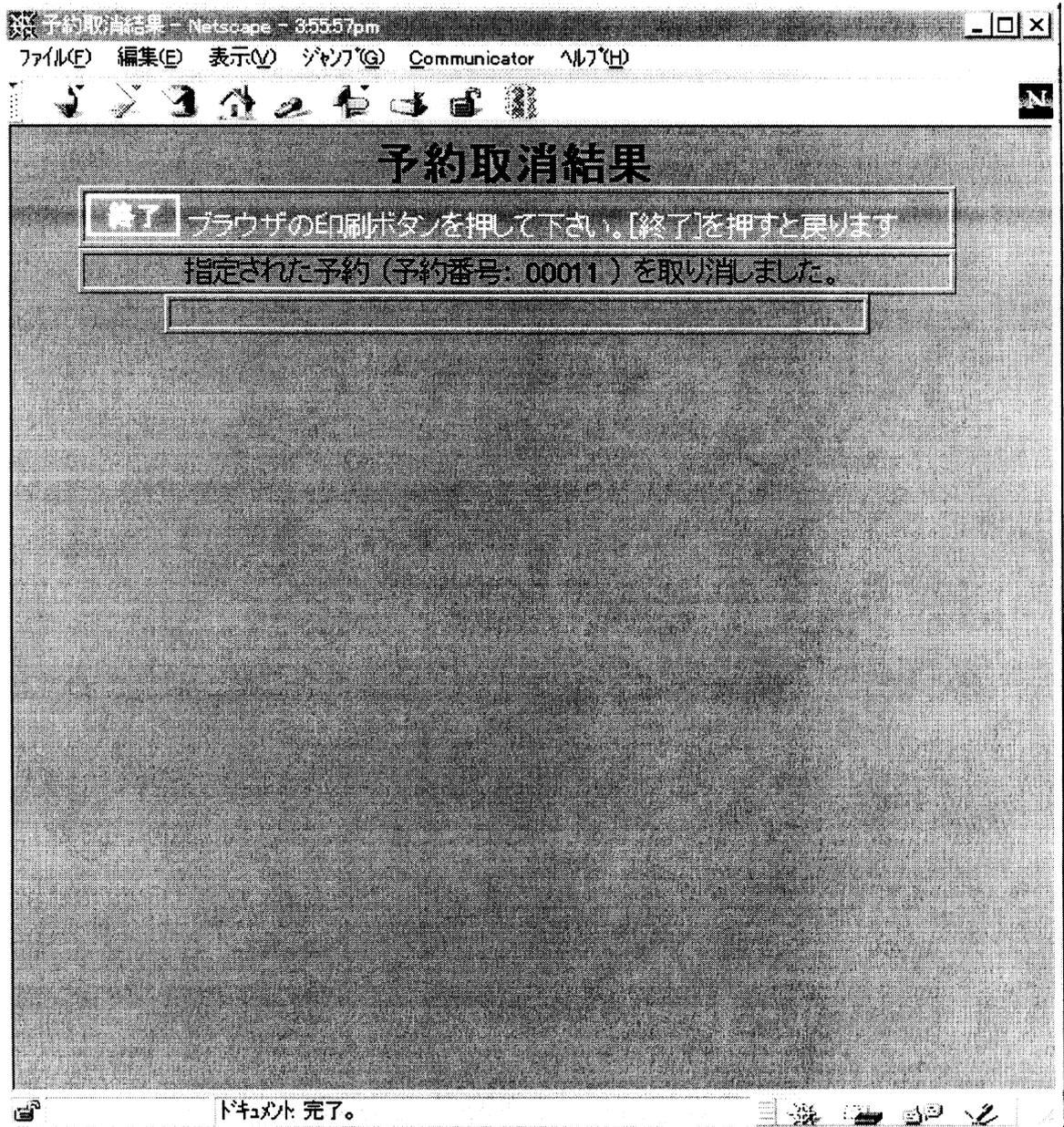
取消の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号



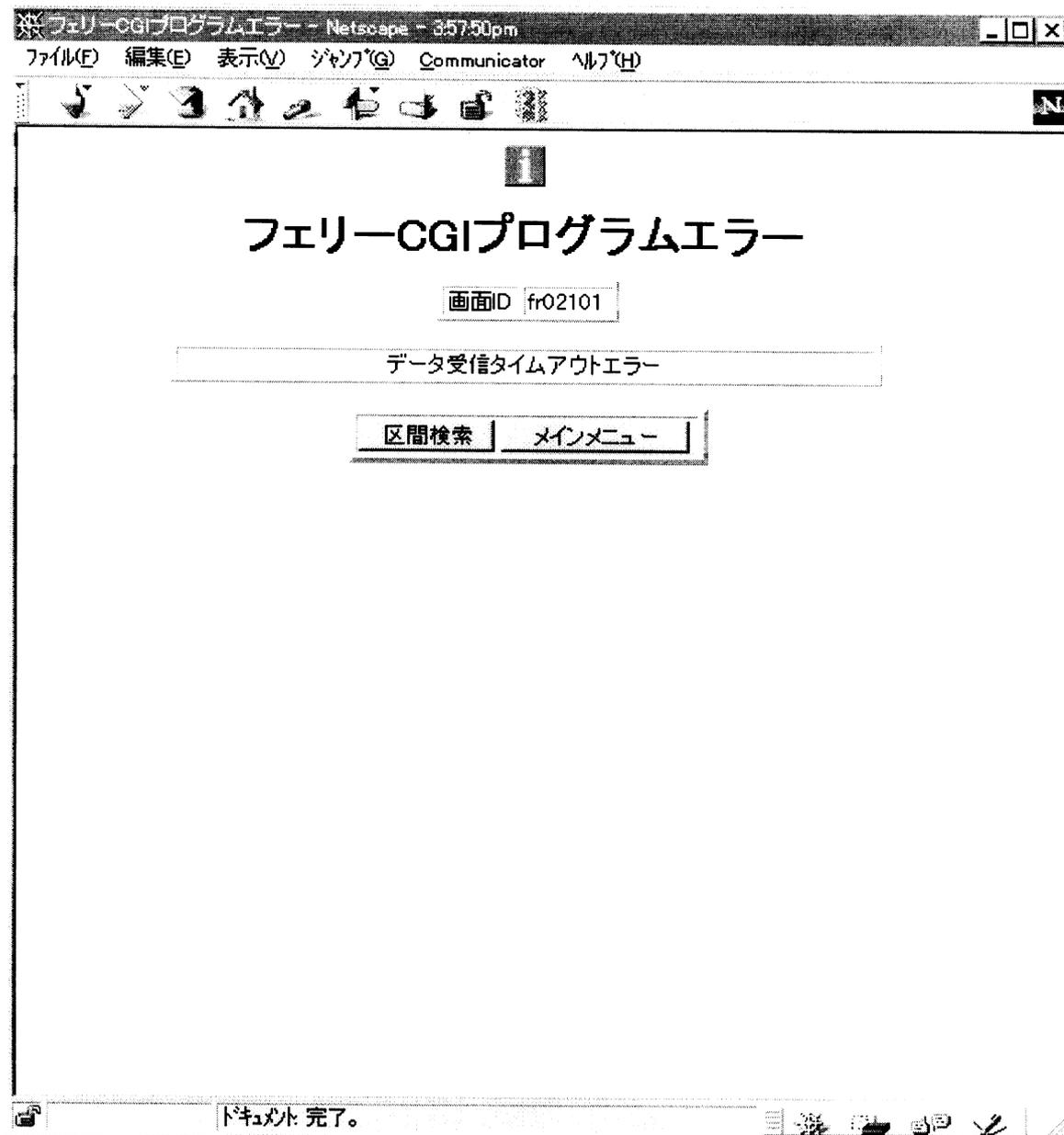
(1) 予約取消結果印刷画面 (fr05103)

取消結果の印刷を実行する。



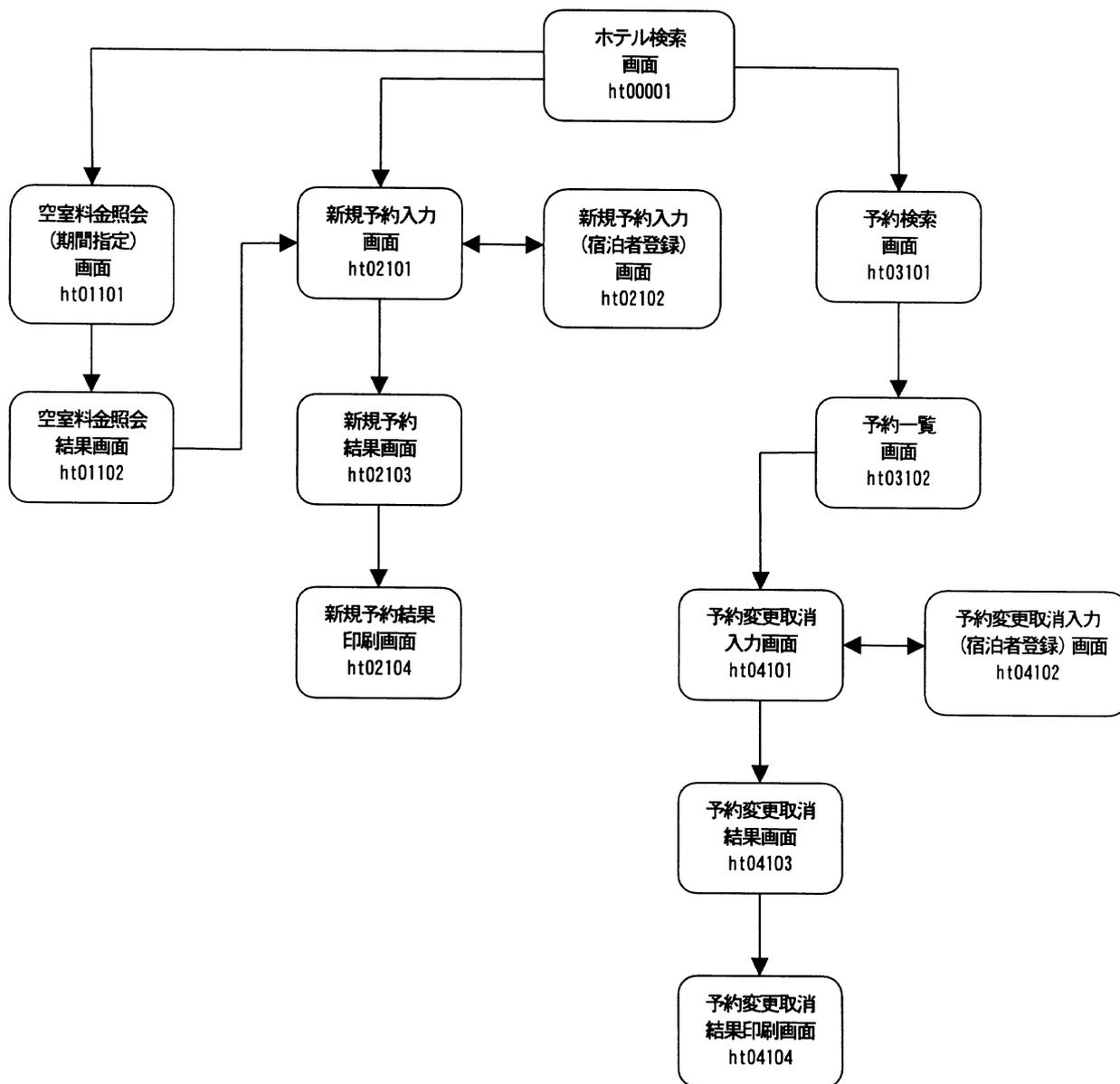
(a) フェリーCGI プログラムエラー画面 (fr50001)

CGI プログラムのエラーを出力する。



(2) ホテル画面

(a) 画面遷移図



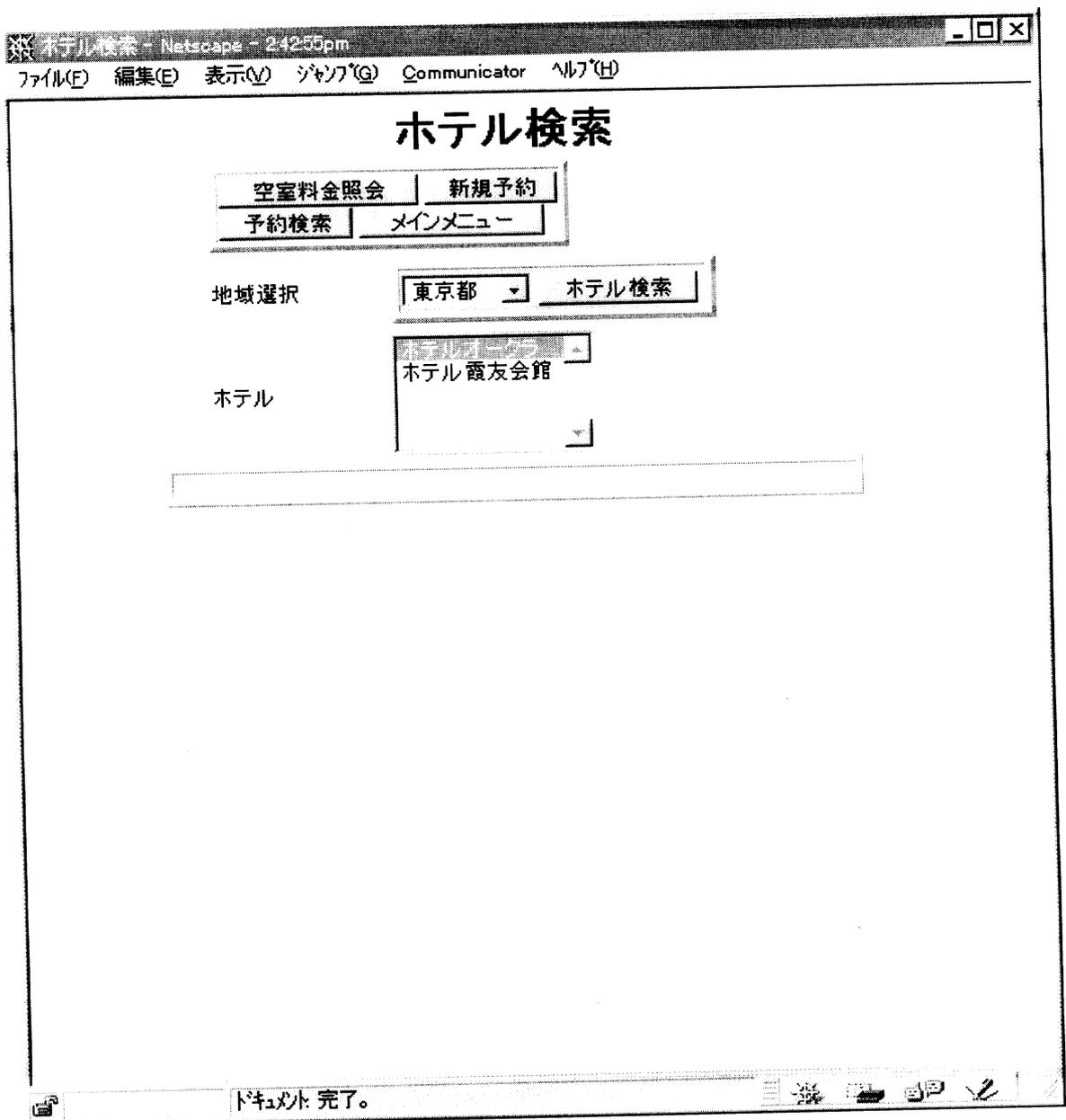
(b) ホテル検索画面 (ht00001)

以下の項目を選択する。

- ・ホテルの所在地域
- ・ホテル名

以下の項目からこれから行う業務を選択する。

- ・空室料金照会
- ・新規予約
- ・予約検索



(c)空室料金照会 (期間指定) 画面 (ht01101)

以下の項目を入力する。

- ・ 検索開始日／検索終了日

The screenshot shows a Netscape browser window with the title "空室料金照会(期間指定) - Netscape - 3:00:54pm". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "ジャンプ(Q)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area is titled "空室料金照会(期間指定)" and contains a navigation menu with "空室料金照会", "ホテル検索", and "メインメニュー". Below the menu, there are two columns of labels: "ホテル" and "ホテルオークラ". The "FROM:(年月日)" field is set to "1998 年 02 月 10 日" and the "TO:(年月日)" field is set to "1998 年 02 月 12 日". A large empty text input field is positioned below these fields. The status bar at the bottom of the browser window displays "ドキュメント完了。" and various navigation icons.

(d) 空室料金照会結果画面 (ht01102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・ 日別部屋タイプ別空室状況
- ・ 部屋タイプ別料金

空室料金照会 - Netscape - 3:12:47pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(Q) Communicator ヘルプ(H)

空室料金照会

新規予約 期間指定
ホテル検索 メインメニュー

ホテル ホテルオークラ
 FROM:(年月日) 1998年 02月 10日
 TO:(年月日) 1998年 02月 12日

通貨 単位 USA	<input checked="" type="checkbox"/> SGL 30000	<input type="checkbox"/> TW1 40000	<input checked="" type="checkbox"/> TW2 48000	<input type="checkbox"/> DA1 40000	<input type="checkbox"/> DA2 45000	<input type="checkbox"/> DLX 50000	<input type="checkbox"/> JST 33000	<input type="checkbox"/> ST1 25000	<input type="checkbox"/> ST2 28000	<input type="checkbox"/> ANY 42000
2/10 (火)	○	×	△	○	×	△	○	×	△	△
2/11 (水)	×	△	○	×	△	○	×	△	○	○
2/12 (木)	△	○	×	△	○	×	△	○	×	×

ドキュメント完了。

(e)新規予約入力画面 (ht02101)

新規予約に必要な、以下の項目を入力する。

- ・到着日／出発日
- ・代表者氏名／電話番号
- ・人数／部屋タイプ／料金種別／オプション
- ・担当者

新規予約入力 - Netscape - 3:17:26pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力

ホテル

到着日~
 出発日 年 月 日 ~ 年 月 日

代表者・電
 話 電話

自宅 会社

申込者・電
 話 電話

自宅 会社

会社名

販売担当
 者

01	ST: REF#:	<input type="text" value="1"/> 人 <input type="text" value="SGL"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
02	ST: REF#:	<input type="text" value="2"/> 人 <input type="text" value="TW2"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
03	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
04	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
05	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	

ドキュメント 完了。

(f)新規予約入力（宿泊者登録）画面（ht02102）

全宿泊者の登録を行うために、以下の項目を入力する。

- ・ 部屋／氏名／連絡先／大人小人の区別／性別

新規予約入力(宿泊者登録) - Netscape - 3:19:53pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

ホテルオークラ
 01 02 03 04 05
 SGL TW2

登録 登録全削除

部屋	氏名	連絡先電話	大人・小人(性別)
1 01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
2 02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
3 02	ヤマダリコ	03-3333-3333	小人(女)
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

ドキュメント完了。

(g) 新規予約結果画面 (ht02103)

申し込んだ予約の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号 / 予約参照番号

予約結果

予約番号: 7

結果印刷	予約検索	ホテル検索	メインメニュー
------	------	-------	---------

ホテル: ホテルオークラ
到着日～出発日: 1998年02月10日～1998年02月13日
代表者・電話: ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
申込者・電話: ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
会社名: (株)あいうえお
販売担当者: ムラタ シゲミ

新規 01 ST:OK REF#:000001 1人 SGL 40000 (USA)

新規 02 ST:OK REF#:000001 2人 TW2 40000 (USA)

03

04

05

部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
02	ヤマダリコ	03-3333-3333	小人(女)

ドキュメント完了。

(h)新規予約結果印刷画面 (ht02104)

申し込んだ予約の実行結果の印刷を実行する。

予約結果印刷 - Netscape - 3:22:06pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 7	終了 ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります		
ホテル	ホテルオークラ		
到着日~出発日	1998年02月10日~1998年02月13日		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅	
申込者・電話 会社名	ヤマダタロウ (株)あいらすお	03-3333-3333 自宅	
販売担当者	ムラタ シゲミ		
新規 01	STOK REF#000001	1人 SGL	40000 (USA)
02	STOK REF#000001	2人 TW2	40000 (USA)
03			
04			
05			
部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
02	ヤマダナリコ	03-3333-3333	小人(女)

印刷完了。

(i) 予約検索画面 (ht03101)

以下の検索キーのいずれかを入力し、予約検索を実行する。なお、検索期間の指定を可能とする。

- ・ 予約番号
- ・ 代表者氏名
- ・ 代表者連絡先

The screenshot shows a Netscape browser window titled "予約検索 - Netscape - 3:26:09pm". The browser's menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "ジャンル(G)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area is titled "予約検索" and contains a search form with the following elements:

- Navigation buttons: "ホテル検索" and "メインメニュー".
- Reservation number search: A text input field for "予約番号" followed by a "予約番号検索" button.
- Date range selection: "FROM:(年月日)" and "TO:(年月日)" labels, each followed by three input fields for year, month, and day.
- Representative name search: A text input field for "代表者氏名" with a "カナ" button on the left and a "氏名検索" button on the right.
- Representative contact search: A text input field for "代表者連絡先" with "03-" pre-filled, followed by a "電話番号検索" button.
- A large empty text input field is located below the contact search section.

The status bar at the bottom of the browser window displays "ドキュメント 完了。" and contains several navigation icons.

(j) 予約一覧画面 (ht03102)

検索キーに該当する予約一覧を表示し、指定した予約に対して以下の項目を選択できるようにする。

- ・変更取消

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '予約一覧 - 3:35:39pm'. The address bar contains 'ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)'. The main content area displays a table titled '予約一覧' with a menu bar containing '変更取消', '予約検索', 'ホテル検索', and 'メインメニュー'. The table has the following columns: '変更選択', '予約番号', 'ホテル名', '宿泊日', '代表者氏名', '代表者連絡先', and '担当者'. There are three rows of data, each with a radio button in the '変更選択' column.

変更選択	予約番号	ホテル名	宿泊日	代表者氏名	代表者連絡先	担当者
<input type="radio"/>	5	ホテルオークラ	1998/02/10 ~1998/02/13	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
<input type="radio"/>	6(前)	ホテルオークラ	1998/02/10 ~1998/02/13	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
<input type="radio"/>	7	ホテルオークラ	1998/02/10 ~1998/02/13	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ

At the bottom of the window, there is a status bar with the text 'ドキュメント完了。' and several navigation icons.

(k) 予約変更取消入力画面 (ht04101)

(j) 予約一覧画面 (ht03102) で変更取消を選択後、以下の項目を表示し、変更項目を再入力し変更取消を実行する。取消は、部屋単位で指定する。

- ・ 到着日／出発日
- ・ 代表者氏名／電話番号
- ・ 人数／部屋タイプ／料金種別／オプション
- ・ 担当者

予約変更取消入力 - Netscape - 3:43:57pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消入力

予約番号: 7 変更取消 予約検索 ホテル検索 メインメニュー

ホテル

到着日～出発日 年 月 日～ 年 月 日

代表者(電話) 電話 自宅
 会社

申込者(電話) 電話 自宅
 会社
 会社名

販売担当者

宿泊者登録

<input type="checkbox"/> 01	ST:OK REF#:000001	<input type="text" value="1"/> 人 <input type="text" value="SGL"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
取消	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 02	ST:OK REF#:000001	<input type="text" value="2"/> 人 <input type="text" value="TW2"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
取消	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 03	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
追加	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 04	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
追加	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	
<input type="checkbox"/> 05	ST: REF#:	<input type="text"/> 人 <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> ルームチャージ <input type="checkbox"/> 1泊朝食 <input type="checkbox"/> パック
追加	<input type="checkbox"/> エキストラベッド ※オプション	<input type="text"/>	

ドキュメント完了。

(1) 予約変更取消入力 (宿泊者登録) 画面 (ht04102)

宿泊者の登録を行うために、以下の項目を入力する。

- ・ 部屋 / 氏名 / 連絡先 / 大人小人の区別 / 性別

予約変更取消入力(宿泊者登録) - Netscape - 3:37:28pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消入力(宿泊者登録)

ホテルオークラ
 01 02 03 04 05
 SGL TW2

部屋	氏名	連絡先電話	大人・小人(性別)
1 01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
2 02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
3 02	ヤマダリコ	03-3333-3333	小人(女)
4 02	ヤマダコタロウ	03-3333-3333	小人(男)
5			
6			
7			
8			
9			
10			

ドキュメント完了。

(n) 予約変更取消結果画面 (ht04103)

予約変更取消の実行結果を表示する。

- ・予約番号

予約変更取消結果 - Netscape - 3:33:29pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消結果

予約番号: 7

ホテル: ホテルオークラ
 到着日～出発日: 1998年02月10日～1998年02月13日
 代表者・電話: ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 申込者・電話: ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 会社名: (株)あいえお
 販売担当者: ムラタ シゲミ

01	ST:OK REF#000001	1人 SGL	40000 (USA)
02	ST:OK REF#000001	2人 TW2	40000 (USA)
03			
04			
05			

部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
02	ヤマダリコ	03-3333-3333	小人(女)
02	ヤマダコタロウ	03-3333-3333	小人(男)

ドキュメント完了。

(n) 予約変更取消結果印刷画面 (ht04104)

変更取消結果の印刷を実行する。

予約変更取消結果 - Netscape - 3:38:56pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(Q) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消結果

予約番号: 7 **終了** ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります

ホテル	ホテルオークラ		
到着日～出発日	1998年02月10日～1998年02月13日		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
申込者・電話 会社名	ヤマダタロウ (株)あいらすあ	03-3333-3333	自宅
販売担当者	ムラタ シガミ		

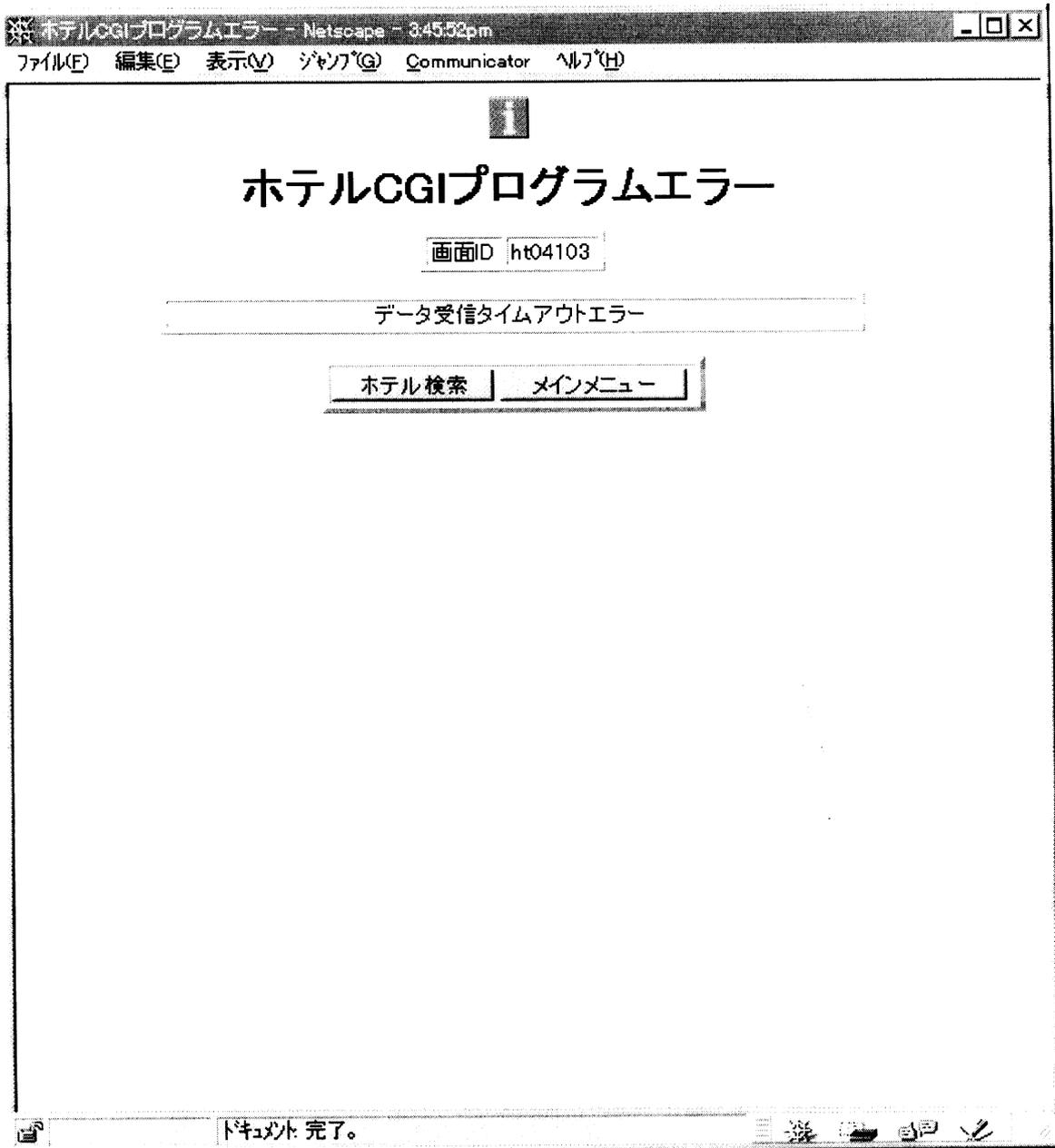
01	ST:OK REF#:000001	1人 SQL	40000 (USA)
02	ST:OK REF#:000001	2人 TW2	40000 (USA)
03			
04			
05			

部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ヤマダタロウ	03-3333-3333	大人(男)
02	ヤマダハナコ	03-3333-3333	大人(女)
02	ヤマダナコ	03-3333-3333	小人(女)
02	ヤマダコタロウ	03-3333-3333	小人(男)

印刷完了。

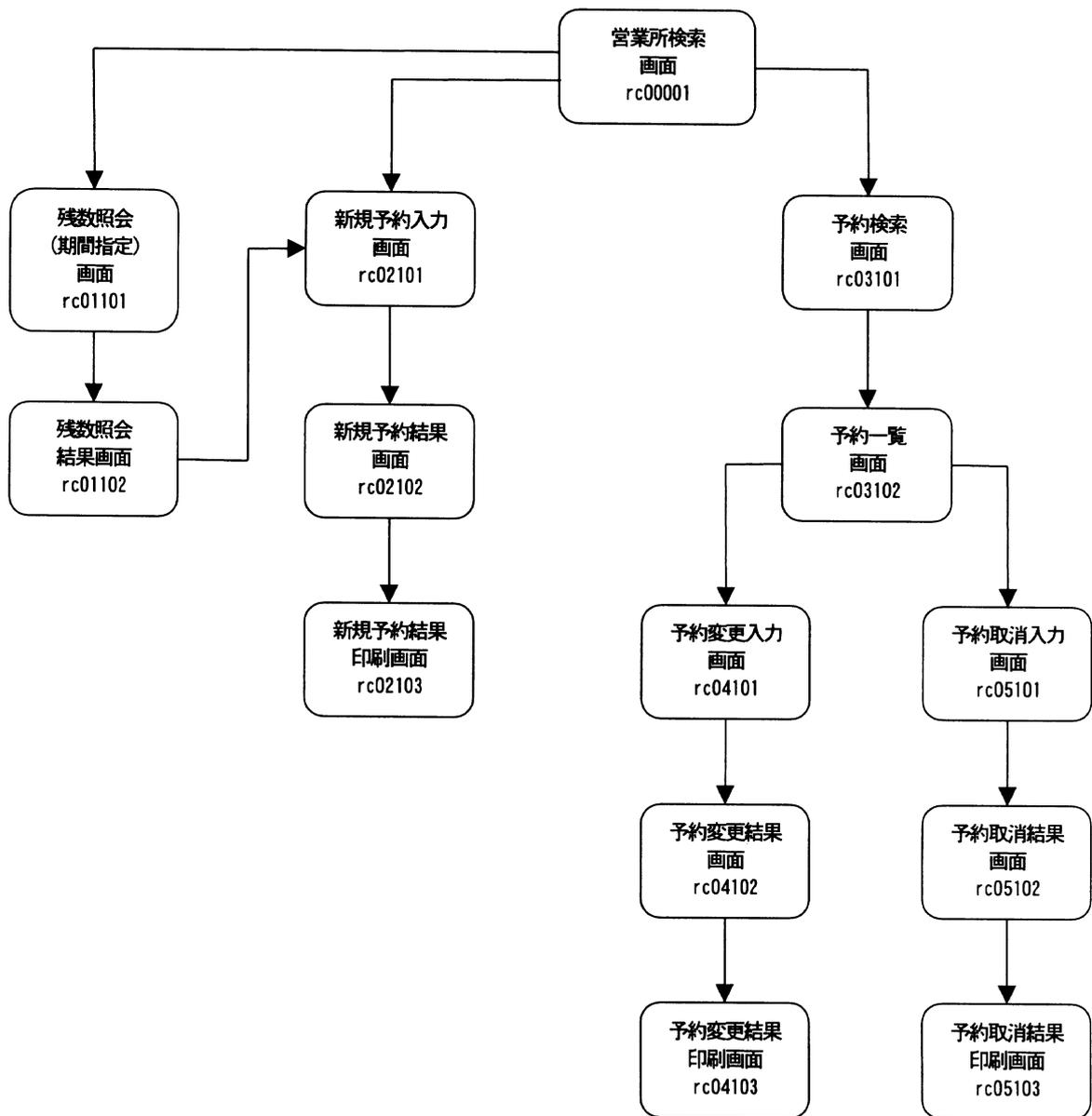
(c) ホテル CGI プログラムエラー画面 (ht50001)

CGI プログラムのエラーを出力する。



(3) レンタカー画面

(a) 画面遷移図



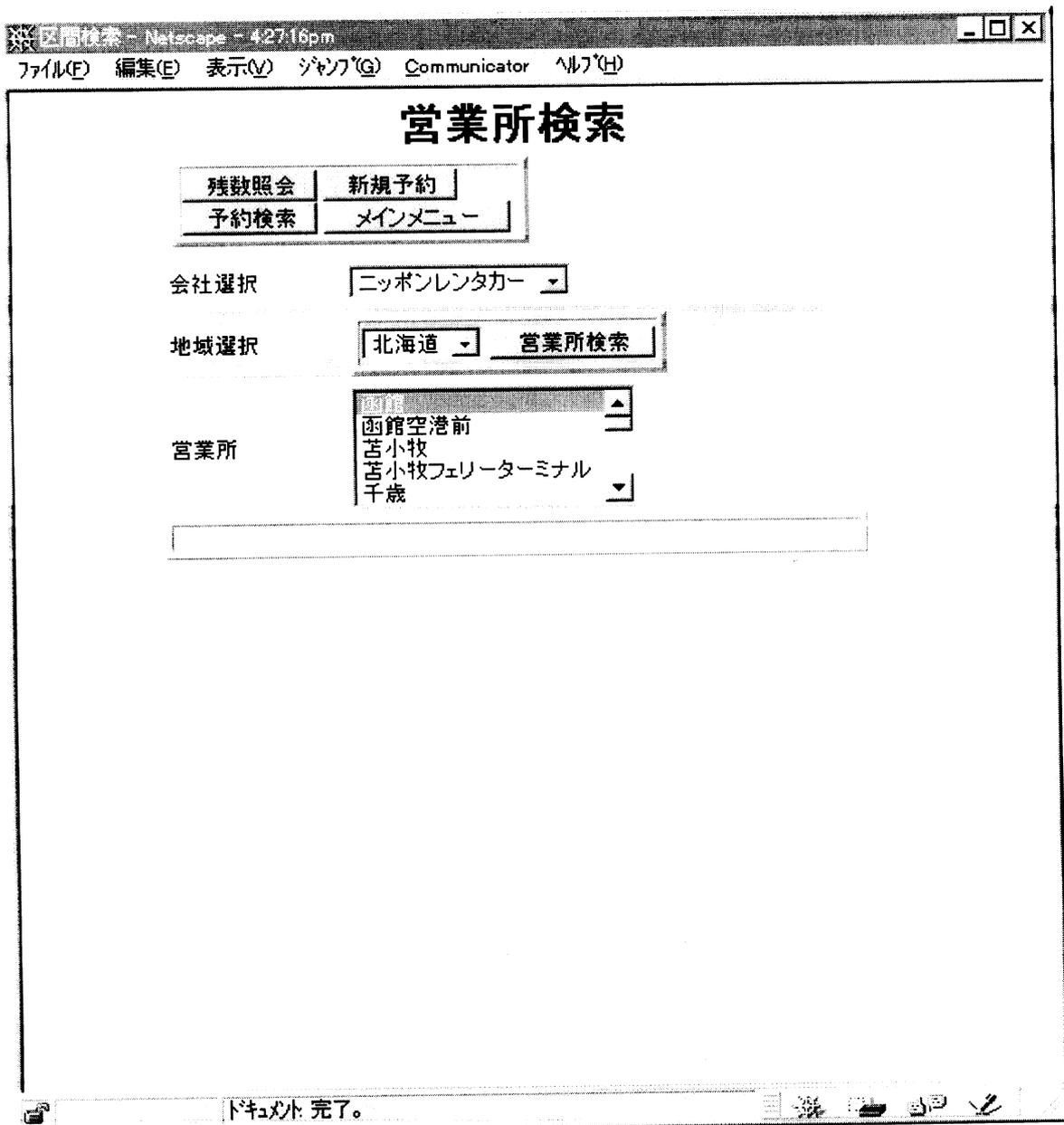
(b) 営業所検索画面 (rc00001)

以下の項目を選択する。

- ・利用するレンタカー会社／営業所地域
- ・営業所

以下の項目から、これから行う業務を選択する。

- ・残数照会
- ・新規予約
- ・予約検索



(c)残数照会 (期間指定) 画面 (rc01101)

以下の項目を入力する。

- ・ 検索開始日／検索終了日
- ・ クラス

The screenshot shows a Netscape browser window titled "残数照会(期間指定) - Netscape - 4:29:28pm". The address bar shows "ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)". The main content area displays the title "残数照会(期間指定)" and a search form. The form has a navigation bar with "残数照会実行" and "営業所検索" buttons, and a "メインメニュー" link. The form fields are: "会社・営業所" (Nippon Rentacar - 函館), "FROM:(年月日)" (1998年02月10日), "TO:(年月日)" (1998年02月19日), and "クラス" (WB). A status bar at the bottom indicates "ドキュメント完了。"

(d)残数照会結果画面 (rc01102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・ 日別AT/MT別残数状況

残数照会 - Netscape - 4:30:05pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

残数照会

新規予約 | 期間指定 | 営業所検索 | メインメニュー

会社・営業所 ニッポンレンタカー・函館
FROM:(年月日) 1998年02月10日
TO:(年月日) 1998年02月19日
クラス WB

	08A	08M	09A	09M	10A	10M
2/10(火)	△	△	△	△	△	△
2/11(水)	△	△	△	△	△	△
2/12(木)	△	△	△	△	△	△
2/13(金)	△	△	△	△	△	△
2/14(土)	△	×	△	×	△	×
2/15(日)	△	△	△	△	△	△
2/16(月)	×	△	×	△	×	△
2/17(火)	△	△	△	△	△	△
2/18(水)	△	△	△	△	△	△
2/19(木)	△	△	△	△	△	△

ドキュメント完了。

(e)新規予約入力画面 (rc02101)

新規予約に必要な、以下の項目を入力する。

- ・配車年月日・時刻／返車年月日・時刻
- ・代表者氏名／電話番号
- ・クラス／料金種別／台数／人数／返車営業所
- ・担当者

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '新規予約入力 - Netscape - 4:31:46pm'. The browser's menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'ジャンプ(Q)', 'Communicator', and 'ヘルプ(H)'. The main content area displays a form titled '新規予約入力' with several sections:

- Navigation:** Buttons for '予約', '営業所検索', and 'メインメニュー'.
- Company/Office:** '会社・営業所' set to 'ニッポンレンタカー・函館'.
- Dates and Times:** '配車日・時刻' (1998年02月10日・08時00分) and '返車日・時刻' (1998年02月19日・20時00分).
- Representative:** '代表者・電話' with name 'カナ ヤマダタロウ' and phone '03-3333-3333'. Radio buttons for '自宅' (selected) and '会社'.
- Applicant:** '申込者・電話' with name 'カナ ヤマダハナコ' and phone '03-3333-3333'. Radio buttons for '自宅' (selected) and '会社'. '会社名' is '(株)あいらえお'.
- Salesperson:** '販売担当者' dropdown set to 'ムラタ シゲミ'.
- Class/Type:** 'クラス(定員)・AT/MT' dropdown set to 'WB(10)'. Radio buttons for 'AT' (selected) and 'MT'.
- Rate Type:** '料金種別' dropdown set to 'マイドライブ'.
- Quantity/People:** '台数・人数' input fields set to '1' car and '3' people.
- Return Office:** '返車営業所' dropdown set to '函館空港前'.
- Comments:** 'コメント' field containing '新規予約入力'.

At the bottom of the browser window, a status bar shows 'ドキュメント完了。' and several navigation icons.

(f)新規予約結果画面 (rc02102)

申し込んだ予約の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号 / 予約参照番号

予約結果

予約番号: 00012
ST:OK REF#:01234

結果印刷 | 予約検索 | 営業所検索
メインメニュー

会社・営業所 ニッポンレンタカー・函館
配車日・時刻 1998年02月10日・08時00分
返車日・時刻 1998年02月19日・20時00分
代表者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
会社名 (株)あいうえお
販売担当者 ムラタ シゲミ

クラス(定員)・AT/MT WB(10)・AT
料金種別 マイドライブ
台数・人数 1台・3人
返車営業所 函館空港前

基本料金 12,300円 乗捨料金 3,300円
コメント 新規予約入力

ドキュメント完了。

(g)新規予約結果印刷画面 (rc02103)

申し込んだ予約の実行結果の印刷を実行する。

予約結果 - Netscape - 4:33:46pm
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 00012 ST-OK REF#: 01234	終了 ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります	
会社・営業所	ニッポンレンタカー・函館	
配車日・時刻	1998年02月10日・08時00分	
返車日・時刻	1998年02月19日・20時00分	
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)あいうえお	03-3333-3333 自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ	
クラス(定員)・AT/MT	WB(10)・AT	
料金種別	マイドライブ	
台数・人数	1台・3人	
返車営業所	函館空港前	
基本料金	12,300円	乗捨料金 3,300円
コメント	新規予約入力	

ドキュメント完了。

(h) 予約検索画面 (rc03101)

予約検索を選択後、照会に必要な以下の検索キーのいずれかを入力し、照会を実行する。なお、検索期間の指定を可能とする。

- ・ 予約番号
- ・ 代表者氏名
- ・ 代表者連絡先

The screenshot shows a Netscape browser window titled "予約検索 - Netscape - 4:40:05pm". The browser's menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "ジャンプ(G)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area displays a form titled "予約検索".

The form contains the following elements:

- A navigation bar with two buttons: "営業所検索" and "メインメニュー".
- A "予約番号" field with a "予約番号検索" button.
- "FROM:(年月日)" and "TO:(年月日)" fields, each with separate boxes for year, month, and day.
- A "代表者氏名" field with a "カナ" button and a "氏名検索" button.
- A "代表者連絡先" field with a "03-" prefix and a "電話番号検索" button.
- A large empty text input field at the bottom.

The status bar at the bottom of the browser window displays "ドキュメント完了。" and various navigation icons.

(i) 予約一覧画面 (rc03102)

検索キーに該当する予約一覧を表示し、指定した予約に対して以下の項目を選択できるようにする。

- ・変更
- ・取消

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '予約一覧 - Netscape - 4:40:31pm'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'ジャンプ(G)', 'Communicator', and 'ヘルプ(H)'. The main content area is titled '予約一覧' and contains a navigation bar with buttons for '変更', '取消', '予約検索', '営業所検索', and 'メインメニュー'. Below this is a table with the following data:

	予約番号	営業所	配車日	代表者氏名	代表者連絡先	担当者
<input type="radio"/>	12	函館	1998/02/10	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
<input type="radio"/>	13	函館	1998/02/10	ヤマダジロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
<input checked="" type="radio"/>	14	函館	1998/02/10	マツイヒデキ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
<input type="radio"/>	15	函館	1998/02/10	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ

The status bar at the bottom indicates 'ドキュメント完了。' and shows standard browser navigation icons.

(j) 予約変更入力画面 (rc04101)

(i) 予約一覧画面 (rc03102) で変更を選択後、以下の項目を表示し、変更項目を再入力し変更を実行する。

- ・ 配車年月日・時刻／返車年月日・時刻
- ・ 代表者氏名／電話番号
- ・ クラス／料金種別／台数／人数／返車営業所
- ・ 担当者

予約変更 - Netscape - 4:41:47pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

予約変更

予約番号: 00012
ST:OK REF#:01234

[変更登録](#) [予約検索](#) [営業所検索](#) [メインメニュー](#)

会社・営業所

配車日・時刻 年 月 日 時 分

返車日・時刻 年 月 日 時 分

代表者・電話 電話 自宅 会社

申込者・電話 電話 自宅 会社

会社名

販売担当者

クラス(定員)・AT/MT AT MT

料金種別

台数・人数 台・ 人

返車営業所

コメント

トキコメント 完了。

(k) 予約変更結果画面 (rc04102)

変更の実行結果を表示する。

・予約番号

予約変更結果			
予約番号: 00012	結果印刷	予約検索	営業所検索
ST:OK REF#:01234	メインメニュー		
会社・営業所	ニッポンレンタカー・函館		
配車日・時刻	1998年02月10日・08時00分		
返車日・時刻	1998年02月15日・20時00分		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
申込者・電話	ヤマダハナコ	03-3333-3333	自宅
会社名	(株)あいうえお		
販売担当者	ムラタ シゲミ		
クラス(定員)・AT/MT	RV・AT		
料金種別	マイドライブ		
台数・人数	1台・3人		
返車営業所	苫小牧フェリーターミナル		
基本料金	12,300円	乗捨料金	3,300円
コメント	予約変更		

ドキュメント 完了。

(1) 予約変更結果印刷画面 (rc04103)

変更結果の印刷を実行する。

予約変更結果 - Netscape - 4:43:30pm
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) Communicator ヘルプ(H)

予約変更結果

予約番号: 00012
ST-OK REF#-01234

終了 ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります

会社・営業所	ニッポンレンタカー - 函館		
配車日・時刻	1998年02月10日・08時00分		
返車日・時刻	1998年02月15日・20時00分		
代表者・電話	ヤマダタロウ	09-3333-3333	自宅
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)あいうえお	09-3333-3333	自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ		
クラス(定員)・AT/MT	RV・AT		
料金種別	マイドライブ		
台数・人数	1台・3人		
返車営業所	苫小牧フェリーターミナル		
基本料金	12,300円	乗捨料金	3,300円
コメント	予約変更		

ドキュメント完了。

(n) 予約取消入力画面 (rc05101)

(i) 予約一覧画面 (rc03102) で取消を選択後、以下の項目を表示し、取消を実行する。

- ・ 配車年月日・時刻／返車年月日・時刻
- ・ 代表者氏名／電話番号
- ・ クラス／料金種別／台数／人数／返車営業所
- ・ 担当者

予約取消 - Netscape - 4:45:42pm
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約取消

予約番号: 00012
ST:OK REF#:01234

会社・営業所	ニッポンレンタカー・函館		
配車日・時刻	1998年02月10日・08時00分		
返車日・時刻	1998年02月15日・20時00分		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
申込者・電話	ヤマダハナコ	03-3333-3333	自宅
会社名	(株)あいうえお		
販売担当者	ムラタ シゲミ		
クラス(定員)・AT/MT	RV・AT		
料金種別	マイドライブ		
台数・人数	1台・3人		
返車営業所	苫小牧フェリーターミナル		

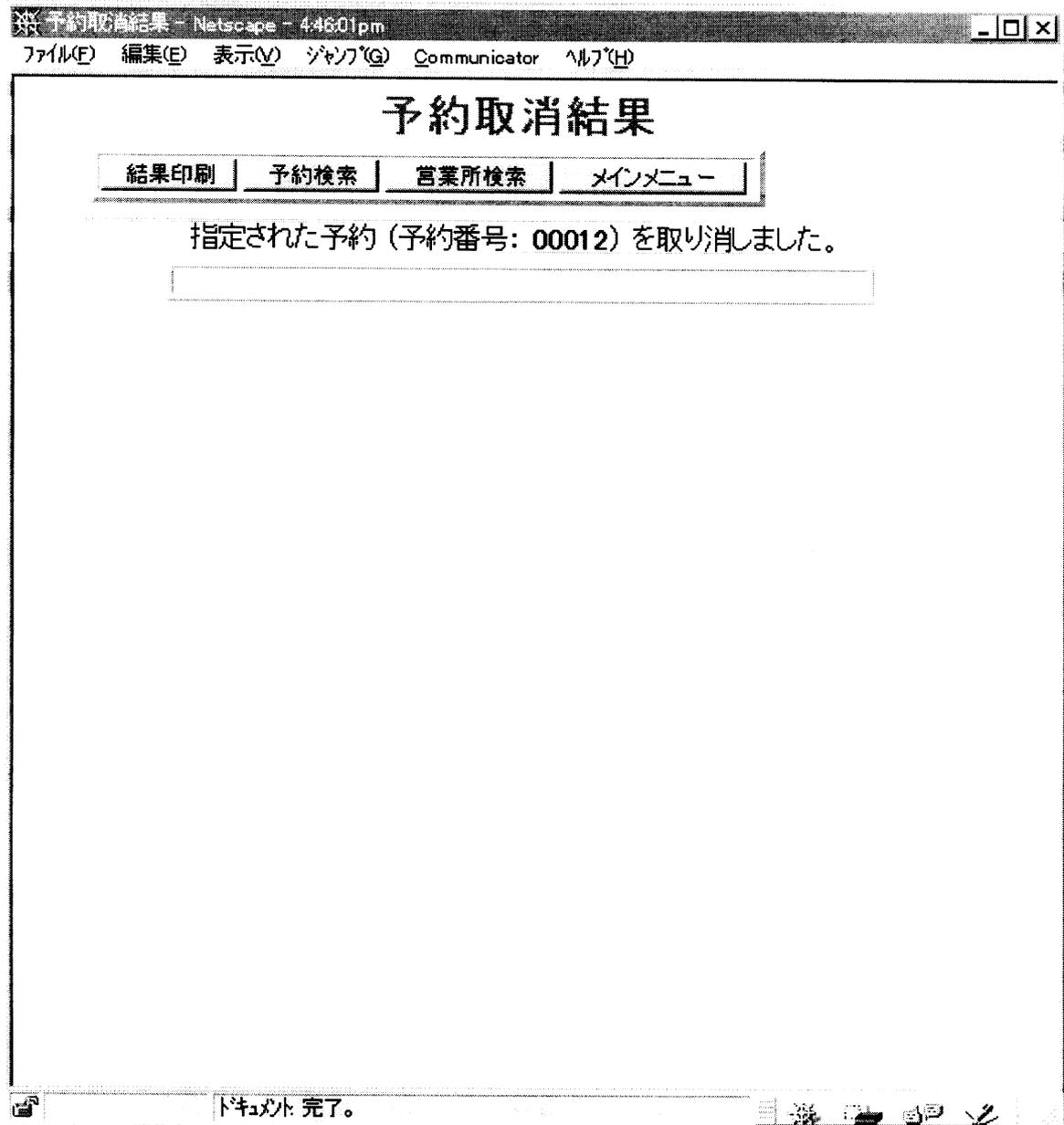
コメント

ドキュメント完了。

(n) 予約取消結果画面 (rc05102)

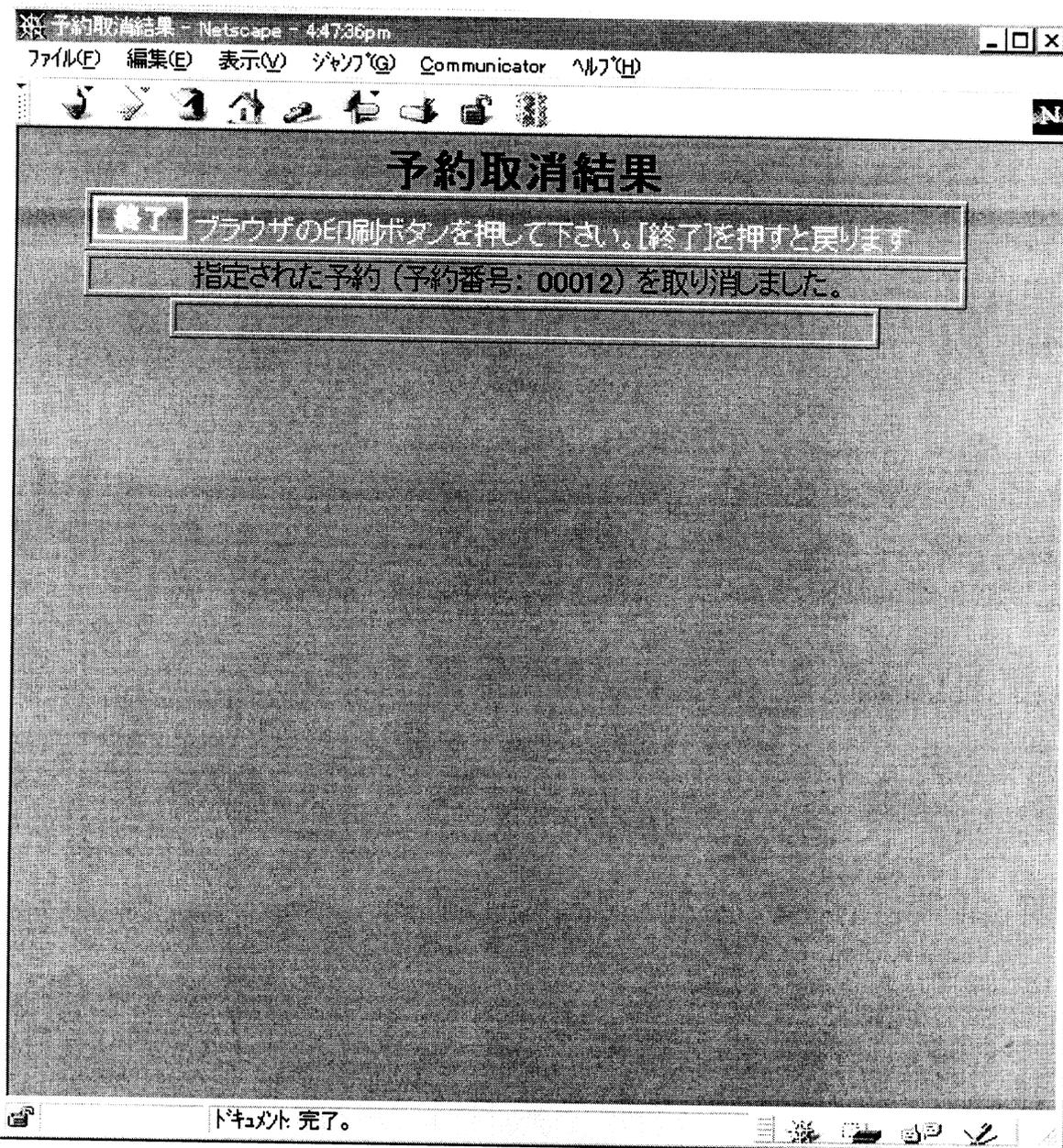
取消の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号



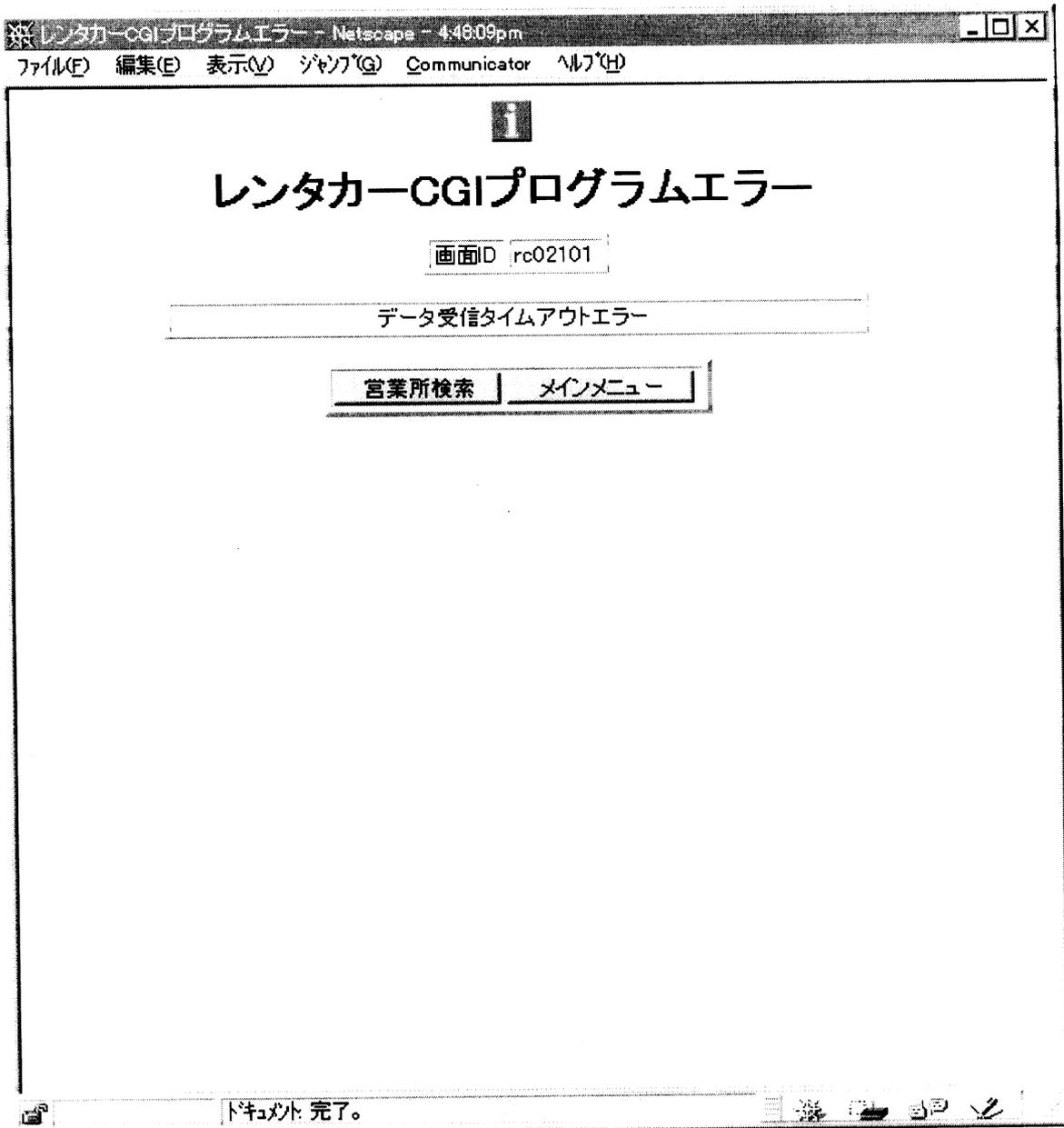
(o) 予約取消結果印刷画面 (rc05103)

取消結果の印刷を実行する。



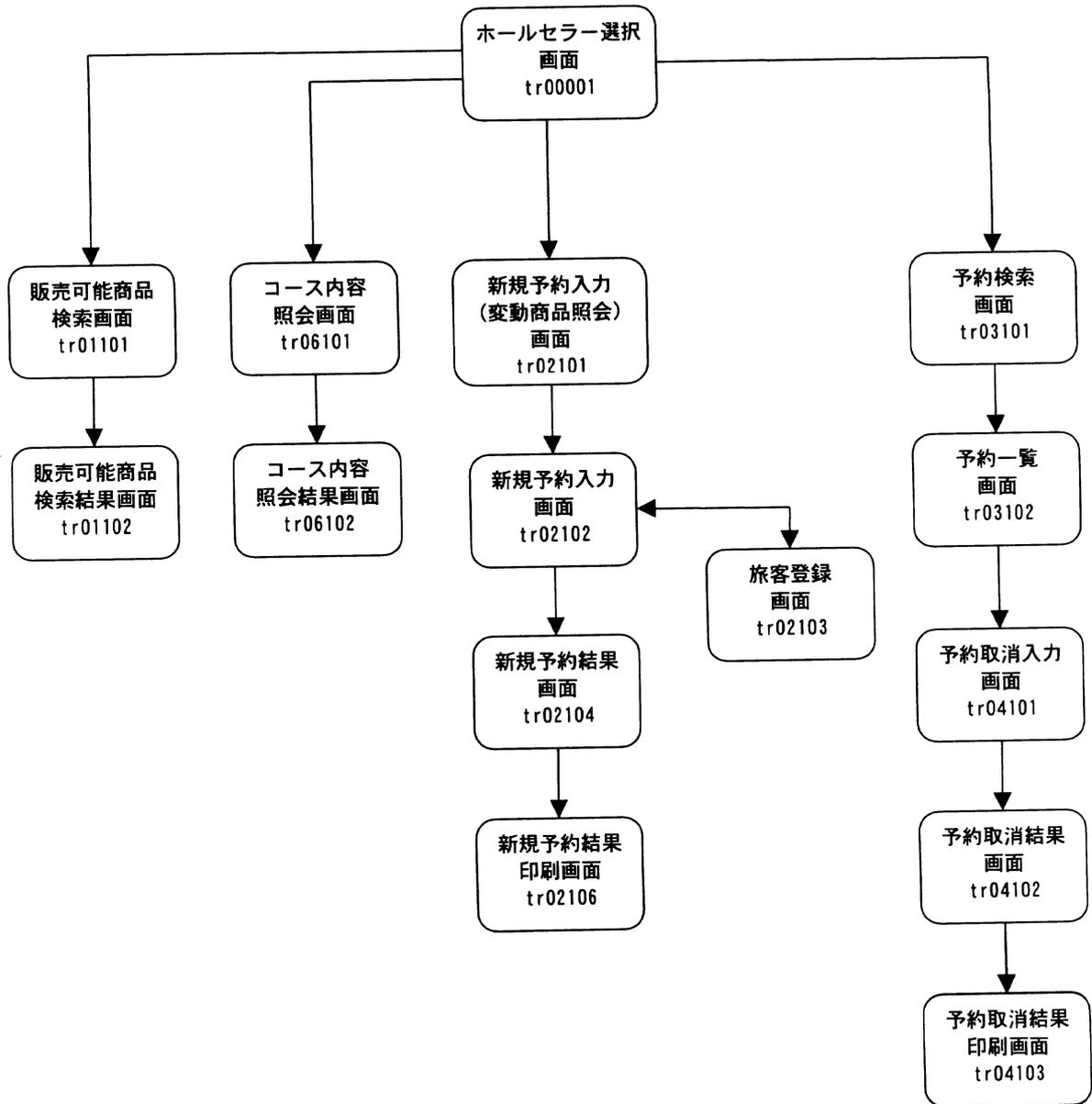
(d) レンタカーCGI プログラムエラー画面 (rc50001)

CGI プログラムのエラーを出力する。



(4) ツアー画面

(a) 画面遷移図



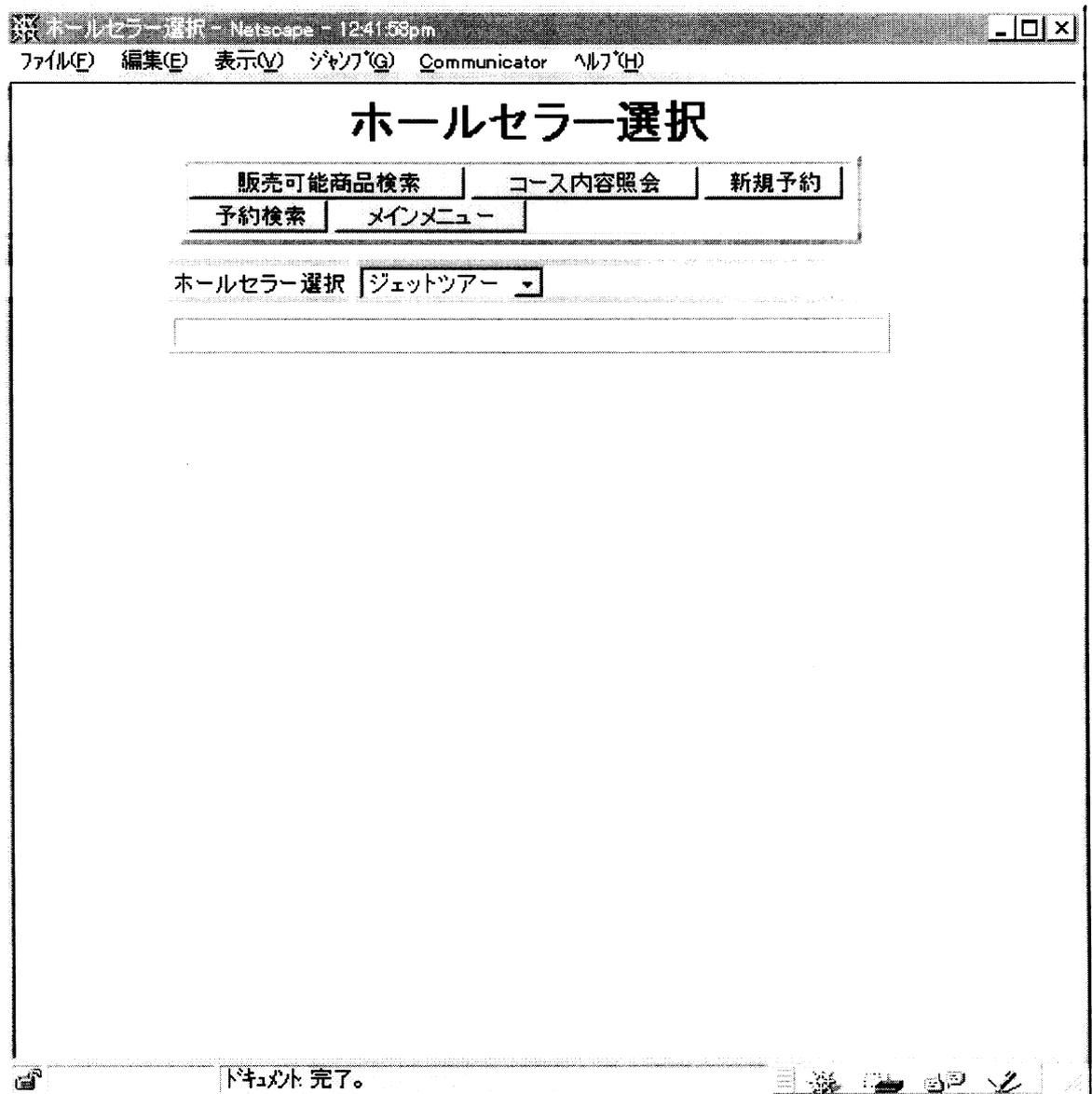
(b)ホールセラー選択画面 (tr00001)

以下の項目を選択する。

- ・利用するホールセラー会社

以下の項目から、これから行う業務を選択する。

- ・販売可能商品検索
- ・コース内容照会
- ・新規予約
- ・予約検索



(c)販売可能商品検索画面 (tr01101)

以下の項目を入力する。

- ・ 検索開始日／検索終了日
- ・ 出発地／方面／旅行日数／価格範囲

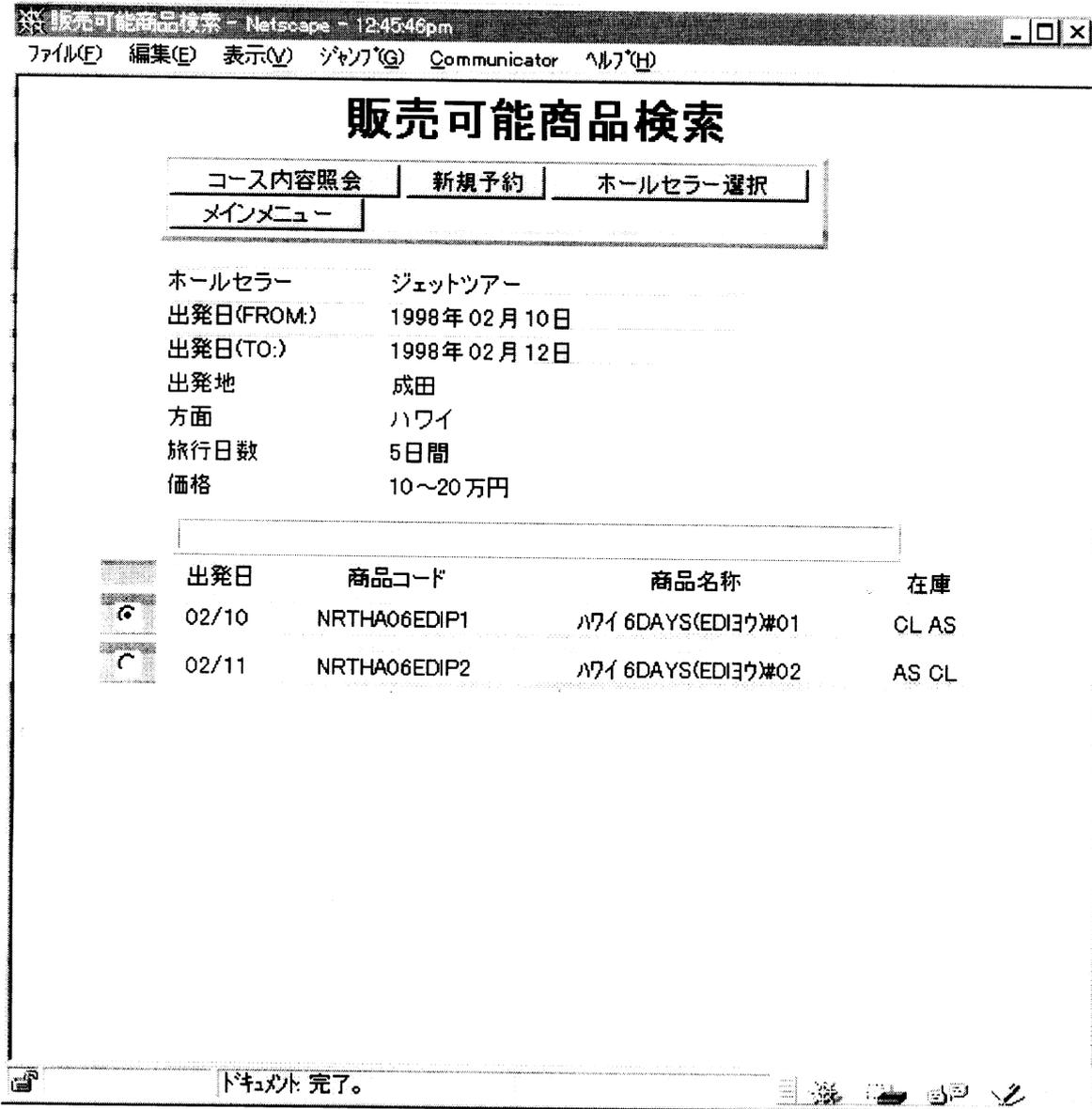
The screenshot shows a Netscape browser window with the title '販売可能商品検索 - Netscape - 12:43:16pm'. The browser's menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'ツール(T)', and 'Communicator ヘルプ(H)'. The main content area is titled '販売可能商品検索' and contains a search form with the following elements:

- Buttons: '検索実行', 'ホールセラー選択', and 'メインメニュー'.
- Form fields:
 - 'ホールセラー' (Hall Selector) and 'ジェットツアー' (Jet Tour).
 - '出発日(FROM):' (Departure Date) set to 1998年02月10日.
 - '出発日(TO):' (Departure Date) set to 1998年02月12日.
 - '出発地' (Departure Location) dropdown menu set to '成田'.
 - '方面' (Direction) dropdown menu set to 'ハワイ'.
 - '旅行日数' (Travel Days) set to 5日間.
 - '価格' (Price) set to 10 ~ 20 万円.
- A large empty rectangular box below the form fields.
- At the bottom of the browser window, a status bar displays 'ドキュメント完了。' (Document completed).

(d)販売可能商品検索結果画面 (tr01102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・ 出発日／商品コード／商品名称／在庫



販売可能商品検索 - Netscape - 12:45:46pm
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)

販売可能商品検索

コース内容照会	新規予約	ホールセラー選択
メインメニュー		

ホールセラー ジェットツアー
出発日(FROM) 1998年02月10日
出発日(TO) 1998年02月12日
出発地 成田
方面 ハワイ
旅行日数 5日間
価格 10~20万円

出発日	商品コード	商品名称	在庫
02/10	NRTHA06EDIP1	ハワイ6DAYS(EDIPウ)#01	CLAS
02/11	NRTHA06EDIP2	ハワイ6DAYS(EDIPウ)#02	ASCL

ドキュメント完了。

(e) コース内容照会画面 (tr06101)

以下の項目を入力する。

- ・ 出発日／商品コード

The screenshot shows a Netscape browser window titled "コース内容照会 - Netscape - 1:34:36pm". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "ジャンプ(G)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area is titled "コース内容照会" and contains a form with the following elements:

- Buttons: "照会実行", "ホールセラー選択", "メインメニュー"
- Form fields:
 - ホールセラー: ジェットツアー
 - 出発日: 1998 年 02 月 10 日
 - 商品タイプ: OPK
 - 商品コード: NRTHA06EDIP1
- A large empty text input field at the bottom.

The status bar at the bottom of the browser window displays "ドキュメント完了。" and various navigation icons.

(f) コース内容照会結果画面 (tr06102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・商品名称／旅行日数／訪問都市／食事／料金

コース内容照会

新規予約 | ホールセラー選択
メインメニュー

ホールセラー ジェットツアー
出発日 1998年02月10日
商品タイプ OPK
商品コード NRTHA06EDIP1

商品名称	ハワイ 6DAYS(EDIP1)		
旅行日数	6日間	訪問都市	HNL
催行状況		旅行目的	
食事	全食事付き	添乗員	無し
基本料金	大人	185,000円	
	小人	155,000円	
	幼児	0円	
追加料金	Cクラス	0円	
	Fクラス	0円	
	一人部屋	80,000円	
割引料金	スパウズ	0円	
	トリプル	0円	

ドキュメント完了。

(g) 新規予約入力 (変動商品照会) 画面 (tr02101)

新規予約のための商品検索に必要な、以下の項目を入力する。

- ・ 出発日 / 商品コード

The screenshot shows a Netscape browser window with the title "新規予約入力(変動商品照会) - Netscape - 1:39:51pm". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "シフト(Q)", "Communicator", and "ヘルプ(H)". The main content area is titled "新規予約入力(変動商品照会)" and contains a navigation menu with "日程表示", "ホールセラー選択", and "メインメニュー". Below the menu, there are input fields for "ホールセラー" (set to "ジェットツアー"), "出発日" (set to "1998 年 02 月 10 日"), "商品タイプ" (set to "OPK"), and "商品コード" (set to "NRTHA06EDI1"). A status bar at the bottom indicates "ドキュメント完了。"

(b)新規予約入力画面 (tr02102)

新規予約に必要な、以下の項目を入力する。

- ・代表者氏名／電話番号
- ・部屋指定
- ・担当者

新規予約入力 - Netscape - 1:46:17pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力

ホールセラー ジェットツアー
 出発日 1998年 02月 10日
 代表者・電話 ヤマダタロウ 電話 自宅 会社
 申込者・電話 ヤマダハナコ 電話 自宅 会社
 会社名
 販売担当者

商品タイプ OPK
 商品コード NRTHA06EDIP1

日次	月日	区間	フライトNo.	都市	ホテル	カテゴリ
0	02/10	NRTHNL HNLKOA	908S 104	KOA	MLNI	OV
1	02/11			KOA	MLNI	OV
2	02/12	KOAHNL	083	HNL	HLTV	RBWT
3	02/13			HNL	HLTV	RBWT
4	02/14	HNLNRT	907			

部屋指定 01 02 03

 04 05 06 07

コメント

ドキュメント 完了。

(i)新規予約入力(旅客登録)画面(tr02103)

全参加者の登録を行うために、以下の項目を入力する。

- ・部屋/氏名/大人小人の区別/性別/年齢

旅客登録 新規・変更 共用 - Netscape - 1:43:18pm
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力(旅客登録)

01 02 03 04 05 06 07
シングル ツイン

登録 登録全削除

代表者番号 01

	部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	01	YAMADA TARO	大人	男性	45 歳
02	02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40 歳
03	02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12 歳
04					歳
05					歳
06					歳
07					歳

ドキュメント 完了。

(j)新規予約結果画面 (tr02104)

申し込んだ予約の実行結果を表示する。

- ・予約番号/予約参照番号

予約結果 - Netscape - 12:22:56pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 00022
 ST:OK REF#:0565130-77

結果印刷 | 予約検索 | ホールセラー選択
 メインメニュー

ホールセラー ジェットツアー
 出発日 1998年02月10日
 代表者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
 会社名 (株)あいえお
 販売担当者 ムラタ シゲミ

商品タイプ OPK
 商品コード NRTHA06EDIP1

部屋指定	01 シングル	02 ツイン	03
04	05	06	07

部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12

コメント 新規予約

ドキュメント完了。

(k)新規予約結果印刷画面 (tr02106)

申し込んだ予約の実行結果の印刷を実行する。

予約結果印刷 - Netscape - 20025pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号:00022		終了		ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。【終了】を選択すると戻ります	
ST:OK REF#:0565130-77					
ホールセラー	ジェットツアー				
出発日	1998年02月10日				
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅		
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)あいうえお	03-3333-3333	自宅		
販売担当者	ムラタ シゲミ				
商品タイプ	OPK				
商品コード	NRTHA06EDIP1				
部屋指定	01	シングル	02	ツイン	03
	04		06		07
部屋割	氏名	区分	性別	年齢	
01	YAMADA TARO	大人	男性	45	
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40	
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12	
コメント	新規予約				

ドキュメント 完了。

(1) 予約検索画面 (tr03101)

以下の検索キーのいずれかを入力し、予約検索を実行する。なお、検索期間の指定を可能とする。

- ・ 予約番号
- ・ 代表者氏名
- ・ 代表者連絡先

The screenshot shows a Netscape browser window with the title bar '予約検索 - Netscape - 2:02:22pm'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'ジャンプ(G)', 'Communicator', and 'ヘルプ(H)'. The main content area is titled '予約検索' and contains the following form elements:

- Navigation buttons: 'ホールセラー選択' and 'メインメニュー'.
- Search criteria section:
 - '予約番号' with a text input field and a '予約番号検索' button.
 - 'FROM:(年月日)' with three input fields for year, month, and day.
 - 'TO:(年月日)' with three input fields for year, month, and day.
 - '代表者氏名' with a 'カナ' checkbox, a text input field, and a '氏名検索' button.
 - '代表者連絡先' with a text input field containing '03-' and a '電話番号検索' button.
- A large empty text input field at the bottom.

The status bar at the bottom of the browser window displays 'ドキュメント完了。' and various navigation icons.

(n) 予約一覧画面 (tr03102)

検索キーに該当する予約一覧を表示し、指定した予約に対して以下の項目を選択できるようにする。

- ・取消

予約一覧

取消 | 予約検索 | ホールセラー選択 | メインメニュー

予約番号	商品コード	出発日	代表者氏名	代表者連絡先	担当者	
16	NRTHA06EDIP1	98/02/10	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ	
17	NRTHA06EDIP1	98/02/10	ヤマダジロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ	
取消	18	NRTHA06EDIP1	98/02/10	マツイヒデキ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ
6	22	NRTHA06EDIP1	98/02/10	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲミ

ドキュメント完了。

(n) 予約取消入力画面 (tr04101)

(m)予約一覧画面 (tr03102) で取消を選択後、以下の項目を表示し、取消を実行する。

- ・代表者氏名/電話番号
- ・商品タイプ/商品コード/行程/部屋指定
- ・担当者

予約取消 - Netscape - 12:25:43pm
 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

予約取消

予約番号: 00022
 ST:OK REF#:0565130-77

ホールセラー: ジェットツアー
 出発日: 1998年02月10日
 代表者・電話: ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
 申込者・電話: ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
 会社名: (株)あいっえお
 販売担当者:

商品タイプ: OPK
 商品コード: NRTHA06EDIPI

日次	月日	区間	フライトNo.	都市	ホテル	カテゴリ
0	02/10	NRTHNL HNLKOA	908S 104	KOA	MLNI	OV
1	02/11			KOA	MLNI	OV
2	02/12	KOAHNL	083	HNL	HLTV	RBWT
3	02/13			HNL	HLTV	RBWT
4	02/14	HNLNRT	907			

部屋指定

01	シングル	02	ツイン	03
04	05	06	07	

部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12

コメント:

ドキュメント 完了。

(o) 予約取消結果画面 (tr04102)

取消の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号

予約取消結果 - Netscape - 12:29:31pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約取消結果

予約番号: 00022
ST:OK REF#:0565130-77

結果印刷 | 予約検索 | ホールセラー選択
メインメニュー

利用会社 ジェットツアー
出発日 1998年 02月 10日
代表者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
会社名 (株)あいうえお
販売担当者 ムラタ シゲミ

商品タイプ OPK
商品コード NRTHA06EDIP1

部屋指定 01 シングル 02 ツイン 03
04 05 06 07

部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12

コメント 予約取消

ドキュメント 完了。

⑥ 予約取消結果印刷画面 (tr04103)

取消結果の印刷を実行する。

予約取消結果印刷 - Netscape - 2:10:24pm

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(S) Communicator ヘルプ(H)

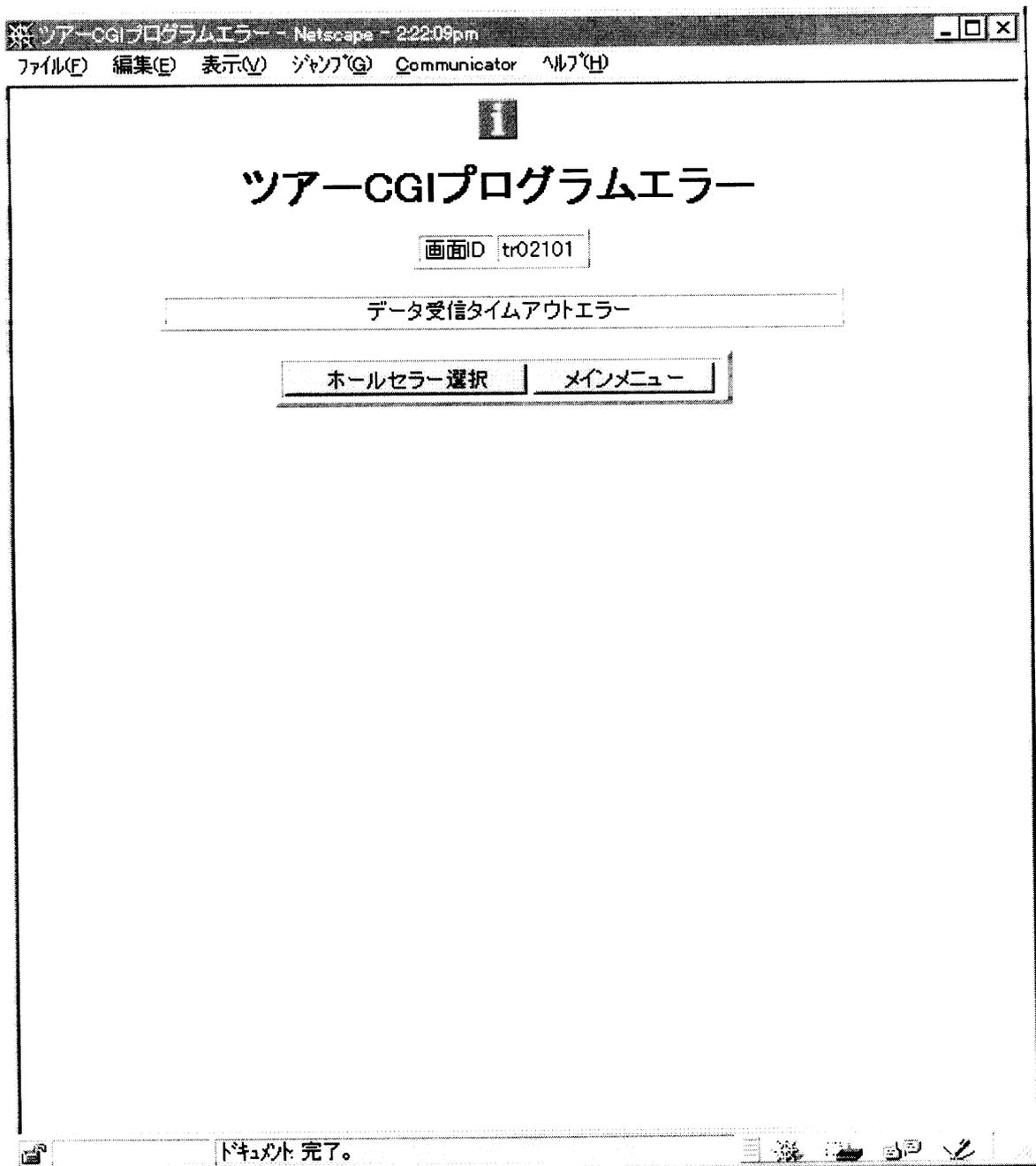
予約取消結果

予約番号: 00022 ST-OK REF:0565130-77		終了	ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります	
利用会社	ジェットツアー			
出発日	1998年02月10日			
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅	
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)あいうえお	03-3333-3333	自宅	
販売担当者	ムラタ シゲミ			
商品タイプ	OPK			
商品コード	NRTHA06EDIP1			
部屋指定	01	シングル	02	ツイン
	03		04	
	05		06	
	07			
部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12
コメント	予約取消			

ドキュメント 完了。

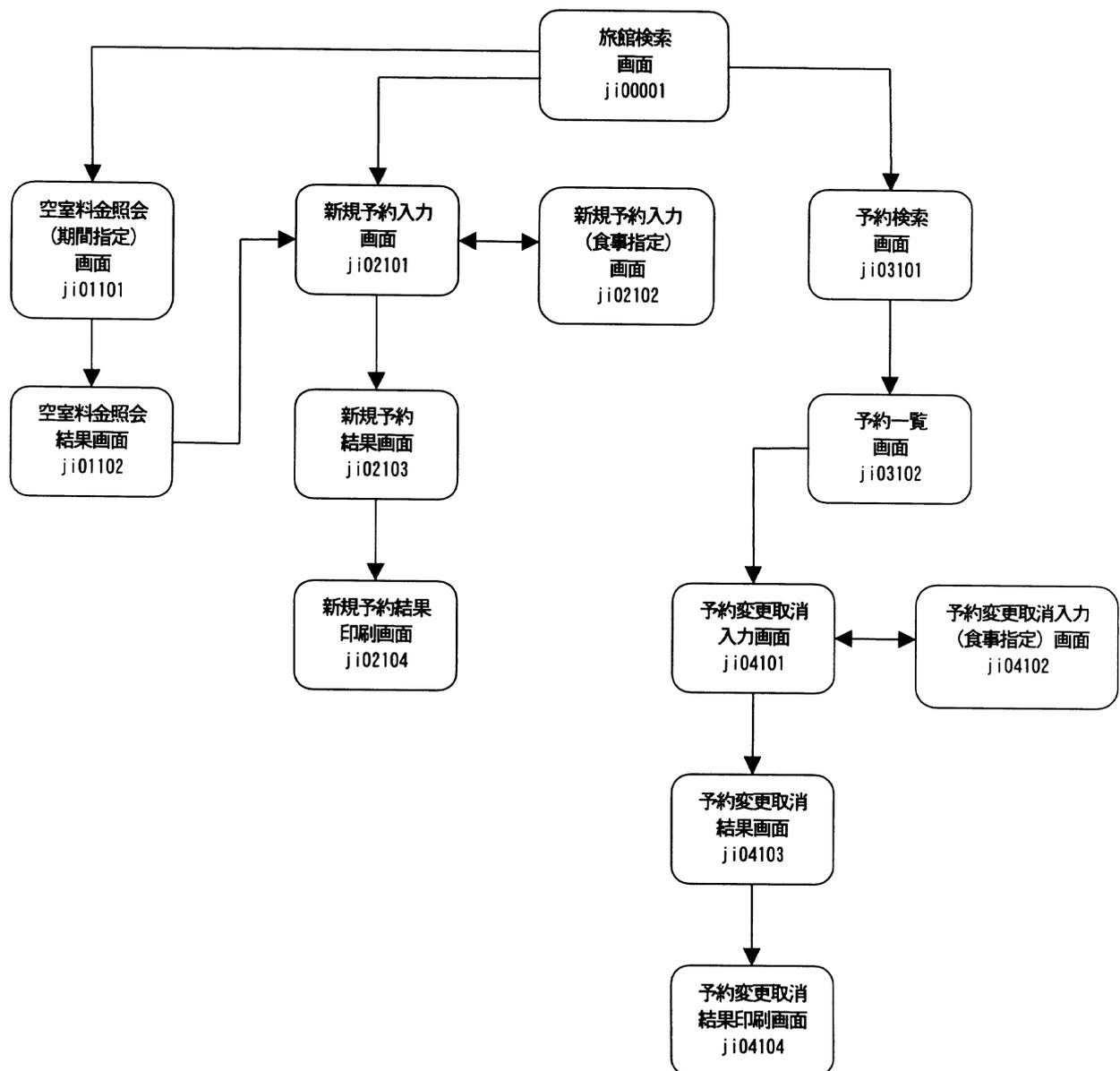
(d) ツアーCGI プログラムエラー画面(tr50001)

CGI プログラムのエラーを出力する。



(5) 旅館画面

(a) 画面遷移図



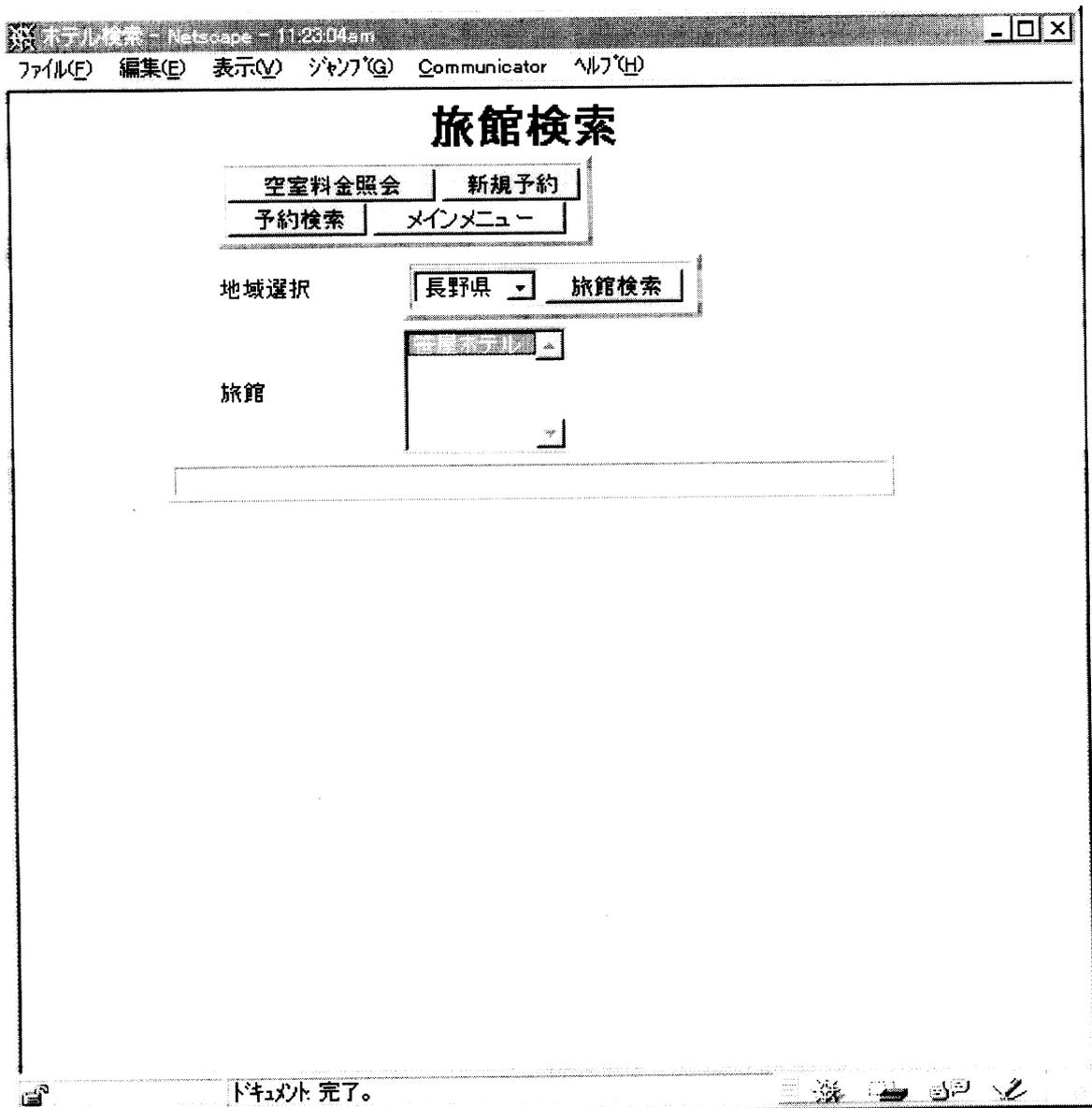
(b) 旅館検索画面 (J100001)

以下の項目を選択する。

- ・ 旅館の所在地域
- ・ 旅館名

以下の項目からこれから行う業務を選択する。

- ・ 空室料金照会
- ・ 新規予約
- ・ 予約検索



(c)空室料金照会照会(期間指定)画面(j101101)

以下の項目を入力する。

- ・ 検索開始日/検索終了日

空室料金照会(期間指定)

空室料金照会	旅館検索
メインメニュー	

旅館

FROM:(年月日)

TO:(年月日)

ドキュメント完了。

(d)空室料金照会結果画面 (J101102)

検索キーに基づき、以下の照会結果を表示する。

- ・日別部屋タイプ別空室状況
- ・日別部屋タイプ別料金

空室料金照会 - Netscape - 11:25:46am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) Communicator ヘルプ(H)

空室料金照会

新規予約	期間指定
旅館検索	メインメニュー

旅館 笹屋ホテル

FROM:(年月日) 1998年02月10日

TO:(年月日) 1998年02月13日

料金単位 千円	<input type="checkbox"/> 別荘	<input checked="" type="checkbox"/> 万松閣	<input type="checkbox"/> 清涼館
	料金 1室人数 1名/2名/3名/4名	料金 1室人数 1名/2名/3名/4名	料金 1室人数 1名/2名/3名/4名
2/10(火)	11 30./28./25.2/22.4	21 30./28./25.2/22.4	31 30./28./25.2/22.4
2/11(水)	12 30./28./25.2/22.4	22 30./28./25.2/22.4	32 30./28./25.2/22.4
2/12(木)	13 30./28./25.2/22.4	23 30./28./25.2/22.4	33 30./28./25.2/22.4
2/13(金)	14 30./28./25.2/22.4	24 30./28./25.2/22.4	34 30./28./25.2/22.4

上記の料金は1泊2食の料金です。
 夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
 朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
 宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
 となっております。

ドキュメント完了。

(e)新規予約入力画面 (J102101)

新規予約に必要な、以下の項目を入力する。

- ・到着日／出発日
- ・代表者氏名／電話番号
- ・人数／部屋タイプ
- ・担当者

新規予約入力 - Netscape - 11:29:09am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(S) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力

旅館名

到着日～出発日 ~ (到着時間 :)

(到着時間)・交通手段 自家用車 列車 バス その他

代表者・電話 電話

自宅 会社

代表者(漢字)

申込者・電話 電話

自宅 会社

会社名

販売担当者

食事指定

	01	02	03	04	05
部屋	<input type="text" value="万松閣(20)"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
大人	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(内女性)	<input type="text" value="1"/> 人	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
小人A	<input type="text" value="1"/> 人	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
小人B	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
小人C	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

備考

ドキュメント完了。

(f)新規予約入力 (食事指定) 画面 (J102102)

食事の登録を行うために、以下の項目を入力する。

- ・大人小人別の夕食、朝食人数

新規予約入力(食事指定) - Netscape - 11:29:51am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(J) Communicator ヘルプ(H)

新規予約入力(食事指定)

食事登録

笹屋ホテル

部屋		01	02	03	04	05
		万松閣(20)				
大人	夕食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
大人	朝食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人A	夕食人数	<input type="text" value="1"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人A	朝食人数	<input type="text" value="1"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人B	夕食人数	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人B	朝食人数	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人

食事不要の場合は、人数欄に0を入力して下さい。
 空欄の場合は、夕食、朝食欄に自動的に宿泊者人数がセットされます。

ドキュメント 完了。

(g) 新規予約結果画面 (j102103)

申し込んだ予約の実行結果を表示する。

- ・ 予約番号 / 予約参照番号

予約結果 - Netscape - 11:01:05am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 10
REF#: 12345 (ST: OK)

結果印刷	予約検索	旅館検索	メインメニュー
------	------	------	---------

旅館名 笹屋ホテル
到着日～出発日 1998年02月10日～1998年02月14日 (到着時間10:00)
(到着時間) 交通手段 自家用車
代表者・電話 ヤマダタロウ 03-3333-3333 自宅
代表者(漢字) 山田太郎
申込者・電話 ヤマダハナコ 03-3333-3333 自宅
会社名 (株)アイウエオ
販売担当者 ムラタ シゲミ

	01	02	03	04	05
部屋	万松閣(20)				
大人	2人(夕:2/朝:2)				
(内女性)	(1人)				
小人A	1人(夕:1/朝:1)				
小人B					
小人C					
料金	¥85,030-				

新規予約

上記の料金は1泊2食の料金です。
夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
となっております。

ドキュメント 完了。

(b)新規予約結果印刷画面 (J102104)

申し込んだ予約の実行結果の印刷を実行する。

予約結果印刷 - Netscape - 11:42:27am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショウワ(W) Communicator ヘルプ(H)

予約結果

予約番号: 10 REF#: 12345 (ST: OK)	終了 ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了を押すと戻ります]	
旅館名	笹屋ホテル	
到着日～出発日 (到着時間・交通手段)	1998年02月10日～1998年02月14日 (到着時間:) 自家用車	
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅
代表者(漢字)	山田太郎	
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)アイウエオ	03-3333-3333 自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ	

	01	02	03	04	05
部屋	万松閣(20)				
大人	2人(夕2/朝2)				
(内女性)	(1人)				
小人A	1人(夕1/朝1)				
小人B					
小人C					
料金	¥85,030-				

新規予約

上記の料金は1泊2食の料金です。
 夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
 朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
 宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
 となっております。

ドキュメント 完了。

(i) 予約検索画面 (J101301)

以下の検索キーのいずれかを入力し、予約検索を実行する。なお、検索期間の指定を可能とする。

- ・ 予約番号
- ・ 代表者氏名
- ・ 代表者連絡先

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '予約検索 - Netscape - 11:32:37am'. The browser's menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', 'ジャンプ(G)', 'Communicator', and 'ヘルプ(H)'. The main content area is titled '予約検索' and contains the following form elements:

- Navigation buttons: '旅館検索' and 'メインメニュー'.
- Search input: A text box for '予約番号' with a '予約番号検索' button.
- Date selection: 'FROM:(年月日)' and 'TO:(年月日)' fields, each with separate boxes for year, month, and day.
- Name search: '代表者氏名' field with a 'カナ' button and a '氏名検索' button.
- Phone number search: '代表者連絡先' field with a '03-' prefix and a '電話番号検索' button.
- Additional input: A large empty text box below the phone number search.

The status bar at the bottom of the browser window displays 'ドキュメント完了。' and various navigation icons.

(j) 予約一覧画面 (J101302)

検索キーに該当する予約一覧を表示し、指定した予約に対して以下の項目を選択できるようにする。

- ・変更取消

The screenshot shows a Netscape browser window with the title '予約一覧 - Netscape - 11:33:30am'. The address bar contains 'ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)'. The main content area displays a table with the following data:

	変更選択	予約番号	旅館名	宿泊日	代表者氏名	代表者連絡先	担当者
	<input type="checkbox"/>	8	笹屋ホテル	1998/02/10 ~1998/02/13	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲキ
	<input type="checkbox"/>	9	笹屋ホテル	1998/02/15 ~1998/02/16	ヤマダジロウ	03-3333-3333	マツモト オサム
	<input type="checkbox"/>	10	笹屋ホテル	1998/02/10 ~1998/02/14	ヤマダタロウ	03-3333-3333	ムラタ シゲキ

At the bottom of the browser window, the status bar shows 'ドキュメント 完了。' and several navigation icons.

(k) 予約変更取消入力画面 (j104101)

(j) 予約一覧画面 (j101302) で変更取消を選択後、以下の項目を表示し、変更項目を再入力し変更取消を実行する。取消は、一括で指定する。

- ・ 到着日 / 出発日
- ・ 代表者氏名 / 電話番号
- ・ 人数 / 部屋タイプ
- ・ 担当者

予約変更取消入力 - Netscape - 11:39:10am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消入力

予約番号: 10
REF#: 12345

予約取消 変更取消 予約検索 旅館検索 メインメニュー

旅館名: 笹屋ホテル

到着日~出発日: 1998年02月12日 ~ 1998年02月15日 (到着時間: 10:00)

(到着時間・交通手段) 自家用車 列車 バス その他

代表者・電話: カナ ヤマダタロウ 電話 03-3333-3333 自宅 会社

代表者(漢字): 漢字 山田太郎

申込者・電話: カナ ヤマダハナコ 電話 03-3333-3333 自宅 会社

会社名: (株)アイウエオ

販売担当者: ムラタ シゲミ

食事指定

	01	02	03	04	05
部屋	万松閣(20)				
大人	2人	1人	1人	1人	1人
(内女性)	1人	1人	1人	1人	1人
小人A	2人	1人	1人	1人	1人
小人B	1人	1人	1人	1人	1人
小人C	1人	1人	1人	1人	1人

備考: 予約変更

トキコ外 完了。

(1) 予約変更取消入力 (食事指定) 画面 (J104102)

食事の登録を行うために、以下の項目を入力する。

- ・大人小人別の夕食、朝食人数

予約変更取消入力(食事指定) - Netscape - 11:39:36am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)

予約変更取消入力(食事指定)

食事登録 | 笹屋ホテル

部屋		01	02	03	04	05
		万松閣(20)				
大人	夕食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
大人	朝食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人A	夕食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人A	朝食人数	<input type="text" value="2"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人B	夕食人数	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
小人B	朝食人数	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人

食事不要の場合は、人数欄に0を入力して下さい。
空欄の場合は、夕食、朝食欄に自動的に宿泊者人数がセットされます。

ドキュメント 完了。

(n) 予約変更取消結果画面 (J104103)

変更取消の実行結果を表示する。

・予約番号

変更取消結果 - Netscape - 11:41:07am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ショップ(G) Communicator ヘルプ(H)

変更取消結果

予約番号: 10
REF#: 12345 (ST: OK)

変更 | 結果印刷 | 予約検索 | 旅館検索 | メインメニュー

旅館名	笹屋ホテル			
到着日～出発日 (到着時間)・交通手段	1998年02月12日～1998年02月15日 (到着時間10:00) 自家用車			
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅	
代表者(漢字)	山田太郎			
申込者・電話		03-3333-3333	自宅	
会社名	(株)アイウエオ			
販売担当者	ムラタ シゲミ			

	01	02	03	04	05
部屋	万松閣(20)				
大人	2人(夕:2/朝:2)				
(内女性)	(1人)				
小人A	2人(夕:2/朝:2)				
小人B					
小人C					
料金	¥110,040-				
予約変更					

上記の料金は1泊2食の料金です。
夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
となっております。

ドキュメント 完了。

(n) 予約変更取消結果印刷画面 (J104104)

変更取消結果の印刷を実行する。

変更取消結果印刷 - Netscape - 11:41:49am

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ジャンプ(G) Communicator ヘルプ(H)

変更取消結果

予約番号: 10 REF#: 12345 (ST: OK)	変更	終了	ブラウザの印刷ボタンを押して下さい。[終了]を押すと戻ります。
旅館名	笹屋ホテル		
到着日～出発日 (到着時間)・交通手段	1998年02月12日～1998年02月16日 (到着時間:) 自家用車		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
代表者(漢字)	山田太郎		
申込者・電話 会社名	(株)アイウエオ	03-3333-3333	自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ		

	01	02	03	04	05
部屋	万松園(20)				
大人	2人(夕:2/朝:2)				
(内女性)	(1人)				
小人A	2人(夕:2/朝:2)				
小人B					
小人C					
料金	¥110,040-				

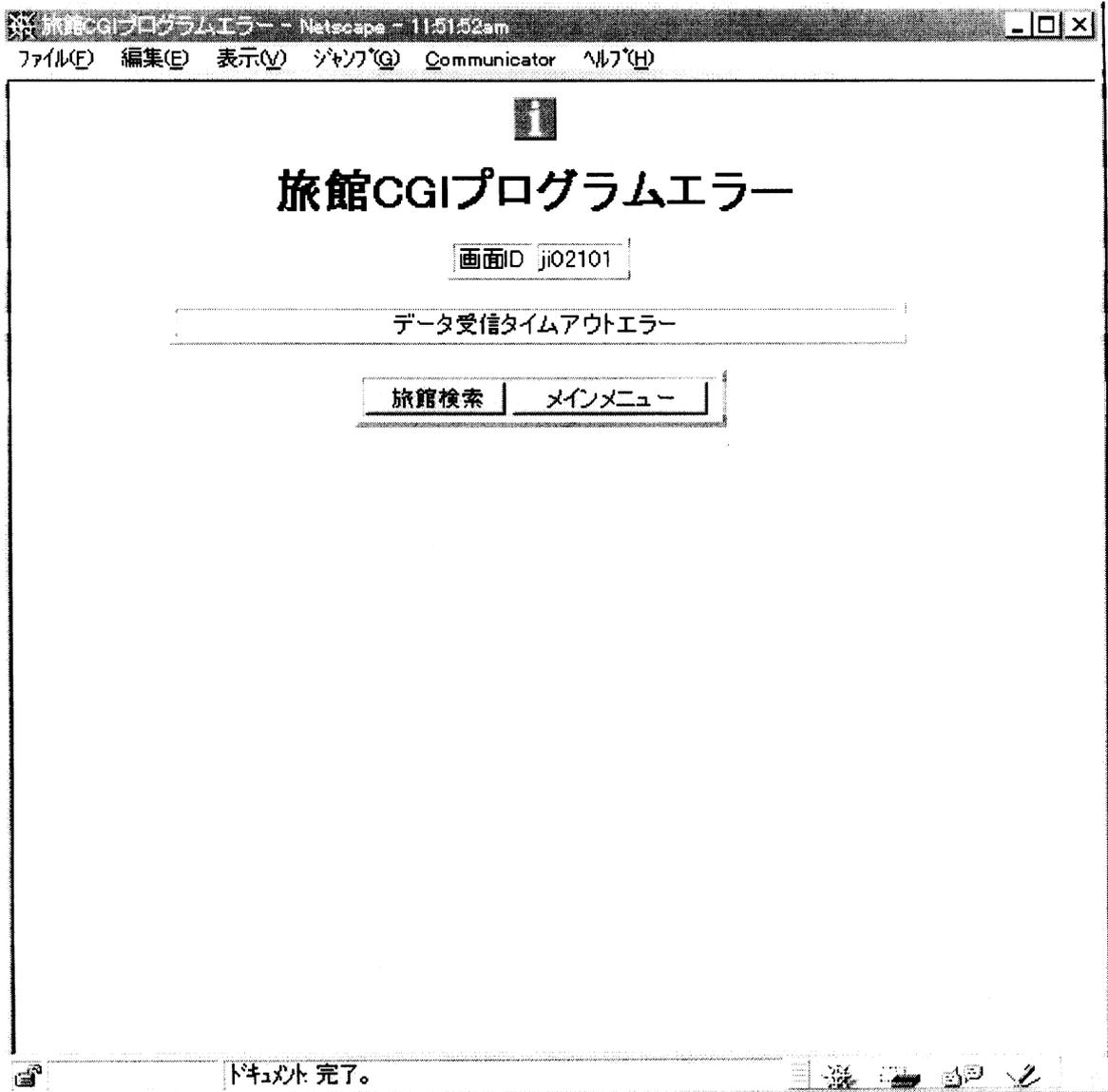
予約変更

上記の料金は1泊2食の料金です。
 夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
 朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
 宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
 となっております。

ドキュメント完了。

(c) 旅館 CGI プログラムエラー画面(j150001)

CGI プログラムのエラーを出力する。

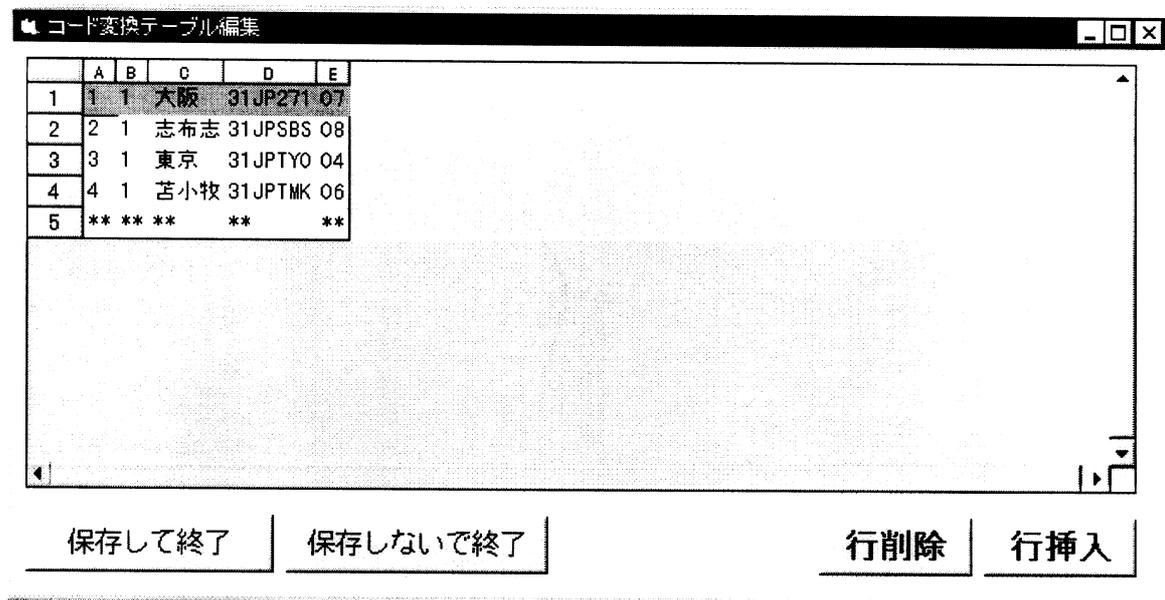


(6) 相互変換機能用画面

(a) コード変換テーブル編集画面

以下の項目の入力、編集を行う。

- ・既存システムで使用するコード値
- ・EDI 標準メッセージで使用するコード値
- ・意味



	A	B	C	D	E
1	1	1	大阪	31JP271	07
2	2	1	志布志	31JPSBS	08
3	3	1	東京	31JPTYO	04
4	4	1	苫小牧	31JPTMK	06
5	**	**	**	**	**

保存して終了 | 保存しないで終了 | 行削除 | 行挿入

(b) フォーマット変換テーブル編集画面

以下の項目の入力、編集を行う。

- ・ 項目の位置
- ・ 属性の名称
- ・ 桁数
- ・ 必須／任意の区別

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
1	1	1	1		新修区分	1	A			1	4			MSD		メ:
2	2	2	1		往復区分(往)	1	A					1				
3	3	3	1		乗船日(往)	6	A						date(yyymmdd)	TVL	TVL	予約
4	4	9			出航時間	4	N									
5	5	15	1		区間コード(往) 出発地	2	A			1	0			TVL	TVL	場原
6	6	17	1		到着地	2	A			1	0			TVL	TVL	場原
7	7	19	1		船名コード(往)	2	N							TVL	TVL	商船
8	8	21	1		予約番号(往)	5	N							RCI		予約
9	9	26	1		代理店コード	5	N			1	1			ORG		代理
10	10	31	1		予約者名	10	K					ZenToHan()		TIF	TIF	姓
11	11	41	0		(繰返・連絡先TEL)	14	A	1	2					TIF	TIF	
12	12	55	1		(繰返・人データ)	45		5	0					TVL	TIF	

保存して終了 | 保存しないで終了 | 行削除 | 行挿入

(c) 状態遷移変換テーブル編集画面

以下の項目の入力、編集を行う。

- ・イベント
- ・実行する処理

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	
1	RESREQ	1	1											BHL_MAP_RESRSPOO.TXT	0			BHL_Occ_RESRSPOO.txt	BHL_Occ_F
2	RESREQ	4	1											BHL_MAP_RESRSPO1.TXT	1			BHL_Occ_RESRSPOO.txt	BHL_Occ_F
3	RESREQ	12	1											BHL_MAP_RESRSPOO.TXT	2			BHL_Occ_RESRSPOO.txt	BHL_Occ_F
4	AVLREQ	36	1											BHL_MAP_AVLRSPPOO.TXT	3				

保存して終了 | 保存しないで終了 | 行削除 | 行挿入

9.3 入力データ仕様

本節では、各項目における入力データの概略について記述する。

(1) 通信ログデータ

通信ログデータは、表 9-5 の項目から構成されるデータである。

表 9-5 通信ログデータの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
6	イベント発生日時	発信時刻 (hhmmss)
可変長	イベント内容	・ 発信元または発信先の IP アドレスまたは名称 ・ ステータス
可変長	付加情報	・ 送受信した EDI 標準メッセージ ・ 送受信した業務処理メッセージ

(2) エラーログデータ

エラーログデータは、表 9-6 の項目から構成されるデータである。

表 9-6 エラーログデータの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
6	イベント発生 日時	発生時刻 (hhmmss)
可変長	イベント内容	メッセージ変換結果

(3) EDI 標準メッセージ

EDI 標準メッセージは、表 9-7 の項目から構成されるレコードが可変個で構成されるデータである。

表 9-7 EDI標準メッセージの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	セグメント本文	セグメントの内容を表す文字列

(4) 業務処理メッセージ

業務処理メッセージは、表 9-8 の項目から構成されるデータである。

表 9-8 業務処理メッセージの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	転送データ	業務処理メッセージの内容を表す文字列

(5) 端末制御メッセージ

端末制御メッセージは、表 9-9 の項目から構成されるデータである。

表 9-9 端末制御メッセージの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	転送データ	端末制御メッセージの内容を表す文字列

(6) 応答メッセージ

応答メッセージは、表 9-10 の項目から構成されるデータである。

表 9-10 応答メッセージの構成

桁数 (バイト)	フィールド名	意味
可変長	転送データ	応答メッセージの内容を表す文字列

(7) EDI 標準コード

EDI 標準コードは、表 9-11 の項目から構成されるデータである。

表 9-11 EDI標準コードの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	EDI 標準コード	EDI 標準メッセージで使用するコード値

(8) 既存システム固有コード

既存システム固有コードは、表 9-12 の項目から構成されるデータである。

表 9-12 既存システム固有コードの構成

桁数 (バイト)	フィールド名	意味
可変長	既存システム固有コード	業務処理メッセージで使用するコード値

9 . 4 帳票仕様

本節では、EDI エージェントモデルシステムにおける取引業務のための出力帳票の出力項目及び帳票イメージを記述する。

(1) フェリー帳票

(a) フェリー予約確認書(新規)

フェリー予約確認書(新規)に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ 利用区間 / 乗船日 / 便名
- ・ 乗船者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 等級 / 様式 / 人区分 / 人数 / 割引種別
- ・ 車種 / 車長 / 台数 / 割引種別
- ・ 運賃

予約結果

予約番号: 00023					
ST:OK REF#:12345					
利用区間	東京-苫小牧				
乗船日・便名	1998年 02月 22日・さっぽろ				
乗船者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅			
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)ヤマダ	03-3333-3333 自宅			
販売担当者	ムラタ シゲミ				
往復種別	片道	企画商品	季節割引		
	等級	様式	人区分	人数(内女性数)	割引
01	特等	洋室	大人	2人(1人)	周遊割引
02	2等寝台	—	乗用ドライバー	1人(0人)	—
03	—	—	—	—	—
04	—	—	—	—	—
05	—	—	—	—	—
				人数計(有料) 3人 幼児 0人、乳児 0人	
	車種	車長	無人車	台数	割引
01	乗用車	5M	—	1台	周遊割引
02	—	—	—	—	—
03	—	—	—	—	—
04	—	—	—	—	—
				台数計 1台	
利用運賃合計	125,600 円				
コメント	新規予約				

(b) フェリー予約確認書（取消）

フェリー予約確認書（取消）に記載する事項は以下の通りである。

- ・予約番号

予約取消結果

指定された予約（予約番号：00023）を取り消しました。

(2) ホテル帳票

(a) ホテル予約確認書 (新規)

ホテル予約確認書 (新規) に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号
- ・ ホテル名 / 到着日 / 出発日
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 結果 / 予約参照番号 / 人数 / 部屋タイプ / 料金種別 / 料金
- ・ 部屋番号 / 氏名 / 連絡先 / 大人小人の区分 / 性別

予約結果

予約番号: 60			
ホテル	ホテルオークラ		
到着日～出発日	1998年 04月 10日～ 1998年 04月 11日		
代表者・電話	ソウケン タロウ	03-4444-8888 自宅	
申込者・電話 会社名	モウシコミ タロウ モウシコミカイシャ	03-9999-1111 会社	
販売担当者	ムラタ シゲミ		

新規	01	ST:OK REF#:000001	2人 TW2	ルームチャージ	40000 (JPY)
	02				
	03				
	04				
	05				

部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ソウケン タロウ	03-8888-1111	大人(男)
01	ソウケン ハナコ	03-8888-1111	大人(女)

(b) ホテル予約確認書（変更取消）

ホテル予約確認書（変更取消）に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号
- ・ ホテル名 / 到着日 / 出発日
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 結果 / 予約参照番号 / 人数 / 部屋タイプ / 料金種別 / 料金
- ・ 部屋番号 / 氏名 / 連絡先 / 大人小人の区分 / 性別

予約変更取消結果

予約番号: 60			
ホテル	ホテルオークラ		
到着日～出発日	1998年 04月 10日～ 1998年 04月 11日		
代表者・電話	ソウケン タロウ	03-4444-8888 自宅	
申込者・電話 会社名	モウシコミ タロウ モウシコミカイシャ	03-9999-1111 会社	
販売担当者	ムラタ シゲミ		

	01	ST:OK REF#:000001	2人 TW2	ルームチャージ	40000 (JPY)
追加	02	ST:OK REF#:000001	1人 SGL	ルームチャージ	40000 (JPY)
	03				
	04				
	05				

部屋	氏名	連絡先	大人・子供(性別)
01	ソウケン タロウ	03-8888-1111	大人(男)
01	ソウケン ハナコ	03-8888-1111	大人(女)
02	ソウケン ジロウ	03-5555-2222	大人(男)

(3) レンタカー帳票

(a) レンタカー予約確認書 (新規)

レンタカー予約確認書 (新規) に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ レンタカー会社 / 営業所 / 配車日・時刻 / 返車日・時刻
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ クラス / AT/MT / 料金種別 / 台数 / 人数 / 返車営業所 / 料金

予約結果

予約番号: 00024 ST:OK REF#:01234			
会社・営業所	ニッポンレンタカー・函館空港前		
配車日・時刻	1998年 02月 22日・08時 00分		
返車日・時刻	1998年 02月 23日・20時 00分		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅	
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)ヤマダ	03-3333-3333 自宅	
販売担当者	ムラタ シゲミ		
クラス(定員)・AT/MT	WA(08)・AT		
料金種別	マイドライブ		
台数・人数	1台・2人		
返車営業所	京王プラザホテル		
基本料金	12,300円	乗捨料金	3,300円
コメント	新規予約		

(b) レンタカー予約確認書（変更）

レンタカー予約確認書（変更）に記載する事項は以下の通りである。

- ・予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・レンタカー会社 / 営業所 / 配車日・時刻 / 返車日・時刻
- ・代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・取扱担当者
- ・クラス / AT/MT / 料金種別 / 台数 / 人数 / 返車営業所 / 料金

予約変更結果

予約番号: 00024			
ST:OK REF#:01234			
会社・営業所	ニッポンレンタカー・函館空港前		
配車日・時刻	1998年 02月 22日・08時 00分		
返車日・時刻	1998年 02月 23日・20時 00分		
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333	自宅
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)ヤマダ	03-3333-3333	自宅
販売担当者	ムラタ シゲミ		
クラス(定員)・AT/MT	X・MT		
料金種別	マイドライブ		
台数・人数	1台・3人		
返車営業所	札幌東急イン		
基本料金	12,300円	乗捨料金	3,300円
コメント	予約変更		

(c) レンタカー予約確認書（取消）

レンタカー予約確認書（取消）に記載する事項は以下の通りである。

- ・予約番号

予約取消結果

指定された予約（予約番号：00024）を取り消しました。

(4) ツアー帳票

(a) ツアー予約確認書 (新規)

ツアー予約確認書 (新規) に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ 会社 / 出発日
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 商品タイプ / 商品コード / 部屋指定 /
- ・ 部屋番号 / 氏名 / 区分 / 性別 / 年齢

予約結果

予約番号:00025 ST:OK REF#:0565130-77				
ホールセラー	ジェットツアー			
出発日	1998年 02月 22日			
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅		
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)ヤマダ	03-3333-3333 自宅		
販売担当者	ムラタ シゲミ			
商品タイプ	OPK			
商品コード	NRTHA06EDIP1			
部屋指定	01 シングル	02 ツイン	03	
04	05	06	07	
部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12
コメント	新規予約			

(b) ツアー予約確認書（取消）

ツアー予約確認書（取消）に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ 会社 / 出発日
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 商品タイプ / 商品コード / 部屋指定 /
- ・ 部屋番号 / 氏名 / 区分 / 性別 / 年齢

予約取消結果

予約番号: 00025				
ST:OK REF#:0565130-77				
利用会社	ジェットツアー			
出発日	1998年 02月 22日			
代表者・電話	ヤマダタロウ	03-3333-3333 自宅		
申込者・電話 会社名	ヤマダハナコ (株)ヤマダ	03-3333-3333 自宅		
販売担当者	ムラタ シゲミ			
商品タイプ	OPK			
商品コード	NRTHA06EDIP1			
部屋指定	01 シングル	02 ツイン	03	
04	05	06	07	
部屋割	氏名	区分	性別	年齢
01	YAMADA TARO	大人	男性	45
02	YAMADA HANAKO	大人	女性(既婚)	40
02	YAMADA KOTARO	小人	男性	12
コメント	予約取消			

(5) 旅館帳票

(a) 旅館予約確認書 (新規)

旅館予約確認書 (新規) に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ 旅館名 / 到着日 / 出発日 / 交通手段
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 代表者漢字氏名 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 部屋タイプ / 人数 / 料金

予約結果

予約番号: 61 REF#: 12345 (ST: OK)		
旅館名	笹屋ホテル	
到着日～出発日 (到着時間)・交通手段	1998年 04月 10日～ 1998年 04月 11日 (到着時間:) 列車	
代表者・電話	ソウケン タロウ	03-9999-4444 自宅
代表者(漢字)	総研 太郎	
申込者・電話 会社名	モウシコミ タロウ モウシコミカイシャ	03-8888-7777 会社
販売担当者	ムラタ シゲミ	

	01	02	03	04	05
部屋	別荘(10)				
大人	2人(夕:2/朝:2)				
(内女性)	(1人)				
小人A					
小人B					
小人C					
料金	¥60,020-				

上記の料金は1泊2食の料金です。
 夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
 朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
 宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
 となっております。

(b) 旅館予約確認書（変更取消）

旅館予約確認書（変更取消）に記載する事項は以下の通りである。

- ・ 予約番号 / 結果 / 予約参照番号
- ・ 旅館名 / 到着日 / 出発日 / 交通手段
- ・ 代表者氏名 / 電話番号 / 代表者漢字氏名 / 申込者氏名 / 電話番号
- ・ 取扱担当者
- ・ 部屋タイプ / 人数 / 料金

変更取消結果

予約番号: 61 REF#: 12345 (ST: OK)	変更
旅館名	笹屋ホテル
到着日～出発日 (到着時間)・交通手段	1998年 04月 10日～ 1998年 04月 11日 (到着時間:) 列車
代表者・電話	ソウケン タロウ 03-9999-4444 自宅
代表者(漢字)	総研 太郎
申込者・電話 会社名	モウシコミカイシャ 03-8888-7777 会社
販売担当者	ムラタ シゲミ

	01	02	03	04	05
部屋	別荘(10)	万松閣(20)			
大人	2人(夕:2/朝:2)	4人(夕:4/朝:4)			
(内女性)	(1人)				
小人A					
小人B					
小人C					
料金	¥60,020-	¥120,080-			

上記の料金は1泊2食の料金です。
 夕食のみの場合は上記の料金より10%引き
 朝食のみの場合は上記の料金より20%引き
 宿泊のみの場合は上記の料金より30%引き
 となっております。

9.5 通信仕様

本節では、ゲートウェイシステム相互間及びゲートウェイシステムと EDI エージェントモデルシステム間で交換される、TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージの仕様を記述する。

(1) ~ (4) では、全般的な仕様定義を記述する。各メッセージの使用方法は使用目的によって異なるため、(5) ~ (9) では各業界別に基本業務単位を定義し、各基本業務単位毎に個々のメッセージの詳細な定義を記述する。

(5) ~ (9) の各節の記述構成は、以下の通りである。

(a) で、各業界において業務の基本構成単位となる基本業務単位を列記し、それぞれの単位で使用するメッセージをまとめている。

(b) で、使用するメッセージの各々について、セグメント構成を示し、(a) で分類した各々の基本業務単位毎にそのセグメントを使用するかどうかを表 9-13 のようにして示す。なお、ここに記載されていないが元々の標準である付録 - 1 ~ 6 には記載されているセグメントまたはセグメントグループは、いずれの基本業務単位においても使用禁止とする。

表 9-13 メッセージとセグメントの使用

タグ欄がセグメントタグ記号の場合

位置	タグ	内容	S R	(注2)
セグメントの位置	セグメントタグ記号	セグメントタグの名前	(注1)	(注3)

タグ欄がセグメントグループ名の場合

位置	タグ	内容	S R	(注2)
セグメントグループの位置	セグメントグループ名称	(注4)	(注1)	(注4) (注5)

位置、タグは、付録1 ~ 付録6の4.3.1の位置、タグとそれぞれ対応する、元々の規格内容である。内容は、当該セグメントで伝送する情報の内容を示す。

(注1) S フィールドは、必須 (M) またはオプション (C) を示す。

R フィールドは、最大繰り返し回数を示す。

(注2) 当該メッセージを使用する基本業務単位を記述する。

(注3) 各基本業務単位毎に当該セグメントの使用が必須 () であるか、オプション () であるか、使用禁止 (x) であるかを示す。

(注4) この欄は常に空白である。

(注5) セグメントグループの使用は、当該セグメントグループが含むセグメントまたはセグメントグループの1つ以上が必須であるときは必須、当該セグメントグループが含むセグメントまたはセグメントグループのすべてが使用禁止であるときは使用禁止、それ以外の場合はオプションである。

(c) で、共通サービスセグメントの詳細を、(d) 以降で各メッセージ毎のセグメントの詳細定義を表 9-14 の形式で記述する。なお、付録-7に記載されているが(c) 以降には記載されていないデータエレメントは、使用しない。

表 9-14 メッセージとデータエレメント

単純データエレメントの行の場合

タグ	内容			
データエレメント番号	データエレメント名前	(注1)	(注2)	(注3)

単純データエレメント以外の行場合

タグ	内容			
データエレメント番号	データエレメント名前	(注1)	(注4)	(注5)

(注1) Sフィールドは、必須(M)またはオプション(C)を示す。

Rフィールドは、最大繰り返し回数を示す。

(注2) フィールドの属性及び長さを示す。形式 xy の意味は以下の通りである。

x a: 英字、n: 数字、an: 英数字

y ..m: 最大 m までの可変長、m: 長さ m の固定長

(注3) とりうる属性値を記述する。「コード表参照」とある場合は、(10)の規定に従う。

(注4) 常に空白である。

(注5) 空白である。ただし、当該データエレメントが複合データエレメントであって、それが含む構成データエレメントのいずれも使用しない場合は、表記の簡略化のため、この位置に「使用せず」と記述することがある。

(j) (ツアーの場合) または (h) (それ以外) で、表 9-15 のようにしてメッセージの例を示す。

表 9-15 では、見易さを考慮して、セグメント単位に一行に分けて記述し

ている。

表 9-15 メッセージの例

(空室料金照会) (注1)	
要求 (注2)	
UIB+UNOB:4+DA6:::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133552'	
MSD+3:36:J1'	36:空室料金照会 (注3)
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
回答 (注2)	
UIB+UNOB:4+DA6:::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133554'	

(注1) 基本業務単位の名前

(注2) 要求メッセージか回答メッセージかの区分

(注3) 当該セグメントに対するコメントがある場合

(10) では、EDI 標準メッセージで使用するコードを表 9-16 のようにして示す。

表 9-16 EDI標準メッセージで使用するコード

5263 (注1)	料金タイプの識別記号 (注2)	
	1(注3)	大人用通常料金 (注4)
	J1	学生通常料金 (フェリーの場合) (注4)

(注1) データエレメント番号

(注2) データエレメント名称

(注3) コード値

(注4) コードの意味。特定の業種にのみ適用するコードの場合は、業種名をカッコ内に記述する

(1) 基本方針

本実証実験では、国連で UN/EDIFACT として標準化が行われている EDI 方式を基本とし、それに対して日本の旅行業界への適用に必要な規定の詳細化を行った方式を採用する。UN/EDIFACT は、アプリケーションレベルのメッセージについて、メッセージフォーマットや、そのメッセージを交換する場合のプロトコルを規定したものである。

(2) 採用する方式

旅行業界における取引業務を実行するためには、リアルタイムなトランザクション処理が必要であるので、UN/EDIFACT の方式のうちのインタラクティブ EDI 方式を採用する。

インタラクティブ EDI に関する標準は、主として以下の文書で規定されている。なお、本実証実験では、セキュリティに関する機能は実装しない。

- (1) ISO9735-1:Electronic data interchange for administration, commerce and transport(EDIFACT) - Application level syntax rules Part 1: Syntax rules common to all parts of this standard
- (2) ISO9735-3:Electronic data interchange for administration, commerce and transport(EDIFACT) - Application level syntax rules Part 3: Syntax rules specific to interactive EDI

(3) 基本メッセージフォーマット

上記文書で規定されたトランザクション及びメッセージの基本構成を図 9-2 及び図 9-3 に示す。

1 つのトランザクションは、複数のダイアログから構成される。

各ダイアログは、要求元インタチェンジ及び応答先インタチェンジから成る。

各インタチェンジには、複数のメッセージが含まれる。インタチェンジの最初には UNA セグメント及び UIB セグメントを、インタチェンジの最後には UIZ セグメントを付ける。UNA セグメントの付与はオプションであり、UIB セグメント及び UIZ セグメントは必須である。

各メッセージの先頭にはメッセージヘッダ (UIH) が、最後にはメッセージトレイラ (UIT) があり、UIH と UIT には含まれたメッセージ本体は 1 つ以上のセグメント及びセグメントグループから構成される。セグメントグループは、複数のセグメントをまとめて 1 つのデータ単位としたものであり、グループを識別するための特別なセグメントであるトリガセグメントを先頭にもつ。

セグメントは 1 つのまとまった意味を表す単位であり、セグメントを識別するための文字列であるセグメントタグと複数のデータエレメントを文字「+」で結合し最後に文字「'」をつけた構成となっている。データエレメントには、1 つの対象に対して 1 つの属性を与えるための独立データエレメントと、複数の属性を与えるための複合データエレメントがある。複合データエレメントは、構成データエレメントを文字「:」で結合した形式である。また、独立データエレメント及び複合データエレメントのそれぞれについて、複数個の対象を表現するための繰返し独立データエレメント及び繰返し複合エレメントがある。これらは、その構成要素を文字「*」で結合した形式である。

独立データエレメント及び構成データエレメントは、1 つの属性を表す単純データエレメントであり、この属性値をデータエレメント値という。各データエレメント値は、表示可能な文字列である。

また、受信したインタチェンジのヘッダが不正な場合等は、図 9-4 のように UIR セグメントを用いたインタチェンジにより相手にその通知を行う。

UNA、UIB、UIZ、UIH、UIT、UIR の各セグメントを、特に共通サービスセグメントと呼ぶ。

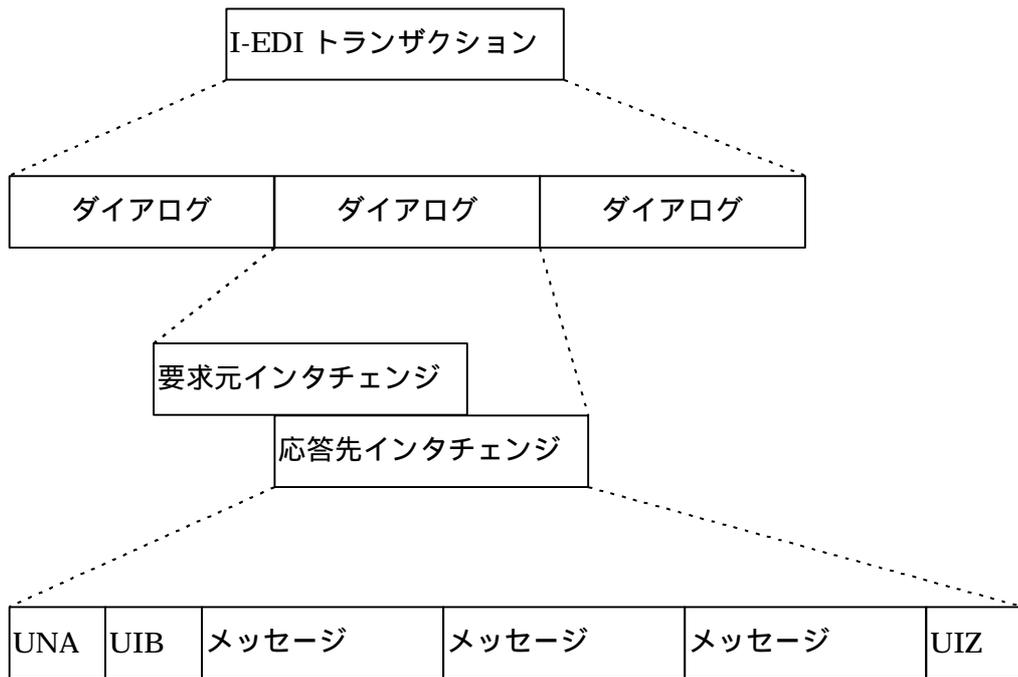


図 9-2 トランザクションとメッセージ

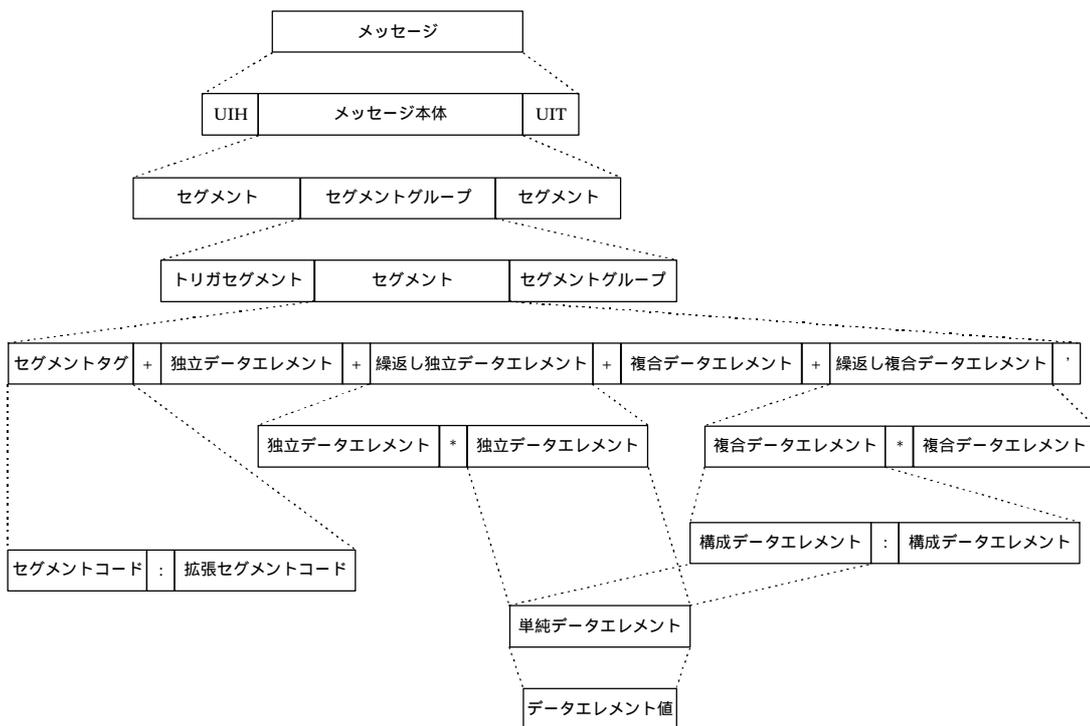


図 9-3 メッセージフォーマット

UNA	UIB	UIR	UIZ
-----	-----	-----	-----

図 9-4 不正インタチェンジの通知フォーマット

本実証実験では、上記基本フォーマットに対して以下のような制約をつけたフォーマットを使用する。TCP プロトコル規定の EDI 標準メッセージは、以下の制約を付加した 1 つのインタチェンジのことを指す。

- (ア)UNA セグメントは、使用禁止とする。
- (イ)1 つのインタチェンジには、ただ 1 つだけのメッセージを含む。
- (ウ)UIR セグメントは、既存システムとの接続方式が SNA の場合に使用する。

(4) 使用するメッセージ本体

本実証実験では、国連において旅行関連業務のためのメッセージとして規定された、以下のメッセージをメッセージ本体として使用する。

- RESREQ/RESRSP

予約、変更及び取消しの要求 (RESREQ) 及びその回答 (RESRSP) のためのメッセージ。

RESREQ は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Reservation request - interactive message” によって、RESRSP は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Reservation response - interactive message” によって規定されている。これらの文書の翻訳を、それぞれ付録 - 1 及び付録 - 2 に示す。

- AVLREQ/AVLRSP

空席の照会 (AVLREQ) 及びその回答 (AVLRSP) のためのメッセージ。

AVLREQ は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Availability request - interactive” によって、AVLRSP は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Availability response - interactive” によって規定されている。これらの文書の翻訳を、それぞれ付録 - 3 及び付録 - 4 に示す。

- TIQREQ/TIQRSP

旅行情報の請求 (TIQREQ) 及びその回答 (TIQRSP) のためのメッセージ。

TIQREQ は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Travel , Tourism and Leisure (TT&L) Inquiry request - interactive message” によって、TIQRSP は国連文書 TRADE/WP.4/R.1023/REV.1 “UN/EDIFACT DRAFT RECOMMENDATION Travel , Tourism and Leisure (TT&L) Inquiry response - interactive message” によって規定されている。これらの文書の翻訳を、それぞれ付録 - 5 及び付録 - 6 に示す。また、各メッセージで使用するセグメントの規定を付録 - 7 に、セグメントのデータエレメント値として使用するコードリストの規定を付録 - 8 に示す。

本実証実験では、付録 - 1 ~ 6 で規定されたメッセージに対して、以下のような制限をつけたメッセージを使用する。

- UN/EDIFACT において、オプション使用とされているセグメントの一部を使用禁止または必須とする。この定義は、業界単位に定める。
- データエレメント値として使用するコード体系及びコード値については、UN/EDIFACT で規定されているものをそのまま使う場合、追加定義または一部使用禁止とする場合、独自の定義を行う場合がある。この定義については、旅行業界全体で統一して、または、業界単位に定める。

コード体系及びコード値については、(1 0) で定義する。

(5) フェリー業界用メッセージ詳細

(a) フェリー業界における基本業務単位

フェリー業界における、照会、予解約の基本業務単位は、以下の通りである。

(ア) 空席照会

照会年月日、区間をキーとして、等級別日別空席数を照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(イ) 予約

乗船年月日、区間、人数、車種、台数、乗客代表者、旅行代理店名を指定して予約を行い、予約結果の回答を Y/N で、また運賃回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(ウ) キャンセル

予約番号を入力してキャンセルを行い、回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(b)メッセージ構造

(ア)AVLREQ

位置	タグ	内容	S	R	空席照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0030	ORG	旅行代理店名	C	1	
0400	セグメントグループ 6		C	1	
0410	ODI	旅行の出発地と目的地	M	1	
0450	セグメントグループ 7		C	1	
0460	TVL	照会年月日、区間	M	1	
0550	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(イ)AVLRSP

位置	タグ	内容	S	R	空席照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0140	IFT	備考	C	1	
0170	セグメントグループ 1		C	1	
0180	ERI	エラー情報	M	1	
0190	IFT	エラー内容	C	1	
0200	セグメントグループ 2		C	1	
0210	PRD	便名	M	1	
0330	DAV	等級別日別の空席情報	C	6	
0880	セグメントグループ 15		C	1	
0890	TVL	照会年月日、区間	M	1	
1120	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(ウ)RESREQ

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1		
0020	MSD	予約照会内容の指定	C	1		
0030	ORG	旅行代理店名	C	1		
0040	RCI	予約番号	C	1	×	
0050	NUN	旅行者人数(大人子供乗用ドライバの別)	C	1		
0090	ATI	企画商品	C	1		
0100	CON	代理店電話番号	C	1		
0140	IFT	搭乗航空便等の関連情報	C	1		
0170	セグメントグループ 1		C	1		
0180	NAM	代理店担当者	M	1		
0200	セグメントグループ 2		C	1		
0210	SSR	部屋指定	M	1		
0280	セグメントグループ 4		C	1		
0290	TIF	旅行者の氏名	M	1		
0320	CON	旅行者の電話番号	C	1		
0350	DIS	旅行者の割引情報	C	1		
0950	セグメントグループ 15		C	1		
0960	ODI	出発地と目的地	M	1		
0980	セグメントグループ 16		M	9		
0990	TVL	予約便と等級	M	1		
1010	RPI	人数・車の台数	C	1		
1020	NUN	大人子供の別	C	1		
1060	DIS	割引情報	C	1		

1070	ASD	無人車	C	1		
1120	セグメントグループ 18		C	4		
1130	VEH	車の詳細	M	1		
1200	セグメントグループ 20		C	1		
1210	TIF	旅行者情報	M	1		
	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1		

(工)RESRSP

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1		
0020	MSD	予約結果	C	1		
0030	ORG	旅行代理店名	C	1		
0040	RCI	予約番号	C	1		
0050	NUN	旅行者人数(大人子供乗用ドライバの別)	C	1		
0070	TFF	全体の料金	C	1		
0090	ATI	企画商品	C	1		
0100	CON	代理店電話番号	C	1		
0120	IFT	搭乗航空便等の関連情報	C	1		
0160	セグメントグループ 1		C	1		
0170	NAM	代理店担当者	M	1		
0220	セグメントグループ 3		C	1		
0230	ERI	エラー情報(予約全体)	M	1		
0240	IFT	エラー内容(予約全体)	C	1		
0280	セグメントグループ 5		C	1		
0290	TIF	旅行者の氏名	M	1		
0320	CON	旅行者の電話番号	C	1		
0340	DIS	旅行者の割引情報	C	1		
0880	セグメントグループ 14		C	1		
0890	ODI	出発地と目的地	M	1		
0950	セグメントグループ 16		C	9		
0960	TVL	予約便と等級	M	1		

0980	RPI	人数	C	1		
0990	NUN	大人子供の別	C	1		
1030	DIS	割引情報	C	1		
1060	ASD	無人車	C	1		
1090	セグメントグループ 17		C	4		
1100	VEH	車の詳細	M	1		
0870	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1		

(c) 共通サービスセグメントの詳細

UIB		インターチェンジヘッダ			
S001	シンタックス識別	M	1		
0001	シンタックス識別子	M	1	a4	UNOA,UNOB,JISK
0002	シンタックスバージョン番号	M	1	an1	4
0080	サービスコード・ディレクトリ バージョン番号	C	1	an..6	使用せず
0133	文字コード(コード)	C	1	an..3	"
S302	ダイアログ参照	C	1		
0300	要求元管理番号	M	1	an..35	要求元がダイアログに付けたダイアログ番号
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	使用せず(インターチェンジ)
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
0304	応答先管理番号	C	1	an..35	応答先がダイアログに付けたダイアログ番号(インターチェンジ)
S303	トランザクション参照	C	1		
0306	トランザクション管理参照	M	1	an..35	使用せず
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S018	シナリオ識別	C	1		
0127	シナリオタイプ	M	1	an..14	使用せず
0128	シナリオバージョン番号	C	1	an..3	"
0130	シナリオリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S305	ダイアログ識別	C	1		
0311	ダイアログ識別記号	M	1	an..2	使用せず
0342	ダイアログバージョン番号	C	1	an..3	"
0344	ダイアログリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"

S002	インターチェンジ送信元	C	1		
0004	送信元識別記号	M	1	an..35	旅行代理店コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0008	送信元内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0042	送信元内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S003	インターチェンジ受信先	C	1		
0010	受信先識別記号	M	1	an..35	フェリー会社コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0014	受信先内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0046	受信先内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S300	開始日時	C	1		
0338	日付	C	1	n..8	インターチェンジ送信日 (ccyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15	インターチェンジ送信時刻 (hhmmss)
0336	時刻オフセット	C	1	n4	使用せず
0325	重複指示	C	1	a1	使用せず
0035	テスト指示	C	1	n1	1:既存エージェントの実験環境

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		
S306	メッセージ識別記号	M	1	
0065	メッセージタイプ	M	1	an..6 AVLREQ AVLRSP RESREQ RESRSP
0052	メッセージバージョン	M	1	an..3 D
0054	メッセージリリース番号	C	1	an..3 97B
0113	メッセージタイプ副機能識別記号	C	1	an..6 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 UN
0340	メッセージ参照番号	C	1	an..35 メッセージ送信元が付けたメッセージ番号
S302	ダイアログ参照	C	1	
0300	要求元管理参照	M	1	an..35 ダイアログ要求元が付けたダイアログ番号
0303	要求元管理識別記号	C	1	an..35 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 "
0304	応答先管理参照	C	1	an..35 ダイアログ応答先が付けたダイアログ番号
S301	転送ステータス	C	1	
0320	メッセージシーケンス番号	C	1	n..6 ダイアログ中のメッセージの順番(メッセージ送信元ごとに付番)
0323	転送位置	C	1	a1 使用せず
0325	重複指示	C	1	a1 "
S300	開始日時	C	1	
0338	日付	C	1	n..8 ccyyymmdd
0314	イベント時刻	C	1	an..15 hhmmss

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	UIH の 0340 と同一
0074	メッセージ中のセグメント数	C 1	n..10	メッセージ中のセグメント数

UIZ インターチェンジトレイラ				
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	C 1	an..35	UIB の 0300 と同一
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	使用せず
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構 (コード)	C 1	an..35	"
0036	インターチェンジ管理カウント	C 1	n..6	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	使用せず

(d)AVLREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	4:フェリー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36:空席照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1:旅行EDIパイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1 : 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

ODI		旅行の出発地と目的地		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発地コード
3225	場所識別記号	C 1	an..25	目的地コード

TVL 照会年月日、区間				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発地コード・着地コード
3224	場所	C 1	an..70	発地名・着地名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	船会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	船名 (便名)
7037	特性識別記号	C 1	an..3	使用せず

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(e)AVLRSP のセグメント詳細

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD		照会内容の指定		
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	4:フェリー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36:空席照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1:旅行EDIパイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

IFT		備考		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	備考

ERI		エラー情報		
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	C 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT エラー内容				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	C 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

PRD 便名				
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	船名(便名)

DAV 等級別日別の空席情報				
7037	特性識別記号	M 1	an..17	等級
E00X	日別空席情報	M 1		
2000	日付	M 1	an..12	出港日付(ccyymmdd)
4510	要求される情報	C 1	an..35	空席数

TVL 照会年月日、区間				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発地コード・着地コード
3224	場所	C 1	an..70	発地名・着地名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	船会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	船名 (便名)
7037	特性識別記号	C 1	an..3	使用せず

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(f) RESREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	予約照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	4 : フェリー
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1:予約、4:キャンセル
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	販売店名	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号限定子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	使用せず
2164	ミリ秒	C 1	n9	使用せず
1154	参照番号	C 1	an..35	使用せず

NUN 旅行者人数（大人子供乗用ドライバの別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別

ATI 企画商品				
E993	ツアー詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	企画商品コード
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6168	長さ（期間）	C 1	n..15	"
8216	寄港先数	C 1	n...3	"
2160	運行日	C 1	an..7	"
6350	ユニット数	C 1	n..15	"
6060	数量	C 1	n..15	"
E994	寄港地情報	C 99		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	"

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

IFT 搭乗航空便等の関連情報				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	2:自由文
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	搭乗航空便等の関連情報

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1:旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

SSR		部屋指定		
E980	特別要求タイプの詳細	M	1	
4187	特別要求タイプの識別記号	M	1	an..4 1: Special equipment
4405	ステータス	C	1	an..3 追加、変更等
6060	数量	C	1	n..15 使用せず
3036	会社名	C	1	an..35 "
7365	処理指示子(コード)	C	1	an..3 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
E981	特別要求の詳細	C	1	
4184	特別要求の詳細	C	1	an..17 要求内容
6411	数値単位限定子	C	1	an..3 使用せず
6060	数量	C	1	n..15 数量(人数)
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 使用せず
7111	特性(コード)	C	1	an..3 "
	以下略			

TIF		旅行者の氏名		
E985	旅行者の姓と関連情報	M	1	
3500	姓	M	1	an..70 旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 21: 旅行者
6060	数量	C	1	n..15 人数
E986	旅行者の詳細	C	5	
3460	名	C	1	an..70 旅行者の名
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 大人、子供、幼児等
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 使用せず
3504	タイトル	C	1	an..9 使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C	1	an1 使用せず
XXXX	誕生日	C	1	an..14 使用せず
3499	性別(コード)	C	1	an..3 性別

CON 旅行者の電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

DIS 旅行者の割引情報				
E998	割引情報	C 1		
4465	適用理由(コード)	M 1	an..3	適用理由
6482	パーセント	C 1	n..10	割引率
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	人数

ODI 出発地と目的地				
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発地コード
3225	場所識別記号	C 1	an..25	目的地コード

TVL		予約便と等級		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	予約便出発日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	発時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	予約便到着日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	着時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発地コード・着地コード
3224	場所	C 1	an..70	発地名・着地名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	船会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	船名 (便名)
7037	特性識別記号	M 1	an..3	等級(サプライヤのコード・名称)

RPI		人数・車の台数		
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約人数・車両数
4405	ステータス	C 1	an..3	予約、変更等

NUN		大人子供の別		
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別 (大人、子供)

DIS 割引情報				
E998	割引情報	C 1		
4465	適用理由(コード)	M 1	an..3	割引理由
6482	パーセント	C 1	n..10	割引率
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	人数

ASD 無人車				
E959	サービス日時・場所情報	C 1		
7161	特別サービス(コード)	M 1	an..3	有人/無人
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2002	時刻	C 1	n4	"
2000	日付	C 1	an..14	"
3224	場所	C 1	an..70	"

VEH		車の詳細		
8053	設備限定子	C 1	an..3	乗物の区分
E991	乗物種別	C 1		
8154	装置のサイズとタイプ	C 1	an..35	使用せず
7402	個別番号	C 1	an..35	使用せず
E211	大きさ	C 1		
6411	数値単位限定子	M 1	an..3	単位
6168	長さ	C 1	n..15	長さ
6140	幅	C 1	n..15	使用せず
6008	高さ	C 1	n..15	使用せず
6314	測定値	C 1	n..18	使用せず
E992	位置	C 1		
3223	関連場所第 1 識別記号	C 1	an..25	使用せず
3223	関連場所第 2 識別記号	C 1	an..25	使用せず
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず

TIF		旅行者情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
E986	旅行者の詳細	C 9		
3460	名	C 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児等
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	使用せず
XXXX	誕生日	C 1	an..14	使用せず
3499	性別(コード)	C 1	an..3	性別

UIT	インタラクティブメッセージトレイラ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(g) RESRSP のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	予約結果			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	4 : フェリー
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1: 予約、4: キャンセル
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	予約、キャンセル結果

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行会社コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行会社内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	パーティ名(販売店名)	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号識別子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	"

NUN 旅行者人数（大人子供乗用ドライバの別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別（大人、子供等）

TFF 全体の料金				
E982	料金情報	C 1		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	"
6345	通貨単位（コード）	C 1	an..3	"
5501	料金プラン（コード）	C 1	an..3	"
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子（コード）	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	支払金額の合計
2000	日付	C 1	an..14	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		
5243	料金種別識別記号	C 1	an..9	使用せず
6162	最小範囲	C 1	an..18	"
6152	最大範囲	C 1	an..18	"
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位（コード）	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ（コード）	C 1	an..3	"
6345	通貨単位（コード）	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

ATI		企画商品		
E993	ツアー詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	企画商品コード
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6168	長さ(期間)	C 1	n..15	"
8216	寄港先数	C 1	n...3	"
2160	運行日	C 1	an..7	"
6350	ユニット数	C 1	n..15	"
6060	数量	C 1	n..15	"
E994	寄港地情報	C 99		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	"

CON		代理店電話番号		
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1:旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャネル限定子	C 1	an..3	1:電話

IFT		搭乗航空便等の関連情報		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	2:自由文
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	搭乗航空便等の関連情報

NAM		代理店担当者		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1: 旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

ERI		エラー情報 (予約全体)		
E901	アプリケーションエラーの詳細	C 1		
9321	アプリケーションエラー (コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容 (予約全体)		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス (コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語 (コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	予約要求メッセージのエラーの記述

TIF 旅行者の氏名				
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：旅行者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 5		
3460	名	C 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児等
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	使用せず
XXXX	誕生日	C 1	an..14	使用せず
3499	性別（コード）	C 1	an..3	性別

CON 旅行者の電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

DIS 旅行者の割引情報				
E998	割引情報	M 1		
4465	適用理由（コード）	M 1	an..3	割引理由
6482	パーセント	C 1	n..10	割引率
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	人数

ODI 出発地と目的地				
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発地コード
3225	場所識別記号	C 1	an..25	目的地コード

TVL 予約便と等級				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	予約便出発日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	発時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	予約便到着日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	着時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発地コード・着地コード
3224	場所	C 1	an..70	発地名・着地名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	船会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	船名 (便名)
7037	特性識別記号	M 1	an..3	等級

RPI 人数				
E958	数量・処理詳細	M 9		
6060	数量	C 1	n..15	予約人数・車両数
4405	ステータス	C 1	an..3	ステータス

NUN 大人子供の別				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別 (大人、子供等)

DIS 割引情報				
E998	割引情報	M 1		
4465	適用理由(コード)	M 1	an..3	割引理由
6482	パーセント	C 1	n..10	割引率
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず
6350	ユニット数	C 1	n..15	人数

ASD 無人車				
E959	サービス日時・場所情報	M 1		
7161	特別サービス(コード)	M 1	an..3	有人/無人
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2002	時刻	C 1	n4	"
2000	日付	C 1	an..14	"
3224	場所	C 1	an..70	"

VEH	車の詳細			
8053	設備限定子	C 1	an..3	使用せず
E991	乗物種別	C 1		
8154	装置のサイズとタイプ	C 1	an..35	使用せず
7402	個別番号	C 1	an..35	使用せず
E211	大きさ	C 1		
6411	数値単位限定子	M 1	an..3	単位
6168	長さ	C 1	n..15	長さ
6140	幅	C 1	n..15	使用せず
6008	高さ	C 1	n..15	使用せず
6314	測定値	C 1	n..18	使用せず
E992	位置	C 1		
3223	関連場所第1識別記号	C 1	an..25	使用せず
3223	関連場所第2識別記号	C 1	an..25	使用せず
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず

UIT	インタラクティブメッセージトレイラ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(h)メッセージの例

(ア)ダイアログ# 1 (空席照会)

(空席照会)	
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:170515'	
UIH+AVLREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980203:170515'	
MSD+4:36:J1'MSD+4:36:J1'	36:空席照会
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
ODI+31JPTYO+31JPTMK	
TVL+19980307::19980307+31JPTYO:東京*31JPTMK:苫小牧+0041301'	
UIT+1+6'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:170532'	
UIH+AVLRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980203:170532'	
MSD+4:36:J1+1'	
PRD+04''	
DAV+20+19980307:001'	20:特等
DAV+A0+19980307:002'	A0:1等A
DAV+B0+19980307:005'	B0:2等B
DAV+S0+19980307:005'	S0:2等寝台
DAV+80+19980307:010'	80:2等
DAV+41+19980307:05'	41:乗用車
TVL+19980307::19980307+31JPTYO:東京*31JPTMK:苫小牧+0041301'	
UIT+1+11'	
UIZ+1'UIZ'	

(イ)ダイアログ# 2 (予約)

(予約)	(乗用ドライバ 1、乗用車 1 の例)
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:121713'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980203:121713'	
MSD+4:1:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
NUN+1:J1'	J1:乗用ドライバ
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+サイトウシゲル:21:1+:J2:::1'	乗用ドライバ(男)1人
CON+21:03-5556-8963:1'	
ODI+31JPTMK+31JPTYO'	
TVL+19980310+31JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:80'	80:2等
RPI+1:6'	
TIF++:J2:::1'	
TVL+19980310+31JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:41'	41:乗用車
RPI+1:6'	
ASD+有人'	
VEH+++2:5'	2:m
UIT+1+17'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:121733'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980203:121733'	
MSD+4:1:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
RCI+:50007'	
NUN+*1:J1'	
TFF+:::0038850'	
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	

TIF+サイトウシゲル:21:1+:J2:.....1'	
CON+21:03-5556-8963:1'	
ODI+31JPTMK+31JPTYO'	
TVL+19980310+3:00001JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:41'	
RPI+1:6'	
ASD+有人'	
VEH+++2:5'	
TVL+19980310+3:00001JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:80'	
RPI+1:6'	
UIT+1+18'	
UIZ+1'	

(ウ)ダイアログ# 3 (キャンセル)

(キャンセル)	(イ)で予約したもののキャンセル
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:121750'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980203:121750'	
MSD+4:4:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
RCI+:50007'	
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+サイトウシゲル:21:1+:J2:::::1'	
CON+21:03-5556-8963:1'	
ODI+31JPTMK+31JPTYO'	
TVL+19980310+31JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:80'	
RPI+1:6'	
TVL+19980310+31JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:41'	
RPI+1:6'	
UIT+1+14'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+0041301:J1+19980203:121755'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980203:121755'	
MSD+4:4:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
RCI+:50007'	
TFF+:::::0000000'	
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+サイトウシゲル:21:1+:J2:::::1'	
CON+21:03-5556-8963:1'	
ODI+31JPTMK+31JPTYO'	
TVL+19980310+3:00001JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:80''	
RPI+1:6'	

TVL+19980310+3:00001JPTMK:苫小牧*31JPTYO:東京+0041301+:41'	
RPI+1:6'	
UIT+1+15'	
UIZ+1'	

(6) ホテル業界用メッセージ詳細

(a) ホテル業界における基本業務単位

ホテル業界における、照会、予約、変更の基本業務単位は、以下の通りである。

(ア) 空室料金照会

照会年月日（開始年月日及び終了年月日）をキーとして、部屋タイプ別の料金及び部屋タイプ別日別空室数を照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(イ) 予約

利用年月日～年月日、部屋タイプ、人数、利用者代表者名、連絡先、旅行代理店名を指定して予約を行い、予約結果の回答を Y/N で、また料金回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(ウ) 変更

予約番号、変更内容を指定して予約変更を行い、回答を Y/N で取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(エ) キャンセル

予約番号を指定してキャンセルを行い、回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(b)メッセージ構造

(ア)AVLREQ

位置	タグ	内容	S	R	空室料金照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0030	ORG	旅行代理店名	C	1	
0200	セグメントグループ1		C	1	
0210	TVL	照会年月日	M	1	
0550	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(イ)AVLRSP

位置	タグ	内容	S	R	空室料金照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0170	セグメントグループ 1		C	1	
0180	ERI	エラー情報	M	1	
0190	IFT	エラー内容	C	1	
0200	セグメントグループ 2		C	1	
0210	PRD	ホテルコード	M	1	
0330	DAV	部屋タイプ別日別の空室情報	C	30	
0340	セグメントグループ 3		C	99	
0350	PDT	部屋タイプの指定	M	1	
0380	セグメントグループ 4		C	1	
0390	TFF	その部屋タイプの料金	M	1	
1120	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(ウ)RESREQ

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約照会内容の指定	C	1			
0030	ORG	旅行代理店名	C	1			
0040	RCI	予約番号	C	1	×		
0050	NUN	旅行者人数(大人子供の別)	C	1			
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0170	セグメントグループ 1		C	1			
0180	NAM	代理店担当者	M	1			
0280	セグメントグループ 4		C	1			
0290	TIF	旅行者の氏名	M	1			
0320	CON	旅行者の電話番号	C	1			
0450	セグメントグループ 7		M	5			
0460	TVL	利用期間、部屋タイプ	M	1			
0490	RPI	部屋数	C	1			
0710	セグメントグループ 11		C	1			
0720	SSR	特別要求	M	1			
0780	セグメントグループ 12		C	5			
0790	TIF	ルーミング情報	M	1			
	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1			

(工)RESRSP

位置	タグ	内容	S R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M 1			
0020	MSD	予約結果	C 1			
0030	ORG	旅行代理店名	C 1			
0040	RCI	予約番号	C 1			
0050	NUN	旅行者人数(大人子供の別)	C 1			
0100	CON	代理店電話番号	C 1			
0160	セグメントグループ 1		C 1			
0170	NAM	代理店担当者	M 1			
0220	セグメントグループ 3		C 1			
0230	ERI	エラー情報	M 1			
0240	IFT	エラー内容	C 1			
0280	セグメントグループ 5		C 1			
0290	TIF	旅行者の氏名	M 1			
0320	CON	旅行者の電話番号	C 1			
0430	セグメントグループ 7		C 5			
0440	TVL	予約ホテルと部屋タイプ	M 1			
0470	RPI	部屋数	C 1			
0620	TFF	料金	C 1			
	セグメントグループ 9		C 1			
	SSR	特別要求	M 1			
	セグメントグループ 12		C 5			
	TIF	ルーミング情報	M 1			

1210	UIT	インタラクティブメッ セージトレイラ	M 1			
------	-----	-----------------------	-----	--	--	--

(c) 共通サービスセグメントの詳細

UIB		インターチェンジヘッダ			
S001	シンタックス識別	M	1		
0001	シンタックス識別子	M	1	a4	UNOA, UNOB, JISK
0002	シンタックスバージョン番号	M	1	an1	4
0080	サービスコード・ディレクトリ バージョン番号	C	1	an..6	使用せず
0133	文字コード(コード)	C	1	an..3	"
S302	ダイアログ参照	C	1		
0300	要求元管理番号	M	1	an..35	要求元がダイアログに付けたダイアログ番号
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	使用せず(インターチェンジ)
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
0304	応答先管理番号	C	1	an..35	応答先がダイアログに付けたダイアログ番号(インターチェンジ)
S303	トランザクション参照	C	1		
0306	トランザクション管理参照	M	1	an..35	使用せず
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S018	シナリオ識別	C	1		
0127	シナリオタイプ	M	1	an..14	使用せず
0128	シナリオバージョン番号	C	1	an..3	"
0130	シナリオリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S305	ダイアログ識別	C	1		
0311	ダイアログ識別記号	M	1	an..2	使用せず
0342	ダイアログバージョン番号	C	1	an..3	"
0344	ダイアログリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"

S002	インターチェンジ送信元	C	1		
0004	送信元識別記号	M	1	an..35	旅行代理店コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0008	送信元内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0042	送信元内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S003	インターチェンジ受信先	C	1		
0010	受信先識別記号	M	1	an..35	ホテルコード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0014	受信先内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0046	受信先内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S300	開始日時	C	1		
0338	日付	C	1	n..8	インターチェンジ送信日 (ccyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15	インターチェンジ送信時刻 (hhmmss)
0336	時刻オフセット	C	1	n4	使用せず
0325	重複指示	C	1	a1	使用せず
0035	テスト指示	C	1	n1	テスト時に使用

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		
S306	メッセージ識別記号	M 1		
0065	メッセージタイプ	M 1	an..6	AVLREQ AVLRSP RESREQ RESRSP
0052	メッセージバージョン	M 1	an..3	D
0054	メッセージリリース番号	C 1	an..3	97B
0113	メッセージタイプ副機能識別記号	C 1	an..6	使用せず
0051	管理機関コード	C 1	an..3	UN
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	メッセージ送信元が付けたメッセージ番号
S302	ダイアログ参照	C 1		
0300	要求元管理参照	M 1	an..35	ダイアログ要求元が付けたダイアログ番号
0303	要求元管理識別記号	C 1	an..35	使用せず
0051	管理機関コード	C 1	an..3	"
0304	応答先管理参照	C 1	an..35	ダイアログ応答先が付けたダイアログ番号
S301	転送ステータス	C 1		
0320	メッセージシーケンス番号	C 1	n..6	ダイアログ中のメッセージの順番 (メッセージ送信元ごとに付番)
0323	転送位置	C 1	a1	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	"
S300	開始日時	C 1		
0338	日付	C 1	n..8	ccyyymmdd
0314	イベント時刻	C 1	an..15	hhmmss 必要ならば更に詳細な時刻

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	UIH の 0340 と同一
0074	メッセージ中のセグメント数	C 1	n..10	メッセージ中のセグメント数

UIZ インターチェンジトレイラ				
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	M 1	an..35	UIB の 0300 と同一
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	使用せず
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構 (コード)	C 1	an..35	"
0036	インターチェンジ管理カウント	C 1	n..6	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	使用せず

(d)AVLREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	3:ホテル
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36:空室料金照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1:旅行EDIパイロットプロジェクト

ORG	旅行代理店名			
E973	配信システムの詳細	C	1	使用せず
E974	要求元識別の詳細	C	1	
3197	代理店識別記号	M	1 an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C	1 an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C	1 an..9	使用せず
3036	パーティ名	C	1 an..35	店舗名
E975	場所	C	1	
3225	場所識別記号	C	1 an..25	使用せず
3224	場所	C	1 an..70	"
3036	パーティ名	M	1 an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C	1 an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C	1	
3207	国名(コード)	C	1 an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C	1 an..3	"
3453	言語(コード)	C	1 an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C	1 an..9	使用せず

TVL		照会年月日		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	ホテルコード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	ホテル内の建物
7037	特性識別記号	C 1	an..3	部屋タイプ

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(e)AVLRSP のセグメント詳細

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD		照会内容の指定		
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	3:ホテル
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36:空室料金照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1:旅行EDIパイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

ERI		エラー情報		
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

PRD ホテルコード				
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	ホテル内の建物名称
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず
7139	商品識別記号の詳細	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 3	an..7	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	照会するホテルコード

DAV 部屋タイプ別日別の空室情報				
7037	特性識別記号	M 1	an..17	部屋タイプ
E00X	日別空席情報	M 30		
2000	日付	M 1	an..12	ccyyymmdd
4510	要求される情報	C 1	an..35	空室状況

PDT 部屋タイプの指定				
7133	商品詳細限定子	C 1	an..3	使用せず
E996	商品クラス詳細	C 1	an..17	
7037	特性識別記号	M 1	an..35	部屋タイプ

TFF		その部屋タイプの料金		
E982	料金情報	C 1		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	料金
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	通貨単位
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	使用せず
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子(コード)	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	料金適用開始日
2000	日付	C 1	an..14	料金適用終了日
E983	料金種別情報	C 1		
5243	料金種別識別記号	C 1	an..9	使用せず
6162	最小範囲	C 1	an..18	"
6152	最大範囲	C 1	an..18	"
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

(f) RESREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	予約照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	3 : ホテル
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1:予約、4:キャンセル、12:変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	販売店名	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号限定子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	発行日付
2164	ミリ秒	C 1	n9	発行時刻 (hhmmssxxx)
1154	参照番号	C 1	an..35	使用せず

NUN 旅行者人数（大人子供の別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別（大人、子供）

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャネル限定子	C 1	an..3	1：電話

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1 旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

TIF		旅行者の氏名		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：旅行者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 1		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	"
3499	性別(コード)	C 1	an..3	"

CON		旅行者の電話番号		
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャネル限定子	C 1	an..3	1：電話

TVL		利用期間、部屋タイプ		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	到着予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	到着予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	出発予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	出発予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	ホテルコード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	ホテル内の建物名称
7037	特性識別記号	M 1	an..3	部屋タイプ

RPI		部屋数		
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	予約、変更等

SSR		特別要求		
E980	特別要求タイプの詳細	M	1	
4187	特別要求タイプの識別記号	M	1	an..4 4:追加サービス
4405	ステータス	C	1	an..3 追加、変更、削除
6060	数量	C	1	n..15 使用せず
3036	会社名	C	1	an..35 "
7365	処理指示子(コード)	C	1	an..3 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
E981	特別要求の詳細	C	9	
4184	特別要求の詳細	C	1	an..17 特別要求
6411	数値単位限定子	C	1	an..3 使用せず
6060	数量	C	1	n..15 数量(人数)
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 使用せず
7111	特性(コード)	C	1	an..3 "
	以下略			

TIF		ルーミング情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M	1	
3500	姓	M	1	an..70 旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 21:旅行者
6060	数量	C	1	n..15 人数
E986	旅行者の詳細	C	9	
3460	名	C	1	an..70 旅行者の名
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 使用せず
3504	タイトル	C	1	an..9 "
8219	幼児付き旅行者の印	C	1	an1 "
XXXX	誕生日	C	1	an..14 "
3499	性別	C	1	an..3 "

UIT	インタラクティブメッセージトレイラ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(g) RESRSP のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 予約結果				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	3 : ホテル
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1:予約、4:キャンセル、12:変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	処理結果

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行会社コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行会社内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	パーティ名(販売店名)	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号識別子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	"

NUN 旅行者人数（大人子供の別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別（大人、子供）

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャネル限定子	C 1	an..3	1:電話

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

ERI エラー情報				
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー（コード）	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	＼

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

TIF		旅行者の氏名		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21:旅行者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 99		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	1n..14	"
3499	性別(コード)	C 1	an..3	"

CON		旅行者の電話番号		
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21:旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1:電話

TVL		予約ホテルと部屋タイプ		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	到着予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	到着予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	出発予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	出発予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	ホテルコード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	ホテル内の建物名称
7037	特性識別記号	M 1	an..3	部屋タイプ

RPI		部屋数		
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	ステータス

TFF		料金		
E982	料金情報	C 1		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	支払金額
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	通貨単位
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	使用せず
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	"
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		使用せず
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

SSR		特別要求		
E980	特別要求タイプの詳細	M 1		
4187	特別要求タイプの識別記号	M 1	an..4	4：追加サービス
4405	ステータス	C 1	an..3	追加、変更、削除
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
3036	会社名	C 1	an..35	"
7365	処理指示子（コード）	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
E981	特別要求の詳細	C999		
4184	特別要求の詳細	C 1	an..17	特別要求
6411	数値単位限定子	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	数量（人数）
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
7111	特性（コード）	C 1	an..3	"
	以下略			

TIF		ルーミング情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：旅行者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 99		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	"
3499	性別	C 1	an..3	"

UIT	インタラクティブメッセージトレイラ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(h)メッセージの例

(ア)ダイアログ# 1 (空室料金照会)

(空室料金照会)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980203:185307'	
UIH+AVLREQ:D:97B:UN+A006+DA6+1+19980203:185307'	
MSD+3:36:J1'	36:空室料金照会
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTS TRAVEL+1'	
TVL+19980401::19980410++HOT'	
UIT+A006+5'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980203:185402'+1'	
UIH+AVLRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980203:185402'	
MSD+3:36:J1'	
PRD++HOT'	
DAV+SGL+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	SGL の空室状況
DAV+TW1+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	TW1 の空室状況
DAV+TW2+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	TW2 の空室状況
DAV+DA1+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	DA1 の空室状況
DAV+DA2+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	DA2 の空室状況
DAV+DLX+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	DLX の空室状況
DAV+JST+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	JST の空室状況
DAV+ST1+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	ST1 の空室状況

05:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	況
DAV+ST2+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	ST2 の空室状況
DAV+ANY+19980401:2*19980402:2*19980403:1*19980404:0*19980405:0*19980406:2*19980407:2*19980408:2*19980409:2*19980410:1'	ANY の空室状況
PDT++SGL'	SGL の料金
TFF+:32000:JPY'	
PDT++TW1'	TW1 の料金
TFF+:43000:JPY'	
PDT++TW2'	TW2 の料金
TFF+:40000:JPY'	
PDT++DA1'	DA1 の料金
TFF+:44000:JPY'	
PDT++DA2'	DA2 の料金
TFF+:41000:JPY'	
PDT++DLX'	DLX の料金
TFF+:57000:JPY'	
PDT++JST'	JST の料金
TFF+:75000:JPY'	
PDT++ST1'	ST1 の料金
TFF+:112000:JPY'	
PDT++ST2'	ST2 の料金
TFF+:90000:JPY'	
PDT++ANY'	ANY の料金
TFF+:32500:JPY'	
UIT+A006+34'	
UIZ+1'	

(イ)ダイアログ# 2 (予約)

(予約)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:153522'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:153522'	
MSD+3:1:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
NUN+3:9'	大人 3 人
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:MURATA SHIGEMI'	
TIF+TATUMI YOUSUKE:21:3'	
TVL+19980406::19980407++HOT+DA1'	
RPI+1:1'	
SSR+4:1+136::1'	
UIT+A006+11'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:153802'+1'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:153802'	
MSD+3:1:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:100206'	
NUN+3:9'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:MURATA SHIGEMI'	
TIF+TATUMI YOUSUKE:21:3'	
TVL+19980406::19980407++HOT+DA1'	
RPI+1:1'	
TFF+:53900:JPY'	
SSR+4:1+136::1'	
UIT+A006+13'	
UIZ+1'	

(ウ)ダイアログ# 3 (変更)

(変更)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:161733'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:161733'	
MSD+3:12:J1'	12:変更
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:100210'	
NUN+2:9'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:MURATA SHIGEMI'	
TIF+KOOROGI JYUNYA:21:2'	
TVL+19980427::19980428++HOT+ST2'	
RPI+1:12'	
UIT+A006+11'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:161805++1'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:161805'	
MSD+3:12:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:100210'	
NUN+2:9'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:MURATA SHIGEMI'	
TIF+KOOROGI JYUNYA:21:2'	
TVL+19980427::19980428++HOT+ST2'	
RPI+1:12'	
TFF+:99000:JPY'	
UIT+A006+12'	
UIZ+1'	

(エ)ダイアログ# 4 (キャンセル)

(キャンセル)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:162439'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:162439'	
MSD+3:4:J1'	12:変更
RCI+:100211'	
TVL+19980525::19980528++HOK+DB1'	
UIT+A006+5'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00313103003:J1+19980130:162513++1'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980130:162513'	
MSD+3:4:J1+1'	
RCI+:100211'	
UIT+A006+4'	
UIZ+1'	

(7) レンタカー業界用メッセージ詳細

(a) レンタカー業界における基本業務単位

レンタカー業界における、照会、予解約、変更の基本業務単位は、以下の通りである。

(ア) 残数照会

照会年月日（開始年月日～終了年月日）をキーとして、車のクラス別日別空車数を照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(イ) 予約

利用年月日（開始年月日～終了年月日）、車のクラス、台数、予約者氏名、連絡先、旅行代理店名を指定して予約を行い、予約結果の回答を Y/N で、また料金回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(ウ) 変更

予約番号、変更内容を指定して予約変更を行い、回答を Y/N で取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(エ) キャンセル

予約番号を指定してキャンセルを行い、回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(b)メッセージ構造

(ア)AVLREQ

位置	タグ	内容	S	R	残数照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0030	ORG	旅行代理店名	C	1	
0200	セグメントグループ1		C	1	
0210	TVL	利用年月日	M	1	
0550	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(イ)AVLRSP

位置	タグ	内容	S	R	残数照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0170	セグメントグループ 1		C	1	
0180	ERI	エラー情報	M	1	
0190	IFT	エラー内容	C	1	
0200	セグメントグループ 2		C	1	
0210	PRD	営業所	M	1	
0230	PLI	営業所地域			
0330	DAV	車のクラス別日別の空車情報	C	9	
0880	セグメントグループ 15		C	1	
0890	TVL	照会年月日	M	1	
1120	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(ウ)RESREQ

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約照会内容の指定	C	1			
0030	ORG	旅行代理店名	C	1			
0040	RCI	予約番号	C	1	×		
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0140	IFT	到着航空便等の関連情報	C	1			
0170	セグメントグループ 1		C	1			
0180	NAM	代理店担当者	M	1			
0280	セグメントグループ 4		C	1			
0290	TIF	運転者・予約者の氏名	M	1			
0320	CON	運転者・予約者の電話番号	C	1			
0450	セグメントグループ 7		M	1			
0460	TVL	発着営業所、利用期間、車のクラス	M	1			
0490	RPI	台数	C	1			
0520	DIS	割引情報	C	1			
0530	ASD	配車お迎え	C	1			
1240	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1			

(工)RESRSP

位置	タグ	内容	S R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M 1			
0020	MSD	予約結果	C 1			
0030	ORG	旅行代理店名	C 1			
0040	RCI	予約番号	C 1			
0070	TFF	全体の料金	C 1			
0100	CON	代理店電話番号	C 1			
0120	IFT	到着航空便等の関連情報	C 1			
0160	セグメントグループ 1		C 1			
0170	NAM	代理店担当者	M 1			
0220	セグメントグループ 3		C 1			
0230	ERI	エラー情報	M 1			
0240	IFT	エラー内容	C 1			
0280	セグメントグループ 5		C 1			
0290	TIF	運転者・予約者の氏名	M 1			
0320	CON	運転者・予約者の電話番号	C 1			
0430	セグメントグループ 7		C 1			
0440	TVL	発着営業所、利用期間、車種	M 1			
0470	RPI	台数	C 1			
0510	DIS	割引情報	C 1			
0620	TFF	料金	C 1			
0690	セグメントグループ 10		C 1			
0700	ERI	エラー情報	M 1			
0710	IFT	エラー内容	C 1			

1210	UIT	インタラクティブメッ セージトレイラ	M 1			
------	-----	-----------------------	-----	--	--	--

(c) 共通サービスセグメントの詳細

UIB		インターチェンジヘッダ			
S001	シンタックス識別	M	1		
0001	シンタックス識別子	M	1	a4	UNOA, UNOB, JISK
0002	シンタックスバージョン番号	M	1	an1	4
0080	サービスコード・ディレクトリ バージョン番号	C	1	an..6	使用せず
0133	文字コード(コード)	C	1	an..3	"
S302	ダイアログ参照	C	1		
0300	要求元管理番号	M	1	an..35	要求元がダイアログに付けたダイアログ番号
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	使用せず(インターチェンジ)
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
0304	応答先管理番号	C	1	an..35	応答先がダイアログに付けたダイアログ番号(インターチェンジ)
S303	トランザクション参照	C	1		
0306	トランザクション管理参照	M	1	an..35	使用せず
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S018	シナリオ識別	C	1		
0127	シナリオタイプ	M	1	an..14	使用せず
0128	シナリオバージョン番号	C	1	an..3	"
0130	シナリオリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S305	ダイアログ識別	C	1		
0311	ダイアログ識別記号	M	1	an..2	使用せず
0342	ダイアログバージョン番号	C	1	an..3	"
0344	ダイアログリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"

S002	インターチェンジ送信元	C	1		
0004	送信元識別記号	M	1	an..35	旅行代理店コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0008	送信元内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0042	送信元内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S003	インターチェンジ受信先	C	1		
0010	受信先識別記号	M	1	an..35	レンタカー会社コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0014	受信先内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0046	受信先内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S300	開始日時	C	1		
0338	日付	C	1	n..8	インターチェンジ送信日 (ccyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15	インターチェンジ送信時刻 (hhmmss)
0336	時刻オフセット	C	1	n4	使用せず
0325	重複指示	C	1	a1	使用せず
0035	テスト指示	C	1	n1	テスト時に使用

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		
S306	メッセージ識別記号	M	1	
0065	メッセージタイプ	M	1	an..6 AVLREQ AVLRSP RESREQ RESRSP
0052	メッセージバージョン	M	1	an..3 D
0054	メッセージリリース番号	C	1	an..3 97B
0113	メッセージタイプ副機能識別記号	C	1	an..6 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 UN
0340	メッセージ参照番号	C	1	an..35 メッセージ送信元が付けたメッセージ番号
S302	ダイアログ参照	C	1	
0300	要求元管理参照	M	1	an..35 ダイアログ要求元が付けたダイアログ番号
0303	要求元管理識別記号	C	1	an..35 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 "
0304	応答先管理参照	C	1	an..35 ダイアログ応答先が付けたダイアログ番号
S301	転送ステータス	C	1	
0320	メッセージシーケンス番号	C	1	n..6 ダイアログ中のメッセージの順番(メッセージ送信元ごとに付番)
0323	転送位置	C	1	a1 使用せず
0325	重複指示	C	1	a1 "
S300	開始日時	C	1	
0338	日付	C	1	n..8 (ccyyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15 (hhmmss) 必要ならば更に詳細な時刻

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	UIH の 0340 と同一
0074	メッセージ中のセグメント数	C 1	n..10	メッセージ中のセグメント数

UIZ インターチェンジトレイラ				
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	M 1	an..35	UIB の 0300 と同一
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	使用せず
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構 (コード)	C 1	an..35	"
0036	インターチェンジ管理カウント	C 1	n..6	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	使用せず

(d)AVLREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	2: レンタカー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36: 残数照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C	1	使用せず
E974	要求元識別の詳細	C	1	
3197	代理店識別記号	M	1	an..9 旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C	1	an..9 旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C	1	an..9 使用せず
3036	パーティ名	C	1	an..35 店舗名
E975	場所	C	1	
3225	場所識別記号	C	1	an..25 使用せず
3224	場所	C	1	an..70 "
3036	パーティ名	M	1	an..35 旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C	1	an..3 1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C	1	
3207	国名(コード)	C	1	an..3 使用せず
6345	通貨(コード)	C	1	an..3 "
3453	言語(コード)	C	1	an..3 "
3503	要求元オーソリティ識別記号	C	1	an..9 使用せず

TVL		利用年月日		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	時刻
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発営業所、帰着営業所
3224	場所	C 1	an..70	出発営業所名、帰着営業所名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	車のクラス
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(e)AVLRSP のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 照会内容の指定				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	2: レンタカー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36: 残数照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

ERI エラー情報				
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

PRD		営業所		
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	車のクラス
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず
7139	商品識別記号の詳細	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 3	an..7	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	照会する会社コード

PLI		営業所地域		
E00X	地理詳細	M 1		
3227	場所/位置限定子	M 1	an..3	J2: 方面・地域
3222	関連する場所/位置	M 1	an..70	地域コード
8101	輸送方向(コード)	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
6063	数量限定子	C 1	an..3	"
2002	時間	C 1	n4	"

DAV		車のクラス別日別の空車情報		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	AT/MT等の区別
E00X	日別空席情報	M 10		
2000	日付	M 1	an..12	ccyyymmdd
4510	要求される情報	C 1	an..35	空車数

TVL		利用年月日		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	時刻
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発営業所、帰着営業所
3224	場所	C 1	an..70	出発営業所名、帰着営業所名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	車のクラス
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(f) RESREQ のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 予約照会内容の指定				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	2: レンタカー
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1: 予約、4: キャンセル、12: 変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	販売店名	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号限定子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	使用せず
2164	ミリ秒	C 1	n9	使用せず
1154	参照番号	C 1	an..35	使用せず

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

IFT 到着航空便等の関連情報				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	1：情報、2：自由文
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語（コード）	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	到着航空便等の関連情報

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

TIF 運転者・予約者の氏名				
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者・予約者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：旅行者（運転者）
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 1		
3460	名	C 1	an..70	旅行者・予約者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	使用せず
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	"
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
3499	性別	C 1	an..3	"

CON 運転者・予約者の電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

TVL 発着営業所、利用期間、車のクラス				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	利用開始予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	利用開始予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	利用終了予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	利用終了予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発・着営業所コード
3224	場所	C 1	an..70	発・着営業所名称
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	車のクラス
7037	特性識別記号	M 1	an..3	AT/MT 等の区別

RPI 台数				
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約台数
4405	ステータス	C 1	an..3	予約、変更等

DIS 割引情報				
E998	割引情報	M 1		
4465	適用理由 (コード)	M 1	an..3	割引理由
6482	パーセント	C 1	n..10	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	割引名称
6350	ユニット数	C 1	n..15	使用せず

ASD 配車お迎え				
E959	サービス日時・場所情報	C 1		
7161	特別サービス(コード)	M 1	an..3	サービス種別
2002	時刻	C 1	n4	配車等の時刻
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	配車等の日付
3224	場所	C 1	an..70	配車場所

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(g) RESRSP のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 予約結果				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	2 : レンタカー
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1: 予約、4: キャンセル、12: 変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	予約等の結果

ORG 旅行代理店名				
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行会社コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行会社内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI 予約番号				
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	パーティ名(販売店名)	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号識別子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	"

TFF		全体の料金		
E982	料金情報	C 1		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	基本料金
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	"
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子(コード)	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	支払金額の合計
2000	日付	C 1	an..14	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		
5243	料金種別識別記号	C 1	an..9	使用せず
6162	最小範囲	C 1	an..18	"
6152	最大範囲	C 1	an..18	"
E984	関連支払い情報	C 3		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	追加料金の意味
5004	支払金額	M 1	n..18	金額
7008	項目記述	C 1	an..35	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1: 旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1: 電話

IFT 到着航空便等の関連情報				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	1: 情報、2: 自由文
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	到着航空便等の関連情報

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1: 旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

ERI エラー情報				
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー（コード）	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	”

IFT エラー内容				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	”
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	”
3036	パーティ名	C 1	an..35	”
3453	言語（コード）	C 1	an..3	”
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	予約要求メッセージのエラーの記述

TIF 運転者・予約者の氏名				
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	運転者・予約者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：運転者、予約者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 1		
3460	名	C 1	an..70	運転者・予約者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	使用せず
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	”
3504	タイトル	C 1	an..9	”
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	”
3499	性別（コード）	C 1	an..3	”

CON 運転者・予約者の電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：運転者、予約者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

TVL 発着営業所、利用期間、車種				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	利用開始予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	利用開始予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	利用終了予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	利用終了予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	発・着営業所コード
3224	場所	C 1	an..70	発・着営業所名
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	車のクラス
7037	特性識別記号	C 1	an..17	AT/MT等の区別

RPI 台数				
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約台数
4405	ステータス	C 1	an..3	ステータス

DIS 割引情報				
E998	割引情報	M 1		
4465	適用理由(コード)	M 1	an..3	割引理由
6482	パーセント	C 1	n..10	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	割引名称
6350	ユニット数	C 1	n..15	使用せず

TFF 料金				
E982	料金情報	C 1		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	基本料金
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	"
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	当該商品の金額合計
2000	日付	C 1	an..14	"
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		使用せず
E984	関連支払い情報	C 3		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	追加料金の意味
5004	支払金額	M 1	n..18	金額
7008	項目記述	C 1	an..35	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

ERI エラー情報				
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー（コード）	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	”

IFT エラー内容				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	”
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	”
3036	パーティ名	C 1	an..35	”
3453	言語（コード）	C 1	an..3	”
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	予約要求メッセージのエラーの記述

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

(h)メッセージの例

(ア)ダイアログ# 1 (残数照会)

(残数照会)	
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:180842'	
UIH+AVLREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980128:180842'	
MSD+2:36:J1'	36:残数照会
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
TVL+19980218::19980218+810012:札幌駅北口+002NPR+LB'	クラス LB の照会
UIT+1+5'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:180800'	
UIH+AVLRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980128:180800'	
MSD+2:36:J1+1'	
PRD+LB+002NPR'	
DAV+A+19980218:50*19980219:50*19980220:00*19980221:00*19980222:00*19980223:00*19980224:00*19980225:00*19980226:00*19980227:00'	AT車の残数
DAV+M+19980218:50*19980219:50*19980220:00*19980221:00*19980222:00*19980223:00*19980224:00*19980225:00*19980226:00*19980227:50'	MT車の残数
TVL+19980218::19980218+810012:札幌駅北口+002NPR+LB'	
UIT+1+7'	
UIZ+1'	

(イ)ダイアログ# 2 (予約)

(予約)	
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181110'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181110'	
MSD+2:1:J1'	1: 予約
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+ヨコヤマ トミオ:21:3'	
CON+21:099-296-5118:1'	
TVL+19980218:1000:19980218:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A'	予約内容
RPI+1:6'	台数
DIS+MDH'	
UIT+1+11'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181040'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181040'	
MSD+2:1:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:V8487'	
TFF+:11,000:.....:11,000'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+ヨコヤマ トミオ:21:3'	
CON+21:099-296-5118:1'	
TVL+19980218:1000:19980218:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A:.....'	
RPI+1:6'	
DIS+MDH'	
TFF+:11,000:.....:11,000'	

UIT+1+14'	
UIZ+1'	

(ウ)ダイアログ# 3 (変更)

(変更)	返車日を変更
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181216'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181216'	
MSD+2:12:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:V8487'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+ヨコヤマ トミオ:21:3'	
CON+21:099-296-5118:1'	
TVL+19980218:1000:19980219:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A:.....'	
RPI+1:6'	
DIS+MDH'	
UIT+1+12'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181150'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181150'	
MSD+2:12:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:V8487'	
TFF+:28,200:.....:28,200'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+ヨコヤマ トミオ:21:3'	
CON+21:099-296-5118:1'	
TVL+19980218:1000:19980219:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A:.....'	
RPI+1:6'	
DIS+MDH'	

TFF+:28,200:.....28,200'	
UIT+1+14'	
UIZ+1'	

(エ)ダイアログ# 4 (キャンセル)

(キャンセル)	
要求	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181304'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181304'	
MSD+2:4:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:V8487'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TVL+19980218:1000:19980219:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A'	
RPI+1:6'	
UIT+1+9'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+JISK:4+1++++J0110039:J1:1+002NPR:J1+19980128:181233'RPI+1:6'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+1+1+19980128:181233'	
MSD+2:4:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:V8487'	
TFF+:28,200:.....:28,200'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
NAM+1+++++1:ムラタ シゲミ'	
TIF+ヨコヤマ トミオ:21:3'	
TVL+19980218:1000:19980219:1500+810012:札幌駅北口*810012:札幌駅北口+002NPR+LB:A'	
RPI+1:6'	
DIS+MDH::マイドライブ北海道'	
TFF+:28,200:.....:28,200'	
UIT+1+13'	
UIZ+1'	

(8) ツアー業界用メッセージ詳細

(a) ツアー業界における基本業務単位

ツアー業界における、照会、予約の基本業務単位は、以下の通りである。

(ア)販売可能商品検索

出発日、方面、日数、料金範囲をキーとして、商品コード、商品名称、在庫状況を照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(イ)コース内容照会

出発日、商品コードをキーとして、概略の内容と料金を照会する。

使用メッセージ：TIQREQ、TIQRSP

(ウ)変動型商品内容照会

出発日、商品コードをキーとして、利用航空便、利用ホテルを照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(エ)予約

出発年月日、商品コード、人数、参加者詳細、ルーミング、旅行代理店名、担当者名を指定して予約を行い、予約結果の回答を Y/N で取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(オ)予約内容照会

予約番号をキーとして予約内容を照会する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(カ)キャンセル

予約番号を指定してキャンセルを行い、回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(b)メッセージ構造

(ア)TIQREQ

位置	タグ	内容	S	R	コース内 容照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1	
0020	MSD	照会内容の指定	C	1	
0030	ORG	旅行代理店名	C	1	
0050	PRD	照会する商品コード	C	1	
0230	セグメントグループ2		C	1	
0240	TVL	出発日	M	1	
0350	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1	

(イ)TIQRSP

位置	タグ	内容	S R	コース内 容照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M 1	
0020	MSD	照会内容の指定	C 1	
0030	ERI	エラー情報	C 1	
0100	IFT	エラー内容	C 1	
0160	セグメントグループ 2	要求する情報タイプ（商品種別） 出発日、日数 提供箇所 訪問都市	C 1	
0170	ITD		M 1	
0190	DTI		C 1	
0210	セグメントグループ 3		C 1	
0220	PRV		C 1	
0290	セグメントグループ 5		C 1	
0300	PLI		M 1	
0810	セグメントグループ 19		C 1	
0820	TVL	商品情報	M 1	
0830	MSD	ツアーの識別	C 1	
0900	TFF	料金	C 1	
0980	ODS	ステータス	C 1	
1000	IFT	商品名称	C 1	
1120	セグメントグループ 23		C 1	
1130	SSR	食事付、添乗員付	M 1	
1510	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M 1	

(ウ)AVLREQ

位置	タグ	内容	S R	販売可能商品検索	変動型商品内容照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M 1		
0020	MSD	照会内容の指定	C 1		
0030	ORG	旅行代理店名	C 1		
0100	PLI	方面	C 1		×
0160	TFF	料金範囲	C 1		×
0190	RUL	検索件数	C 1		×
0200	セグメントグループ 1		C 1		
0210	TVL	利用年月日	M 1		
0550	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M 1		

(工)AVLRSP

位置	タグ	内容	S R	販売可能商品検索	変動型商品内容照会
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M 1		
0020	MSD	照会内容の指定	M 1		
0040	PLI	方面	C 1		×
0130	RUL	検索件数	C 1		×
0170	セグメントグループ 1		C 1		
0180	ERI	エラー情報	M 1		
0190	IFT	エラー内容	C 1		
0200	セグメントグループ 2		C 20		
0210	PRD	商品種別、商品コード	M 1		
0310	IFT	商品名称	C 3		
0330	DAV	空席情報	C 1		×
0340	セグメントグループ 3		C 2		
0350	PDT	航空便の等級・部屋タイプの指定	M 1		×
0880	セグメントグループ 15		C 99		
0890	TVL	日付、出発地・滞在地、便名・ホテル名	M 1		
0900	MSD	記述がツアーか航空かホテルかの識別	C 1	×	
0920	PDT	在庫ステータス、在庫数	C 1	×	
1120	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M 1		

(オ)RESREQ

位置	タグ	内容	S	R	予約	予約 内容 照会	キ ャ ン セ ル
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約照会内容の指定	C	1			
0030	ORG	旅行代理店名	C	1			
0040	RCI	予約番号	C	1	×		
0050	NUN	旅行者人数（大人子供の別）	C	1		×	×
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0170	セグメントグループ 1		C	2			
0180	NAM	代理店担当者	M	1			
0280	セグメントグループ 4		C	9			
0290	TIF	旅行者の氏名	M	1		×	×
0320	CON	旅行者の電話番号	C	1		×	×
0450	セグメントグループ 7		C	9			
0460	TVL	商品コード、航空便、ホテルの指定	M	1			
0470	MSD	記述がツアーか航空かホテルかの識別	C	1		×	×
0480	RPI	部屋数	C	1		×	×
0780	セグメントグループ 12		C	9			
0790	TIF	ルーミング情報	M	1		×	×
0840	ASD	部屋タイプ	C	1		×	×
1240	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1			

(カ)RESRSP

位置	タグ	内容	S	R	予約	予約 内容 照会	キャン セル
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約結果	M	1			
0030	ORG	旅行代理店名	M	1			
0040	RCI	予約番号	M	1			
0080	PDT	状態	C	1			
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0120	IFT	コメント	C	1			
0160	セグメントグループ 1		C	2			
0170	NAM	代理店担当者	M	1			
0220	セグメントグループ 3		C	1			
0230	ERI	エラー情報	M	1			
0240	IFT	エラー内容	C	1			
0280	セグメントグループ 5		C	9			
0290	TIF	旅行者の氏名	M	1			
0320	CON	旅行者の電話番号	C	1			
0430	セグメントグループ 7		C	99			
0440	TVL	商品やその構成内容の指定	M	1			
0450	MSD	記述がツアーか航空かホテルかの 識別	C	1			
0470	RPI	部屋数	C	1			
0490	PDT	ステータス	C	1			
0570	NUN	人数	C	1			
0600	IFT	商品名称	C	3			
0750	セグメントグループ 12		C	99			
0760	TIF	ルーミング情報	M	1			

1210	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M 1			
------	-----	-------------------	-----	--	--	--

(c) 共通サービスセグメントの詳細

UIB		インターチェンジヘッダ			
S001	シンタックス識別	M	1		
0001	シンタックス識別子	M	1	a4	UNOA, UNOB, JISK
0002	シンタックスバージョン番号	M	1	an1	4
0080	サービスコード・ディレクトリ バージョン番号	C	1	an..6	使用せず
0133	文字コード(コード)	C	1	an..3	"
S302	ダイアログ参照	C	1		
0300	要求元管理番号	M	1	an..35	要求元がダイアログに付けたダイアログ番号
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	使用せず(インターチェンジ)
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
0304	応答先管理番号	C	1	an..35	応答先がダイアログに付けたダイアログ番号(インターチェンジ)
S303	トランザクション参照	C	1		
0306	トランザクション管理参照	M	1	an..35	使用せず
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S018	シナリオ識別	C	1		
0127	シナリオタイプ	M	1	an..14	使用せず
0128	シナリオバージョン番号	C	1	an..3	"
0130	シナリオリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S305	ダイアログ識別	C	1		
0311	ダイアログ識別記号	M	1	an..2	使用せず
0342	ダイアログバージョン番号	C	1	an..3	"
0344	ダイアログリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"

S002	インターチェンジ送信元	C	1		
0004	送信元識別記号	M	1	an..35	旅行代理店コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0008	送信元内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0042	送信元内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S003	インターチェンジ受信先	C	1		
0010	受信先識別記号	M	1	an..35	ツアー会社コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0014	受信先内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0046	受信先内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S300	開始日時	C	1		
0338	日付	C	1	n..8	インターチェンジ送信日 (ccyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15	インターチェンジ送信時刻 (hhmmss)
0336	時刻オフセット	C	1	n4	使用せず
0325	重複指示	C	1	a1	使用せず
0035	テスト指示	C	1	n1	テスト時に使用

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		
S306	メッセージ識別記号	M	1	
0065	メッセージタイプ	M	1	an..6 TIQREQ TIQRSP AVLREQ AVLRSP RESREQ RESRSP
0052	メッセージバージョン	M	1	an..3 D
0054	メッセージリリース番号	C	1	an..3 97B
0113	メッセージタイプ副機能識別記号	C	1	an..6 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 UN
0340	メッセージ参照番号	C	1	an..35 メッセージ送信元が付けたメッセージ番号
S302	ダイアログ参照	C	1	
0300	要求元管理参照	M	1	an..35 ダイアログ要求元が付けたダイアログ番号
0303	要求元管理識別記号	C	1	an..35 使用せず
0051	管理機関コード	C	1	an..3 "
0304	応答先管理参照	C	1	an..35 ダイアログ応答先が付けたダイアログ番号
S301	転送ステータス	C	1	
0320	メッセージシーケンス番号	C	1	n..6 ダイアログ中のメッセージの順番 (メッセージ送信元ごとに付番)
0323	転送位置	C	1	a1 使用せず
0325	重複指示	C	1	a1 "
S300	開始日時	C	1	
0338	日付	C	1	n..8 ccyyymmdd
0314	イベント時刻	C	1	an..15 hhmmss 必要ならば更に詳細な時刻

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	UIH の 0340 と同一
0074	メッセージ中のセグメント数	C 1	n..10	メッセージ中のセグメント数

UIZ インターチェンジトレイラ				
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	M 1	an..35	UIB の 0300 と同一
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	使用せず
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構 (コード)	C 1	an..35	"
0036	インターチェンジ管理カウント	C 1	n..6	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	使用せず

UIR		ステータス/エラー報告		
0331	報告機能(コード)	M 1	an..3	4:致命的エラー
S307	報告理由	C 9		
0333	報告理由	C 1	an..6	使用せず
0332	報告理由テキスト	C 1	an..70	使用せず
0335	報告言語(コード)	C 1	an..3	使用せず
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	M 1	an..35	使用せず
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	"
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構(コード)	C 1	an..35	"
S300	開始日時	C 1		
0338	日付	C 1	n..8	使用せず
0314	イベント時刻	C 1	an..15	使用せず
0337	時刻オフセット	C 1	n4	使用せず
0340	インタラクティブ・メッセージ参照番号	C 1	an..35	使用せず
0800	パッケージ参照番号	C 1	an..35	使用せず

(d)TIQREQ のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 照会内容の指定				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	19: コース内容照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		使用せず
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

PRD		照会する会社コード		
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	商品タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	商品コード
7139	商品識別記号の詳細	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 3	an..7	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	照会する会社コード

TVL 出発日				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	出発日
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2002	時刻	C 1	n4	"
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	使用せず
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	使用せず
7037	特性識別記号	C 1	an..3	"
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(e)TIQRSP のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	19: コース内容照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

ERI	エラー情報			
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT	エラー内容			
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

ITD 要求する情報タイプ (商品種別)				
X001	情報タイプ	M 1	an..3	Y04 : 一般情報
3453	言語 (コード)	C 1	an..3	使用せず
X002	情報の規定	C 10	an..3	使用せず
X003	表現タイプ	C 1	an..3	使用せず

PRV 提供箇所				
Z008	提供者識別詳細	M 1		
X006	提供者識別記号	C 1	an..17	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	企画個所
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an.25	使用せず
3224	場所	C 1	an..35	"
X010	提供者タイプ(コード)	C 1	an..3	使用せず
Z009	提供者詳細	C 9		
3227	国(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"

PLI 訪問都市				
E00X	地理詳細	M 3		
3227	場所 / 位置限定子	M 1	an..3	J2 : 訪問都市
3222	関連する場所 / 位置	M 1	an..70	方面コード
8101	輸送方向(コード)	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
6063	数量限定子	C 1	an..3	"
2002	時間	C 1	n4	"

TVL		商品情報		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	使用せず
2002	時刻	C 1	n4	"
2000	日付	C 1	an..14	"
2002	時刻	C 1	n4	"
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	提供会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..17	商品タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..3	商品コード
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	ブランド

MSD		ツアーの識別		
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7:ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"
4343	応答タイプ	C 5	an..3	使用せず

TFF		料金		
E982	料金情報	C 3		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	料金タイプ
5004	支払金額	C 1	n..18	基本料金
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	"
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子(コード)	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	"
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		
5243	料金種別識別記号	C 1	an..9	使用せず
6162	最小範囲	C 1	an..18	"
6152	最大範囲	C 1	an..18	"
E984	関連支払い情報	C 13		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	追加料金の種別
5004	支払金額	M 1	.18	追加料金
7008	項目記述	C 1	an..35	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	代売手数料率
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

ODS ステータス				
X001	データタイプ(コード)	M 1	an..3	使用せず
CX00	データ情報	M 5		
X002	データ指示子(コード)	M 1	an..3	ステータスの種別
X003	データ記述テキスト	C 1	an..35	ステータス
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
5004	金額	C 1	n..18	"
2901	料金請求期間タイプ	C 1	an..3	"
5901	料金請求単位	C 1	an..3	"
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
4473	情報タイプ識別記号	C 1	an..4	"
4440	フリーテキスト	C 9	an..70	"

IFT 商品名				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	商品名

SSR 食事付、添乗員付				
E980	特別要求のタイプの詳細	M 1		
4187	特別要求タイプの識別記号	M 1	an..4	4 : 追加サービス
4405	ステータス	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
3036	会社名	C 1	an..35	"
7365	処理指示子	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
7037	特性識別記号	C 1	an..17	"
E981	特別要求の詳細	C 9		
4184	特別要求の詳細	C 1	an..17	特別要求
6411	数値単位限定子	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	"
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(f)AVLREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	18:変動型商品内容照会、36:販売 可能商品検索
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		使用せず
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

PLI		方面		
E00X	地理詳細	M 1		
3227	場所 / 位置限定子	M 1	an..3	J1: 方面
3222	関連する場所 / 位置	M 1	an..70	方面コード
8101	輸送方向(コード)	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
6063	数量限定子	C 1	an..3	"
2002	時間	C 1	n4	"

TFF		料金範囲		
E982	料金情報	C 99		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	"
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	"
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子(コード)	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	"
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		
5243	料金種別識別記号	C 1	an..9	17: ツアー
6162	最小範囲	C 1	an..18	照会する料金範囲の最低値
6152	最大範囲	C 1	an..18	照会する料金範囲の最高値
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

RUL		検索件数		
E004	規則詳細	C 1		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..13	J1:最大数
6350	ユニット数	C 1	n..15	検索件数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	使用せず
5479	関係(コード)	C 1	an..3	"
2160	オペレーション日	C 1	an..7	"
5004	金額	C 1	n..18	"
5025	金額タイプ限定子	C 1	an..3	"
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"
E005	規則テキスト	C 9		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4440	フリーテキスト	C 20	an..70	"
E006	規則ステータス	C 9		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..3	使用せず
1245	ステータス指示子(コード)	M 1	an..3	"

TVL		利用年月日		販売可能商品検索	変動型商品内容照会
E987	商品日時				
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日	出発日
2002	時刻	C 1	n4	使用せず	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日	"
2002	時刻	C 1	n4	使用せず	"
E975	場所	C 1			
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発地コード	出発地コード
3224	場所	C 1	an..70	使用せず	使用せず
E988	会社識別記号	C 1			
3036	会社名	M 1	an..35	販売会社コード	販売会社コード
3036	"	C 1	an..35	使用せず	使用せず
3036	"	C 1	an..35	"	"
E989	商品識別詳細	C 1			
7135	商品識別記号	C 1	an..35	商品タイプ	商品タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず	商品コード
7139	商品識別記号の特性(コード)	C 1	an..3	"	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"	"
7009	"	C 1	an..17	"	"
7009	"	C 1	an..17	"	"
X012	商品名	C 1	an..35	"	"
E990	シーケンス番号詳細	C 1			
1050	シーケンス番号	M 1	an..10	使用せず	使用せず

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ	

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

(g)AVLRSP のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36: 商品一覧照会 37: 商品内容照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

PLI	方面			
E00X	地理詳細	M 1		
3227	場所/位置限定子	M 1	an..3	J1: 方面
3222	関連する場所/位置	M 1	an..70	方面コード
8101	輸送方向(コード)	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	"
6063	数量限定子	C 1	an..3	"
2002	時間	C 1	n4	"

RUL		検索件数		
E004	規則詳細	C 1		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..13	J1:最大数
6350	ユニット数	C 1	n..15	検索件数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	使用せず
5479	関係(コード)	C 1	an..3	"
2160	オペレーション日	C 1	an..7	"
5004	金額	C 1	n..18	"
5025	金額タイプ限定子	C 1	an..3	"
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"
E005	規則テキスト	C 9		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4440	フリーテキスト	C 20	an..70	"
E006	規則ステータス	C 9		
4183	特殊条件(コード)	M 1	an..3	使用せず
1245	ステータス指示子(コード)	M 1	an..3	"

ERI		エラー情報		
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

PRD		商品種別、商品コード		販売可能商品検索	変動型商品内容照会
E989	商品識別詳細	C 1			
7135	商品識別記号	C 1	an..35	使用せず	商品タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	商品コード	商品コード
7139	商品識別記号の特性(コード)	C 1	an..3	使用せず	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..7	"	ブランド
3036	パーティ名	C 1	an..35	使用せず	販売会社コード

IFT		商品名称		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	(ヌル):商品名称、J1:ブッキングタイプ、J2:起算日数
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	商品名称、ブッキングタイプ、起算日数

DAV 空席情報				
7037	特性識別記号	M 1	an..17	使用せず
E00X	日別空席情報	M 30		
2000	日付	M 1	an..12	日付 (ccyymmdd)
4510	要求される情報	C 1	an..35	空席情報

PDT 航空便の等級・部屋タイプの指定				
7133	商品詳細限定子	C 1	an..3	航空か、ホテルか
E996	商品クラス詳細	C 26		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	航空便名、ホテルコード
4510	要求される情報	C 1	an..35	ステータス
7161	特別サービス(コード)	C 1	an..3	J1:在庫ステータス、J2:インハウ ス情報
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	ホテルの所在都市
7009	"	C 1	an..17	使用せず
7009	"	C 1	an..17	"

TVL		日付、出発地・滞在地、便名・ホテル名		販売可能商品検索	変動型商品内容照会
E987	商品日時				
2000	日付	M 1	an..14	検索開始日	出発日
2002	時刻	C 1	n4	使用せず	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	検索終了日	"
2002	時刻	C 1	n4	使用せず	"
2148	期間	C 1	n5	"	旅行期間、泊数
E975	場所	C 2			
3225	場所識別記号	C 1	an..25	出発地コード	空港、都市
3224	場所	C 1	an..70	使用せず	"
E988	会社識別記号	C 1			
3036	会社名	M 1	an..35	販売会社コード	航空会社コード、ホテルコード
E989	商品識別詳細	C 1			
7135	商品識別記号	C 1	an..35	商品タイプ	便名、部屋タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず	クラス
7139	商品識別記号の特性(コード)	C 1	an..3	"	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"	バリエーション
7009	"	C 1	an..17	"	販売会社コード
7009	"	C 1	an..17	"	販売支店
E990	シーケンス番号詳細	C 1			
1050	シーケンス番号	M 1	an..10	使用せず	使用せず

MSD 記述がツアーか航空かホテルかの識別				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー、1: 航空、3: ホテル
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	18: パタン、19: 個々のフライトまたはホテル
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	使用せず

PDT 在庫ステータス、在庫数				
7133	商品詳細限定子	C 1	an..3	使用せず
E996	商品クラス詳細	C 5		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	J1: 在庫ステータス、J2: バランス、J3: 販売ステータス、J4: 手配ステータス、J5: 手配先コード
4510	要求される情報	C 1	an..35	ステータス
7161	特別サービス(コード)	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"
7009	"	C 1	an..17	"
7009	"	C 1	an..17	"

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(h) RESREQ のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 予約照会内容の指定				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	1: 予約、4: キャンセル、7: 予約内容照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		使用せず
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1:旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	販売店名	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号限定子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	行程番号

NUN 旅行者人数（大人子供の別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別（大人、子供）

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

NAM 代理店担当者				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
E206	識別番号	C 1		
7402	識別番号	M 1	an..35	J1:入力担当者
7405	識別番号限定子	C 1	an..3	
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

TIF		旅行者の氏名		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21：旅行者
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
E986	旅行者の詳細	C 1		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	旅行者参照番号
3504	タイトル	C 1	an..9	使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	年齢
3499	性別	C 1	an..3	性別

CON		旅行者の電話番号		
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21：旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

TVL		商品コード、航空便、ホテルの指定		
E987	商品日時	C 1		
2000	日付	M 1	an..14	出発日
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2002	時刻	C 1	n4	"
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	販売会社コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	商品タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	商品コード
7139	商品識別記号特性(コード)	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	ブランド
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	販売会社コード
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	販売支店コード

MSD		記述がツアーか航空かホテルかの識別		
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー、1: 航空、3: ホテル
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

RPI		部屋数		
E958	数量・処理詳細	M 9		
6060	数量	C 1	n..15	部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	タイプ

TIF		ルーミング情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M	1	
3500	姓	M	1	an..70 使用せず
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 "
6060	数量	C	1	n..15 "
E986	旅行者の詳細	C	99	
3460	名	C	1	an..70 使用せず
3035	パーティ限定子	C	1	an..3 "
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 旅行者参照番号
3504	タイトル	C	1	an..9 使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C	1	an1 "
XXXX	誕生日	C	1	an..14 "
3499	性別	C	1	an..3 "

ASD		部屋タイプ		
E959	サービス日時、場所情報	M	9	
7161	特別サービス(コード)	M	1	an..3 使用せず
2002	時刻	C	1	n4 "
2002	時刻	C	1	n4 "
2000	日付	C	1	an..14 "
3224	場所	C	1	an..70 部屋タイプ
3225	場所識別記号	C		an..25 全員
3227	場所/位置限定子	C		an..3 使用せず
7037	特性識別記号	C		an..17 "
3463	副次場所識別記号	C		an..6 "
3207	国(コード)	C		an..3 "
7160	特別サービス	C		an..35 "
7036	特性	C		an..35 "
3453	言語(コード)	C		an..3 "

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(i) RESRSP のセグメント詳細

UIH インタラクティブメッセージヘッダ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD 予約結果				
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	7 : ツアー
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1:予約、4:キャンセル、7:予約内容照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会、予約結果

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行会社コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行会社内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		使用せず
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行会社名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	パーティ名(販売店名)	C 1	an..35	予約ステータス
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号識別子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	行程番号

PDT		状態		
7133	商品詳細限定子	C 1	an..3	使用せず
E996	商品クラス詳細	C 1		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	J1:日程チェックフラグ
4510	要求される情報	C 1	an..35	OK/NG
7161	特別サービス(コード)	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"
7009	"	C 1	an..17	"
7009	"	C 1	an..17	"

CON		代理店電話番号		
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1:旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1:電話

IFT		コメント		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	コメント

NAM		代理店担当者		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1: 旅行代理店
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	使用せず
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

ERI		エラー情報		
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	予約要求メッセージのエラーの記述

TIF 旅行者の氏名				
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	旅行者の姓
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	19:代表者、21:旅行者
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
E986	旅行者の詳細	C 1		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	旅行者参照番号
3504	タイトル	C 1	an..9	使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	年齢
3499	性別	C 1	an..3	性別

CON 旅行者の電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	21:旅行者
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1:電話

TVL		商品やその構成内容の指定		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	出発日
2002	時刻	C 1	n4	発時刻
2000	日付	C 1	an..14	到着日
2002	時刻	C 1	n4	着時刻
2148	期間	C 1	n5	旅行期間
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	空港、都市
3224	場所	C 1	an..70	使用せず
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	会社コード、
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..35	商品タイプ、便名、部屋タイプ
7037	特性識別記号	M 1	an..17	商品コード、クラス
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	使用せず
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	ブランド
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	販売会社コード
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	販売支店コード

MSD		記述がツアーか航空かホテルかの識別		
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	7: ツアー、1: 航空、3: ホテル
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機能	C 1	an..3	使用せず

RPI		部屋数		
E958	数量・処理詳細	M 9		
6060	数量	C 1	n..15	部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	部屋タイプ

PDT ステータス				
7133	商品詳細限定子	C 1	an..3	使用せず
E996	商品クラス詳細	C 26		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	区別
4510	要求される情報	C 1	an..35	販売ステータス
7161	特別サービス(コード)	C 1	an..3	使用しない
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	使用しない
7009	"	C 1	an..17	"
7009	"	C 1	an..17	"

NUN 人数				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	n..15	人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	大人/小人/幼児等の別

IFT 商品名称、ブッキングタイプ、起算日数				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	情報タイプ
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	商品名称等

TIF ルーミング情報				
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	"
6060	数量	C 1	n..15	"
E986	旅行者の詳細	C 99		
3460	名	C 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	"
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	旅行者参照番号
3504	タイトル	C 1	an..9	使用せず
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	"
3499	性別	C 1	an..3	"

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

(j)メッセージの例

(ア)ダイアログ# 1 (販売可能商品検索)

(販売可能商品検索)	
要求	
UIB+JISK:4+39++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:161004'	
UIH+AVLREQ:D:97B::UN+1+39+1+19980217:161004'	
MSD+7:36:J1'	36:販売可能商品検索
ORG++J0110039:1:ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
PLI+J1:HWI'	方面:ハワイ
TFF++17:100000:1000000'	料金範囲:100000 ~ 1000000
RUL+J1:20'	検索件数:20
TVL+19980220::19980220+NRT+007100144+OPK'	出発日、出発地、商品タイプ
UIT+1+8'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+394:::394++++:::ED01++19980217:160938'	
UIH+AVLRSP:D:97B::UN+1+394:::394+1+19980217:160938'	
MSD+7:36:J1+1'	
PLI+J1:HWI'	
RUL+J1:20'	
PRD+:NRTHA06EDIPK'	商品コード
IFT++/7/ 6DAYS(EDI 3)	商品名称
DAV++19980220: '	在庫ステータス
PDT+J1+UA 826 :AS:J1*:999:J2'	フライト情報
PDT+J3+HYTR:AS:J1:HNL*:999:J2'	ホテル情報
TVL+19980220::19980220+NRT+ +OPK'	
UIT+1+11'	
UIZ+394'	

(イ)ダイアログ# 2 (コース内容照会)

(コース内容照会)	
要求	
UIB+JISK:4+48++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:204553'	
UIH+TIQREQ:D:97B::UN+1+48+1+19980217:204553'	
MSD+7:19:J1'	19:コース内容照会
ORG++J0110039:1::ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
PRD+OPK:NRTHA06EDIPK+007100144'	商品コード:NRTHA06EDIPK
TVL+19980310'	出発日:1998年3月10日
UIT+1+6'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+48:::48++++:::ED01++19980217:204518'	
UIH+TIQRSP:D:97B::UN+1+48:::48+1+19980217:204518'	
MSD+7:19:J1+1'	19:コース内容照会
ITD+Y04'	
DTI+J1:19980310*J2:6'	出発日、日数
PRV+:TYO '	
PLI+J2:HNL'	
TVL+++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK ::WINNER'	商品コード、ブランド
MSD+7'	7:ツアー
TFF+1:185000*2:155000*3:0++J1:0*J2:0*J3:8000*J4:0*J5:0*JA1:0::10.00*JA2:0::0.00*JB1:0::10.00*JB2:0::0.00*JC1:0::10.00*JC2:0::0.00*JD1:0::10.00*JD2:0::0.00'	各種料金
ODS+J1:TO*J2:*J3:*J4:AS*J5:'	状態
IFT+++ハワイ 6DAYS(EDI ㊦)	商品名称
SSR+4+195*J2*J3'	食事
UIT+1+13'	
UIZ+48'	ホテル

(ウ)ダイアログ# 3 (変動型商品内容照会)

(変動型商品内容照会)	
要求	
UIB+JISK:4+40++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:161027'	
UIH+AVLREQ:D:97B::UN+1+40+1+19980217:161027'	
MSD+7:18:J1'	18:変動型商品内容照会
ORG++J0110039:1::ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
TVL+19980220++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK'	コース番号
UIT+1+5'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+40:::40++++:::ED01++19980217:160953'	
UIH+AVLRSP:D:97B::UN+1+40:::40+1+19980217:160953'	
MSD+7:18:J1+1'	18:変動型商品照会
PRD+OPK:NRTHA06EDIPK ::WIN +007100144'	
IFT+++17日 6DAYS(EDI 有効)	
IFT+J1+INC'	ブッキングタイプ
IFT+J2+3'	起算日数
TVL+19980220'	出発日
MSD+7'	
TVL++++NRTHA06EDI:::A :JTR :TYO '	フライト
MSD+1:18'	
TVL++++HA06EDI :::A :JTR :TYO '	ホテル
MSD+3:18'	
TVL+0:0000:0:0000+NRT*HNL+UA +826 :Y::G'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++: :J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+4:0000:0:0000+HNL*NRT+UA +827 :Y::R'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++: :J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+0:::4+HNL+HYTR+SUIT '	個々のホテル
MSD+3:19'	
PDT++: :J3*: :J4*:JTHW :J5'	

UIT+1+23'	
UIZ+40'	

(エ)ダイアログ# 4 (予約)

(予約)	
要求	
UIB+JISK:4+44++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:193054'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+44+1+19980217:193054'	
MSD+7:1:J1'	1:予約
ORG++J0110039:1:ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
NUN+1:J1*1:9'	大人 2 名
CON+1: 0359505980:1'	
NAM+1+++++:ムラタ シゲミ'	販売先担当者
NAM+J1+3001'	入力担当者
TIF+T G:19+:2:1:::1'	旅行者氏名
CON+21:0756033331:1:J1'	旅行者連絡先
TVL+19980223:::6++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK ::WIN'	商品コード等
MSD+7'	
RPI+1:JCT*1:JSB'	部屋数
TVL++++NRTHA06EDI:::A :JTR :TYO '	フライト
MSD+1'	
TVL++++HA06EDI :::A :JTR :TYO '	ホテル
MSD+3'	
TIF++::1'	
ASD+:::JSB	
UIT+1+20'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+44:::44++++:::ED01++19980217:193030'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+44:::44+1+19980217:193030'	
MSD+7:7:J1+1'	7: 予約内容照会
RCI+H S :0242390:::01'	予約番号
PDT++J1:OK'	
CON+1:0457728116 :1'	
NAM+1+++++:G'	
TIF+T G:19+:2:1:::00:1'	旅行者

TVL+19980223:::6++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK ::WIN'	商品コード等
MSD+7'	
RPI+1:JCT*1:JSB'	部屋数
NUN+1:J1*1:9'	人数
IFT++/174 6DAYS(EDI 3)	商品名称
IFT+J1+INC'	ブッキングタイプ
IFT+J2+ 6'	起算日数
TVL++++NRTHA06EDI:::A :JTR :TYO '	フライト
MSD+1:18'	
TVL++++HA06EDI :::A :JTR :TYO '	ホテル
MSD+3:18'	
TVL+0:0000:0:0000+NRT*HNL+UA +826 :Y::G'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+4:0000:1:0000+HNL*NRT+UA +827 :Y::R'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+0:::4+HNL+HYTR+SUIT '	個々のホテル
MSD+3:19'PDT++:HS:J3*: :J4*:JTHW :J5'	
TVL++++JSB'	ルーミング
MSD+3:26'	
TIF++::1'	
UIT+1+30'	
UIZ+44'	

(オ)ダイアログ# 5 (予約内容照会)

(予約内容照会)	
要求	
UIB+JISK:4+44++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:193054'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+44+1+19980217:193054'	
MSD+7:7:J1'	7: 予約内容照会
ORG++J0110039:1::ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:0242390:::::01'	予約番号
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++:ムラタ シゲミ'	
TVL+++007100144'	
UIT+1+8'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+44:::44++++:::ED01++19980217:193030'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+44:::44+1+19980217:193030'	
MSD+7:7:J1+1'	7: 予約内容照会
RCI+H S :0242390:::::01'	予約番号
PDT++J1:OK'	
CON+1:0457728116 :1'	
NAM+1+++++:G'	
TIF+T G:19+:2:1:::00:1'	旅行者
TVL+19980223:::6++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK ::WIN'	商品コード等
MSD+7'	
RPI+1:JCT*1:JSB'	部屋数
NUN+1:J1*1:9'	人数
IFT++/7/ 6DAYS(EDI 30)	商品名称
IFT+J1+INC'	ブッキングタイプ
IFT+J2+ 6'	起算日数
TVL++++NRTHA06EDI:::A :JTR :TYO '	フライト
MSD+1:18'	
TVL++++HA06EDI :::A :JTR :TYO '	ホテル
MSD+3:18'	

TVL+0:0000:0:0000+NRT*HNL+UA +826 :Y::G'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+4:0000:1:0000+HNL*NRT+UA +827 :Y::R'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+0::::4+HNL+HYTR+SUIT '	個々のホテル
MSD+3:19'PDT++:HS:J3*: :J4*:JTHW :J5'	
TVL++++JSB'	ルーミング
MSD+3:26'	
TIF++:1'	
UIT+1+30'	
UIZ+44'	

(カ)ダイアログ# 6 (キャンセル)

(キャンセル)	
要求	
UIB+JISK:4+44++++J0110039:J1:1:ED01+007100144:J1+19980217:193054'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+1+44+1+19980217:193054'	
MSD+7:4:J1'	4:キャンセル
ORG++J0110039:1::ホシヤ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:0242390:::::01'	予約番号
CON+1:0359505980:1'	
NAM+1+++++:ムラタ シゲミ'	
TVL+++007100144'	
UIT+1+8'	
UIZ'	
回答	
UIB+JISK:4+44:::44++++:::ED01++19980217:193030'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+1+44:::44+1+19980217:193030'	
MSD+7:4:J1+1'	4:キャンセル
RCI+H S :0242390:::::01'	予約番号
PDT++J1:OK'	
CON+1:0457728116 :1'	
NAM+1+++++:G'	
TIF+T G:19+:2:1:::00:1'	旅行者
TVL+19980223:::::6++007100144+OPK:NRTHA06EDIPK ::WIN'	商品コード等
MSD+7'	
RPI+1:JCT*1:JSB'	部屋数
NUN+1:J1*1:9'	人数
IFT++/7/ 6DAYS(EDI 30)	商品名称
IFT+J1+INC'	ブッキングタイプ
IFT+J2+ 6'	起算日数
TVL++++NRTHA06EDI:::A :JTR :TYO '	フライト
MSD+1:18'	
TVL++++HA06EDI :::A :JTR :TYO '	ホテル
MSD+3:18'	

TVL+0:0000:0:0000+NRT*HNL+UA +826 :Y::G'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+4:0000:1:0000+HNL*NRT+UA +827 :Y::R'	個々のフライト
MSD+1:19'	
PDT++:HS:J3*: :J4*:UA TYO :J5'	
TVL+0::::4+HNL+HYTR+SUIT '	個々のホテル
MSD+3:19'PDT++:HS:J3*: :J4*:JTHW :J5'	
TVL++++JSB'	ルーミング
MSD+3:26'	
TIF++:1'	
UIT+1+30'	
UIZ+44'	

(9) 旅館業界用メッセージ詳細

(a) 旅館業界における基本業務単位

旅館業界における、照会、予約、変更の基本業務単位は、以下の通りである。

(ア) 空室料金照会

照会年月日（開始年月日～終了年月日）をキーとして、部屋タイプ別の料金を照会する。

使用メッセージ：AVLREQ、AVLRSP

(イ) 予約

利用年月日（開始年月日～終了年月日）、部屋タイプ、人数、利用者代表者名、連絡先、旅行代理店名を指定して予約を行い、予約結果の回答を Y/N で、また料金回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(ウ) 変更

予約番号、変更内容を指定して予約変更を行い、回答を Y/N で取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(エ) キャンセル

予約番号を指定してキャンセルを行い、回答を取得する。

使用メッセージ：RESREQ、RESRSP

(b)メッセージ構造

(ア)AVLREQ

位置	タグ	内容	S R	空室料 金照会
0010	UIH	インタラクティブメッ セージヘッダ	M 1	
0020	MSD	照会内容の指定	C 1	
0030	ORG	旅行代理店名	C 1	
0200	セグメントグループ 1		C 1	
0210	TVL	照会年月日	M 1	
0550	UIT	インタラクティブメッ セージトレイラ	M 1	

(イ)AVLRSP

位置	タグ	内容	S R	空室料 金照会
0010	UIH	インタラクティブメッ セージヘッダ	M 1	
0020	MSD	照会内容の指定	C 1	
0140	IFT	旅館情報	C 1	
0170	セグメントグループ 1		C 1	
0180	ERI	エラー情報	M 1	
0190	IFT	エラー内容	C 1	
0200	セグメントグループ 2		C 5	
0210	PRD	部屋タイプ	M 1	
0280	TFF	料金	C 1	
0330	DAV	部屋タイプ別日別の空 室情報	C 1	
0880	セグメントグループ 15		C 1	
0890	TVL	照会年月日	M 1	
1120	UIT	インタラクティブメッ セージトレイラ	M 1	

(ウ)RESREQ

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約照会内容の指定	C	1			
0030	ORG	旅行代理店名	C	1			
0040	RCI	予約番号	C	1	×		
0050	NUN	旅行者人数(大人子供の別)	C	1			
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0140	IFT	到着航空便等の関連情報	C	1			
0170	セグメントグループ 1		C	4			
0180	NAM	代理店担当者、旅行者名	M	1			
0450	セグメントグループ 7		M	5			
0460	TVL	予約旅館、利用期間、部屋タイプ	M	1			
0490	RPI	部屋数	C	1			
0710	セグメントグループ 11		C	9			
0720	SSR	特別要求	M	1			
0780	セグメントグループ 12		C	1			
0790	TIF	ルーミング情報	M	1			
1240	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1			

(工)RESRSP

位置	タグ	内容	S	R	予約	キャンセル	変更
0010	UIH	インタラクティブメッセージヘッダ	M	1			
0020	MSD	予約結果	C	1			
0030	ORG	旅行代理店名	C	1			
0040	RCI	予約番号	C	1			
0100	CON	代理店電話番号	C	1			
0120	IFT	到着航空便等の関連情報	C	1			
0160	セグメントグループ 1		C	4			
0170	NAM	代理店担当者、旅行者名	M	1			
0220	セグメントグループ 3		C	1			
0230	ERI	エラー情報	M	1			
0240	IFT	エラー内容	C	1			
0430	セグメントグループ 7		C	5			
0440	TVL	予約旅館、利用期間、部屋タイプ	M	1			
0470	RPI	部屋数	C	1			
0620	TFF	料金	C	1			
0660	セグメントグループ 9		C	9			
0670	SSR	特別要求	M	1			
0750	セグメントグループ 12		C	1			
0760	TIF	ルーミング情報	M	1			
1210	UIT	インタラクティブメッセージトレイラ	M	1			

(c) 共通サービスセグメントの詳細

UIB		インターチェンジヘッダ			
S001	シンタックス識別	M	1		
0001	シンタックス識別子	M	1	a4	UNOA, UNOB, JISK
0002	シンタックスバージョン番号	M	1	an1	4
0080	サービスコード・ディレクトリ バージョン番号	C	1	an..6	使用せず
0133	文字コード(コード)	C	1	an..3	"
S302	ダイアログ参照	C	1		
0300	要求元管理番号	M	1	an..35	要求元がダイアログに付けたダイアログ番号
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	使用せず(インターチェンジ)
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
0304	応答先管理番号	C	1	an..35	応答先がダイアログに付けたダイアログ番号(インターチェンジ)
S303	トランザクション参照	C	1		
0306	トランザクション管理参照	M	1	an..35	使用せず
0303	要求元参照識別記号	C	1	an..35	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S018	シナリオ識別	C	1		
0127	シナリオタイプ	M	1	an..14	使用せず
0128	シナリオバージョン番号	C	1	an..3	"
0130	シナリオリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"
S305	ダイアログ識別	C	1		
0311	ダイアログ識別記号	M	1	an..2	使用せず
0342	ダイアログバージョン番号	C	1	an..3	"
0344	ダイアログリリース番号	C	1	an..3	"
0051	管理機構(コード)	C	1	an..3	"

S002	インターチェンジ送信元	C	1		
0004	送信元識別記号	M	1	an..35	旅行代理店コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0008	送信元内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0042	送信元内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S003	インターチェンジ受信先	C	1		
0010	受信先識別記号	M	1	an..35	旅館コード
0007	識別コード限定子	C	1	an..4	J1
0014	受信先内部識別記号	C	1	an..35	内部コードがある場合に使用
0046	信先内部副識別記号	C	1	an..35	同上
S300	開始日時	C	1		
0338	日付	C	1	n..8	インターチェンジ送信日 (ccyymmdd)
0314	イベント時刻	C	1	an..15	インターチェンジ送信時刻 (hhmmss)
0336	時刻オフセット	C	1	n4	使用せず
0325	重複指示	C	1	a1	使用せず
0035	テスト指示	C	1	n1	テスト時に使用

UIH		インタラクティブメッセージヘッダ		
S306	メッセージ識別記号	M 1		
0065	メッセージタイプ	M 1	an..6	AVLREQ AVLRSP RESREQ RESRSP
0052	メッセージバージョン	M 1	an..3	D
0054	メッセージリリース番号	C 1	an..3	97B
0113	メッセージタイプ副機能識別記号	C 1	an..6	使用せず
0051	管理機関コード	C 1	an..3	UN
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	メッセージ送信元が付けたメッセージ番号
S302	ダイアログ参照	C 1		
0300	要求元管理参照	M 1	an..35	ダイアログ要求元が付けたダイアログ番号
0303	要求元管理識別記号	C 1	an..35	使用せず
0051	管理機関コード	C 1	an..3	"
0304	応答先管理参照	C 1	an..35	ダイアログ応答先が付けたダイアログ番号
S301	転送ステータス	C 1		
0320	メッセージシーケンス番号	C 1	n..6	ダイアログ中のメッセージの順番(メッセージ送信元ごとに付番)
0323	転送位置	C 1	a1	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	"
S300	開始日時	C 1		
0338	日付	C 1	n..8	ccyyymmdd
0314	イベント時刻	C 1	an..15	hhmmss 必要ならば更に詳細な時刻

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				
0340	メッセージ参照番号	C 1	an..35	UIH の 0340 と同一
0074	メッセージ中のセグメント数	C 1	n..10	メッセージ中のセグメント数

UIZ インターチェンジトレイラ				
S302	ダイアログ識別	C 1		
0300	ダイアログ識別記号	M 1	an..35	UIB の 0300 と同一
0303	ダイアログバージョン番号	C 1	an..35	使用せず
0051	ダイアログリリース番号	C 1	an..3	"
0304	管理機構 (コード)	C 1	an..35	"
0036	インターチェンジ管理カウント	C 1	n..6	使用せず
0325	重複指示	C 1	a1	使用せず

(d)AVLREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	3:旅館
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36:空室料金照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1:旅行EDIパイロットプロジェクト

ORG	旅行代理店名			
E973	配信システムの詳細	C	1	使用せず
E974	要求元識別の詳細	C	1	
3197	代理店識別記号	M	1 an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C	1 an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C	1 an..9	使用せず
3036	パーティ名	C	1 an..35	店舗名
E975	場所	C	1	
3225	場所識別記号	C	1 an..25	使用せず
3224	場所	C	1 an..70	"
3036	パーティ名	M	1 an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C	1 an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C	1	
3207	国名(コード)	C	1 an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C	1 an..3	"
3453	言語(コード)	C	1 an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C	1 an..9	使用せず

TVL		照会年月日		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅館コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	使用せず
7037	特性識別記号	C 1	an..17	"
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(e)AVLRSP のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c)共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能(コード)	C 1	an..3	3: 旅館
1225	メッセージ機能(コード)	C 1	an..3	36: 空室料金照会
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1: 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 1	an..3	照会結果

IFT	旅館情報			
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	J3: 旅館情報
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	旅館情報

ERI	エラー情報			
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー(コード)	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	"

IFT		エラー内容		
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	"
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

PRD		部屋タイプ		
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	部屋タイプ
7037	特性識別記号	C 1	an..17	使用せず
7139	商品識別記号の詳細	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 3	an..7	"
3036	パーティ名	C 6	an..35	使用せず

TFF		料金		
E982	料金情報	C 4		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	使用せず
5004	支払金額	C 1	n..18	金額
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	1部屋何人利用か
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	使用せず
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	適用期間開始日
2000	日付	C 1	an..14	適用期間終了日
E983	料金種別情報	C 1		使用せず
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

DAV		部屋タイプ別日別の空室情報		
7037	特性識別記号	M 1	an..17	部屋タイプ
E00X	日別空席情報	M 8		
2000	日付	M 1	an..12	ccyyymmdd
4510	要求される情報	C 1	an..35	空室数

TVL 照会年月日				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	照会開始日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	照会終了日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	使用せず
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅館コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	C 1	an..35	使用せず
7037	特性識別記号	C 1	an..17	"
7139	商品識別記号の特性	C 1	an..3	"
7009	項目記述の識別記号	C 1	an..17	"

UIT インタラクティブメッセージトレイラ				

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(f) RESREQ のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	予約照会内容の指定			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	3 : 旅館
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1:予約、4:キャンセル、12:変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行代理店コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行代理店内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	販売店名	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号限定子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	"

NUN 旅行者人数（大人子供の別）				
E523	ユニット数詳細	M 9		
6350	ユニット数	C 1	an..15	予約人数
6353	ユニット数限定子	C 1	an..3	その種別（大人、子供）

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1：旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1：電話

IFT 到着航空便等の関連情報				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	情報種別
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語（コード）	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	到着航空便等の関連情報

NAM 代理店担当者、旅行者名				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1: 旅行代理店、21: 旅行者
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	名前タイプ
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

TVL 予約旅館、利用期間、部屋タイプ				
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	到着予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	到着予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	出発予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	出発予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅館コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	部屋タイプ
7037	特性識別記号	M 1	an..3	使用せず

RPI 部屋数				
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	予約、変更等

SSR 特別要求				
E980	特別要求タイプの詳細	M 1		
4187	特別要求タイプの識別記号	M 1	an..4	使用せず
4405	ステータス	C 1	an..3	"
6060	数量	C 1	n..15	"
3036	会社名	C 1	an..35	大人小人の区分
7365	処理指示子(コード)	C 1	an..3	使用せず
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
E981	特別要求の詳細	C 9		
4184	特別要求の詳細	C 1	an..17	327:夕食、325:朝食
6411	数値単位限定子	C 1	an..3	使用せず
6060	数量	C 1	n..15	人数
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
7111	特性(コード)	C 1	an..3	"
	以下略			

TIF		ルーミング情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21:旅行者
6060	数量	C 1	n..15	使用せず
E986	旅行者の詳細	C 9		
3460	名	C 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	"
3499	性別	C 1	an..3	性別

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(g) RESRSP のセグメント詳細

UIH	インタラクティブメッセージヘッダ			

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

MSD	予約結果			
E972	メッセージ処理機能詳細	C 1		
4025	ビジネス機能 (コード)	C 1	an..3	3 : 旅館
1225	メッセージ機能 (コード)	C 1	an..3	1: 予約、4: キャンセル、12: 変更
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	J1 : 旅行 EDI パイロットプロジェクト
4343	応答タイプ	C 5	an..3	照会、予約結果

ORG		旅行代理店名		
E973	配信システムの詳細	C 1		使用せず
E974	要求元識別の詳細	C 1		
3197	代理店識別記号	M 1	an..9	旅行会社コード
3465	インハウス識別記号	C 1	an..9	旅行会社内の店舗コード
3197	代理店識別記号	C 1	an..9	使用せず
3036	パーティ名	C 1	an..35	店舗名
E975	場所	C 1		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅行代理店名
3457	要求元タイプ(コード)	C 1	an..3	1: 旅行代理店
E976	要求元詳細	C 1		
3207	国名(コード)	C 1	an..3	使用せず
6345	通貨(コード)	C 1	an..3	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
3503	要求元オーソリティ識別記号	C 1	an..9	使用せず

RCI		予約番号		
E979	予約コントロール識別	C 1		
3036	パーティ名(販売店名)	C 1	an..35	使用せず
9040	予約コントロール番号	C 1	an..20	予約番号
9043	予約コントロール番号識別子	C 1	an..3	使用せず
2000	日付	C 1	an..14	"
2164	ミリ秒	C 1	n9	"
1154	参照番号	C 1	an..35	"

CON 代理店電話番号				
E966	連絡先情報	C 1		
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1:旅行代理店
3148	連絡先番号	M 1	an..512	電話番号等
3155	連絡先チャンネル限定子	C 1	an..3	1:電話

IFT 到着航空便等の関連情報				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	情報種別
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	使用せず
4405	ステータス(コード)	C 1	an..3	"
3036	パーティ名	C 1	an..35	"
3453	言語(コード)	C 1	an..3	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	到着航空便等の関連情報

NAM 代理店担当者、旅行者名				
3035	パーティ限定子	M 1	an..3	1:旅行代理店、21:旅行者
E206	識別番号	C 1		使用せず
E082	パーティ識別詳細	C 1		使用せず
3403	名前タイプ	C 1	an..3	名前タイプ
3397	名前ステータス	C 1	an..3	使用せず
E816	名前要素詳細	C 1		
3405	名前要素限定子	M 1	an..3	姓か名か
3398	名前要素	C 1	an..70	名前

ERI エラー情報				
E901	アプリケーションエラーの詳細	M 1		
9321	アプリケーションエラー（コード）	M 1	an..8	エラーコード
1131	コードリスト限定子	C 1	an..3	使用せず
3055	コードリスト管理機関	C 1	an..3	”

IFT エラー内容				
E971	フリーテキストの限定	C 1		
4451	テキスト実体限定子	M 1	an..3	使用せず
4473	情報タイプの識別記号	C 1	an..4	”
4405	ステータス（コード）	C 1	an..3	”
3036	パーティ名	C 1	an..35	”
3453	言語（コード）	C 1	an..3	”
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	照会要求メッセージのエラーの記述

TVL		予約旅館、利用期間、部屋タイプ		
E987	商品日時			
2000	日付	M 1	an..14	到着予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	到着予定時刻 (hhmm)
2000	日付	C 1	an..14	出発予定日 (ccyymmdd)
2002	時刻	C 1	n4	出発予定時刻
E975	場所	C 2		
3225	場所識別記号	C 1	an..25	使用せず
3224	場所	C 1	an..70	"
E988	会社識別記号	C 1		
3036	パーティ名	M 1	an..35	旅館コード
E989	商品識別詳細	C 1		
7135	商品識別記号	M 1	an..17	部屋タイプ
7037	特性識別記号	M 1	an..3	使用せず

RPI		部屋数		
E958	数量・処理詳細	M 1		
6060	数量	C 1	n..15	予約部屋数
4405	ステータス	C 1	an..3	ステータス

TFF		料金		
E982	料金情報	C 9		
5263	料金タイプの識別記号	C 1	an..20	大人・子供の別
5004	支払金額	C 1	n..18	単価
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5501	料金プラン(コード)	C 1	an..3	使用せず
5025	支払いタイプ限定子	C 1	an..3	使用せず
2152	期間数	C 1	n..3	"
5377	価格変換指示子	C 1	an..3	"
5160	支払金額総計	C 1	an..20	"
2000	日付	C 1	an..14	"
2000	日付	C 1	an..14	"
E983	料金種別情報	C 1		使用せず
E984	関連支払い情報	C 99		
5261	課金単位(コード)	C 1	an..3	使用せず
5004	支払金額	M 1	n..18	"
7008	項目記述	C 1	an..35	"
6060	数量	C 1	n..15	"
2155	課金期間タイプ(コード)	C 1	an..3	"
6345	通貨単位(コード)	C 1	an..3	"
3225	場所識別記号	C 1	an..25	"
4440	フリーテキスト	C 1	an..70	"

SSR		特別要求		
E980	特別要求タイプの詳細	M	1	
4187	特別要求タイプの識別記号	M	1	an..4 使用せず
4405	ステータス(コード)	C	1	an..3 "
6060	数量	C	1	n..15 "
3036	会社名	C	1	an..35 大人小人の区別
7365	処理指示子(コード)	C	1	an..3 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
3225	場所識別記号	C	1	an..25 "
E981	特別要求の詳細	C	9	
4184	特別要求の詳細	C	1	an..17 327:夕食、325:朝食
6411	数値単位限定子	C	1	an..3 使用せず
6060	数量	C	1	n..15 人数
1145	旅行者参照番号	C	1	an..35 使用せず
7111	特性(コード)	C	1	an..3 "
	以下略			

TIF		ルーミング情報		
E985	旅行者の姓と関連情報	M 1		
3500	姓	M 1	an..70	使用せず
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	21: 旅行者
6060	数量	C 1	n..15	人数
E986	旅行者の詳細	C 9		
3460	名	C 1	an..70	旅行者の名
3035	パーティ限定子	C 1	an..3	大人、子供、幼児
1145	旅行者参照番号	C 1	an..35	使用せず
3504	タイトル	C 1	an..9	"
8219	幼児付き旅行者の印	C 1	an1	"
XXXX	誕生日	C 1	an..14	"
3499	性別	C 1	an..3	性別

UIT		インタラクティブメッセージトレイラ		

(c) 共通サービスセグメントの詳細を参照。

(h)メッセージの例

(ア)ダイアログ# 1 (空室料金照会)

(空室料金照会)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133552'	
UIH+AVLREQ:D:97B:UN+A006+DA6+1+19980127:133552'	
MSD+3:36:J1'	36:空室料金照会
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
TVL+19980430::19980505'	
UIT+A006+6'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133554'	
UIH+AVLRSP:D:97B:UN+A006+DA6+1+19980127:133554'	
MSD+3:36:J1+1'	
PRD+10'	部屋タイプ 10
TFF+:40000::37:::19980430*:35000::38:::19980430*:30000::39:::19980430*:25000::40:::19980430*:40000::37:::19980501*:35000::38:::19980501*:30000::39:::19980501*:25000::40:::19980501*:50000::37:::19980502*:45000::38:::19980502*:40000::39:::19980502*:35000::40:::19980502*:50000::37:::19980503*:45000::38:::19980503*:40000::39:::19980503*:35000::40:::19980503*:40000::37:::19980504*:35000::38:::19980504*:30000::39:::19980504*:25000::40:::19980504*:40000::37:::19980505*:35000::38:::19980505*:30000::39:::19980505*:25000::40:::19980505'	
DAV+10+19980430:08*19980501:00*19980502:00*19980503:00*19980504:00*19980505:00'	
PRD+20'	部屋タイプ 20

TFF+:23000::37:::19980430*:21000::38:::19980430*:19000::39:::19980430*:17000::40:::19980430*:23000::37:::19980501*:21000::38:::19980501*:19000::39:::19980501*:17000::40:::19980501*:25000::37:::19980502*:23000::38:::19980502*:21000::39:::19980502*:19000::40:::19980502*:25000::37:::19980503*:23000::38:::19980503*:21000::39:::19980503*:19000::40:::19980503*:23000::37:::19980504*:21000::38:::19980504*:19000::39:::19980504*:17000::40:::19980504*:23000::37:::19980505*:21000::38:::19980505*:19000::39:::19980505*:17000::40:::19980505'	
DAV+20+19980430:00*19980501:00*19980502:00*19980503:00*19980504:00*19980505:00'	
PRD+30'	部屋タイプ 30
TFF+:28000::37:::19980430*:26000::38:::19980430*:24000::39:::19980430*:22000::40:::19980430*:28000::37:::19980501*:26000::38:::19980501*:24000::39:::19980501*:22000::40:::19980501*:30000::37:::19980502*:28000::38:::19980502*:26000::39:::19980502*:24000::40:::19980502*:30000::37:::19980503*:28000::38:::19980503*:26000::39:::19980503*:24000::40:::19980503*:28000::37:::19980504*:26000::38:::19980504*:24000::39:::19980504*:22000::40:::19980504*:28000::37:::19980505*:26000::38:::19980505*:24000::39:::19980505*:22000::40:::19980505'	
DAV+30+19980430:02*19980501:00*19980502:00*19980503:00*19980504:00*19980505:00'	
UIT+A006+12'	
UIZ+1'	

(イ)ダイアログ# 2 (予約)

(予約)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133804'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:133804'	
MSD+3:1:J1'	1:予約
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
NUN+4:9'	大人 4 名
CON+1:03-1235-6789:1'	
IFT+2+露天風呂部屋希望'	自由文
IFT+J2+列車'	到着手段
NAM+1+++++1:YAMAZAKI YASUYUKI'	
NAM+21+++J1++1:織田信長'	漢字表記
NAM+21+++J2++1:オダノブナガ'	カナ表記
TVL+19980522::19980523+++30'	
RPI+1:1'	1 部屋
SSR+:::J1+327::4*325::4'	夕食 4 名、朝食 4 名
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
UIT+A006+15'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133806'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:133806'	
MSD+3:1:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:Y1998010027'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
IFT+1:2+露天風呂部屋希望'	
NAM+1+++++1:YAMAZAKI YASUYUKI'	
TVL+19980522::19980523+++30'	
RPI+1:1'	

TFF+1:22000'	大人一人料金
SSR+:::J1+327::4*325::4'	
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
UIT+A006+13'	
UIZ+1'	

(ウ)ダイアログ# 3 (変更)

(変更)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133914'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:133914'	
MSD+3:12:J1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:Y1998010027'	
NUN+7:9'	
CON+1:03-1235-6789:1'	
IFT+2+露天風呂部屋希望'	
IFT+J2+列車'	
NAM+1+++++1:YAMAZAKI YASUYUKI'	
NAM+21+++J1++1:織田信長'	
NAM+21+++J2++1:オダノブナガ'	
TVL+19980522::19980523+++30'	
RPI+1:12'	
SSR+:::J1+327::4*325::4'	
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
TVL+19980522::19980523+++30'	部屋タイプ 30 を追加
RPI+1:12'	
SSR+:::J1+327::3*325::3'	
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
UIT+A006+20'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:133917'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:133917'	
MSD+3:12:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:Y1998010027'	

CON+1:03-1235-6789:1'	
IFT+1:2+露天風呂部屋希望'	
NAM+1+++++1:YAMAZAKI YASUYUKI'	
TVL+19980522::19980523+++30'	
RPI+1:12'	
TFF+1:22000'	
SSR+:::J1+327::4*325::4'	
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
TVL+19980522::19980523+++30'	
RPI+1:12'	
TFF+1:24000'	
SSR+:::J1+327::3*325::3'	
TIF+:21+:2:::1*:2:::1*:2:::1'	
UIT+A006+18'	
UIZ+1'	

(エ)ダイアログ# 4 (キャンセル)

(キャンセル)	
要求	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:134000'	
UIH+RESREQ:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:134000'	
MSD+3:4:J1'	4:取消
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:Y1998010027'	
UIT+A006+5'	
UIZ+1'	
回答	
UIB+UNOB:4+DA6::DBH6++++J0110039:J1+00320522002:J1+19980127:134002'	
UIH+RESRSP:D:97B::UN+A006+DA6+1+19980127:134002'	
MSD+3:4:J1+1'	
ORG++J0110039:1::ホンシャ++PTC TRAVEL+1'	
RCI+:Y1998010027'	
UIT+A006+5'	
UIZ+1'	

(1 0) EDI 標準メッセージで使用するコード

EDI 標準メッセージで使用するコードは、以下のカテゴリに分類される。

- (a) UN/EDIFACT で定義されたコードテーブルそのものを使用する
 - (ア) このテーブルは、「付録 8」に示す。
- (b) UN/EDIFACT で定義されたコードテーブルに対して、本実証実験の実施のためにコードの追加、使用禁止等を行ったコードテーブル
 - (ア) このテーブルは、表 9-17 に示す。
- (c) UN/EDIFACT では未定義であり、本実証実験の実施のために新規に定義したコードテーブル
 - (ア) このテーブルは、表 9-17 に示す。

コードは、UN/EDIFACT として定義されているものを使うことを基本とするが、日本での使用のために追加、変更を行う。本実証実験では、表 9-17 にコードを定義しているデータエレメントについてはそのコードを用い、定義していないコードは、「付録 8」のコードを用いる。なお、表 9-17 において、頭に J のつくコードは、本実証実験のために暫定的に定義したコードである。

表 9-17 の見方を、以下に記述する。

(注 1)	(注 2)	
	(注 3)	(注 4)

(注1) データエレメント番号。

(注2) データエレメント名前。

(注3) コード値またはコードの構造

(注4) (注 3) がコード値の場合は、そのコードの意味。(注 3) がコードの構造の場合は、その構造を構成する各要素の意味。

表 9-17 実験で定義するEDI標準コードテーブル

0001	シンタックス識別子	
	UNOA	UN/ECE レベル A ISO646 (a ~ z の小文字を除く)
	UNOB	UN/ECE レベル B ISO646
	JISK	JIS 漢字コード使用

0004	送信元識別記号 (3197 代理店識別記号と同一)	
	J0110039	パシフィックツアーシステムズ
	J0210064	日本交通公社

0007	識別コード限定子	
	2	IATA
	91	販売者 (またはそのグループ) により割当て
	92	購買者またはそのグループ) により割当て
	J1	旅行 EDI パイロットプロジェクト

0010	受信先識別記号	
	004301	ブルーハイウェイライン
	002NPR	ニッポンレンタカーサービス
	00313103003	ホテルオークラ
	00320522002	笹屋ホテル
	007100144	ジェットツアー

注 : [0004]送信元識別記号と[0010]受信先識別記号のコード体系は共通とする。

2005	日付 / 時刻 / 期間限定子	
	J1	出発日 (ツアーの場合)
	J2	日数 (ツアーの場合)

3035	パーティ限定子	
	1	旅行代理店
	2	大人
	3	子供
	4	幼児
	21	旅行者
	J1	乳児（フェリーの場合）
	J2	乗用ドライバ（フェリーの場合）
	J1	大人（旅館の場合）
	JA	小人 A（旅館の場合）
	JB	小人 B（旅館の場合）

3036	パーティ名	
	0041301	ブルーハイウェイライン（フェリーの場合）
	HOT	ホテルオークラ（ホテルの場合）
	HKK	ホテル霞友会館（ホテルの場合）
	HAS	ホテルアルファ・サッポロ（ホテルの場合）
	HAT	ホテルアルファ・トナム（ホテルの場合）
	HHK	ホテルハマツ（ホテルの場合）
	OHN	オークラホテル新潟（ホテルの場合）
	AKH	赤倉観光ホテル（ホテルの場合）
	HKM	ホテル鹿島ノ森（ホテルの場合）
	KWH	川奈ホテル（ホテルの場合）
	OAC	ホテルオークラアクトシティホテル浜松（ホテルの場合）
	HOK	ホテルオークラ神戸（ホテルの場合）
	KAP	オークラアカデミアパークホテル（ホテルの場合）
	EUR	ホテルヨーロッパ（ホテルの場合）
	DEN	ホテルデンハーグ（ホテルの場合）
	HOA	ホテルオークラアムステルダム（ホテルの場合）
	GHO	グアムホテルオークラ（ホテルの場合）
	HAL	ハレクラニホテル（ホテルの場合）
	WPH	ワイキキパークホテル（ホテルの場合）
	KON	コナビレッジリゾート（ホテルの場合）
	GHS	ガーデンホテル上海（ホテルの場合）
	SHS	ホテル新羅（ホテルの場合）
	CHJ	済州新羅（ホテルの場合）
	002NPR1300	ニッポンレンタカーサービス（レンタカーの場合）

3055	コードリスト管理機関（コード）	
	3	IATA
	J1	旅行 EDI パイロットプロジェクト

3197	代理店識別記号	
	J0110039	パシフィックツアーシステムズ
	J0210064	日本交通公社

3222	関連する場所 / 位置	
	ASA	アジア (ツアーの場合)
	CAN	カナダ (ツアーの場合)
	EUR	ヨーロッパ (ツアーの場合)
	AFR	アフリカ (ツアーの場合)
	HWI	ハワイ (ツアーの場合)
	MIC	ミクロネシア (ツアーの場合)
	OCE	オセアニア (ツアーの場合)
	SPC	南太平洋 (ツアーの場合)
	SAM	カリブ・中南米 (ツアーの場合)
	USA	アメリカ (ツアーの場合)
	WLO	世界一周 (ツアーの場合)

3225	場所識別記号	
	31JPTY0	東京（フェリーの場合）
	31JPTMK	苫小牧（フェリーの場合）
	31JP271	大阪南港（フェリーの場合）
	31JPSBS	志布志（フェリーの場合）
	810089	函館（レンタカーの場合）
	810252	函館空港前（レンタカーの場合）
	810171	苫小牧（レンタカーの場合）
	810333	苫小牧フェリーターミナル（レンタカーの場合）
	810034	千歳（千歳空港）（レンタカーの場合）
	810023	千歳空港（案）（レンタカーの場合）
	810012	札幌駅北口（レンタカーの場合）
	810159	東札幌（レンタカーの場合）
	810193	札幌東急イン（レンタカーの場合）
	810241	京王プラザホテル（レンタカーの場合）
	810274	すすきの（レンタカーの場合）
	810300	北21条（レンタカーの場合）
	810377	自衛隊駅前（レンタカーの場合）
	810399	琴似（レンタカーの場合）
	810517	小樽（レンタカーの場合）
	810056	旭川（レンタカーの場合）
	810540	旭川永山（レンタカーの場合）
	810311	旭川空港前（レンタカーの場合）
	810470	富良野（レンタカーの場合）
	810539	アルファトマムカウンター（レンタカーの場合）
	810137	稚内（レンタカーの場合）
	810366	稚内空港（レンタカーの場合）
	810182	帯広中央（レンタカーの場合）
	810230	帯広空港前（レンタカーの場合）
	810067	北見（レンタカーの場合）
	810160	釧路駅前（レンタカーの場合）
	810148	釧路空港前（レンタカーの場合）
	810355	中標津空港（レンタカーの場合）
	810115	網走（レンタカーの場合）

	810229	女満別空港前（レンタカーの場合）
	810322	阿寒湖（レンタカーの場合）
	810296	斜里（レンタカーの場合）

3227	場所 / 位置限定子	
	Y01	途中鉄道駅
	Y02	途中空港
	Y03	途中フェリー港
	Y04	終着鉄道駅
	Y05	終着空港
	Y06	終着フェリー港
	Y07	国境鉄道駅
	Y08	鉄道駅でない国境
	Y09	空港
	Y10	フェリー港
	J1	方面（ツアーの場合）
	J2	訪問都市（ツアーの場合）
	J2	地域（レンタカーの場合）

3403	名前タイプ	
	J1	漢字氏名（旅館の場合）
	J2	カナ氏名（旅館の場合）
	J3	英数字氏名（旅館の場合）

3405	名前要素限定子	
	1	姓（姓名の場合を含む）
	J1	名

3465	インハウス識別記号	
	1512	立川支店（日本交通公社）
	1	本社（パシフィックツアーシステムズ）

3477	住所のフォーマット	
	1	街路名称、住所番号
	2	番号、道路タイプ、道路名称
	3	道路タイプ、道路名称、番号
	4	私書箱
	J1	日本式（都道府県、市区町村、丁目、番地）

4025	ビジネス機能（コード）	
	1	航空
	2	レンタカー
	3	ホテル
	4	フェリー
	5	船旅
	6	鉄道
	7	ツアー
	45	コーチ
	46	バス
	J1	旅行エージェント（販売）

4183	特殊条件（コード）	
	J1	最大数（ツアーの場合）

4184	特別要求の詳細	
	94	東洋風の部屋（和室を含む）
	95	西洋風の部屋（洋室を含む）
	325	朝食
	326	昼食
	327	夕食（Dinner）
	J1	添乗員（ツアーの場合）
	J2	スペアレ（ツアーの場合）
	J3	前受可否（ツアーの場合）

4451	テキスト実体限定子	
	2	自由文
	J1	到着時刻（旅館の場合）
	J2	交通手段（旅館の場合）
	J3	旅館情報（旅館の場合）
	J1	ブッキングタイプ（ツアーの場合）
	J2	起算日数（ツアーの場合）

4465	適用理由（コード）	
	J1	往復割引
	J2	団体割引
	J3	学生割引
	J4	身障者割引
	J5	勤労青少年割引
	J6	季節割引
	J7	営業施策割引
	J8	株主優待割引
	J99	その他割引
	MD	マイドライブ（レンタカーの場合）
	FD	フライ&ドライブ（レンタカーの場合）
	SD	ステイ&ドライブ（レンタカーの場合）
	MDH	マイドライブ（北海道）（レンタカーの場合）
	FDH	フライ&ドライブ（北海道）（レンタカーの場合）
	SDH	ステイ&ドライブ（北海道）（レンタカーの場合）

5261	課金単位	
	13	特殊設備
	J1	3m 未満 (フェリーの場合)
	J2	4m 未満 (フェリーの場合)
	J3	5m 未満 (フェリーの場合)
	J4	6m 未満 (フェリーの場合)
	J5	750cc 未満 (フェリーの場合)
	J6	750cc 以上 (フェリーの場合)
	1	乗捨料金 (レンタカーの場合)
	J1	CDW 料金 (レンタカーの場合)
	J2	EAC 料金 (レンタカーの場合)
	J1	C クラス (ツアーの場合)
	J2	F クラス (ツアーの場合)
	J3	一人部屋 (ツアーの場合)
	J4	スパウズ (ツアーの場合)
	J5	トリプル (ツアーの場合)
	JA1	手数料 1 ランク A (ツアーの場合)
	JA2	手数料 2 ランク A (ツアーの場合)
	JB1	手数料 1 ランク B (ツアーの場合)
	JB2	手数料 2 ランク B (ツアーの場合)
	JC1	手数料 1 ランク C (ツアーの場合)
	JC2	手数料 2 ランク C (ツアーの場合)
	JD1	手数料 1 ランク C (ツアーの場合)
	JD2	手数料 2 ランク C (ツアーの場合)

5263	料金タイプの識別記号	
	1	大人用通常料金
	2	子供用通常料金
	3	幼児用通常料金
	J1	学生通常料金 (フェリーの場合)
	J2	ドライバー (フェリーの場合)
	JA	小人 A 用通常料金 (旅館の場合)
	JB	小人 B 用通常料金 (旅館の場合)
	JC	小人 C 用通常料金 (旅館の場合)

5501	料金プラン(コード)	
	37	一部屋一人で使用
	38	一部屋二人で使用
	39	一部屋三人で使用
	40	一部屋四人で使用

6353	ユニット数限定子	
	9	大人
	10	子供
	11	幼児
	J1	乳児(フェリーの場合)
	J2	乗用ドライバ(フェリーの場合)
	J1	合計(ツアーの場合)

6411	数値単位限定子	
	2	m
	J2	cc

7037	特性識別記号	
	20	特等(フェリーの場合)
	A0	1等A(フェリーの場合)
	B0	1等B(フェリーの場合)
	S0	2等寝台(フェリーの場合)
	80	2等(フェリーの場合)
	41	乗用車(フェリーの場合)
	A	オートマ(レンタカーの場合)
	M	マニュアル(レンタカーの場合)
	07	7人乗り(レンタカーの場合)
	08	8人乗り(レンタカーの場合)
	09	9人乗り(レンタカーの場合)
	10	10人乗り(レンタカーの場合)
	J1	日程チェックフラグ(ツアーの場合)

7133	商品詳細記述子	
	J1	航空（ツアーの場合）
	J3	ホテル（ツアーの場合）

7135	商品識別記号	
	35	さんふらわあえりも（フェリーの場合）
	36	さんふらわあさっぽろ（フェリーの場合）
	BS	Sクラス（レンタカーの場合）
	BSA	SAクラス（レンタカーの場合）
	BA	Aクラス（レンタカーの場合）
	BB	Bクラス（レンタカーの場合）
	LB	HBクラス（レンタカーの場合）
	LC	HCクラス（レンタカーの場合）
	LD	HDクラス（レンタカーの場合）
	LP	HPクラス（レンタカーの場合）
	XC	Xクラス（レンタカーの場合）
	JCD	RVクラス（レンタカーの場合）
	WA	WAクラス（レンタカーの場合）
	WB	WBクラス（レンタカーの場合）
	WC	WCクラス（レンタカーの場合）
	10	別荘（旅館の場合）
	20	万松閣（旅館の場合）
	30	清涼館（旅館の場合）

7161	特別サービス(コード)	
	J1	無人車航送(フェリーの場合)
	10	営業所(レンタカーの場合)
	J1	在庫ステータス(ツアーの場合)
	J2	インハウス情報(ツアーの場合)
	J2	バランス(ツアーの場合)
	J3	販売ステータス(ツアーの場合)
	J4	手配ステータス(ツアーの場合)
	J5	手配先コード(ツアーの場合)

7402	識別番号	
	J1	入力担当者(ツアーの場合)

8053	設備限定子	
	3	乗用車(フェリーの場合)
	5	オートバイ(フェリーの場合)
	J1	トラック(フェリーの場合)
	J2	バス(フェリーの場合)
	J3	原付自転車(フェリーの場合)
	J4	自転車(フェリーの場合)
	J5	特殊車両(フェリーの場合)

X001	情報タイプ(ITD)	
	J2	商品種別(ツアーの場合)

X002	データ指示子	
	J1	ツアーステータス(ツアーの場合)
	J2	催行状況(ツアーの場合)
	J3	旅行目的(ツアーの場合)
	J4	移行ステータス(ツアーの場合)
	J5	残数(ツアーの場合)

10 ファイル仕様

本章では、プログラムに共通なファイル仕様について記述する。

10.1 概要

本節では、ファイル一覧、全体の関係及び概要について記述する。

(1) ファイル一覧

ファイル一覧を表 10-1 に示す。

表 10-1 ファイル一覧

項番	名称
1	ログデータ記録ファイル
2	コード変換テーブルファイル
3	フォーマット変換テーブルファイル
4	状態遷移変換テーブルファイル

(2) 全体の関係

(a) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルは、「8 実証実験支援機能向けログ収集機能」からのみアクセス（書き出し）される。

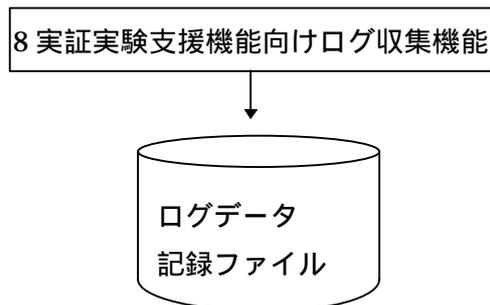


図 10-1 ログデータ記録ファイルと機能の関係

(b) コード変換テーブルファイル

コード変換テーブルファイルは、「6 相互変換機能」からのみアクセス（読み出し、書き出し）される。

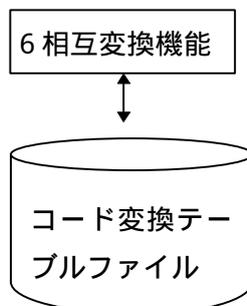


図 10-2 コード変換テーブルファイルと機能の関係

(c) フォーマット変換テーブルファイル

フォーマット変換テーブルファイルは、「6 相互変換機能」からのみアクセス（読み出し、書き出し）される。

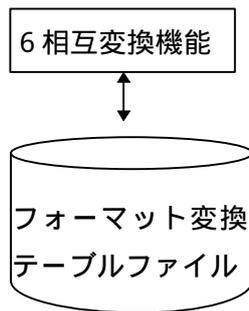


図 10-3 フォーマット変換テーブルファイルと機能の関係

(d) 状態遷移変換テーブルファイル

状態遷移テーブルファイルは、「6 相互変換機能」からのみアクセス（読み出し、書き出し）される。

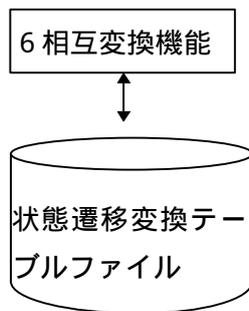


図 10-4 状態遷移テーブルファイルと機能の関係

(3) 概要

(a) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルは、「4 EDI インタフェース機能」、「5 システム接続機能」、「6 相互変換機能」及び「7 業務処理機能」で生成された通信ログデータ及びエラーログデータを記録するファイルであり、実証実験結果の解析のために使用する。

(b) コード変換テーブルファイル

コード変換テーブルファイルは、「6 相互変換機能」において、EDI 標準コードと既存システム固有コードを相互に変換するときに使用するファイルであり、EDI 標準コードと既存システム固有コードとの対応関係が記述されている。

(c) フォーマット変換テーブルファイル

フォーマット変換テーブルファイルは、「6 相互変換機能」において、EDI 標準メッセージと業務処理メッセージを相互に変換するときに使用するファイルであり、EDI 標準メッセージと業務処理メッセージとの対応関係が記述されている。

(d) 状態遷移変換テーブルファイル

状態遷移変換テーブルファイルは、「6 相互変換機能」において、シナリオ変換を行うときに使用するファイルであり、発生するイベントと出力するメッセージが記述されている。

10.2 論理ファイル仕様

本節では、ログデータ記録ファイル、コード変換テーブルファイル、フォーマット変換テーブルファイル、状態遷移変換テーブルファイルの仕様を記述する。

(1) ログデータ記録ファイル

ログデータ記録ファイルには、1つの通信ログデータまたはエラーログデータに対して表 10-2 の項目を1組として記録する。項目は、空白、タブ、カンマまたは改行で区切る。

表 10-2 ログデータ記録ファイルの構成

桁数	フィールド名	意味
可変長	イベント発生日時	(1)通信ログデータのイベント発生日時 ・ 発信時刻 (2)エラーログデータのイベント発生日時 ・ 発生時刻
可変長	イベント内容	(1)通信ログデータのイベント内容 ・ 発信元または発信先 IP アドレスまたは名称 ・ 接続状態 (2)エラーログデータのイベント内容 ・ メッセージ変換結果
可変長	付加情報	(1)通信ログデータの付加情報 ・ 送受信した EDI 標準メッセージ ・ 送受信した業務処理メッセージ

(2) コード変換テーブルファイル

コード変換テーブルファイルのレコードは、表 10-3 の項目から構成される可変長レコードデータである。各項目の間は、空白、タブまたはカンマで区切る。

表 10-3 コード変換テーブルファイルの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	属性値名称	コードが現す属性の意味
可変長	EDI 標準コード	標準コード体系で使用するコード値
可変長	既存システム固有コード	既存システムで使用するコード値

(3) フォーマット変換テーブルファイル

フォーマット変換テーブルファイルのレコードは、表 10-4 の項目から構成される可変長レコードデータである。各項目の間は、空白、タブまたはカンマで区切る。

表 10-4 フォーマット変換テーブルファイルの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	業務処理メッセージ内位置	業務処理メッセージにおけるデータ項目の先頭からの位置
可変長	業務処理メッセージ内属性名称	業務処理メッセージにおけるデータ項目の属性名称
可変長	業務処理メッセージ内桁数	業務処理メッセージにおけるデータ項目の桁数
可変長	EDI 標準メッセージ内セグメント名称	EDI 標準メッセージにおけるセグメントの名称
可変長	EDI 標準メッセージ内位置	EDI 標準メッセージにおけるデータ項目のセグメント先頭からの位置
可変長	EDI 標準メッセージ内属性名称	EDI 標準メッセージにおけるデータ項目の属性名称
可変長	EDI 標準メッセージ内必須 / 任意区分	EDI 標準メッセージにおけるデータ項目の必須 / 任意の区別

(4) 状態遷移変換テーブルファイル

状態遷移テーブルファイルの各レコードは、表 10-5 の項目から構成される可変長レコードデータである。各項目の間は、空白、タブまたはカンマで区切る。

表 10-5 状態遷移変換テーブルファイルの構成

桁数(バイト)	フィールド名	意味
可変長	発生イベント	イベントとなる入力メッセージの名称
可変長	出力メッセージ	出力するメッセージの内容
可変長	発生予定イベント	次に受信が予定されるメッセージの内容